

本資料は、6月15日の説明資料の差し替え版です。  
10月22日付「津波警報等の情報文の追加変更」及び  
11月15日付「解説資料の追記修正による差し替え」  
を反映しております。

平成24年6月15日  
気 象 庁

## 気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新について

気象庁防災情報 XML フォーマット情報提供ページ (<http://xml.kishou.go.jp/>) に掲載されている地震火山関連及び観測関連 XML に係る資料の一部について、更新を行いました。

地震火山関連の変更は、津波警報等及び噴火警報の改善に伴う電文の変更を反映したものです。津波警報等、噴火警報ともに新しい電文（津波警報等は移行措置用電文含む）は、平成24年12月に配信試験を開始し、平成25年3月に運用開始する予定ですが、その具体的な日程については、別途ご連絡いたします。

変更内容及び変更する資料一覧は以下のとおりです。

### ■地震火山関連

地震津波関連：津波警報改善に伴う津波警報等の情報文の変更・・・別紙1

火山関連：噴火警報の改善に伴う警報文の変更・・・・・・・・・・別紙2

地震火山関連 XML コード表の内容変更（見え消し）・・・・・・・・・・別紙3

地震火山関連 XML 電文解説資料（津波・噴火警報変更対応版）の  
変更内容（見え消し）・・・別紙4

変更する資料一覧表（○：変更あり、×：変更なし）

資料名	津波警報等	噴火警報
気象庁防災情報 XML フォーマット 表 1.1：XML 化対象電文	○	×
気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針 別紙1：辞書・スキーマバージョン管理表	○	×
気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針 別紙2：管理部・ヘッダ部の運用整理表	○	×

気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針 別紙 3 : UTF-8 依存文字利用状況	○	×
辞書	○	○
コード管理表	○	○
地震火山関連コード表	○	○
解説資料整理表	○	○
地震火山関連 XML 電文解説資料	○	○
サンプルデータ整理表	○	○
サンプルデータ	○	○
全内容出力スタイルシート整理表	○	○
全内容出力スタイルシート	○	○

■観測関連

観測関連 XML コード表の内容変更（見え消し） . . . . . 別紙 5

## 気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新について ～ 地震津波関連：津波警報改善に伴う津波警報等の情報文の変更 ～

気象庁では、「津波警報の発表基準等と情報文のあり方に関する提言」（平成 24 年 2 月 7 日）を受け、簡潔な表現、行動に結びつく表現、情報精度と発表タイミングを考慮した表現、重要事項が分かる表現を基本方針とした、津波警報等の情報文の気象庁防災情報 XML フォーマット形式での提供を平成 25 年 3 月（予定）から開始するにあたり、以下のとおり辞書等の修正を行います。

なお、運用開始の具体的な日程等は別途ご連絡いたします。

### 1. 辞書・スキーマの修正点について

#### (1) 辞書に以下の「とりうる値」を追加

- ・ jmx\_ib（ヘッダ部辞書）の“type.head”の子要素 InfoKindVersion に“1.0\_1”を追加。
- ・ jmx\_ib（ヘッダ部辞書）の“type.Information”の type 属性に“沖合の津波観測に関する情報”を追加。
- ・ jmx\_ib（ヘッダ部辞書）の“type.areas”の codeType 属性に“潮位観測点”コードを追加。
- ・ jmx\_ib（ヘッダ部辞書）の“type.area”の子要素 Code に code.PointTsunami を追加。

#### (2) 辞書の「意味」及び「解説」の修正

- ・ jmx\_seis（地震・津波分野辞書）の“type.FirstHeight”の子要素 ArrivalTime の意味及び解説を変更。
- ・ jmx\_seis（地震・津波分野辞書）の“type.MaxHeight”の子要素 DateTime の意味及び解説を変更。
- ・ jmx\_seis（地震・津波分野辞書）の“type.MaxHeight”の子要素 Condition の意味を変更。

### 2. バージョンについて

今回の修正に際して、スキーマのバージョン管理上は jmx\_ib、jmx\_seis のマイナーバージョンアップと位置づけ、具体的には以下の通りの対応とします。

- ・ スキーマのバージョンアップはありません。
- ・ 名前空間の変更は行いません。

### 3. 地震火山関連 XML コード表の変更について（別紙3）

新形式及び移行措置用電文の運用開始に際して、地震火山関連 XML コード表を更新します。

更新するコード表は以下のとおりです。新形式及び移行措置用電文は、使用する Code 及び Name が現在のものから大きく変わることから、現在使用しているコード表（運用開始前）と、平成 25 年 3 月以降の新情報電文に使用するコード表（運用開始後）とを、シートを分けて示します。運用開始後のコード表は、新情報の運用開始時に適用します。

また、具体的な変更点を別紙 3 に示します。

コード表名	シート番号	
	現在 (運用開始前まで)	新形式・移行措置用 (運用開始後)
TsunamiWarning コード表	13	14
CoastTsunami コード表	32	34
AdditionalCommentEarthquake コード表	61	62

### 4. 地震火山関連 XML 電文解説資料について（別紙4）

平成 25 年 3 月に運用開始予定の新しい津波に関連する情報等の解説資料は、「地震火山関連 XML 電文解説資料（津波・噴火警報変更対応版）」のとおりです。現行解説資料（平成 23 年 11 月版）からの変更箇所の見え消しを別紙 4 に示します。

なお、新形式電文とともに配信する移行措置用電文（提供期間は新情報の運用開始から 1 年以内の予定）については、「地震火山関連 XML 電文解説資料（津波・噴火警報変更対応版）」中の別冊部分「津波関連移行措置用 XML 電文解説資料」に示します。

また、新情報の提供に関わる運用上の変更点等については、気象庁ホームページの“津波警報の改善について”の“津波警報改善に伴う津波警報等の情報文の新しい形式”に掲載されている、“津波警報改善に伴う津波警報等の情報文の変更について（オンライン配信利用者用）”（以下 URL）もあわせてご覧ください。

※津波警報改善に伴う津波警報等の情報文の変更について（オンライン配信利

用者用)

[http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/tsunami\\_keihou\\_kaizen/denbun\\_henkou\\_online\\_bunsho.pdf](http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/tsunami_keihou_kaizen/denbun_henkou_online_bunsho.pdf)

## **5. サンプルデータの追加について**

新形式電文及び移行措置用電文のサンプルデータを追加しました。

## **6. 全内容出カスタイルシートの修正について**

全内容出カスタイルシートについて、現在の形式（移行措置用含む）及び新形式の電文に対応するように修正しました。

## **7. 移行措置用電文を利用する際の留意事項について（別紙1-1）**

移行措置用電文と新形式電文には差異があるため、移行措置用電文の利用にあたっての留意事項を別紙1-1に示します。地震火山関連 XML 電文解説資料と併せてご確認ください。

平成24年10月22日差替版

# 移行措置用XMLフォーマット電文 の利用にあたっての留意事項

平成24年6月  
気象庁地震火山部

移行措置用XML電文の利用にあたっては、情報内容には新形式電文と差異があることに留意する必要がある。具体的な差異は以下の通り。

番号	条件	移行措置用電文	新形式電文
①	大津波警報の新規発表または切り替えの場合	Code=52 (Name="大津波警報：発表")	Code=53 (Name="大津波警報：発表")
②	予想される津波の高さを定性的表現で発表する場合	MaxHeightなし (表現されない)	jmx_eb:TsunamiHeight/@description="巨大"、"高い"、""
③	予想される津波の高さに重要な変更がある場合	Conditionなし (表現されない)	Condition="重要"
④	新たに定義する固定付加文を使用する場合	Codeなし (Textには記載)	Code、Textとも記載
⑤	これまでの最大波の高さに重要な更新がある場合	Conditionなし (表現されない)	Condition="重要"
⑥	水位が上昇中の場合	jmx_eb:TsunamiHeight/@conditionなし (表現されない)	jmx_eb:TsunamiHeight/@condition="上昇中"
⑦	沖合の津波観測に関する情報において、高い津波を観測した沖合の観測点がある場合	Headline/Informationなし (表現されない)	Headline/Informationに高い津波を観測した沖合の観測点名とコードを記載
⑧	沖合の津波観測に関する情報における「津波予報区」(Area)の内容	Name="GPS波浪計" (Code=990)	Name、Codeとも空
⑨	沖合の津波観測に関する情報における特殊観測機器名の記載	Sensorなし (表現されない)	Sensorに"GPS波浪計"、"水圧計"等を記載
⑩	沖合の津波観測に関する情報における推定到達時刻の記載	ArrivalTimeFromとArrivalTimeToの両方に同じ時刻を記載	ArrivalTimeに記載
⑪	沖合の津波観測に関する情報におけるこれまでの最大波の推定到達時刻の記載	DateTimeなし (表現されない)	DateTimeに記載
⑫	沖合の津波観測に関する情報におけるこれまでの最大波の推定高さに重要な更新がある場合	Conditionなし (表現されない)	Condition="重要"
⑬	沖合の津波観測に関する情報におけるこれまでの最大波の推定高さが基準に達していない場合	Conditionなし (表現されない)	Condition="推定中"

番号	条件	移行措置用電文	新形式電文
⑭	沖合の津波観測に関する情報におけるこれまでの最大波の推定高さを定性的表現で発表する場合	jmx_eb:TsunamiHeightなし（表現されない）	jmx_eb:TsunamiHeight/@description="巨大"、“高い”、“”
⑮	沖合の津波観測に関する情報の「現在の津波警報・注意報の発表状況」(Forecast要素)	あり	なし

また、移行措置用電文と新形式電文に差異はないものの、現行形式と運用・解釈に差異があることに留意する必要がある。具体的な差異は以下の通り。

番号	条件	現行電文	移行措置用電文・新形式電文
⑯	第1波の到達予想時刻までに時間的な猶予がない場合	ArrivalTimeに代わってCondition="直ちに津波来襲と予測"を記載	ArrivalTimeとCondition="ただちに津波来襲と予測"を併記
⑰	予想される津波の高さの値が「10」の場合	jmx_eb:TsunamiHeight/@description="10m以上"	jmx_eb:TsunamiHeight/@description="10m"、“10m超"
⑱	第1波の高さ	必ずjmx_eb:TsunamiHeightまたはCondition("微弱"または"第1波識別不能")が出現	jmx_eb:TsunamiHeightは使用しない(Conditionは"第1波識別不能"の時のみ出現)
⑲	最大波の高さ	必ずjmx_eb:TsunamiHeightまたはCondition("微弱"または"今後最大波到達")が出現	必ずjmx_eb:TsunamiHeightまたはCondition("微弱"または"観測中")が出現
⑳	沖合の津波観測に関する情報における沿岸地域	GPS波浪計に対応した地域	津波予報区と同じ地域
㉑	マグニチュード(M)が8を超える巨大地震と推定される場合	想定されている最大規模のMを発表	jmx_eb:Magnitude/@description="M8を超える巨大地震"
㉒	震度速報における付加文(Comment要素)	なし	使用する場合がある

次ページから具体的な電文例により説明する。説明中の番号は上の表の番号に対応する。なお、現行電文から変更(運用・解釈の変更を含む)となる部分は赤字で、移行措置用電文と新電文で異なる部分は青字で表示する。

# 1. 津波警報・注意報・予報(1)

<移行措置用XML電文>

<新XML電文>

```
<Forecast>
. . . . .
<Item>
<Area><Name>岩手県</Name><Code>210</Code></Area>
<Category>
<Kind><Name>大津波警報：発表</Name><Code>52</Code></Kind>
<LastKind><Name>津波なし</Name><Code>00</Code></LastKind>
</Category>
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:50:00+09:00</ArrivalTime>
<Condition>ただちに津波来襲と予測</Condition>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<jmx_ob:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明" description="巨大">NaN</jmx_ob:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
</Item>
```

①“大津波警報：発表”のとき、Codeは52(大津波警報)とする。

②予想される津波の高さが定性的表現となる場合はMaxHeightなしとする。

⑬到達予想時刻まで猶予がない場合、ArrivalTimeとConditionを併記する。

```
<Forecast>
. . . . .
<Item>
<Area><Name>岩手県</Name><Code>210</Code></Area>
<Category>
<Kind><Name>大津波警報：発表</Name><Code>53</Code></Kind>
<LastKind><Name>津波なし</Name><Code>00</Code></LastKind>
</Category>
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:50:00+09:00</ArrivalTime>
<Condition>ただちに津波来襲と予測</Condition>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<jmx_ob:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明" description="巨大">NaN</jmx_ob:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
</Item>
```

- ① 津波警報等の種類が大津波警報の新規発表または切り替えを表す“大津波警報：発表”のとき、Codeは53(大津波警報：発表)の代わりに52(大津波警報)を使用する。
- ② 予想される津波の高さを“巨大”等の定性的表現で発表する場合、MaxHeightなしとする。なお、MaxHeightは津波の減衰に伴う切り替えや解除を行った場合にも出現しないので、MaxHeightの有無だけで高さが定性的表現かどうかを判断することは避けること。
- ⑬ 第1波の到達予想時刻までに時間的な猶予がない場合、ArrivalTimeに加えてConditionが出現し“ただちに津波来襲と予測”を記載する(現行電文ではArrivalTimeは記載していない)。

# 1. 津波警報・注意報・予報(2)

<移行措置用XML電文>

```
<Forecast>
. . . . .
<MaxHeight>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="10m超"
">10</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

③「重要」を記載するConditionは使用しない。

①「予想される津波の高さの値が「10」の場合、descriptionは「10m」または「10m超」となる。

<新XML電文>

```
<Forecast>
. . . . .
<MaxHeight>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="10m超"
">10</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震"
">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

②「M8を超える巨大地震」のとき、descriptionに「M8を超える巨大地震」と記載する。

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震"
">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

③ 予想される津波の高さの重要な更新を表す「重要」を記載するConditionは使用しない。

① 予想される津波の高さを表すjmx\_eb:TsunamiHeightの値が「10」の場合、description属性は「10m」、「10m超」の2階級のどちらかとなる（現行電文では「10m以上」の1階級のみ）。

② 「M8を超える巨大地震」のとき、jmx\_eb:Magnitudeのdescription属性に「M8を超える巨大地震」と記載し、値をNaNとする（現行電文では値がNaNとなるのはdescription属性が「M不明」となる場合のみ）。

# 1. 津波警報・注意報・予報(3)

<移行措置用XML電文>

<WarningComment codeType="固定付加文">

<Text><大津波警報>

大きな津波が襲い甚大な被害が発生します。  
沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。  
津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

<津波警報>

津波による被害が発生します。  
沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。  
津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

<津波注意報>

海の中や海岸付近は危険です。  
海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。  
潮の流れが速い状態が続きますので、注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないようにしてください。

<津波予報(若干の海面変動)>

若干の海面変動が予想されますが、被害の心配はありません。

警報が発表された沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。

到達予想時刻は、予報区のなかで最も早く津波が到達する時刻です。場所によっては、この時刻よりもかなり遅れて津波が襲ってくる場合があります。

到達予想時刻から津波が最も高くなるまでに数時間以上かかる場合がありますので、観測された津波の高さにかかわらず、警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

場所によっては津波の高さが「予想される津波の高さ」より高くなる可能性があります。

</Text>

<Code>~~0121 0122 0123 0124 0131 0132~~</Code>

</WarningComment>

④新たに定義する付加文コードは使用しない。

<新XML電文>

<WarningComment codeType="固定付加文">

<Text><大津波警報>

大きな津波が襲い甚大な被害が発生します。  
沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。  
津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

<津波警報>

津波による被害が発生します。  
沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。  
津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

<津波注意報>

海の中や海岸付近は危険です。  
海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。  
潮の流れが速い状態が続きますので、注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないようにしてください。

<津波予報(若干の海面変動)>

若干の海面変動が予想されますが、被害の心配はありません。

警報が発表された沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。

到達予想時刻は、予報区のなかで最も早く津波が到達する時刻です。場所によっては、この時刻よりもかなり遅れて津波が襲ってくる場合があります。

到達予想時刻から津波が最も高くなるまでに数時間以上かかる場合がありますので、観測された津波の高さにかかわらず、警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。

場所によっては津波の高さが「予想される津波の高さ」より高くなる可能性があります。

</Text>

<Code>0121 0122 0123 0124 0131 0132</Code>

</WarningComment>

④ 新たに定義する固定付加文コード(0121~0124、0131、0132、0141~0149)は使用しない(結果としてCodeが空要素になる場合もある)。ただしTextには新たに定義された固定付加文を記載する。

## 2. 津波情報(1)

<移行措置用XML電文>

```
<Forecast>
. . . . .
<Item>
<Area><Name>岩手県</Name><Code>210</Code></Area>
<Category>
<Kind><Name>大津波警報：発表</Name><Code>52</Code></Kind>
<LastKind><Name>津波なし</Name><Code>00</Code></LastKind>
</Category>
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:50:00+09:00</ArrivalTime>
<Condition>ただちに津波来襲と予測</Condition>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<jmx_ob:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明" description="巨大">NaN</jmx_ob:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
</Item>
```

①“大津波警報：発表”のとき、Codeは52(大津波警報)とする。

⑩到達予想時刻まで猶予がない場合、ArrivalTimeとConditionを併記する。

②予想される津波の高さが定性的表現となる場合はMaxHeightなしとする。

<新XML電文>

```
<Forecast>
. . . . .
<Item>
<Area><Name>岩手県</Name><Code>210</Code></Area>
<Category>
<Kind><Name>大津波警報：発表</Name><Code>53</Code></Kind>
<LastKind><Name>津波なし</Name><Code>00</Code></LastKind>
</Category>
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:50:00+09:00</ArrivalTime>
<Condition>ただちに津波来襲と予測</Condition>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<jmx_ob:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明" description="巨大">NaN</jmx_ob:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
</Item>
```

- ① 津波警報等の種類が大津波警報の新規発表または切り替えを表す“大津波警報：発表”のとき、Codeは53(大津波警報：発表)の代わりに52(大津波警報)を使用する。
- ② 予想される津波の高さを“巨大”等の定性的表現で発表する場合、MaxHeightなしとする。なお、MaxHeightは津波の減衰に伴う切り替えや解除を行った場合にも出現しないので、MaxHeightの有無だけで高さが定性的表現かどうかを判断することは避けること。
- ⑩ 第1波の到達予想時刻までに時間的な猶予がない場合、ArrivalTimeに加えてConditionが出現し“ただちに津波来襲と予測”を記載する(現行電文ではArrivalTimeは記載していない)。

## 2. 津波情報(2)

<移行措置用XML電文>

```
<Forecast>
. . . . .
<MaxHeight>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="10m超"
">10</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

③“重要”を記載する  
Conditionは使用しない。

①7 予想される津波の高さ  
の値が「10」の場合、  
descriptionは“10m”また  
は“10m超”となる。

```
<Observation>
. . . . .
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:46:00+09:00</ArrivalTime>
<Initial>引き</Initial>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="第1波の高さ" unit="m" description="0.2m"
">0.2</jmx_eb:TsunamiHeight>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<Condition>観測中</Condition>
</MaxHeight>
```

①8 第1波の高さは記載し  
ない。

①9 最大波の高さが基準  
未満の場合、Condition  
に“観測中”と記載する。

<新XML電文>

```
<Forecast>
. . . . .
<MaxHeight>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="10m超"
">10</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

```
<Observation>
. . . . .
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:46:00+09:00</ArrivalTime>
<Initial>引き</Initial>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="第1波の高さ" unit="m" description="0.2m"
">0.2</jmx_eb:TsunamiHeight>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<Condition>観測中</Condition>
</MaxHeight>
```

③ 予想される津波の高さの重要な更新を表す“重要”を記載するConditionは使用しない。

①7 予想される津波の高さを表すjmx\_eb:TsunamiHeightの値が「10」の場合、description属性は“10m”、“10m超”の2階級のどちらかとなる（現行電文では“10m以上”の1階級のみ）。

①8 第1波の高さを表すjmx\_eb:TsunamiHeightは記載しない（第1波の高さは発表しない）。

①9 最大波の高さが基準未満の場合、jmx\_eb:TsunamiHeightに代わってConditionが出現し、“観測中”と記載する。

## 2. 津波情報(3)

<移行措置用XML電文>

```
<Observation>
. . . . .
<MaxHeight>
<DateTime>2011-03-11T14:56:00+09:00</DateTime>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m" condition="上昇中"
description="3.2 m">3.2</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>追加</Revise>
</MaxHeight>
```

⑤「重要」を記載する  
Conditionは使用しない。

⑥「上昇中」を記載する  
condition属性は使用しない。

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震"
">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

⑦「M8を超える巨大地震」のとき、descriptionに  
「M8を超える巨大地震」と記載する。

```
<WarningComment codeType="固定付加文">
<Text>津波による潮位変化が観測されてから最大波が観測
ことがあります。
```

場所によっては、観測した津波の高さよりさらに大きな津波が到達しているおそれがあります。

今後、津波の高さは更に高くなることも考えられます。</Text>

```
<Code>01140111 0112</Code>
</WarningComment>
```

④新たに定義する付加  
文コードは使用しない。

<新XML電文>

```
<Observation>
. . . . .
<MaxHeight>
<DateTime>2011-03-11T14:56:00+09:00</DateTime>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m" condition="上昇中"
description="3.2 m">3.2</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>追加</Revise>
</MaxHeight>
```

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震"
">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

```
<WarningComment codeType="固定付加文">
<Text>津波による潮位変化が観測されてから最大波が観測されるまでに数時間以上かかる
ことがあります。
```

場所によっては、観測した津波の高さよりさらに大きな津波が到達しているおそれがあります。

今後、津波の高さは更に高くなることも考えられます。</Text>

```
<Code>0114 0111 0112</Code>
</WarningComment>
```

④ 新たに定義する固定付加文コード(0114)は使用しない(結果としてCodeが空要素になる場合もある)。ただしTextには新たに定義された固定付加文を記載する。

⑤ これまでの最大波の高さの重要な更新を表す「重要」を記載するConditionは使用しない。

⑥ 水位が上昇中であることを表す「上昇中」を記載するjmx\_eb:TsunamiHeightのcondition属性は使用しない。

⑦ 「M8を超える巨大地震」のとき、jmx\_eb:Magnitudeのdescription属性に「M8を超える巨大地震」と記載し、値をNaNとする(現行電文では値がNaNとなるのはdescription属性が「M不明」となる場合のみ)。

### 3. 沖合の津波観測に関する情報(1)

<移行措置用XML電文>

```
<Headline>
<Text>高い津波を沖合で観測しました。</Text>
<Information type="沖合の津波観測に関する情報">
<Item>
<Kind><Name>沖合の津波観測に関する情報</Name></Kind>
<Area codeType="潮位観測点">
<Area><Name>岩手沖90km</Name><Code>01600</Code></Area>
</Area>
</Item>
</Information>
</Headline>
```

⑦高い津波を観測した沖合の観測点を記載するHeadline/Informationは使用しない。

<新XML電文>

```
<Headline>
<Text>高い津波を沖合で観測しました。</Text>
<Information type="沖合の津波観測に関する情報">
<Item>
<Kind><Name>沖合の津波観測に関する情報</Name></Kind>
<Area codeType="潮位観測点">
<Area><Name>岩手沖90km</Name><Code>01609</Code></Area>
</Area>
</Item>
</Information>
</Headline>
```

⑧現行の「津波情報」に合わせて「GPS波浪計」(Code:990)を記載する。

```
<Observation>
. . . . .
<Item>
<Area><Name>GPS波浪計</Name><Code>990</Code></Area>
<Station><Name>岩手釜石沖</Name><Code>21090</Code>
<Sensor><Name>GPS波浪計</Sensor>
```

```
<Observation>
. . . . .
<Item>
<Area><Name>GPS波浪計</Name><Code>990</Code></Area>
<Station><Name>岩手釜石沖</Name><Code>21090</Code>
<Sensor>GPS波浪計</Sensor>
```

⑨特殊観測機器名を記載するSensorは使用しない。

⑦ 高い津波を観測した沖合の観測点を記載するHeadline/Informationは使用しない。

⑧ 現行の「津波情報」では、沿岸の津波観測点との区別のために「津波予報区」(Area)に「GPS波浪計」(Code:990)を記載しているため、移行措置用電文においても形式的に記載する(新設の「沖合の津波観測に関する情報」には記載しない)。

⑨ 特殊観測機器名(「GPS波浪計」、「水圧計」等)を記載するSensorは使用しない。

### 3. 沖合の津波観測に関する情報(2)

<移行措置用XML電文>

```
<Observation>
. . . . .
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:46:00+09:00</ArrivalTime>
<Initial>引き</Initial>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="第1波の高さ" unit="m" description="0.2m"
">0.2</jmx_eb:TsunamiHeight>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<Condition>観測中</Condition>
</MaxHeight>
```

⑱ 第1波の高さは記載しない。

⑲ 最大波の高さが基準未満の場合、Conditionに"観測中"と記載する。

<新XML電文>

```
<Observation>
. . . . .
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:46:00+09:00</ArrivalTime>
<Initial>引き</Initial>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="第1波の高さ" unit="m" description="0.2m"
">0.2</jmx_eb:TsunamiHeight>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<Condition>観測中</Condition>
</MaxHeight>
```

```
<Observation>
. . . . .
<MaxHeight>
<DateTime>2011-03-11T14:52:00+09:00</DateTime>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m" condition="上昇中"
description="0.5m">0.5</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

⑤ "重要"を記載するConditionは使用しない。

⑥ "上昇中"を記載するcondition属性は使用しない。

```
<Observation>
. . . . .
<MaxHeight>
<DateTime>2011-03-11T14:52:00+09:00</DateTime>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m" condition="上昇中"
description="0.5m">0.5</jmx_eb:TsunamiHeight>
<Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

⑤ これまでの最大波の高さの重要な更新を表す"重要"を記載するConditionは使用しない。

⑥ 水位が上昇中であることを表す"上昇中"を記載するjmx\_eb:TsunamiHeightのcondition属性は使用しない。

⑱ 第1波の高さを表すjmx\_eb:TsunamiHeightは記載しない(第1波の高さは発表しない)。

⑲ 最大波の高さが基準未満の場合、jmx\_eb:TsunamiHeightに代わってConditionが出現し、"観測中"と記載する。

### 3. 沖合の津波観測に関する情報(3)

<移行措置用XML電文>

```
<Estimation>
<CodeDefine>
<Type xpath="Item/Area/Code">沿岸地域</Type>
</CodeDefine>
<Item>
<Area><Name>岩手県</Name><Code>210</Code></Area>
<FirstHeight>
<ArrivalTimeFrom>2011-03-11T14:55:00+09:00</ArrivalTimeFrom>
<ArrivalTimeTo>2011-03-11T14:55:00+09:00</ArrivalTimeTo>
<Condition>早いところでは既に津波到達と推定</Condition>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<DateTime>2011-03-11T15:15:02+09:00</DateTime>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明"
description="巨大">NaN</jmx_eb:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
</Item>
</Estimation>
```

⑳ 沿岸地域を津波予報区と同じ地域に変更。

⑩ ArrivalTimeFromとArrivalTimeToに同じ時刻を記載する。

⑪ MaxHeightの子要素DateTimeは使用しない。

⑫ MaxHeightの子要素Condition(重要)は使用しない。

⑭ 推定される津波の高さが定性的表現となる場合はjmx\_eb:TsunamiHeightなしとする。

<新XML電文>

```
<Estimation>
<CodeDefine>
<Type xpath="Item/Area/Code">沿岸地域</Type>
</CodeDefine>
<Item>
<Area><Name>岩手県</Name><Code>210</Code></Area>
<FirstHeight>
<ArrivalTime>2011-03-11T14:55:00+09:00</ArrivalTime>
<Condition>早いところでは既に津波到達と推定</Condition>
</FirstHeight>
<MaxHeight>
<DateTime>2011-03-11T15:15:02+09:00</DateTime>
<Condition>重要</Condition>
<jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明"
description="巨大">NaN</jmx_eb:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
</Item>
</Estimation>
```

- ⑩ 津波の推定値(Estimation)において、現行の「津波情報」フォーマットではArrivalTimeFromとArrivalTimeToを用いて推定到達時刻に幅を持たせた表現としているため、移行措置用電文ではArrivalTimeは使用せず、ArrivalTimeFromとArrivalTimeToの両方に同じ時刻を記載する。
- ⑪ 津波の推定値(Estimation)において、MaxHeightの子要素DateTime(これまでの最大波の推定到達時刻)は使用しない。
- ⑫ 津波の推定値(Estimation)において、MaxHeightの子要素Condition(“重要”を記載する)は使用しない。
- ⑭ 津波の推定値(Estimation)において、推定される津波の高さを“巨大”等の定性的表現で発表する場合、MaxHeightの子要素jmx\_eb:TsunamiHeightなしとする(結果としてMaxHeightが空要素になる場合もある)。
- ⑳ 津波の推定値(Estimation)において、沿岸地域を現行電文のGPS波浪計に対応した地域から、津波予報区と同じ地域に変更する(Codeも津波予報区で使用している番号と同じ)。

### 3. 沖合の津波観測に関する情報(4)

<移行措置用XML電文>

```
<Estimation>
. . . . .
<MaxHeight>
<Condition>推定中</Condition>
</MaxHeight>
```

⑬MaxHeightの子要素Condition(推定中)は使用しない。

```
<Forecast>
. . . . .
</Forecast>
```

⑮Forecast要素を記載する。

⑲「M8を超える巨大地震」のとき、descriptionに「M8を超える巨大地震」と記載する。

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

```
<WarningComment codeType="固定付加文">
<Text>沖合での観測値であり、沿岸では津波はさらに高くなります。</Text>
<Code>0115</Code>
</WarningComment>
```

④新たに定義する付加文コードは使用しない。

<新XML電文>

```
<Estimation>
. . . . .
<MaxHeight>
<Condition>推定中</Condition>
</MaxHeight>
```

```
<Forecast>
. . . . .
</Forecast>
```

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

```
<WarningComment codeType="固定付加文">
<Text>沖合での観測値であり、沿岸では津波はさらに高くなります。</Text>
<Code>0115</Code>
</WarningComment>
```

- ④ 新たに定義する固定付加文コード(0115)は使用しない(結果としてCodeが空要素になる場合もある)。ただしTextには新たに定義された固定付加文を記載する。
- ⑬ 津波の推定値(Estimation)において、MaxHeightの子要素Condition(“推定中”を記載する)は使用しない(結果としてMaxHeightが空要素になる場合もある)。
- ⑮ 移行措置用電文は現行の「津波情報」のフォーマットにより配信するため、「津波情報」に記載している「津波警報・注意報の発表状況」(過去最新の津波警報・注意報の内容)を表すForecast要素を記載する(新設の「沖合の津波観測に関する情報」には記載しない)。
- ⑲ 「M8を超える巨大地震」のとき、jmx\_eb:Magnitudeのdescription属性に「M8を超える巨大地震」と記載し、値をNaNとする(現行電文では値がNaNとなるのはdescription属性が「M不明」となる場合のみ)。

# (参考)地震情報等の新XML電文

## ■ 震度速報

※移行措置用XML電文なし

<新XML電文>

```
<Comments>  
<ForecastComment codeType="固定付加文">  
<Text>今後の情報に注意してください。</Text>  
<Code>0217</Code>  
</ForecastComment>  
</Comments>
```

②震度速報で付加文を使用する場合があります。

② 津波への警戒の呼び掛け等のため、震度速報で付加文を使用する場合があります(現行電文では使用していない)。

## ■ 震源に関する情報、震源・震度に関する情報

※移行措置用XML電文なし

<新XML電文>

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震">  
>NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

①「M8を超える巨大地震」のとき、descriptionに「M8を超える巨大地震」と記載する。

① 「M8を超える巨大地震」のとき、jmx\_eb:Magnitudeのdescription属性に「M8を超える巨大地震」と記載し、値をNaNとする(現行電文では値がNaNとなるのはdescription属性が「M不明」となる場合のみ)。

## 気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新について ～ 火山関連：噴火警報改善に伴う警報文の変更 ～

気象庁では、噴火に伴って短時間で火口周辺や居住地域に到達し、生命に危険が及ぶ火山現象（大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流等）の発生やその拡大が予想される場合に、警戒が必要な範囲（影響範囲）を付して噴火警報を発表します。警報文には、警戒が必要な範囲（影響範囲）に含まれる市町村名を記載し、警戒が必要な範囲に居住地域が含まれる場合は「噴火警報（居住地域）」、含まれない場合は「噴火警報（火口周辺）」として発表しています。

しかし、現在の噴火警報では、警戒が必要な範囲に居住地域が含まれるか否かにより、市町村ごとに必要な防災対応が異なることを伝えることができないことから、改善のための検討を行いました。

今般、この検討結果を踏まえ、噴火警報・予報の情報文において、現在の“噴火警報・予報（対象市町村等）”で噴火警報・予報の対象となる予報区（市町村）を示すことに加え、新たに“噴火警報・予報（対象市町村の防災対応等）”を追加して、予報区（市町村）を具体的な防災対応ごとに区分するように電文を変更することとし、この運用を平成25年3月（予定）から開始するにあたり、以下のとおり辞書等の修正を行います。

なお、運用開始の具体的な日程等は別途ご連絡いたします。

### 1. 辞書の修正点について

#### (ア) 辞書に以下の「とりうる値」を追加

- ・ jmx\_ib（ヘッダ部辞書）の“type.Information”に“噴火警報・予報（対象市町村の防災対応等）”を追加。
- ・ jmx\_volc（火山分野辞書）の“type.volcanoInfo”に“噴火警報・予報（対象市町村の防災対応等）”を追加。

### 2. バージョンについて

今回の修正に際して、スキーマのバージョン管理上は jmx\_ib、jmx\_volc のマイナーバージョンアップと位置づけ、具体的には以下の通りの対応とします。

- ・ スキーマのバージョンアップはありません。
- ・ 名前空間の変更は行いません。

### 3. 地震火山関連コード表の修正について（別紙3）

新しい形式での情報発表に際し、地震火山関連XMLコード表のシート81（VolcanicWarningコード表）のCode及びNameを追加します。具体的な変更点を別紙3に示します。この変更は、新情報の運用開始時に適用します。

### 4. 地震火山関連 XML 電文解説資料について（別紙4）

平成 25 年 3 月に運用開始予定の新しい形式の噴火警報に関する解説資料は、「地震火山関連 XML 電文解説資料（津波・噴火警報変更対応版）」のとおりです。現行解説資料（平成 23 年 11 月版）からの変更箇所の見え消しを別紙4に示します。

また、新しい情報の提供に関わる運用上の変更点等については、気象庁ホームページに掲載している、報道発表資料「噴火警報の改善に伴う警報文の変更及びその運用開始時期について」（以下 URL）もあわせてご覧ください。

※噴火警報の改善に伴う警報文の変更及びその運用開始時期について  
[http://www.jma.go.jp/jma/press/1206/13a/funka\\_keihou\\_kaizen2012.html](http://www.jma.go.jp/jma/press/1206/13a/funka_keihou_kaizen2012.html)

### 5. サンプルデータの追加等について

新形式電文のサンプルデータを追加しました。

また、以下のサンプルデータの記載に誤りがありましたので修正しました。

#### ■ 70\_43-46\_02\_101202\_04kazanjyohou1.xml

噴火警報の運用に鑑みて正しくない記述であったため、<Information>及び<VolcanoInfo>（ともに@type=”対象市町村等”）における、霧島市の<LastKind>を修正。

誤： <Name>火口周辺警報</Name><Code>02</Code>

正： <Name>噴火予報</Name><Code>05</Code>

#### ■ 70\_43-46\_02\_101202\_07kazanjyohou1.xml

①<Title>に記載された噴火警報の種類に誤りを修正。

誤： <Name>火口周辺警報</Name><Code>02</Code>

正： <Name>噴火予報</Name><Code>05</Code>

②噴火警報の運用に鑑みて正しくない記述であったため、<Information>及び<VolcanoInfo>（ともに@type=”対象市町村等”）における、霧島市

の<LastKind>を修正。

誤： <Name>火口周辺警報</Name><Code>02</Code>

正： <Name>噴火予報</Name><Code>05</Code>

■ 70\_43-46\_02\_101202\_08kazanjyohou1.xml

<Title>に記載された噴火警報の種類に誤りを修正。

誤： <Title>火山名 桜島 噴火警報（居住地域）</Title>

正： <Title>火山名 桜島 噴火警報（火口周辺）</Title>

## 6. 全内容出力スタイルシートの修正について

全内容出力スタイルシートについて、現在の形式及び新形式の電文に対応するように修正しました。

地震火山関連 XML コード表の変更内容（見え消し）

- ・ 一覧表
- ・ シート 14 TsunamiWarning コード表
- ・ シート 34 CoastTsunami コード表
- ・ シート 62 AdditionalCommentEarthquake コード表
- ・ シート 81 VolcanicWarning コード表

エクセルシート一覧

シート	コード表名	コード種別
11	EarthquakeWarning コード表	“警報等情報要素／緊急地震速報”
12	EarthquakeForecast コード表	“緊急地震速報”
13	TsunamiWarning コード表	“警報等情報要素／津波警報・注意報・予報”
14	TsunamiWarning コード表 ※	“警報等情報要素／津波警報・注意報・予報”
21	AreaForecastEEW コード表	“緊急地震速報／地方予報区”
22	AreaForecastLocalEEW コード表	“緊急地震速報／府県予報区”
23	AreaInformationPrefectureEarthquake コード表	“地震情報／都道府県等”
24	AreaForecastLocalE・AreaInformationCity・PointSeismicIntensity コード表	“地震情報／細分区域” “気象・地震・火山情報／市町村等” “震度観測点”
31	AreaTsunami コード表	“津波予報区”
32	CoastTsunami コード表	“沿岸地域”
33	PointTsunami コード表	“潮位観測点”
34	CoastTsunami コード表 ※	“沿岸地域”
41	AreaEpicenter コード表	“震央地名”
42	AreaEpicenterAbbreviation コード表	“短縮用震央地名”
43	AreaEpicenterDetail コード表	“詳細震央地名”
44	AreaEpicenterSuppliment コード表	“震央補助”
51	TokaiInformation コード表	“東海関連情報番号”
61	AdditionalCommentEarthquake コード表	“固定付加文”
62	AdditionalCommentEarthquake コード表 ※	“固定付加文”
81	VolcanicWarning コード表	“警報等情報要素／噴火警報・予報等”
82	PointVolcano コード表	“火山名”

(注1)区域や観測点等については、今後の市町村合併や観測点の移設・新規情報発表開始等により、変更の可能性がある。

(注2)「ふりがな」については、区域や地点を読み上げる際の利便を考慮して、気象庁で用いているふりがなを参考として付しているものである。また、気象庁が発信する電文中にふりがなそのものが出現することは無い。

(注3)※を付したコード表(シート14、34、62)は、平成25年3月運用開始予定の新しい津波警報等の電文(新形式及び移行措置用)で使用されるものである。平成25年3月の運用開始前までは、それぞれ現行のコード表(シート13、32、61)を使用し、運用開始以降は現行コード表(シート13、32、61)は使用せず、※を付したコード表(シート14、34、62)を使用することになる。

**【シート14】見え消しは、シート13からの変更点です。**

**TsunamiWarning コード表**

(種別:“警報等情報要素／津波警報・注意報・予報”)

※このTsunamiWarningコード表は、平成25年3月運用開始予定の新しい津波警報等の電文(新形式及び移行措置用)で使用する。(運用開始前は、シート13を使用。)

TsunamiWarning		
Code	Name	備考
00	津波なし	
50	津波警報解除	大津波警報または津波警報の解除
51	津波の津波警報	
52	大津波警報大津波の津波警報	
53	大津波警報:発表	大津波警報の新規発表または切替(移行措置用電文のCodeIには“52”を記載する)
60	津波注意報解除	
62	津波注意報	
71	津波予報(若干の海面変動)	
72	津波予報(若干の海面変動)	津波注意報解除、津波予報(若干の海面変動)への切替
73	津波予報(若干の海面変動)	大津波警報または津波警報の解除、津波予報(若干の海面変動)への切替

**【シート34】 見え消しは、シート32からの変更点です。**

**CoastTsunami コード表**  
(種別:“沿岸地域”)

※このCoastTsunamiコード表は、平成25年3月運用開始予定の新しい津波警報等の電文(新形式及び移行措置用)で使用する。(運用開始前は、シート32を使用。)

沿岸地域		
Code	Name	ふりがな
100	北海道太平洋沿岸東部	ほっかいどうたいへいようえんがんとうぶ
101	北海道太平洋沿岸中部	ほっかいどうたいへいようえんがんちゅうぶ
102	北海道太平洋沿岸西部	ほっかいどうたいへいようえんがんせいぶ
110	北海道日本海沿岸北部	ほっかいどうにほんかいえんがんほくぶ
111	北海道日本海沿岸南部	ほっかいどうにほんかいえんがんなんぶ
120	オホーツク海沿岸	おほ一つくかいえんがん
191	北海道太平洋沿岸	ほっかいどうたいへいようえんがん
192	北海道日本海沿岸	ほっかいどうにほんかいえんがん
193	オホーツク海沿岸	おほ一つくかいえんがん
200	青森県日本海沿岸	あおもりけんにほんかいえんがん
201	青森県太平洋沿岸	あおもりけんたいへいようえんがん
202	陸奥湾	むつわん
210	岩手県	いわてけん
220	宮城県	みやぎけん
230	秋田県	あきたけん
240	山形県	やまがたけん
250	福島県	ふくしまけん
281	青森県	あおもりけん
291	東北地方太平洋沿岸	とうほくちほうたいへいようえんがん
292	東北地方日本海沿岸	とうほくちほうにほんかいえんがん
300	茨城県	いばらきけん
310	千葉県九十九里・外房	ちばけんくじゅうくりそとぼう
311	千葉県内房	ちばけんうちぼう
312	東京湾内湾	とうきょうわんないわん
320	伊豆諸島	いずしょとう
321	小笠原諸島	おがさわらしょとう
330	相模湾・三浦半島	さがみわんみうらはんとう
340	新潟県上中下越	にいがたけんじょうちゅうかえつ
341	佐渡	さど
350	富山県	とやまけん
360	石川県能登	いしかわけんのと
361	石川県加賀	いしかわけんかが
370	福井県	ふくいけん
380	静岡県	しずおかけん
390	愛知県外海	あいちけんそとうみ
391	伊勢・三河湾	いせみかわわん
400	三重県南部	みえけんなんぶ
481	千葉県	ちばけん
482	神奈川県	かながわけん
483	新潟県	にいがたけん
484	石川県	いしかわけん
485	愛知県	あいちけん
486	三重県	みえけん
491	関東地方	かんとうちほう
492	伊豆・小笠原諸島	いずおがさわらしょとう
493	北陸地方	ほくりくちほう
494	東海地方	とうかいちほう
500	京都府	きょうとふ
510	大阪府	おおさかふ
520	兵庫県北部	ひょうごけんほくぶ
521	兵庫県瀬戸内海沿岸	ひょうごけんせとないかいえんがん
522	淡路島南部	あわじしまなんぶ
530	和歌山県	わかやまけん
540	鳥取県	とっとりけん

**【シート34】 見え消しは、シート32からの変更点です。**

**CoastTsunami コード表**  
(種別:“沿岸地域”)

※このCoastTsunamiコード表は、平成25年3月運用開始予定の新しい津波警報等の電文(新形式及び移行措置用)で使用する。(運用開始前は、シート32を使用。)

沿岸地域		
Code	Name	ふりがな
550	島根県出雲・石見	しまねけんいずもいわみ
551	隠岐	おき
560	岡山県	おかやまけん
570	広島県	ひろしまけん
580	徳島県	とくしまけん
590	香川県	かがわけん
600	愛媛県宇和海沿岸	えひめけんうわかいえんがん
601	愛媛県瀬戸内海沿岸	えひめけんせとないかいえんがん
610	高知県	こうちけん
681	兵庫県	ひょうごけん
682	島根県	しまねけん
683	愛媛県	えひめけん
691	近畿四国太平洋沿岸	きんきしこくたいへいようえんがん
692	近畿中国日本海沿岸	きんきちゅうごくにほんかいえんがん
693	瀬戸内海沿岸	せとないかいえんがん
700	山口県日本海沿岸	やまぐちけんにほんかいえんがん
701	山口県瀬戸内海沿岸	やまぐちけんせとないかいえんがん
710	福岡県瀬戸内海沿岸	ふくおかけんせとないかいえんがん
711	福岡県日本海沿岸	ふくおかけんにほんかいえんがん
712	有明・八代海	ありあけやつしろかい
720	佐賀県北部	さがけんほくぶ
730	長崎県西方	ながさきけんせいほう
731	壱岐・対馬	いきつしま
740	熊本県天草灘沿岸	くまもとけんあまくさなだえんがん
750	大分県瀬戸内海沿岸	おおいたけんせとないかいえんがん
751	大分県豊後水道沿岸	おおいたけんぶんごすいどうえんがん
760	宮崎県	みやざきけん
770	鹿児島県東部	かごしまけんとうぶ
771	種子島・屋久島地方	たねがしまやくしまちほう
772	奄美群島・トカラ列島	あまみぐんとうとかられっとう
773	鹿児島県西部	かごしまけんせいぶ
781	山口県	やまぐちけん
782	福岡県	ふくおかけん
783	佐賀県	さがけん
784	長崎県	ながさきけん
785	熊本県	くまもとけん
786	大分県	おおいたけん
787	鹿児島県	かごしまけん
791	九州地方東部	きゅうしゅうちほうとうぶ
792	九州地方西部	きゅうしゅうちほうせいぶ
793	薩南諸島	さつなんしよとう
800	沖縄本島地方	おきなわほんとうちほう
801	大東島地方	だいとうじまちほう
802	宮古島・八重山地方	みやこじまやえやまちほう
891	沖縄県地方	おきなわけんちほう
20090	青森深浦付近	あおもりふかうらふきん
20190	青森八戸付近	あおもりはちのへふきん
21090	岩手釜石付近	いわてかまいしふきん
21091	岩手宮古付近	いわてみやこふきん
21092	岩手久慈付近	いわてくじふきん
22090	宮城金華山付近	みやぎきんかさんふきん
22091	気仙沼広田湾付近	けせんぬまひろたわんふきん
23090	秋田男鹿付近	あきたおがふきん
24090	山形酒田付近	やまがたさかたふきん

## 【シート34】 見え消しは、シート32からの変更点です。

### CoastTsunami コード表 (種別:“沿岸地域”)

※このCoastTsunamiコード表は、平成25年3月運用開始予定の新しい津波警報等の電文(新形式及び移行措置用)で使用する。(運用開始前は、シート32を使用。)

沿岸地域		
Code	Name	ふりがな
25090	福島小名浜付近	ふくしまおなはまふきん
38090	静岡御前崎付近	しずおかおまえざきふきん
40090	三重尾鷲付近	みえおわせふきん
53090	和歌山白浜付近	わかやましらはまふきん
58090	徳島海陽付近	とくしまかいようふきん
61090	高知足摺岬付近	こうちあしずりみさきふきん

**【シート62】見え消しは、シート61からの変更点です。**

**AdditionalCommentEarthquake コード表**  
(種別:“固定付加文”)

※このコード表は、平成25年3月運用開始予定の新しい津波警報等の電文(新形式及び移行措置用)で使用する。(運用開始前は、シート61を使用。)  
 ※移行措置用電文においては、0114, 0115, 0121, 0122, 0123, 0124, 0131, 0132, 0141, 0142, 0143, 0144, 0145, 0146, 0147, 0148, 0149のCodeは記載せず、Textのみ記載する。

固定付加文	
Code	Text
0101	今後若干の海面変動があるかもしれません。
0102	今後若干の海面変動があるかもしれませんが、被害の心配はありません。
0103	今後もしばらく海面変動が続くと思われます。
0104	今後もしばらく海面変動が続くと思われますので、海水浴や磯釣り等を行う際は注意してください。
0105	今後もしばらく海面変動が続くと思われますので、磯釣り等を行う際は注意してください。
<del>0106</del>	<del>津波警報が発表されている沿岸では、直ちに安全な場所へ避難してください。</del>
0107	現在、大津波警報・津波警報・津波注意報を発表している沿岸はありません。
<del>0108</del>	<del>場所によっては津波の高さが「予想される津波の高さ」より高くなる可能性があります。</del>
0109	津波と満潮が重なると、津波はより高くなりますので一層厳重な警戒が必要です。
0110	津波と満潮が重なると、津波はより高くなりますので十分な注意が必要です。
0111	場所によっては、観測した津波の高さよりさらに大きな津波が到達していることが考えられますおそれがあります。
0112	今後、津波の高さは更に高くなることも考えられます。
0113	沖合での観測値をもとに津波が推定されている沿岸では、早いところでは、既に津波が到達していると推定されます。
0114	津波による潮位変化が観測されてから最大波が観測されるまでに数時間以上かかることがあります。
0115	沖合での観測値であり、沿岸では津波はさらに高くなります。
0121	＜大津波警報＞ 大きな津波が襲い甚大な被害が発生します。 沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
0122	＜津波警報＞ 津波による被害が発生します。 沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
0123	＜津波注意報＞ 海の中や海岸付近は危険です。 海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。 潮の流れが速い状態が続きますので、注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないようにしてください。
0124	＜津波予報(若干の海面変動)＞ 若干の海面変動が予想されますが、被害の心配はありません。
0131	警報が発表された沿岸部や川沿いにいる人はただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 到達予想時刻は、予報区のなかで最も早く津波が到達する時刻です。場所によっては、この時刻よりもかなり遅れて津波が襲ってくる場合があります。 到達予想時刻から津波が最も高くなるまでに数時間以上かかることがありますので、観測された津波の高さにかかわらず、警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
0132	場所によっては津波の高さが「予想される津波の高さ」より高くなる可能性があります。
0141	東日本大震災クラスの津波が来襲します。
0142	沖合で高い津波を観測したため大津波警報・津波警報に切り替えました。
0143	沖合で高い津波を観測したため大津波警報・津波警報を切り替えました。
0144	沖合で高い津波を観測したため大津波警報に切り替えました。
0145	沖合で高い津波を観測したため大津波警報を切り替えました。
0146	沖合で高い津波を観測したため津波警報に切り替えました。
0147	沖合で高い津波を観測したため津波警報を切り替えました。
0148	沖合で高い津波を観測したため予想される津波の高さを切り替えました。
0149	ただちに避難してください。
0201	強い揺れに警戒してください。
0211	津波警報等(大津波警報・津波警報あるいは津波注意報)を発表中です。
0212	この地震により、日本の沿岸では若干の海面変動があるかもしれませんが、被害の心配はありません。
0213	今後もしばらく海面変動が続くと思われますので、海水浴や磯釣り等を行う際は注意してください。
0214	今後もしばらく海面変動が続くと思われますので、磯釣り等を行う際は注意してください。
0215	この地震による津波の心配はありません。
0216	震源が海底の場合、津波が発生するおそれがあります。
0217	今後の情報に注意してください。
0221	太平洋の広域に津波発生可能性があります。
0222	太平洋で津波発生可能性があります。
0223	北西太平洋で津波発生可能性があります。
0224	インド洋の広域に津波発生可能性があります。
0225	インド洋で津波発生可能性があります。
0226	震源の近傍で津波発生可能性があります。
0227	震源の近傍で小さな津波発生可能性があります。被害をもたらす津波の心配はありません。
0228	一般的に、この規模の地震が海域の浅い領域で発生すると、津波が発生することがあります。
0229	日本への津波の有無については現在調査中です。
0230	この地震による日本への津波の影響はありません。
0241	この地震について、緊急地震速報を発表しています。
0242	この地震について、緊急地震速報を発表しています。この地震の最大震度は2でした。
0243	この地震について、緊急地震速報を発表しています。この地震の最大震度は1でした。
0244	この地震について、緊急地震速報を発表しています。この地震で震度1以上は観測されていません。
0256	震源要素を訂正します。
0262	* 印は気象庁以外の震度観測点についての情報です。

【シート81】

VolcanicWarning コード表

(種別:“警報等情報要素/噴火警報・予報等”)

VolcanicWarning		
Code	Name	備考
01	噴火警報	
02	火口周辺警報	
03	噴火警報(周辺海域)	
04	噴火予報:警報解除	
05	噴火予報	
11	レベル1(平常)	
12	レベル2(火口周辺規制)	
13	レベル3(入山規制)	
14	レベル4(避難準備)	
15	レベル5(避難)	
21	平常	
22	火口周辺危険	
23	入山危険	
24	山麓嚴重警戒	
25	居住地域嚴重警戒	
31	海上警報(噴火警報)	
32	海上警報(噴火警報解除)	
33	海上予報(噴火予報)	
35	平常(海底火山)	
36	周辺海域警戒	
41	噴火警報:避難等	※ただし、Nameについては検討中
42	噴火警報:入山規制等	※ただし、Nameについては検討中
43	火口周辺警報:入山規制等	※ただし、Nameについては検討中
44	噴火警報(周辺海域):周辺海域警戒	
45	平常	
46	噴火警報:当該居住地域嚴重警戒	
47	噴火警報:当該山麓嚴重警戒	噴火警報(山麓)の場合、46に代えて使用する。
48	噴火警報:火口周辺警戒	
49	火口周辺警報:火口周辺警戒	
51	爆発	
52	噴火	
53	噴火開始	
54	噴火継続	
55	噴火終了	
56	噴火頻発	
61	爆発したもよう	
62	噴火したもよう	
63	噴火開始したもよう	
64	噴火継続のもよう	
65	噴火終了したもよう	
91	不明	
99	その他の現象	

地震火山関連 XML 電文解説資料（津波・噴火警報変更対応版）の  
変更内容（見え消し）

変更該当項及びページ一覧

項	ページ
表紙	—
はじめに	—
目次	—
I. (ii) ヘッダ部	I-2~3、I-6~10、I-11、I-16、I-21~37
I. (iii) イ. 地震・津波に関連する情報における EventID 要素の運用	I. 別 02-1
I. (iii) ウ. 地震火山関連 XML の取消電文の運用	I. 別 03-1
II. (i) ア. (ア) 津波警報・注意報・予報	II. 11-2~5、8~9
II. (i) ア. (イ) 津波情報	II. 12-2~12、15~16
II. (i) ア. (ウ) 沖合の津波観測に関する情報	II. 13-1~10 (新規作成)
II. (i) ウ. (ア) 震度速報	II. 31-2~3
II. (i) ウ. (イ) 地震情報（震源に関する情報）	II. 32-2~3
II. (i) ウ. (ウ) 地震情報（震源・震度に関する情報）	II. 33-3~4、9
II. (ii) ア. 噴火警報・予報、火山の状況に関する解説情報、火山現象に関する海上警報・海上予報	II. 61-1~2
【別冊】津波関連移行措置用 XML 電文解説資料	別-1~7 (新規作成)

※ページ番号は見え消しにした場合のページ番号であり、変更を反映した場合のページ番号とは異なることがある。

平成 24 年 11 月 15 日差替版

地震火山関連 XML 電文解説資料  
(津波・噴火警報変更対応版)

平成 ~~23~~24 年 ~~11~~6 月  
気象庁地震火山部

## はじめに

この「地震火山関連 XML 電文解説資料 (津波・噴火警報変更対応版)」(以下「本解説資料」という。)は、平成 2325 年 5 月 3 日 本格運用開始予定の新しい津波警報等及び噴火警報の情報文を含んだ地震火山関連の気象庁防災情報 XML フォーマット(以下「気象庁 XML」という。)による電文について、実際の地震火山関連の警報や情報等の運用に即して詳細に説明したものである。

なお、同じく平成 25 年 3 月から運用開始予定である津波警報等の移行措置用電文については、本解説資料の最後に別冊として添付した「津波関連移行措置用 XML 電文解説資料」において説明する。

気象庁 XML については、既に、「気象庁防災情報 XML フォーマット」仕様(平成 2324 年 11 月 6 日現在、平成 22 年 8 月 6 日付 ver1.1 が最新版)や「気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針」(平成 2324 年 11 月 6 日現在、平成 23 年 8 月 26 日付 ver1.2 が最新版)等において、その基本的な仕様や運用も含め公開しているところである。このため、本解説資料は、それら既存公開資料との重複記載は極力せず、詳細な事項や地震火山関連電文に特化した事項について記載しており、上記既存公開資料と合わせて本解説資料を読むことで全体像を把握していただくという利用を想定している。

なお、今後の地震火山関連の警報・情報等の運用の変更がある場合等に、本解説資料の内容が変わる可能性がある。

本解説資料では、表記短縮のため、基本的に、各要素 (element) を示す場合には当該要素の名称だけを用い(例えば、Status 要素については「Status」、Control/EditorialOffice 要素については「Control/EditorialOffice」のように表記する)、属性 (attribute) を示す場合には属性の名称の前に「@」を付けたものを用いることとしている(例えば、type 属性については「@type」、Areas 要素の codeType 属性については「Areas/@codeType」のように表記する)。また、本解説資料で用いる用語については、以下に示すもののほか、気象庁 XML に関連する各種資料で用いられる用語の例に依る。

### 用語

#### 津波に関連する情報

津波警報・注意報・予報、津波情報、沖合の津波観測に関する情報をまとめてこのように呼ぶ。

#### 地震・津波に関連する情報

津波に関連する情報、緊急地震速報(警報)、緊急地震速報(予報)、緊急地震速報の配信テスト電文、震度速報、震源に関する情報、震源・震度に関する情報、地震の活動状況等に関する情報、地震回数に関する情報、顕著な地震の震源要素更新のお知らせをまとめてこのように呼ぶ。

#### 東海地震に関連する情報

東海地震予知情報、東海地震注意情報、東海地震に関連する調査情報をまとめてこのように呼ぶ。

#### 火山に関連する情報

噴火警報・予報、火山の状況に関する解説情報、噴火に関する火山観測報、火山現象に関する海上警報・海上予報をまとめてこのように呼ぶ。

## 目次

	ページ番号
I. 共通	I-1
(i) 管理部	
(ii) ヘッダ部	
(iii) 共通別紙	
ア. 地震火山関連 XML 電文の「独立した情報単位」の運用	I.別 01-1
イ. 地震・津波に関連する情報における EventID 要素の運用	I.別 02-1
ウ. 地震火山関連 XML の取消電文の運用	I.別 03-1
II. 内容部	
(i) 地震・津波	
ア. 津波警報等	
(ア) 津波警報・注意報・予報	II.11-1
(イ) 津波情報	II.12-1
(ウ) <u>沖合の津波観測に関する情報</u>	<u>II.13-1</u>
イ. 緊急地震速報	
(ア) 緊急地震速報(警報)、緊急地震速報(予報)	II.21-1
(イ) 緊急地震速報の配信テスト電文	II.22-1
ウ. 地震情報等	
(ア) 震度速報	II.31-1
(イ) 地震情報(震源に関する情報)	II.32-1
(ウ) 地震情報(震源・震度に関する情報)	II.33-1
(エ) 地震情報(地震の活動状況等に関する情報)	II.34-1
(オ) 地震情報(地震回数に関する情報)	II.35-1
(カ) 地震情報(顕著な地震の震源要素更新のお知らせ)	II.36-1
エ. 東海地震に関連する情報	II.41-1
オ. 地震・津波に関するお知らせ	II.51-1
(ii) 火山	
ア. 噴火警報・予報、火山の状況に関する解説情報、 火山現象に関する海上警報・海上予報	II.61-1
イ. 噴火に関する火山観測報	II.62-1
ウ. 火山に関するお知らせ	II.63-1
<u>【別冊】津波関連移行措置用 XML 電文解説資料</u>	<u>別-1</u>

## I. (ii) ヘッダ部

### Head【ヘッダ部】(1 回)

本情報の見出しを記載する。

#### 1. Title【標題】(1 回)

情報の標題を記載する。

震源・震度に関する情報において、近地地震の場合には“震源・震度情報”、遠地地震の場合には“遠地地震に関する情報”と記載する。

津波警報・注意報・予報については、発表する情報に含まれる津波予報等の種類の総和表現を記載する。なお、津波警報・注意報を全解除し、全ての津波予報区等で津波予報(若干の海面変動)又は津波なしとなる場合は、事例に示すとおり“津波予報”と記載する。

各地の満潮時刻と津波到達予想時刻を発表する津波情報については“各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報”を、津波の観測値を発表する津波情報については“津波観測に関する情報”を記載する。両者をひとつの津波情報電文で発表する場合は、本要素の中に二つの標題を半角スペースで区切って併記する。

火山に関連する情報においては、火山名と情報の種別を記載する。

#### 事例1(津波注意報と津波予報を発表する場合)

```
<Title>津波注意報・津波予報</Title>
```

#### 事例2(津波注意報を全解除し、津波予報(若干の海面変動)が残る場合)

```
<Title>津波予報</Title>
```

#### 事例3(津波注意報を全解除し、全ての津波予報区で津波なしとなる場合)

```
<Title>津波予報</Title>
```

#### 事例4(大津波警報、津波警報、津波注意報、津波予報を発表する場合)

```
<Title>大津波警報・津波警報・津波注意報・津波予報</Title>
```

#### 2. ReportDateTime【発表時刻】(1 回)

発表官署が本情報を発表した時刻を記載する。

緊急地震速報(警報)及び緊急地震速報(予報)、緊急地震速報の配信テスト電文については秒値まで、その他の地震・津波・火山に関連する情報については、分値まで有効である。

#### 3. TargetDateTime【基点時刻】(1 回)

情報の内容が発現・発効する基点時刻を記載する。

震度速報については地震波の検知時刻を、地震情報(顕著な地震の震源要素更新のお知らせ)については震源要素を切り替えた時刻を、津波の観測値を発表する津波情報、沖合の津波観測に関する情報については津波の観測状況を確定した時刻を記載する。火山現象に関する海上警報については火山活動の観測時刻、噴火に関する火山観測報については報じる現象の発現時刻を記載する。その他の地震・津波・火山に関連する情報については、ヘッダ部の発表時刻(Head/ReportDateTime)の値を記載する。

なお、緊急地震速報(警報)、緊急地震速報(予報)、及び緊急地震速報の配信テスト電文については秒値まで、その他の地震・津波・火山に関連する情報については、分値まで有効である。ただし、噴火に関する火山観測報については、基本的に分値まで有効であるが、TargetDTDubious が出現する場合は、それで示すあいまいさに応じた単位までが有効、発現時刻が不明の場合には xsi:nil="true" 属性値により空要素となる。

事例(噴火に関する火山観測報において、本要素が空要素として出現する場合)

```
<TargetDateTime xsi:nil="true" />
```

#### 4. TargetDTDubious【基点時刻のあいまいさ】

(0 回/1 回, 値:“頃”/“年頃”/“月頃”/“日頃”/“時頃”/“分頃”/“秒頃”)

噴火に関する火山観測報のみで用いる場合があり、報じる現象の発現時刻にあいまいさがある場合に記載する。

例えば“日頃”のときは年月日までが有効となる。具体的な精度の有効な範囲は、内容部の EventDateTime 及び EventDateTimeUTC の@significant に記載する。

#### 5. ValidDateTime【失効時刻】(0 回/1 回)

津波警報・注意報・予報の電文のみで用いる場合があり、津波予報(若干の海面変動)のみ発表の場合や、津波警報・注意報解除後に津波予報(若干の海面変動)のみが残る場合に、その失効時刻を記載する。

#### 6. EventID【識別情報】(1 回)

地震・津波に関連する情報については、ある特定の地震を識別するための地震識別番号(14 桁の数字)を記載する。津波に関連する情報では、当該警報等に寄与している地震の地震識別番号を記載するため、1つの電文に複数の地震識別番号が出現する場合もある。詳細については、(iii) 共通別紙イ.「地震・津波に関連する情報の EventID 要素の運用」を参照。

東海地震に関連する情報では、常に空要素となる。

火山に関連する情報については、3桁の火山番号を記載する。ただし、噴火に関する火山観測報については、ReportDateTime と火山番号を“\_”で連結して記載する。

## 津波に関連する情報における Head/Headline/Information の解説

### 11-2(1). Information【見出し防災気象情報事項】(0 回/1 回)

本要素は津波警報・注意報・予報、沖合の津波観測に関する情報のみに出現し、津波情報には出現しない。

津波警報・注意報・予報においては、津波予報(若干の海面変動)のみ発表する場合、津波警報・注意報を全解除する場合、津波警報発表後に切り替わり津波注意報のみとなる場合、又は情報形態(Head/InfoType)が“取消”の場合を除き、本要素が出現する。

沖合の津波観測に関する情報においては、大津波警報・津波警報に相当する観測値が含まれない場合、又は情報形態(Head/InfoType)が“取消”の場合を除き、本要素が出現する。

本要素が出現する場合、津波警報・注意報・予報においては、@type が“津波予報領域表現”となり、子要素として Item をもち、沖合の津波観測に関する情報においては、@type が“沖合の津波観測に関する情報”となり、子要素として Item をもつ。

### 11-2(1)-1. Item【個々の防災気象情報要素】(1 回/2 回)

#### ○津波警報・注意報・予報の場合

津波警報等の発表状況に応じて本要素の出現回数が決まる(下表参照)。なお、発表している全ての警報・注意報・予報の種類の数だけ本要素が出現するわけではないことに留意が必要である(例:津波警報を発表している津波予報区等がある場合は、津波注意報を発表している津波予報区等があっても、津波注意報のための本要素は出現しない)。

子要素として、Kind と Areas をもつ。

<u>大津波警報</u> (大津波)	津波警報 (津波)	津波 注意報	Item 要素の 出現回数	Kind/Name 要素の内容
○	○	○	2	“大津波の津波警報” “津波の津波警報”
○	○	×	2	“大津波の津波警報” “津波の津波警報”
○	×	○	1	“大津波の津波警報”
○	×	×	1	“大津波の津波警報”
×	○	○	1	“津波の津波警報”
×	○	×	1	“津波の津波警報”
×	×	○	1	“津波注意報”

(注)表中の○は発表あり、×は発表なしをあらわす。

#### ○沖合の津波観測に関する情報の場合

1 回のみ出現する。子要素として、Kind と Areas をもつ。

11-2(1)-1-1. Kind【防災気象情報要素】(1 回)

○津波警報・注意報・予報の場合

津波警報等の種類を記載する。子要素に Name と Code をもつ。

○沖合の津波観測に関する情報の場合

子要素に Name をもつ。

11-2(1)-1-1-1. Name【防災気象情報要素名】(1 回)

○津波警報・注意報・予報の場合

津波警報等の名称を記載する。

○沖合の津波観測に関する情報の場合

本要素の値は“沖合の津波観測に関する情報”となる。

11-2(1)-1-1-2. Code【防災気象情報要素コード】(0 回/1 回)

○津波警報・注意報・予報の場合

上記 Name の内容に対応するコード(“警報等情報要素／津波警報・注意報・予報”)を記載する。

○沖合の津波観測に関する情報の場合

本要素は出現しない。

11-2(1)-1-2. Areas【対象地域・地点】(1 回)

○津波警報・注意報・予報の場合

津波警報等の対象となる津波予報区、津波予報区結合表現、又は領域表現を記載する。  
子要素に Area をもつ。

○沖合の津波観測に関する情報の場合

大津波警報・津波警報に相当する高い津波が観測された沖合の潮位観測点を記載する。  
子要素に Area をもつ。

11-2(1)-1-2-1. Area【対象地域・地点】(1 回以上)

○津波警報・注意報・予報の場合

Kind の内容に対応する津波警報等の対象となる、津波予報区、津波予報区結合表現、又は領域表現の数と同数出現する。

子要素に Name と Code をもつ。

○沖合の津波観測に関する情報の場合

大津波警報・津波警報に相当する高い津波が観測された沖合の潮位観測点又は観測点名

称を簡略化した表現(複数の観測点で同じ表現となる場合は 1 回だけ記載する。)の数と同数出現する。

子要素に Name と Code をもつ。

#### 11-2(1)-1-2-1-1. Name【対象地域・地点名称】(1 回)

##### ○津波警報・注意報・予報の場合

津波予報区、津波予報区結合表現、又は領域表現を記載する。

##### ○沖合の津波観測に関する情報の場合

沖合の潮位観測点又は観測点名称を簡略化した表現(複数の観測点で同じ表現となる場合は 1 回だけ記載する。)を記載する。

#### 11-2(1)-1-2-1-2. Code【対象地域・地点コード】(1 回)

##### ○津波警報・注意報・予報の場合

上記 Name の内容に対応するコード(“津波予報区”)を記載する。

##### ○沖合の津波観測に関する情報の場合

上記 Name の内容に対応するコード(“潮位観測点”)を記載する。“潮位観測点”コード表には、各観測点を示すコードと、観測点名称を簡略化した表現(複数の観測点を代表する地点として抜粋して用いられる観測点名)を示すコードが含まれており、簡略化した観測点名称に対しては、その名称に対応するコードを記載する。この簡略化した観測点名称は、「ヘッダ部」(Head)に記載する場合のみ使用し、「内容部」(Body)では使用しない。このヘッダ部に出現する簡略化した観測点名称は、電文の内容を簡潔に伝えることを目的としたものであり、実際の観測点で観測したかを知るためには、内容部を参照することを想定している。

#### 津波警報・注意報・予報における Information の構造

```
Information @type="津波予報領域表現"  
├─Item (1 回/2 回)  
│   └─Kind (1 回)  
│       └─Name (1 回)  
│           └─Code (1 回)  
└─Areas @codeType="津波予報区" (1 回)  
    └─Area (1 回以上)  
        └─Name (1 回)  
            └─Code (1 回)
```

#### 津波警報・注意報・予報における Information の出現例

```
<Information type="津波予報領域表現">
```

```
<Item>
  <Kind>
    <Name>津波注意報</Name>
    <Code>62</Code>
  </Kind>
  <Areas codeType="津波予報区">
    <Area>
      <Name>伊豆諸島</Name>
      <Code>320</Code>
    </Area>
    <Area>
      <Name>静岡県</Name>
      <Code>380</Code>
    </Area>
  </Areas>
</Item>
</Information>
```

#### 沖合の津波観測に関する情報における Information の構造

Information @type="沖合の津波観測に関する情報"

└─Item (1 回)

└─Kind (1 回)

└─Name (1 回)

└─Areas @codeType="潮位観測点" (1 回)

└─Area (1 回以上)

└─Name (1 回)

└─Code (1 回)

#### 沖合の津波観測に関する情報における Information の出現例

<Information type="沖合の津波観測に関する情報">

<Item>

<Kind>

<Name>沖合の津波観測に関する情報</Name>

</Kind>

<Areas codeType="潮位観測点">

<Area>

```
<Name>岩手釜石沖</Name>  
<Code>21090</Code>  
</Area>  
<Area>  
<Name>岩手宮古沖</Name>  
<Code>21091</Code>  
</Area>  
</Areas>  
</Item>  
</Information>
```

## 緊急地震速報における Head/Headline/Information の解説

### 11-2(2). Information【見出し防災気象情報事項】(0 回/3 回)

本要素は緊急地震速報(警報)のみに出現し、緊急地震速報(予報)及び緊急地震速報の配信テスト電文には出現しない。また、情報形態(Head/InfoType)が“取消”の場合も出現しない。

緊急地震速報(警報)で本要素が出現する場合には、@type が“緊急地震速報(地方予報区)”、“緊急地震速報(府県予報区)”、及び“緊急地震速報(細分区域)”である本要素が各々 1回 ずつ 出現する。各々の Information 要素は子要素として Item をもつ。

#### 11-2(2)-1. Item【個々の防災気象情報要素】(1 回/2 回)

緊急地震速報(警報)の発表状況を記載する。子要素として、Kind、LastKind 及び Areas をもつ。警報では本要素は原則として1回のみ出現だが、新たに警報対象となる区域がある場合には、当該警報の電文において本要素は2回出現する(下表参照)。

	区域*の変化	Item の出現回数	Kind/Name の内容	LastKind/Name の内容
最初の警報	—	1	“緊急地震速報(警報)”	“なし”
続報の警報	変化がない場合	1	“緊急地震速報(警報)”	“緊急地震速報(警報)”
	増える場合	2	“緊急地震速報(警報)”	“なし”
“緊急地震速報(警報)”			“緊急地震速報(警報)”	

\*当該 Item の親要素 Information の@type で示す警報対象区域

#### 11-2(2)-1-1. Kind【防災気象情報要素】(1 回)

子要素に Name と Code をもつ。

##### 11-2(2)-1-1-1. Name【防災気象情報要素名】(1 回)

防災気象情報名を記載する。現行の運用では、とりうる値としては“緊急地震速報(警報)”のみである(11-2(2)-1 の表参照)。

##### 11-2(2)-1-1-2. Code【防災気象情報要素コード】(1 回)

上記 Name の内容に対応するコード(“警報等情報要素/緊急地震速報”)を記載する。

#### 11-2(2)-1-2. LastKind【直前の防災気象情報要素】(1 回)

子要素に Name と Code をもつ。

## 地震情報等における Head/Headline/Information の解説

### 11-2(3). Information【見出し防災気象情報事項】(0 回以上)

震度速報では、@type が“震度速報”である本要素が 1 回出現する。情報形態 (Head/InfoType) が“取消”の場合は出現しない。

地震情報(震源・震度に関する情報)では、@type が“震源・震度に関する情報(細分区域)”、“震源・震度に関する情報(市町村等)”である本要素が各々 1 回 ずつつつ 出現する。なお、以下の場合は本要素は出現しない。

- ・観測された震度が全て 2 以下だった場合
- ・震度が観測されなかった場合(遠地地震の場合など)
- ・情報形態 (Head/InfoType) が“取消”の場合

地震情報(震源に関する情報)、地震情報(地震の活動状況等に関する情報)、地震情報(地震回数に関する情報)、及び地震情報(顕著な地震の震源要素更新のお知らせ)には、本要素は出現しない。

### 11-2(3)-1. Item【個々の防災気象情報要素】(1 回以上)

本要素は、Information/@type の値や観測された最大震度により出現回数が決まる。

Information/@type が“震度速報”又は“震源・震度に関する情報(細分区域)”の場合は、観測された震度のうち、震度 3 以上の震度階級の数だけ本要素が出現する。

Information/@type が“震源・震度に関する情報(市町村等)”の場合、当面は下表に示す震度階級の要素が出現する。また、基準となる震度以上と考えられるが情報発表時点で震度が入電していない市町村がある場合は、その旨を記載するための要素が追加される。当面は震度 5 弱を基準とし、震度 5 弱以上と考えられるが震度が入電していない市町村を、“震度 5 弱以上未入電”の要素に記載する。

子要素として、Kind 及び Areas をもつ。

観測された最大震度	Item に記載する震度階級
震度 6 弱以上	観測された震度のうち、震度 5 弱以上の階級のもの
震度 5 強又は震度 5 弱	観測された震度のうち、震度 4 以上の階級のもの
震度 4 又は震度 3	観測された震度のうち、震度 3 以上の階級のもの

### 11-2(3)-1-1. Kind【防災気象情報要素】(1 回)

子要素に Name をもつ。

11-2(3)-1-1-1. Name【防災気象情報要素名】(1 回, とりうる値: “震度 7”、“震度 6 強”、“震度 6 弱”、“震度 5 強”、“震度 5 弱”、“震度 4”、“震度 3”、“震度 5 弱以上未入電”)

## 火山に関連する情報における Head/Headline/Information の解説

### 11-2(4). Information【見出し防災気象情報事項】(0 回以上)

噴火警報・予報及び火山現象に関する海上警報においては、@type が“噴火警報・予報(対象火山)”、“噴火警報・予報(対象市町村等)”(海上警報では“噴火警報・予報(対象海上予報区)”)及び“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”である本要素が各々 1 回 ずつ 出現する。

火山の状況に関する解説情報においては、@type が“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”である本要素が 1 回出現する。

噴火に関する火山観測報においては、@type が“噴火に関する火山観測報”である本要素が 1 回出現する。

情報形態(Head/InfoType)が“取消”の場合は、いずれの情報においても、本要素は出現しない。

#### 11-2(4)-1. Item【個々の防災気象情報要素】(1 回以上)

Information/@type=“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”、“噴火警報・予報(対象市町村等)”又は“火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)”又は“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”の場合は本要素が 1 回以上出現するが、Information がそれ以外の属性値をとる場合は 1 回だけ出現する。

子要素として、Kind、LastKind 及び Areas をもつ(Information/@type=“噴火に関する火山観測報”である場合は、LastKind は出現しない)。

#### 11-2(4)-1-1. Kind【防災気象情報要素】(1 回)

子要素に Name、Code 及び Condition をもつ。Information/@type=“噴火に関する火山観測報”である場合は、Condition は出現しない。

#### 11-2(4)-1-1-1. Name【防災気象情報要素名】(1 回)

Information/@type の値に応じて本要素の内容を記載する。

Information/@type の値が“噴火警報・予報(対象火山)”又は“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”の場合は、噴火警戒レベル導入火山は噴火警戒レベルを、レベル未導入火山と海底火山は警戒事項等(キーワード)を記載する。

Information/@type の値が“噴火に関する火山観測報”の場合は、発生した現象を記載する。

Information/@type の値が“噴火警報・予報(対象市町村等)”又は“火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)”の場合、噴火警報・予報又は海上警報・海上予報の種類を記載する。

Information/@type の値が“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”の場合、警戒事項等(警報の種類及び具体的な防災対応)を記載する。防災気象情報要素コード(Code)の 41～43 に対応する噴火警戒レベル導入火山用の名称(Name、“噴火警報:避難等”、“噴火警報:入山規制等”、“火口周辺警報:入山規制等”)については、現時点で未確定であることから、当面の間は運用せず、噴火警戒レベル未導入火山用の、Code:41～43 に相当する Code:46、48、49、及びそれぞれに対応する Name を用いて運用を開始する。また、名称確定後に Code:41～43 の運用を開始することになるが、噴火警戒レベル導入火山で一斉に開始するのではなく、準備の整った火山から順次運用を開始する予定である。なお、将来的には、上記の Information/@type の値が“噴火警報・予報(対象市町村等)”を廃止する(平成 25 年度以降を予定)。

11-2(4)-1-1-2. Code【防災気象情報要素コード】(1 回)

上記 Name の内容に対応するコード(“警報等情報要素/噴火警報・予報等”)を記載する。

11-2(4)-1-1-3. Condition【状況】(0 回/1 回)

前回発表からの変化を記載する。

Information/@type の値が“噴火警報・予報(対象火山)”又は“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”である場合のとりうる値は“引上げ”、“継続”、“引下げ”である。

Information/@type の値が“噴火警報・予報(対象市町村等)”又は“火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)”である場合のとりうる値は下表のとおりである。

Information/@type の値が“噴火に関する火山観測報”である場合は、本要素は出現しない。

“発表”	噴火予報から火口周辺警報、 噴火予報から噴火警報、 火口周辺警報から噴火警報、又は 噴火警報から火口周辺警報 に変更したとき
“切替”	<u>噴火警報発表中の噴火警報発表、</u> 火口周辺警報発表中の火口周辺警報発表、 噴火予報発表中の噴火予報発表 など、同種の噴火警報・予報の発表のとき
“解除”	噴火警報から噴火予報、又は 火口周辺警報から噴火予報 に変更したとき

Information/@type の値が“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”である場合のとりうる値は下表のとおりである。なお、防災気象情報要素コード(Code)の 41～43 に対応する噴火

警戒レベル導入火山用の名称(下表の下線が付いたもの)については、現在検討中であり、今後変更される可能性がある。

“ <u>発表</u> ”	<u>“平常”から“噴火警報:避難等”</u> 、 <u>“平常”から“噴火警報:入山規制等”</u> 、 <u>“平常”から“火口周辺警報:入山規制等”</u> 、 <u>“平常”から“噴火警報(周辺海域):周辺海域警戒”</u> 、 <u>“平常”から“噴火警報:当該居住地域嚴重警戒”</u> 、 <u>“平常”から“噴火警報:当該山麓嚴重警戒”</u> 、 <u>“平常”から“噴火警報:火口周辺警戒”</u> 、又は <u>“平常”から“火口周辺警報:火口周辺警戒”</u> に変更したとき
“ <u>引上げ</u> ”	<u>“噴火警報:入山規制等”から“噴火警報:避難等”</u> 、 <u>“火口周辺警報:入山規制等”から“噴火警報:避難等”</u> 、 <u>“噴火警報:火口周辺警戒”から“噴火警報:当該居住地域嚴重警戒”</u> 、 <u>“噴火警報:火口周辺警戒”から“噴火警報:当該山麓嚴重警戒”</u> <u>“火口周辺警報:火口周辺警戒”から“噴火警報:当該居住地域嚴重警戒”</u> 、 又は <u>“火口周辺警報:火口周辺警戒”から“噴火警報:当該山麓嚴重警戒”</u> に変更したとき
“ <u>切替</u> ”	<u>“火口周辺警報:入山規制等”から“噴火警報:入山規制等”</u> 、 <u>“噴火警報:入山規制等”から“火口周辺警報:入山規制等”</u> 、 <u>“火口周辺警報:火口周辺警戒”から“噴火警報:火口周辺警戒”</u> 、又は <u>“噴火警報:火口周辺警戒”から“火口周辺警報:火口周辺警戒”</u> に変更したとき
“ <u>継続</u> ”	警戒事項等に変更がないとき
“ <u>引下げ</u> ”	<u>“噴火警報:避難等”から“噴火警報:入山規制等”</u> 、 <u>“噴火警報:避難等”から“火口周辺警報:入山規制等”</u> 、 <u>“噴火警報:当該居住地域嚴重警戒”から“噴火警報:火口周辺警戒”</u> 、 <u>“噴火警報:当該山麓嚴重警戒”から“噴火警報:火口周辺警戒”</u> 、 <u>“噴火警報:当該居住地域嚴重警戒”から“火口周辺警報:火口周辺警戒”</u> 、 又は <u>“噴火警報:当該山麓嚴重警戒”から“火口周辺警報:火口周辺警戒”</u> に変更したとき
“ <u>解除</u> ”	<u>“噴火警報:避難等”から“平常”</u> 、 <u>“噴火警報:入山規制等”から“平常”</u> 、 <u>“火口周辺警報:入山規制等”から“平常”</u> 、

	<p><u>“噴火警報(周辺海域):周辺海域警戒”から“平常”、</u> <u>“噴火警報:当該居住地域嚴重警戒”から“平常”、</u> <u>“噴火警報:当該山麓嚴重警戒”から“平常”、</u> <u>“噴火警報:火口周辺警戒”から“平常”、又は</u> <u>“火口周辺警報:火口周辺警戒”から“平常”</u> <u>に変更したとき</u></p>
--	--

#### 11-2(4)-1-2. LastKind【直前の防災気象情報要素】(0 回/1 回)

子要素に Name、Code 及び Condition をもつ。

Information/@type の値が“噴火に関する火山観測報”である場合は、本要素は出現しない。

#### 11-2(4)-1-2-1. Name【防災気象情報要素名】(1 回)

Kind と同様に、Information/@type の値に応じて本要素の内容を記載する。

#### 11-2(4)-1-2-2. Code【防災気象情報要素コード】(1 回)

上記 Name の内容に対応するコード(“警報等情報要素/噴火警報・予報等”)を記載する。

#### 11-2(4)-1-2-3. Condition【状況】(1 回)

本要素は常に空要素となる。

#### 11-2(4)-1-3. Areas【対象地域・地点】(1 回)

Kind の記載に応じた区域等を記載する。Information/@type の値に応じて、本要素の @codeType が設定される。すなわち、Information/@type=“噴火警報・予報(対象火山)”、“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”、又は“噴火に関する火山観測報”の場合には @codeType=“火山名”、Information/@type=“噴火警報・予報(対象市町村等)” 又は“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)” の場合には @codeType=“気象・地震・火山情報/市町村等”、Information/@type=“火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)” の場合には @codeType=“地方海上予報区”に設定される。

子要素に Area をもつ。

#### 11-2(4)-1-3-1. Area【対象地域・地点】(1 回以上)

子要素に Name と Code をもつ。

#### 11-2(4)-1-3-1-1. Name【対象地域・地点名称】(1 回)

Areas/@codeType の値に応じて、発表対象の火山名、市町村等、又は地方海上予報区を

記載する。

#### 11-2(4)-1-3-1-2. Code【対象地域・地点コード】(1 回)

上記 Name の内容に対応するコードを記載する。参照するコードは Areas/@codeType に記載されている。

Information @type="噴火警報・予報(対象火山)" の構造 (@type="火山の状況に関する解説情報(対象火山)") は Item が複数出現する場合があるが、構造は基本的には同じである

```
Information @type="噴火警報・予報(対象火山)"
├─Item (1 回)
│   ├─Kind (1 回)
│   │   ├─Name (1 回)
│   │   └─Code (1 回)
│   │   └─Condition (1 回)
│   └─LastKind (1 回)
│       ├─Name (1 回)
│       └─Code (1 回)
│       └─Condition (1 回)
└─Areas @codeType="火山名" (1 回)
    └─Area (1 回以上)
        ├─Name (1 回)
        └─Code (1 回)
```

Information @type="噴火に関する火山観測報" の構造

```
Information @type="噴火に関する火山観測報"
├─Item (1 回)
│   ├─Kind (1 回)
│   │   ├─Name (1 回)
│   │   └─Code (1 回)
│   └─Areas @codeType="火山名" (1 回)
│       └─Area (1 回)
│           ├─Name (1 回)
│           └─Code (1 回)
```

Information @type="噴火警報・予報(対象市町村等)" の構造 (@type="火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)" 及び @type="噴火警報・予報(対象市町村の防災対応

等) ”である場合も同じ構造となる)

```
Information @type="噴火警報・予報(対象市町村等)"
├─Item (1 回以上)
│   └─Kind (1 回)
│       └─Name (1 回)
│       └─Code (1 回)
│       └─Condition (1 回)
├─LastKind (1 回)
│   └─Name (1 回)
│   └─Code (1 回)
│   └─Condition (1 回)
└─Areas @codeType="気象・地震・火山情報／市町村等" (1 回)
    └─Area (1 回以上)
        └─Name (1 回)
        └─Code (1 回)
```

噴火警報・予報における Information の出現例

```
<Information type="噴火警報・予報(対象火山)">
<Item>
<Kind>
<Name>レベル2(火口周辺規制)</Name>
<Code>12</Code>
<Condition>引上げ</Condition>
</Kind>
<LastKind>
<Name>レベル1(平常)</Name>
<Code>11</Code>
<Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="火山名">
<Area>
<Name>有珠山</Name>
<Code>112</Code>
</Area>
</Areas>
</Item>
```

```
</Information>
<Information type="噴火警報・予報（対象市町村等）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>火口周辺警報</Name>
      <Code>02</Code>
      <Condition>発表</Condition>
    </Kind>
    <LastKind>
      <Name>噴火予報</Name>
      <Code>05</Code>
      <Condition />
    </LastKind>
    <Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
      <Area>
        <Name>北海道伊達市</Name>
        <Code>0123300</Code>
      </Area>
      <Area>
        <Name>北海道洞爺湖町</Name>
        <Code>0158400</Code>
      </Area>
      <Area>
        <Name>北海道壮瞥町</Name>
        <Code>0157500</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
</Information>
<Information type="噴火警報・予報（対象市町村の防災対応等）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>火口周辺警報：入山規制等</Name>
      <Code>43</Code>
      <Condition>発表</Condition>
    </Kind>
```

```
<LastKind>
  <Name>平常</Name>
  <Code>45</Code>
  <Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
  <Area>
    <Name>北海道伊達市</Name>
    <Code>0123300</Code>
  </Area>
  <Area>
    <Name>北海道洞爺湖町</Name>
    <Code>0158400</Code>
  </Area>
  <Area>
    <Name>北海道壮瞥町</Name>
    <Code>0157500</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
</Information>
```

#### 火山の状況に関する解説情報における Information の出現例

```
<Information type="火山の状況に関する解説情報（対象火山）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>レベル 3（入山規制）</Name>
      <Code>13</Code>
      <Condition>継続</Condition>
    </Kind>
    <LastKind>
      <Name>レベル 3（入山規制）</Name>
      <Code>13</Code>
      <Condition />
    </LastKind>
    <Areas codeType="火山名">
```

```
<Area>
  <Name>有珠山</Name>
  <Code>112</Code>
</Area>
</Areas>
</Item>
</Information>
```

#### 火山現象に関する海上警報・海上予報における Information の出現例

```
<Information type="噴火警報・予報（対象火山）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>周辺海域警戒</Name>
      <Code>36</Code>
      <Condition>引上げ</Condition>
    </Kind>
    <LastKind>
      <Name>平常（海底火山）</Name>
      <Code>35</Code>
      <Condition />
    </LastKind>
    <Areas codeType="火山名">
      <Area>
        <Name>桜島</Name>
        <Code>506</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
</Information>
<Information type="火山現象に関する海上警報・海上予報（対象海上予報区）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>海上警報（噴火警報）</Name>
      <Code>31</Code>
      <Condition>発表</Condition>
    </Kind>
```

```
<LastKind>
  <Name>海上予報（噴火予報） </Name>
  <Code>33</Code>
  <Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="地方海上予報区">
  <Area>
    <Name>九州南方海上及び日向灘</Name>
    <Code>5200</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
</Information>
```

噴火に関する火山観測報における Information の出現例

```
<Information type="噴火に関する火山観測報">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>噴火</Name>
      <Code>52</Code>
    </Kind>
    <Areas codeType="火山名">
      <Area>
        <Name>桜島</Name>
        <Code>506</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
</Information>
```

噴火警報における警報の種類に基づく対象市町村の記載例 (Information/@type="噴火警報・予報 (対象市町村等) ")については省略)

```
<Information type="噴火警報・予報 (対象火山) ">
  <Item>
    <Kind>
```

```
<Name>レベル 5 (避難) </Name>
<Code>15</Code>
<Condition>引上げ</Condition>
</Kind>
<LastKind>
  <Name>レベル 3 (入山規制) </Name>
  <Code>13</Code>
  <Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="火山名">
  <Area>
    <Name>有珠山</Name>
    <Code>112</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
</Information>
<Information type="噴火警報・予報 (対象市町村等) ">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>噴火警報</Name>
      <Code>01</Code>
      <Condition>発表</Condition>
    </Kind>
    <LastKind>
      <Name>火口周辺警報</Name>
      <Code>02</Code>
      <Condition />
    </LastKind>
  <Areas codeType="気象・地震・火山情報/市町村等">
    <Area>
      <Name>北海道伊達市</Name>
      <Code>0123300</Code>
    </Area>
    <Area>
      <Name>北海道洞爺湖町</Name>
```

```
<Code>0158400</Code>
```

```
</Area>
```

```
</Areas>
```

```
</Item>
```

## 2. 対象市町村等

北海道伊達市、北海道洞爺湖町

噴火警報における警報事項等に基づく対象市町村の記載例(噴火警戒レベル導入火山、  
Information/@type="噴火警報・予報(対象市町村等)"については省略)

```
<Information type="噴火警報・予報(対象火山)">
```

```
<Item>
```

```
<Kind>
```

```
<Name>レベル5(避難)</Name>
```

```
<Code>15</Code>
```

```
<Condition>引上げ</Condition>
```

```
</Kind>
```

```
<LastKind>
```

```
<Name>レベル3(入山規制)</Name>
```

```
<Code>13</Code>
```

```
<Condition />
```

```
</LastKind>
```

```
<Areas codeType="火山名">
```

```
<Area>
```

```
<Name>有珠山</Name>
```

```
<Code>112</Code>
```

```
</Area>
```

```
</Areas>
```

```
</Item>
```

```
</Information>
```

```
<Information type="噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)">
```

```
<Item>
```

```
<Kind>
```

```
<Name>噴火警報:避難等</Name>
```

```
<Code>41</Code>
```

```
<Condition>引上げ</Condition>
</Kind>
<LastKind>
  <Name>火口周辺警報：入山規制等</Name>
  <Code>43</Code>
  <Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
  <Area>
    <Name>北海道伊達市</Name>
    <Code>0123300</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
<Item>
  <Kind>
    <Name>噴火警報：入山規制等</Name>
    <Code>42</Code>
    <Condition>切替</Condition>
  </Kind>
  <LastKind>
    <Name>火口周辺警報：入山規制等</Name>
    <Code>43</Code>
    <Condition />
  </LastKind>
  <Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
    <Area>
      <Name>北海道洞爺湖町</Name>
      <Code>0158400</Code>
    </Area>
  </Areas>
</Item>
<Item>
  <Kind>
    <Name>平常</Name>
    <Code>45</Code>
```

```
<Condition>解除</Condition>
</Kind>
<LastKind>
  <Name>火口周辺警報：入山規制等</Name>
  <Code>43</Code>
  <Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
  <Area>
    <Name>北海道壮瞥町</Name>
    <Code>0157500</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
</Information>
```

## 2. 対象市町村等

以下の市町村では、当該居住地域で嚴重な警戒（避難等の対応）をしてください。

北海道伊達市

以下の市町村では、火口周辺で警戒（入山規制等の対応）をしてください。

北海道洞爺湖町

以下の市町村では、特段の警戒（入山規制等の対応）がなくなりました。

北海道壮瞥町

※なお、Name タグ内、及び記載例の下線部分については、現在検討中であり、今後変更される可能性がある。

噴火警報における警報事項等に基づく対象市町村の記載例（噴火警戒レベル未導入火山、Information/@type="噴火警報・予報（対象市町村等）"については省略）

```
<Information type="噴火警報・予報（対象火山）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>居住地嚴重警戒</Name>
      <Code>25</Code>
      <Condition>引上げ</Condition>
    </Kind>
```

```
<LastKind>
  <Name>入山危険</Name>
  <Code>23</Code>
  <Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="火山名">
  <Area>
    <Name>倶多楽</Name>
    <Code>111</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
</Information>
<Information type="噴火警報・予報（対象市町村の防災対応等）">
  <Item>
    <Kind>
      <Name>噴火警報：当該居住地域嚴重警戒</Name>
      <Code>46</Code>
      <Condition>引上げ</Condition>
    </Kind>
    <LastKind>
      <Name>火口周辺警報：火口周辺警戒</Name>
      <Code>49</Code>
      <Condition />
    </LastKind>
    <Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
      <Area>
        <Name>北海道伊達市</Name>
        <Code>0123300</Code>
      </Area>
    </Areas>
  </Item>
  <Item>
    <Kind>
      <Name>噴火警報：火口周辺警戒</Name>
      <Code>48</Code>
```

```
<Condition>切替</Condition>
</Kind>
<LastKind>
  <Name>火口周辺警報：火口周辺警戒</Name>
  <Code>49</Code>
  <Condition />
</LastKind>
<Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
  <Area>
    <Name>北海道洞爺湖町</Name>
    <Code>0158400</Code>
  </Area>
</Areas>
</Item>
<Item>
  <Kind>
    <Name>平常</Name>
    <Code>45</Code>
    <Condition>解除</Condition>
  </Kind>
  <LastKind>
    <Name>火口周辺警報：火口周辺警戒</Name>
    <Code>49</Code>
    <Condition />
  </LastKind>
  <Areas codeType="気象・地震・火山情報／市町村等">
    <Area>
      <Name>北海道壮瞥町</Name>
      <Code>0157500</Code>
    </Area>
  </Areas>
</Item>
</Information>
```

## 2. 対象市町村等

以下の市町村では、当該居住地域で厳重な警戒をしてください。

北海道伊達市

以下の市町村では、火口周辺で警戒をしてください。

北海道洞爺湖町

以下の市町村では、特段の警戒が必要なくなりました。

北海道壮瞥町

## 地震・津波に関連する情報における EventID 要素の運用

### 1. 適用範囲

本資料は、以下 (1) ~ (~~H12~~) の電文に出現する Head/EventID 要素 (以降、「EventID」という。) の運用について説明するものである。

- (1) 震度速報
- (2) 地震情報(震源に関する情報)
- (3) 地震情報(震源・震度に関する情報)
- (4) 地震情報(地震の活動状況等に関する情報)
- (5) 地震情報(地震回数に関する情報)
- (6) 地震情報(顕著な地震の震源要素更新のお知らせ)
- (7) 緊急地震速報(警報)
- (8) 緊急地震速報(予報)
- (9) 緊急地震速報の配信テスト電文
- (10) 津波警報・注意報・予報
- (11) 津波情報

#### (12) 沖合の津波観測に関する情報

### 2. EventID の出現回数

上記 1. (1) ~ (~~H12~~) の電文において必ず 1 回だけ出現する。

### 3. EventID の内容

1. (1) ~ (9) の電文については、1 つの地震識別番号 (4. を参照) のみが内容として入る。

1. (10) 及び ~ (~~H12~~) の電文については、当該津波警報等に寄与している 1 つ又は複数の地震識別番号が内容として入る。この場合、地震識別番号を半角スペースで区切って列挙したものが EventID の内容として入る。

### 4. 地震識別番号

#### (1) 書式

14 桁の半角数字表記である。

#### (2) 番号割振ルール

気象庁のシステムで処理を開始した時刻を地震識別番号として割り振る。いったん割り振られた地震識別番号は、当該処理の対象となった地震に関して発信するその後の電文の EventID の内容に出現する。

なお、システム障害発生等により発信官署が異なる場合や複数地震が連続して発生した場合等には、同じ地震であっても地震識別番号が一貫しない場合もある。

EventID の内容の具体的な出現例を別紙に示す。

#### (3) 留意事項

地震識別番号そのものが対象地震に関する物理的な意味 (発生時刻等) を持つものではない。また、1. (9) 緊急地震速報の配信テスト電文の EventID は形

式的なものであり、地震識別番号としての意味はない。

## 地震火山関連 XML の取消電文の運用

1. Head/InfoType が“取消”である電文は、「独立した情報単位」全体について、当該電文により取り消すことを意味する（「気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針」（平成 ~~22~~23 年 ~~5~~8 月 ~~14~~26 日 ver1. ~~0~~2）の 2. 1. 3. 4 参照）。

例 1：ある地震について、緊急地震速報（警報）、緊急地震速報（予報）、震度速報、地震情報（震源に関する情報）、地震情報（震源・震度に関する情報）を発信したが、

- ①これらのうち震度速報だけを取り消したい→震度速報の取消電文を発信する。
- ②これら全てを取り消したい→全ての種類の取消電文をそれぞれ発信する。（合計 5 通の取消電文を発信する）

例 2：ある地震 A について、最初に津波警報・注意報・予報を発表し、もう一つの地震 B が発生したので EventID に地震識別番号を追加して津波警報を切り替えたが、これら津波警報の全てを取り消したい→地震 A 及び B の地震識別番号を EventID 要素の内容とする津波警報・注意報・予報の取消電文 1 通を発信する。（地震 A の識別番号だけの津波警報・注意報・予報の取消電文は発信しない）

例 3：東海地震に関連する調査情報（臨時）を発表した後に、東海地震の前兆現象である可能性が高まり東海地震注意情報を発表したか、取り消したい→東海地震注意情報の取消電文 1 通を発信する（東海地震に関連する調査情報の取消電文は発信しない）。

2. 取消電文のフォーマットは以下のとおり。

```
<Control>
  <Title>情報名称</Title>
  <DateTime>取消電文発信時刻</DateTime>
  <Status>運用種別</Status>
  <EditorialOffice>編集官署</EditorialOffice>
  <PublishingOffice>発表官署</PublishingOffice>
</Control>
<Head>
  <Title>標題</Title>
  <ReportDateTime>取消電文発表時刻</ReportDateTime>
  <TargetDateTime>基点時刻</TargetDateTime>（噴火に関する火山観測報では空タグの場合もある）
  <EventID>識別情報</EventID>（通常空タグの電文（東海地震に関連する情報）では空タグ）
  <InfoType>取消</InfoType>
  <Serial>直前の時点における最新の情報番号の値</Serial>（通常空タグの電文については空タグ）
  <InfoKind>スキーマ運用種別</InfoKind>
  <InfoKindVersion>スキーマバージョン</InfoKindVersion>
  <Headline>
    <Text>見出し文</Text>
  </Headline>
</Head>
<Body>
  <Text>取消の概要や理由等の文章</Text>
</Body>
```

（注）緊急地震速報の配信テスト電文は、運用上、取消電文が発信されることはない。

## II. (i)ア. (ア)津波警報・注意報・予報

### Body【内容部】(1 回)

本情報の量的な詳細内容を記載する。

#### 1. Tsunami【津波】(0 回/1 回)

津波に関連する情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

#### 1-1. Forecast【津波の予測値】(1 回)

津波警報・注意報・予報に関する情報を本要素に記載する。

##### 1-1-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1 回)

「津波の予測」(Body/Tsunami/Forecast)以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 Type が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、Type の @xpath として、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

##### 事例

```
<CodeDefine>
  <Type xpath="Item/Area/Code">津波予報区</Type>
  <Type xpath="Item/Category/Kind/Code">警報等情報要素／津波警報・注
意報・予報</Type>
  <Type xpath="Item/Category/LastKind/Code">警報等情報要素／津波警
報・注意報・予報</Type>
</CodeDefine>
```

##### 1-1-2. Item【津波の予測値(津波予報区毎)】(1 回以上)

本情報で津波警報・注意報や津波予報(若干の海面変動)を公表している津波予報区及び津波警報・注意報を解除した津波予報区について、発表状況を記載する。記載する津波予報区の数に応じて、本要素が複数出現する。

##### 1-1-2-1. Area【津波予報区】(1 回)

対象となる津波予報区の名を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Forecast/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

### 1-1-2-2. Category【津波警報等の種類】(1 回)

本情報による、当該津波予報区の津波警報等の発表状況の子要素 Kind に記載する。また、発表状況の状態遷移を表すために、一つ前の情報による発表状況の子要素 LastKind に記載する。さらに、各要素の子要素 Name 及び Code に、その名称と対応するコードを記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Forecast/CodeDefine) で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

大津波警報については、第 1 報で大津波警報となる津波予報区および切り替え(更新報)で新たに大津波警報となる津波予報区においては”大津波警報:発表”、大津波警報を継続する津波予報区においては”大津波警報”を記載する。

#### 事例1

```
<Category>
  <Kind>
    <Name>津波注意報</Name>
    <Code>62</Code>
  </Kind>
  <LastKind>
    <Name>津波なし</Name>
    <Code>00</Code>
  </LastKind>
</Category>
```

#### 事例2(第 1 報で大津波警報となる場合)

```
<Category>
  <Kind>
    <Name>大津波警報：発表</Name>
    <Code>53</Code>
  </Kind>
  <LastKind>
    <Name>津波なし</Name>
    <Code>00</Code>
  </LastKind>
</Category>
```

#### 事例3(第 1 報で大津波警報となり、第 2 報でも大津波警報を継続する場合)

```
<Category>
```

```
<Kind>
  <Name>大津波警報</Name>
  <Code>52</Code>
</Kind>
<LastKind>
  <Name>大津波警報：発表</Name>
  <Code>53</Code>
</LastKind>
</Category>
```

### 1-1-2-3. FirstHeight【津波の到達予想時刻(津波予報区)】(0回/1回)

当該津波予報区への津波第1波の到達予想時刻を、子要素 ArrivalTime に記載する。

本情報の発表時点において、第1波津波の到達予想時刻までに時間的な猶予が無い場合は、子要素 Condition を追加し、“ただちに津波来襲と予測”を記載する。また、~~や~~既に第1波津波が到達したと推測される場合、当該津波予報区内の潮位観測点で第1波津波が観測された場合は、ArrivalTime に代わって子要素 Condition が出現し、それぞれ、“直ちに津波来襲と予測”、“既に津波到達中と推測”、“第1波の津波到達を確認”を記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

また、津波警報・注意報を解除する場合(津波予報への切り替えを含む)は、本要素は出現しない。

#### 事例1

```
<FirstHeight>
  <ArrivalTime>2010-02-28T14:30:00+09:00</ArrivalTime>
  <Revise>追加</Revise>
</FirstHeight>
```

#### 事例2(直ただちに津波第1波が来襲すると予測される場合)

```
<FirstHeight>
  <ArrivalTime>2010-02-28T14:30:00+09:00</ArrivalTime>
  <Condition>直ただちに津波来襲と予測</Condition>
  <Revise>更新</Revise>
</FirstHeight>
```

#### 事例3(既に第1波津波が到達したと推測される場合)

```
<FirstHeight>
```

```
<Condition>既に津波到達中と推測</Condition>
<Revise>更新</Revise>
</FirstHeight>
```

事例4 (当該津波予報区内の潮位観測点で第1波津波が観測された場合)

```
<FirstHeight>
<Condition>津波第1波の到達を確認</Condition>
<Revise>更新</Revise>
</FirstHeight>
```

#### 1-1-2-4. MaxHeight【予想される津波の高さ(津波予報区)】(0回/1回)

当該津波予報区に対して予想される津波の高さを子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight にメートル単位で記載する。jmx\_eb:TsunamiHeight の@type に“津波の高さ”を、@unit に“m”を記載する。また、@description に文字列表現を記載する。発表する津波の高さのとりうる値を下表に示す。jmx\_eb:TsunamiHeight に記載する値は xs:float 型とし、「～未満」又は「～以上超」の表現は、事例に示すとおり@description に記載する。

マグニチュードが8を超える巨大地震と推定されるなど、地震規模推定の不確実性が大きい場合は、これらの属性に加えて@condition が出現し、ここに津波の高さが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。津波の高さの値には“NaN”を記載する。また、@description に津波の高さに関する定性的表現を記載する。発表する定性的表現のとりうる値を下表に示す。定性的表現がない津波注意報や津波予報の場合は、@description は空属性となる。

大津波警報の津波予報区に対して、予想される津波の高さが最初に数値で発表された場合や、大津波警報の中で予想される津波の高さが上方修正された場合は、子要素 Condition を追加し、ここに”重要”と記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

また、津波が減衰して津波警報・注意報の切り替えを行う場合や、津波警報・注意報を解除する場合(津波予報への切り替えを含む)は、本要素は出現しない。

津波警報等の種類	発表する津波の高さ	定性的表現
<u>大津波警報</u>	<u>5m、10m、10m超</u>	<u>巨大</u>
<u>津波警報</u>	<u>3m</u>	<u>高い</u>
津波注意報	0.5 <u>1</u> m	<u>なし(空属性)</u>
津波予報	0.2m未満	<u>なし(空属性)</u>

事例1(予想される津波の高さが 10m 以上超の場合)

```
<MaxHeightHeight>  
  <Condition>重要</Condition>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="10 m以上超">10</jmx_eb:TsunamiHeight>  
  <Revise>追加</Revise>  
</MaxHeightHeight>
```

事例2(予想される津波の高さが23mの場合)

```
<MaxHeightHeight>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="23 m">23</jmx_eb:TsunamiHeight>  
  <Revise>更新</Revise>  
</MaxHeightHeight>
```

事例3(予想される津波の高さが 0.2m 未満の場合)

```
<MaxHeightHeight>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="0.2 m未満">0.2</jmx_eb:TsunamiHeight>  
  <Revise>追加</Revise>  
</MaxHeightHeight>
```

事例4(予想される津波の高さを定性的に表現する場合)

```
<MaxHeight>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明" description="巨大">NaN</jmx_eb:TsunamiHeight>  
</MaxHeight>
```

## 2. Earthquake【地震の諸要素】(0 回以上)

地震の諸要素(発生日時、震央地名、震源要素、マグニチュード等)を記載する。複数の地震が原因で本情報を発表する場合は、地震毎に本要素を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

### 2-1. OriginTime【地震発生時刻】(1 回)

地震の発生した時刻を記載する。

## 2-2. ArrivalTime【地震発現時刻】(1 回)

観測点で地震を検知した時刻(発現時刻)を記載する。ただし、国外で発生した地震で発現時刻が不明の場合、「地震発生時刻」(Body/Earthquake/OriginTime)の値を記載する。

## 2-3. Hypocenter【地震の位置要素】(1 回)

地震の位置に関する要素(震央地名、震源要素等)を記載する。

### 2-3-1. Area【震源位置】(1 回)

震源の位置に関する情報を記載する。

#### 2-3-1-1. Name【震央地名】(1 回)

震央地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く要素 Code に記載し、その @type にコード種別“震央地名”と記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 事例

```
<Name>駿河湾</Name>  
<Code type="震央地名">485</Code>
```

#### 2-3-1-2. jmx\_eb:Coordinate【震源要素】(1 回)

ISO6709 の規格に従い、震源の緯度、経度を度単位で、深さをメートル単位で記載し、@description に文字列表現を記載する。本要素に記載する深さの値は、深さ 600km より浅いところでは 10,000 メートルの単位で有効であり、@description における深さは 1,000 メートルの位を四捨五入して 10km 単位で表現する。

また、国内で発生した地震の場合は、@datum に“日本測地系”を記載するが、国外で発生した地震の震源要素は世界測地系に基づき表現するため、@datum は出現しない。

深さが不明の場合等の例外的な表現については、事例にある例外表現のとおり。

#### 事例1(国内で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯39.0度 東経140.9度 深さ  
10km" datum="日本測地系">+39.0+140.9-10000</jmx_eb:Coordinate>
```

#### 事例2(国外で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="南緯17.2度 東経178.6度 深さ  
570km">-17.2+178.6-570000</jmx_eb:Coordinate>
```

例外表現1(全要素が不明の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="震源要素不明" />
```

例外表現2(深さの例外表現)

・震源の深さが 5km より浅い場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが 0km の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが 600km 以上の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 深さは 600 km 以上" datum="日本測地系">+37.5+138.6-670000/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが不明の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 深さ不明" datum="日本測地系">+37.5+138.6/</jmx_eb:Coordinate>
```

2-3-1-3. DetailedName【詳細震央地名】(0 回/1 回)

国外で発生した地震について、震源地の詳細な位置を発表する場合は、その名称を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く DetailedCode に記載し、その@type にコード種別“詳細震央地名”を記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

事例

```
<DetailedName>チリ中部沿岸</DetailedName>  
<DetailedCode type="詳細震央地名">1135</DetailedCode>
```

2-3-1-4. NameFromMark【震央補助表現】(0 回/1 回)

日本近海で発生し、津波警報・注意報を発表した地震について、震源地の詳細な位置を示すための目印となる地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く MarkCode に記載し、その@type にコード種別“震央補助”を記載する。具体的なコードの値については、別途

提供するコード表を参照。また、後続の Direction に目印から見た震央の方向を 16 方位で記載し、Distance に目印から震央までの距離を 10km 単位で記載する。Distance の@unit には距離の単位“km”を記載する。

**事例**

```
<NameFromMark>御前崎の北東40km付近</NameFromMark>  
<MarkCode type="震央補助">305</MarkCode>  
<Direction>北東</Direction>  
<Distance unit="km">40</Distance>
```

**2-3-2. Source【震源決定機関】(0回/1回)**

国外で発生した地震について、気象庁以外の機関で決定された震源要素を採用して情報発表する場合は、震源を採用した機関の略称を記載する。現行の運用では、本要素の取りうる値として、“PTWC”、“WCATWC”、“USGS”がある。

**2-4. jmx\_eb:Magnitude【マグニチュード】(1回)**

地震のマグニチュードの値を記載する。@type にはマグニチュードの種別を、@description には文字列表現を記載する。

また、マグニチュードが不明の場合 やマグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合は、これらの属性に代わって@condition が出現し、マグニチュードが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。マグニチュードの値には“NaN”を記載する。

**事例1(気象庁マグニチュードによる表現)**

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" description="M6.6">6.6</jmx_eb:Magnitude>
```

**事例2(マグニチュードが不明の場合)**

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M不明">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

**事例3(マグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合)**

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

**3. Text【テキスト要素】(0回/1回)**

自由文形式で追加的に情報を記載する必要がある場合等に、本要素を用いて記載する。例

例えば、ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合に、取消しの概要等を本要素に記載する。

#### 4. Comments【付加文】(0 回/1 回)

情報の本文に加えて付加的な情報を記載する必要がある場合は、本要素以下に情報を記載する。ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

##### 4-1. WarningComment【固定付加文】(0 回/1 回)

付加的な情報を、固定付加文の形式で子要素「Text」に、また、対応するコードを子要素 Code に記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。  
@codeType には“固定付加文”を記載する。

複数の固定付加文を記載する場合、Text においては改行して空行を挿入し、Code においては xs:list 型によりコードを併記する。

##### 4-2. FreeFormComment【自由付加文】(0 回/1 回)

その他の付加的な情報を、自由付加文の形式で記載する。

## II. (i)ア. (イ)津波情報

### Body【内容部】(1 回)

本情報の量的な詳細内容を記載する。

#### 1. Tsunami【津波】(0 回/1 回)

津波に関連する情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

#### 1-1. Observation【津波の観測値】(0 回/1 回)

津波が観測された場合、本要素に津波の観測に関する情報を記載する。

##### 1-1-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1 回)

「津波の観測」(Body/Tsunami/Observation)以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 Type が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、Type の@xpathとして、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

##### 事例

```
<CodeDefine>  
  <Type xpath="Item/Area/Code">津波予報区</Type>  
  <Type xpath="Item/Station/Code">潮位観測点</Type>  
</CodeDefine>
```

##### 1-1-2. Item【津波の観測値(津波予報区毎)】(1 回以上)

津波予報区毎に津波の観測値を記載する。津波を観測した津波予報区の数に応じて、本要素が複数出現する。

###### 1-1-2-1. Area【津波予報区】(1 回)

当該津波予報区について、その名称を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Observation/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

###### 1-1-2-2. Station【潮位観測点】(1 回以上)

潮位観測点毎に津波の観測値を記載する。津波を観測した潮位観測点の数に応じて、本要素が複数出現する。

潮位観測点の名称を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応する

コードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Observation/CodeDefine)で定義されている。  
具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 1-1-2-2-1. FirstHeight【津波の第1波(観測値)】(1回)

観測した津波の第1波について、子要素 ArrivalTime に観測時刻を、子要素 Initial に極性を、  
~~子要素 jmx\_cb:TsunamiHeight に観測した津波の高さを記載する。子要素 jmx\_cb:TsunamiHeight の@type に“第1波の高さ”、@unit に津波の高さの単位である“m”、@description に文字列表現を記載する。また、津波の第1波の高さが測定範囲を超え、“～以上”と表現する場合は、事例に示すとおり@description に記載する。~~

~~第1波が非常に小さい場合は、子要素 jmx\_cb:TsunamiHeight に代わって子要素 Condition が出現し、ここに“微弱”と記載する。また、津波の最大波を観測したものの第1波を観測できなかった場合は、全ての子要素に代わって子要素 Condition が出現し、ここに“第1波識別不能”と記載する。~~

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

##### 事例1(続報において津波の第1波が観測されたが、高さが非常に小さい場合)

```
<FirstHeight>
  <ArrivalTime>2010-02-28T15:05:00+09:00</ArrivalTime>
  <Condition>微弱</Condition>
  <Initial>押し</Initial>
  <Revise>追加</Revise>
</FirstHeight>
```

##### 事例2(続報において津波の第1波の高さに関する情報が更新された場合)

```
<FirstHeight>
  <ArrivalTime>2010-02-28T15:10:00+09:00</ArrivalTime>
  <Initial>押し</Initial>
  <jmx_cb:TsunamiHeight type="第1波の高さ" unit="m" description="0.2 m">0.2</jmx_cb:TsunamiHeight>
  <Revise>更新</Revise>
</FirstHeight>
```

##### 事例3(津波の第1波が検出できない場合)

```
<FirstHeight>
  <Condition>第1波識別不能</Condition>
```

```
</FirstHeight>
```

事例4(津波の第1波の高さが測定範囲を超え、“～以上”と表現する場合)

```
<FirstHeight>  
<ArrivalTime>2010-02-28T18:00:00+09:00</ArrivalTime>  
<Initial>押し</Initial>  
<jmx_eb:TsunamiHeight type="第1波の高さ" unit="m" description="3.5 m以上">3.5</jmx_eb:TsunamiHeight>  
</FirstHeight>
```

#### 1-1-2-2-2. MaxHeight【津波の最大波(観測値)】(1回)

観測した津波のこれまでの最大波について、子要素 DateTime に観測時刻を、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に観測した津波の高さを記載する。

子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight の@type に“これまでの最大波の高さ”、@unit に津波の高さの単位である“m”、@description に文字列表現を記載する。また、津波のこれまでの最大波の高さが測定範囲を超え、「～以上」と表現する場合は、事例に示すとおり@description に記載する。水位が上昇中の場合は、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に@condition が出現し、“上昇中”を記載する。

津波注意報の予報区(警報・注意報を解除した予報区も含む)において、観測されたこれまでの最大波が非常に小さい場合は、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に代わって子要素 Condition が出現し、ここに“微弱”と記載する。また、津波警報以上の津波予報区において、観測された津波の第1波が引き波の場合や第1波の到達時刻しか判明していない場合で、最大波が観測されていないこれまでの最大波の高さが予想される高さ比べて十分小さい場合は、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に代わって子要素 Condition が出現し、ここに“今後最大波到達観測中”と記載する。

これまでの最大波の高さが大津波警報の基準を超え、追加あるいは更新された場合は、子要素 Condition を追加し、ここに“重要”と記載する。

~~GPS 波浪計による観測値の場合は、子要素 Condition を追加し、“沿岸では津波はさらに高くなります。”と記載する。~~

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

事例1(続報において津波注意報の予報区(警報・注意報を解除した予報区も含む)で津波の最大波が観測されたが、高さが非常に小さい場合)

```
<MaxHeight>  
<DateTime>2009-08-11T05:25:00+09:00</DateTime>
```

```
<Condition>微弱</Condition>  
<Revise>追加</Revise>  
</MaxHeight>
```

事例2(続報において津波のこれまでの最大波の高さに関する情報が更新され、水位が上昇中の場合)

```
<MaxHeight>  
  <DateTime>2009-08-11T05:26:00+09:00</DateTime>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m"  
condition="上昇中" description="0.3 m">0.3</jmx_eb:TsunamiHeight>  
  <Revise>更新</Revise>  
</MaxHeight>
```

事例3(津波警報以上の津波予報区で観測されたこれまでの最大波の高さが予想される高さに比べて十分小さい津波の最大波がまだ観測されていない場合)

```
<MaxHeight>  
  <Condition>今後最大波到達観測中</Condition>  
</MaxHeight>
```

事例4(GPS 波浪計による観測値の場合)

```
<MaxHeight>  
  <DateTime>2010-02-28T17:05:00+09:00</DateTime>  
  <Condition>沿岸では津波はさらに高くなります。</Condition>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="最大波の高さ" unit="m" description="0.3 m">0.3</jmx_eb:TsunamiHeight>  
</MaxHeight>
```

事例54(津波のこれまでの最大波の高さが測定範囲を超え、“～以上”と表現する場合)

```
<MaxHeight>  
  <DateTime>2009-08-11T06:15:00+09:00</DateTime>  
  <Condition>重要</Condition>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m"  
description="5.5 m以上">5.5</jmx_eb:TsunamiHeight>  
</MaxHeight>
```

1-2. Estimation【津波の推定値】(0回/1回)

— 沖合の GPS 波浪計で観測された津波の情報に基づき、津波が到達すると推定される沿岸地域について、津波の推定値に関する情報を記載する。

#### 1-2-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1回)

— 「津波の推定」(Body/Tsunami/Estimation) 以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 Type が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、Type の @xpath として、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

##### 事例

```
<CodeDefine>  
  <Type xpath="Item/Area/Code">沿岸地域</Type>  
</CodeDefine>
```

#### 1-2-2. Item【津波の推定値(沿岸地域毎)】(1回以上)

— 沿岸地域毎に推定される津波の到達時刻、高さ等の情報を記載する。推定値を発表する沿岸地域の数に応じて、本要素が複数出現する。

##### 1-2-2-1. Area【沿岸地域】(1回)

— 対象となる沿岸地域の名称を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Estimation/CodeDefine) で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

##### 1-2-2-2. FirstHeight【津波到達時刻(推定値)】(1回)

— 当該沿岸地域に津波が到達すると推定される時刻を記載する。時刻は時間幅を持たせ、子要素 ArrivalTimeFrom に早い方の時刻を、子要素 ArrivalTimeTo に遅い方の時刻を記載する。

— GPS 波浪計による観測値から当該沿岸地域への津波到達予想時刻を推定する場合、推定時刻よりも早く沿岸地域に津波が到達している可能性があるため、子要素 Condition を追加し、“早いところでは既に津波到達と推定”と記載する。

— 続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

##### 事例

```
<FirstHeight>  
  <ArrivalTimeFrom>2010-02-28T15:32:00+09:00</ArrivalTimeFrom>  
  <ArrivalTimeTo>2010-02-28T15:47:00+09:00</ArrivalTimeTo>
```

```
<Condition>早いところでは既に津波到達と推定</Condition>  
<Revise>追加</Revise>  
</FirstHeight>
```

### 1-2-2-3. MaxHeight【津波の高さ(推定値)】(1回)

—当該沿岸地域に到達すると推定される津波の高さを記載する。子要素 `jmx_cb:TsunamiHeight` に推定される津波の高さを、あるいは、幅を持たせて表現する場合は、子要素 `TsunamiHeightFrom` に低い方の高さを、子要素 `TsunamiHeightTo` に高い方の高さを記載する。いずれの子要素にも、`@type` に“最大波”、`@unit` に津波の高さの単位である“m”、`@description` に文字列表現を記載する。また、「～以上」の表現については、事例に示すとおり `@description` に記載する。

—続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 `Revise` に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

#### 事例1(推定される津波の高さに幅を持たせずに表現する場合)

```
<MaxHeight>  
<jmx_cb:TsunamiHeight type="最大波" unit="m" description="0.5 m">0.5</jmx_cb:TsunamiHeight>  
</MaxHeight>
```

#### 事例2(推定される津波の高さに幅を持たせ、かつ「～以上」の表現を記載する場合)

```
<MaxHeight>  
<TsunamiHeightFrom type="最大波" unit="m" description="6 m">6</TsunamiHeightFrom>  
<TsunamiHeightTo type="最大波" unit="m" description="10 m以上">10</TsunamiHeightTo>  
</MaxHeight>
```

### 1-32. Forecast【津波の予測値】(1回)

津波警報・注意報・予報に関する情報を本要素に記載する。

#### 1-32-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1回)

「津波の予測」(Body/Tsunami/Forecast)以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 `Type` が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、`Type` の `@xpath` として、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

#### 事例

```
<CodeDefine>
  <Type xpath="Item/Area/Code">津波予報区</Type>
  <Type xpath="Item/Category/Kind/Code">警報等情報要素／津波警報・注
意報・予報</Type>
  <Type xpath="Item/Category/LastKind/Code">警報等情報要素／津波警
報・注意報・予報</Type>
  <Type xpath="Item/Station/Code">潮位観測点</Type>
</CodeDefine>
```

#### 1-32-2. Item【津波の予測値(津波予報区毎)】(1回以上)

最新の「津波警報・注意報・予報」で、津波警報・注意報や津波予報(若干の海面変動)を発表している津波予報区及び津波警報・注意報を解除した津波予報区について、発表状況を記載する。記載する津波予報区の数に応じて、本要素が複数出現する。

##### 1-32-2-1. Area【津波予報区】(1回)

対象となる津波予報区の名を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Forecast/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

##### 1-32-2-2. Category【津波警報等の種類】(1回)

最新の「津波警報・注意報・予報」による、当該津波予報区の津波警報等の発表状況を子要素 Kind に記載する。また、発表状況の状態遷移を表すために、一つ前の「津波警報・注意報・予報」による発表状況を子要素 LastKind に記載する。さらに、各要素の子要素 Name 及び Code に、その名称と対応するコードを記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Forecast/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

大津波警報については、第1報で大津波警報となる津波予報区および切り替え(更新報)で新たに大津波警報となる津波予報区においては“大津波警報:発表”、大津波警報を継続する津波予報区においては“大津波警報”を記載する。

#### 事例1

```
<Category>
  <Kind>
    <Name>津波注意報</Name>
    <Code>62</Code>
```

```
</Kind>  
<LastKind>  
  <Name>津波なし</Name>  
  <Code>00</Code>  
</LastKind>  
</Category>
```

事例2(第1報で大津波警報となる場合)

```
<Category>  
  <Kind>  
    <Name>大津波警報：発表</Name>  
    <Code>53</Code>  
  </Kind>  
  <LastKind>  
    <Name>津波なし</Name>  
    <Code>00</Code>  
  </LastKind>  
</Category>
```

事例3(第1報で大津波警報となり、第2報でも大津波警報を継続する場合)

```
<Category>  
  <Kind>  
    <Name>大津波警報</Name>  
    <Code>52</Code>  
  </Kind>  
  <LastKind>  
    <Name>大津波警報：発表</Name>  
    <Code>53</Code>  
  </LastKind>  
</Category>
```

1-32-2-3. FirstHeight【津波の到達予想時刻(津波予報区)】(0回/1回)

当該津波予報区への第1波津波の到達予想時刻を、子要素 ArrivalTime に記載する。

本情報の発表時点において、第1波津波の到達予想時刻までに時間的な猶予が無い場合は、子要素 Condition を追加し、“ただちに津波来襲と予測”を記載する。また、~~や~~既に第1波津波が到達したと推測される場合、当該津波予報区内の潮位観測点で第1波津波が観測さ

れた場合は、ArrivalTime に代わって子要素 Condition が出現し、それぞれ、“**直ちに津波来襲と予測**”、“**既に津波到達中と推測**”、“**第1波の津波到達を確認**”を記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

また、津波警報・注意報を解除する場合(津波予報への切り替えを含む)は、本要素は出現しない。

事例1(続報において、新たに追加した津波予報区の津波到達予想時刻を発表する場合)

```
<FirstHeight>  
  <ArrivalTime>2010-02-28T14:30:00+09:00</ArrivalTime>  
  <Revise>追加</Revise>  
</FirstHeight>
```

事例2(直ただちに**第1波津波**が来襲すると予測される場合)

```
<FirstHeight>  
  <ArrivalTime>2010-02-28T14:30:00+09:00</ArrivalTime>  
  <Condition>直ただちに津波来襲と予測</Condition>  
  <Revise>更新</Revise>  
</FirstHeight>
```

事例3(既に**第1波津波**が到達したと推測される場合)

```
<FirstHeight>  
  <Condition>既に津波到達中と推測</Condition>  
  <Revise>更新</Revise>  
</FirstHeight>
```

事例4(当該津波予報区内の潮位観測点で**第1波津波**が観測された場合)

```
<FirstHeight>  
  <Condition>第1波の津波到達を確認</Condition>  
  <Revise>更新</Revise>  
</FirstHeight>
```

1-32-2-4. MaxHeight【予想される津波の高さ(津波予報区)】(0回/1回)

当該津波予報区に対して予想される津波の高さを子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight にメートル単位で記載する。jmx\_eb:TsunamiHeight の@type に“津波の高さ”を、@unit に“m”を記載する。また、@description に文字列表現を記載する。発表する津波の高さのとりうる値を下表に示す。

jmx\_eb:TsunamiHeight に記載する値は xs:float 型とし、「～未満」または「～超以上」の表現は、事例に示すとおり@description に記載する。

マグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定されるなど、地震規模推定の不確実性が大きい場合は、これらの属性に加えて@condition が出現し、ここに津波の高さが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。津波の高さの値には“NaN”を記載する。また、@description に津波の高さに関する定性的表現を記載する。発表する定性的表現のとりうる値を下表に示す。定性的表現がない津波注意報や津波予報の場合は、@description は空属性となる。

大津波警報の津波予報区に対して、予想される津波の高さが最初に数値で発表された場合や、大津波警報の中で予想される津波の高さが上方修正された場合は、子要素 Condition を追加し、ここに“重要”と記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

また、津波が減衰して津波警報・注意報の切り替えを行う場合や、津波警報・注意報を解除する場合(津波予報への切り替えを含む)は、本要素は出現しない。

<u>津波警報等の種類</u>	<u>発表する津波の高さ</u>	<u>定性的表現</u>
<u>大津波警報</u>	<u>5m、10m、10m超</u>	<u>巨大</u>
<u>津波警報</u>	<u>3m</u>	<u>高い</u>
<u>津波注意報</u>	<u>1m</u>	<u>なし(空属性)</u>
<u>津波予報</u>	<u>0. 2m未満</u>	<u>なし(空属性)</u>

<u>津波警報等の種類</u>		<u>発表する津波の高さ</u>
<u>津波警報</u>	<u>大津波</u>	<u>3m、4m、6m、8m、10m以上</u>
	<u>津波</u>	<u>1m、2m</u>
<u>津波注意報</u>		<u>0. 5m</u>
<u>津波予報</u>		<u>0. 2m未満</u>

事例1(予想される津波の高さが 10m 超以上の場合)

```
<MaxHightHeight>
  <Condition>重要</Condition>
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="
1 0 m超以上">10</jmx_eb:TsunamiHeight>
  <Revise>追加</Revise>
</MaxHightHeight>
```

事例2(予想される津波の高さが23mの場合)

```
<MaxHeightHeight>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="2.3 m">2.3</jmx_eb:TsunamiHeight>  
  <Revise>更新</Revise>  
</MaxHeightHeight>
```

事例3(予想される津波の高さが 0.2m 未満の場合)

```
<MaxHeightHeight>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="0.2 m未満">0.2</jmx_eb:TsunamiHeight>  
  <Revise>追加</Revise>  
</MaxHeightHeight>
```

事例4(予想される津波の高さを定性的に表現する場合)

```
<MaxHeight>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明" description="巨大">NaN</jmx_eb:TsunamiHeight>  
</MaxHeight>
```

1-32-2-5. Station【潮位観測点】(1 回以上)

対象となる潮位観測点の名称を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Forecast/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

また、当該観測点での満潮時刻を子要素 HighTideDateTime に、津波の到達予想時刻を子要素 FirstHeight に記載する。

事例

```
<Station>  
  <Name>福岡市博多</Name>  
  <Code>71101</Code>  
  <HighTideDateTime>2010-02-28T21:52:00+09:00</HighTideDateTime>  
>  
  <FirstHeight>・・・
```

1-32-2-5-1. FirstHeight【津波の到達予想時刻(潮位観測点)】(1 回)

当該潮位観測点への第1波津波の到達予想時刻を、子要素 ArrivalTime に記載する。

本情報の発表時点において、既に第1波津波が到達したと推測される場合や当該潮位観測点で第1波津波が観測された場合は、ArrivalTime に代わって子要素 Condition を追加し、それぞれ、“既に津波到達中と推測”、“第1波の津波到達を確認”を記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

事例1(続報において、新たに追加した潮位観測点の第1波津波到達予想時刻を発表する場合)

```
<FirstHeight>
  <ArrivalTime>2009-08-11T05:30:00+09:00</ArrivalTime>
  <Revise>追加</Revise>
</FirstHeight>
```

事例2(既に第1波津波が到達したと推測される場合)

```
<FirstHeight>
  <Condition>既に津波到達中と推測</Condition>
  <Revise>更新</Revise>
</FirstHeight>
```

事例3(当該潮位観測点で第1波津波が観測された場合)

```
<FirstHeight>
  <Condition>第1波の津波到達を確認</Condition>
  <Revise>更新</Revise>
</FirstHeight>
```

## 2. Earthquake【地震の諸要素】(0 回以上)

地震の諸要素(発生日時、震央地名、震源要素、マグニチュード等)を記載する。複数の地震が原因で本情報を発表する場合は、地震毎に本要素を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

### 2-1. OriginTime【地震発生時刻】(1 回)

地震の発生した時刻を記載する。

### 2-2. ArrivalTime【地震発現時刻】(1 回)

観測点で地震を検知した時刻(発現時刻)を記載する。ただし、国外で発生した地震で発現時刻が不明の場合、「地震発生時刻」(Body/Earthquake/OriginTime)の値を記載する。

### 2-3. Hypocenter【地震の位置要素】(1 回)

地震の位置に関する要素(震央地名、震源要素等)を記載する。

#### 2-3-1. Area【震源位置】(1 回)

震源の位置に関する情報を記載する。

##### 2-3-1-1. Name【震央地名】(1 回)

震央地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く要素 Code に記載し、その @type にコード種別“震央地名”と記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

##### 事例

```
<Name>駿河湾</Name>  
<Code type="震央地名">485</Code>
```

##### 2-3-1-2. jmx\_eb:Coordinate【震源要素】(1 回)

ISO6709 の規格に従い、震源の緯度、経度を度単位で、深さをメートル単位で記載し、@description に文字列表現を記載する。本要素に記載する深さの値は、深さ 600km より浅いところでは 10,000 メートルの単位で有効であり、@description における深さは 1,000 メートルの位を四捨五入して 10km 単位で表現する。

また、国内で発生した地震の場合は、@datum に“日本測地系”を記載するが、国外で発生した地震の震源要素は世界測地系に基づき表現するため、@datum は出現しない。

深さが不明の場合等の例外的な表現については、以下の事例にある例外表現を参照。

##### 事例1(国内で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯39.0度 東経140.9度 深さ:  
10km" datum="日本測地系">+39.0+140.9-10000</jmx_eb:Coordinate>
```

##### 事例2(国外で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="南緯17.2度 東経178.6度 深さ:  
570km">-17.2+178.6-570000</jmx_eb:Coordinate>
```

##### 例外表現1(全要素が不明の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="震源要素不明" />
```

例外表現2(深さの例外表現)

・震源の深さが 5km より浅い場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが 0km の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが 600km 以上の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 深さは 600 km 以上" datum="日本測地系">+37.5+138.6-670000/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが不明の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 37.5 度 東経 138.6 度 深さ不明" datum="日本測地系">+37.5+138.6/</jmx_eb:Coordinate>
```

2-3-1-3. DetailedName【詳細震央地名】(0 回/1 回)

国外で発生した地震について、震源地の詳細な位置を発表する場合は、その名称を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く DetailedCode に記載し、その@type にコード種別“詳細震央地名”を記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

事例

```
<DetailedName>チリ中部沿岸</DetailedName>  
<DetailedCode type="詳細震央地名">1135</DetailedCode>
```

2-3-1-4. NameFromMark【震央補助表現】(0 回/1 回)

日本近海で発生し、津波警報・注意報を発表した地震について、震源地の詳細な位置を示すための目印となる地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く MarkCode に記載し、その@type にコード種別“震央補助”を記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。また、後続の Direction に目印から見た震央の方向を 16 方位で記載し、Distance に目印から震央までの距離を 10km 単位で記載する。その@unit には距離の単位“km”を記載する。

事例

```
<NameFromMark>御前崎の北東40km付近</NameFromMark>  
<MarkCode type="震央補助">305</MarkCode>  
<Direction>北東</Direction>  
<Distance unit="km">40</Distance>
```

2-3-2. Source【震源決定機関】(0回/1回)

国外で発生した地震について、気象庁以外の機関で決定された震源要素を採用して情報発表する場合は、震源を採用した機関の略称を記載する。現行の運用では、本要素の取りうる値として、“PTWC”、“WCATWC”、“USGS”がある。

2-4. jmx\_eb:Magnitude【マグニチュード】(1回)

地震のマグニチュードの値を記載する。@type にはマグニチュードの種別を、@description には文字列表現を記載する。

また、マグニチュードが不明の場合 やマグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合は、これらの属性に加えて@condition が出現し、ここにマグニチュードが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。マグニチュードの値には“NaN”を記載する。

事例 1 (気象庁マグニチュードによる表現)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" description="M6.6">6.6</jmx_eb:Magnitude>
```

事例 2 (マグニチュードが不明の場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M不明">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

事例 3 (マグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を  
超える巨大地震">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

3. Text【テキスト要素】(0回/1回)

自由文形式で追加的に情報を記載する必要がある場合等に、本要素を用いて記載する。例えば、ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合に、取消しの概要等を本要素に記載する。

#### 4. Comments【付加文】(0 回/1 回)

情報の本文に加えて付加的な情報を記載する必要がある場合は、本要素以下に情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

##### 4-1. WarningComment【固定付加文】(0 回/1 回)

付加的な情報を、固定付加文の形式で子要素 Text に、また、対応するコードを子要素 Code に記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。@codeType には“固定付加文”を記載する。

複数の固定付加文を記載する場合、Text においては改行して空行を挿入し、Code においては xs:list 型によりコードを併記する。

##### 4-2. FreeFormComment【自由付加文】(0 回/1 回)

その他の付加的な情報を、自由付加文の形式で記載する。

## II. (i)ア. (ウ)沖合の津波観測に関する情報

### Body【内容部】(1 回)

本情報の量的な詳細内容を記載する。

#### 1. Tsunami【津波】(0 回/1 回)

津波に関連する情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

#### 1-1. Observation【津波の観測値】(0 回/1 回)

津波が観測された場合、本要素に津波の観測に関する情報を記載する。

##### 1-1-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1 回)

「津波の観測」(Body/Tsunami/Observation)以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 Type が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、Type の@xpathとして、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

##### 事例

```
<CodeDefine>  
  <Type xpath="Item/Area/Code">津波予報区</Type>  
  <Type xpath="Item/Station/Code">潮位観測点</Type>  
</CodeDefine>
```

##### 1-1-2. Item【津波の観測値】(1 回)

津波の観測値を記載する。

##### 1-1-2-1. Area【津波予報区】(1 回)

沖合の潮位観測点は津波予報区に所属していないため、本情報においては子要素 Name および Code は常に空要素となる。

##### 1-1-2-2. Station【潮位観測点】(1 回以上)

潮位観測点毎に津波の観測値を記載する。津波を観測した潮位観測点の数に応じて、本要素が複数出現する。

潮位観測点の名称を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Observation/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

特殊観測機器の名称を子要素 Sensor に記載する。

#### 1-1-2-2-1. FirstHeight【津波の第1波(観測値)】(1回)

観測した津波の第1波について、子要素 ArrivalTime に観測時刻を、子要素 Initial に極性を記載する。

津波の最大波を観測したものの第1波を観測できなかった場合は、全ての子要素に代わって子要素 Condition が出現し、ここに“第1波識別不能”と記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

##### 事例1(続報において津波の第1波が観測された場合)

```
<FirstHeight>  
  <ArrivalTime>2010-02-28T15:05:00+09:00</ArrivalTime>  
  <Initial>押し</Initial>  
  <Revise>追加</Revise>  
</FirstHeight>
```

##### 事例2(続報において津波の第1波に関する情報が更新された場合)

```
<FirstHeight>  
  <ArrivalTime>2010-02-28T15:10:00+09:00</ArrivalTime>  
  <Initial>押し</Initial>  
  <Revise>更新</Revise>  
</FirstHeight>
```

##### 事例3(津波の第1波が検出できない場合)

```
<FirstHeight>  
  <Condition>第1波識別不能</Condition>  
</FirstHeight>
```

#### 1-1-2-2-2. MaxHeight【津波の最大波(観測値)】(1回)

観測したこれまでの最大波について、子要素 DateTime に観測時刻を、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に観測した津波の高さを記載する。

子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight の@type に“これまでの最大波の高さ”、@unit に津波の高さの単位である“m”、@description に文字列表現を記載する。また、これまでの最大波の高さが測定範囲を超え、「～以上」と表現する場合は、事例に示すとおり@description に記載する。水位が上昇中の場合は、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に@condition が出現し、“上昇中”を記載

する。

津波注意報の沿岸地域(警報・注意報を解除した予報区も含む)に対して推定される津波の高さが非常に小さい場合は、子要素 `jmx_eb:TsunamiHeight` に代わって子要素 `Condition` が出現し、ここに“微弱”と記載する。また、津波警報以上の沿岸地域に対して推定される津波の高さが、予想される高さ比べて十分小さい場合は、子要素 `jmx_eb:TsunamiHeight` に代わって子要素 `Condition` が出現し、ここに“観測中”と記載する。

新たに大津波警報・津波警報に相当する高い津波が観測された場合は、子要素 `Condition` を追加し、ここに“重要”と記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 `Revise` に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。ただし、`Condition` が“観測中”と記載されている場合で、且つ、前回は“観測中”であっても `Revise` に“更新”と記載している場合は、津波警報に相当する津波が観測されていることを示すので、注意する必要がある。具体的には、大津波警報が発表されている津波予報区に対応する沖合の潮位観測点において、観測値から推定される沿岸の津波の高さが大津波警報レベル(3m超)に満たない場合、`Condition` は“観測中”であるが `Revise` に“更新”を記載し、津波警報に相当する津波が観測されていることを示す。

事例1(津波注意報の沿岸地域(警報・注意報を解除した沿岸地域も含む)に対して推定される津波の高さが非常に小さい場合)

```
<MaxHeight>
  <DateTime>2009-08-11T05:25:00+09:00</DateTime>
  <Condition>微弱</Condition>
  <Revise>追加</Revise>
</MaxHeight>
```

事例2(続報においてこれまでの最大波の高さに関する情報が更新され、水位が上昇中の場合)

```
<MaxHeight>
  <DateTime>2009-08-11T05:26:00+09:00</DateTime>
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m"
condition="上昇中" description="0.3m">0.3</jmx_eb:TsunamiHeight>
  <Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

事例3(津波警報以上の沿岸地域に対して推定される津波の高さが非常に小さい場合)

```
<MaxHeight>
```

```
<Condition>観測中</Condition>  
</MaxHeight>
```

#### 事例4(これまでの最大波の高さが測定範囲を超え、“～以上”と表現する場合)

```
<MaxHeight>  
  <DateTime>2009-08-11T06:15:00+09:00</DateTime>  
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="これまでの最大波の高さ" unit="m"  
description="5.5 m以上">5.5</jmx_eb:TsunamiHeight>  
</MaxHeight>
```

### 1-2. Estimation【津波の推定値】(0回/1回)

沖合の潮位観測点で観測された津波の情報に基づき、津波が到達すると推定される沿岸地域について、津波の推定値に関する情報を記載する。

#### 1-2-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1回)

「津波の推定」(Body/Tsunami/Estimation)以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 Type が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、Type の @xpath として、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

#### 事例

```
<CodeDefine>  
  <Type xpath="Item/Area/Code">沿岸地域</Type>  
</CodeDefine>
```

#### 1-2-2. Item【津波の推定値(沿岸地域毎)】(1回以上)

沿岸地域毎に推定される津波の到達時刻、高さ等の情報を記載する。推定値を発表する沿岸地域の数に応じて、本要素が複数出現する。

##### 1-2-2-1. Area【沿岸地域】(1回)

対象となる沿岸地域の名称を子要素 Name に、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Tsunami/Estimation/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

##### 1-2-2-2. FirstHeight【津波到達時刻(推定値)】(1回)

当該沿岸地域に第1波が到達すると推定される時刻を子要素 ArrivalTime に記載する。

沖合の潮位観測点による観測値から当該沿岸地域への津波到達予想時刻を推定し、推定

時刻よりも早く沿岸地域に津波が到達している可能性がある場合は、子要素 Condition を追加し、“早いところでは既に津波到達と推定”と記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

#### 事例

```
<FirstHeight>
  <ArrivalTime>2010-02-28T15:32:00+09:00</ArrivalTime>
  <Condition>早いところでは既に津波到達と推定</Condition>
  <Revise>追加</Revise>
</FirstHeight>
```

#### 1-2-2-3. MaxHeight【津波の高さ(推定値)】(1 回)

沖合の潮位観測点によるこれまでの最大波の観測値から、当該沿岸地域に到達すると推定される時刻を子要素 DateTime に、津波の高さを子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に記載する。子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight の@type に“津波の高さ”、@unit に津波の高さの単位である“m”、@description に文字列表現を記載する。発表する津波の高さのとりうる値を下表に示す。jmx\_eb:TsunamiHeight に記載する値は xs:float 型とし、「～超」の表現は、事例に示すとおり @description に記載する。

マグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定されるなど、地震規模推定の不確実性が大きい場合は、これらの属性に加えて@condition が出現し、ここに津波の高さが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。津波の高さの値には“NaN”を記載する。また、@description に津波の高さに関する定性的表現を記載する。発表する定性的表現のとりうる値を下表に示す。定性的表現がない津波注意報の場合は、@description は空属性となる。

津波警報以上の沿岸地域に対して推定される津波の高さが、予想される高さに比べて十分小さい場合は、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に代わって子要素 Condition が出現し、ここに“推定中”と記載する(予想される高さが定性的表現で発表されている場合を除く)。

推定される津波の高さが大津波警報の基準を超え、追加あるいは更新された場合(定性的表現から数値表現に変更された場合も含む)は、子要素 Condition を追加し、ここに“重要”と記載する。

続報において、新たに本要素が出現する場合は子要素 Revise に“追加”を、既出であった本要素の内容が更新される場合は“更新”を記載する。

津波警報等の種類	発表する津波の高さ	定性的表現
大津波警報	5m、10m、10m超	巨大
津波警報	3m	高い
津波注意報	1m	なし(空属性)

事例1 (続報において推定される津波の高さに関する情報が更新された場合)

```
<MaxHeight>
  <DateTime>2009-08-11T05:26:00+09:00</DateTime>
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="
3 m ">3</jmx_eb:TsunamiHeight>
  <Revise>更新</Revise>
</MaxHeight>
```

事例2 (津波警報以上の沿岸地域に対して推定される津波の高さが非常に小さい場合)

```
<MaxHeight>
  <Condition>推定中</Condition>
</MaxHeight>
```

事例3 (推定される津波の高さが 10m 超の場合)

```
<MaxHeight>
  <DateTime>2009-08-11T06:15:00+09:00</DateTime>
  <Condition>重要</Condition>
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" description="
1 0 m超 ">10</jmx_eb:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
```

事例4 (推定される津波の高さを定性的に表現する場合)

```
<MaxHeight>
  <DateTime>2009-08-11T06:15:00+09:00</DateTime>
  <Condition>重要</Condition>
  <jmx_eb:TsunamiHeight type="津波の高さ" unit="m" condition="不明
" description="巨大">NaN</jmx_eb:TsunamiHeight>
</MaxHeight>
```

## 2. Earthquake【地震の諸要素】(0 回以上)

地震の諸要素(発生日時、震央地名、震源要素、マグニチュード等)を記載する。複数の地震が原因で本情報を発表する場合は、地震毎に本要素を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

### 2-1. OriginTime【地震発生時刻】(1 回)

地震の発生した時刻を記載する。

## 2-2. ArrivalTime【地震発現時刻】(1 回)

観測点で地震を検知した時刻(発現時刻)を記載する。ただし、国外で発生した地震で発現時刻が不明の場合、「地震発生時刻」(Body/Earthquake/OriginTime)の値を記載する。

## 2-3. Hypocenter【地震の位置要素】(1 回)

地震の位置に関する要素(震央地名、震源要素等)を記載する。

### 2-3-1. Area【震源位置】(1 回)

震源の位置に関する情報を記載する。

#### 2-3-1-1. Name【震央地名】(1 回)

震央地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く要素 Code に記載し、その @type にコード種別“震央地名”と記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 事例

```
<Name>駿河湾</Name>  
<Code type="震央地名">485</Code>
```

#### 2-3-1-2. jmx\_eb:Coordinate【震源要素】(1 回)

ISO6709 の規格に従い、震源の緯度、経度を度単位で、深さをメートル単位で記載し、@description に文字列表現を記載する。本要素に記載する深さの値は、深さ 600km より浅いところでは 10,000 メートルの単位で有効であり、@description における深さは 1,000 メートルの位を四捨五入して 10km 単位で表現する。

また、国内で発生した地震の場合は、@datum に“日本測地系”を記載するが、国外で発生した地震の震源要素は世界測地系に基づき表現するため、@datum は出現しない。

深さが不明の場合等の例外的な表現については、以下の事例にある例外表現を参照。

#### 事例1(国内で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯 39.0 度 東経 140.9 度 深さ  
10 km" datum="日本測地系">+39.0+140.9-10000</jmx_eb:Coordinate>
```

#### 事例2(国外で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="南緯17.2度 東経178.6度 深さ:  
570km">-17.2+178.6-570000/</jmx_eb:Coordinate>
```

#### 例外表現1(全要素が不明の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="震源要素不明" />
```

#### 例外表現2(深さの例外表現)

##### ・震源の深さが 5km より浅い場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 ごく  
浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

##### ・震源の深さが 0km の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 ごく  
浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

##### ・震源の深さが 600km 以上の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 深さ:  
は600km以上" datum="日本測地系">+37.5+138.6-670000/</jmx_eb:Coor  
dinate>
```

##### ・震源の深さが不明の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 深さ:  
不明" datum="日本測地系">+37.5+138.6/</jmx_eb:Coordinate>
```

### 2-3-1-3. DetailedName【詳細震央地名】(0回/1回)

国外で発生した地震について、震源地の詳細な位置を発表する場合は、その名称を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く DetailedCode に記載し、その@type にコード種別“詳細震央地名”を記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 事例

```
<DetailedName>チリ中部沿岸</DetailedName>  
<DetailedCode type="詳細震央地名">1135</DetailedCode>
```

### 2-3-1-4. NameFromMark【震央補助表現】(0回/1回)

日本近海で発生し、津波警報・注意報を発表した地震について、震源地の詳細な位置を示

すための目印となる地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く MarkCode に記載し、その@type にコード種別“震央補助”を記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。また、後続の Direction に目印から見た震央の方向を 16 方位で記載し、Distance に目印から震央までの距離を 10km 単位で記載する。その@unit には距離の単位“km”を記載する。

#### 事例

```
<NameFromMark>御前崎の北東40km付近</NameFromMark>  
<MarkCode type="震央補助">305</MarkCode>  
<Direction>北東</Direction>  
<Distance unit="km">40</Distance>
```

#### 2-3-2. Source【震源決定機関】(0回/1回)

国外で発生した地震について、気象庁以外の機関で決定された震源要素を採用して情報発表する場合は、震源を採用した機関の略称を記載する。現行の運用では、本要素の取りうる値として、“PTWC”、“WCATWC”、“USGS”がある。

#### 2-4. jmx\_eb:Magnitude【マグニチュード】(1回)

地震のマグニチュードの値を記載する。@type にはマグニチュードの種別を、@description には文字列表現を記載する。

また、マグニチュードが不明の場合やマグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合は、これらの属性に加えて@condition が出現し、ここにマグニチュードが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。マグニチュードの値には“NaN”を記載する。

#### 事例1 (気象庁マグニチュードによる表現)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" description="M6.6">6.6</jmx_eb:Magnitude>
```

#### 事例2 (マグニチュードが不明の場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M不明">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

#### 事例3 (マグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を超える巨大地震">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

### 3. Text【テキスト要素】(0 回/1 回)

自由文形式で追加的に情報を記載する必要がある場合等に、本要素を用いて記載する。例えば、ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合に、取消しの概要等を本要素に記載する。

### 4. Comments【付加文】(0 回/1 回)

情報の本文に加えて付加的な情報を記載する必要がある場合は、本要素以下に情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

#### 4-1. WarningComment【固定付加文】(0 回/1 回)

付加的な情報を、固定付加文の形式で子要素 Text に、また、対応するコードを子要素 Code に記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。@codeType には“固定付加文”を記載する。

複数の固定付加文を記載する場合、Text においては改行して空行を挿入し、Code においては xs:list 型によりコードを併記する。

#### 4-2. FreeFormComment【自由付加文】(0 回/1 回)

その他の付加的な情報を、自由付加文の形式で記載する。

## II. (i)ウ. (ア)震度速報

### Body【内容部】(1 回)

本情報の量的な詳細内容を記載する。

#### 1. Intensity【震度】(0 回/1 回)

震度に関する情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

#### 1-1. Observation【震度の観測】(1 回)

震度の観測に関する諸要素を記載する。

##### 1-1-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1 回)

「震度の観測」(Body/Intensity/Observation)以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 Type が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、Type の@xpathとして、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

##### 事例

```
<CodeDefine>  
  <Type xpath="Pref/Code">地震情報／都道府県等</Type>  
  <Type xpath="Pref/Area/Code">地震情報／細分区域</Type>  
</CodeDefine>
```

##### 1-1-2. MaxInt【最大震度】(1 回, 値:“3”/“4”/“5-”/“5+”/“6-”/“6+”/“7”)

本情報で発表する最大の震度を記載する。

##### 1-1-3. Pref【都道府県】(1 回以上)

都道府県毎の震度の観測状況を記載する。震度を観測した都道府県の数に応じて、本要素が複数出現する。

子要素 Name に都道府県名を記載し、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Intensity/Observation/CodeDefine)で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

##### 1-1-3-1. MaxInt【最大震度(都道府県)】(1 回, 値:“3”/“4”/“5-”/“5+”/“6-”/“6+”/“7”)

当該都道府県における最大震度を記載する。

事例

```
<Pref>
  <Name>福岡県</Name>
  <Code>40</Code>
  <MaxInt>4</MaxInt>
  <Area> . . .
```

1-1-3-2. Area【地域】(1 回以上)

地域毎の震度の観測状況を記載する。震度を観測した地域の数に応じて、本要素が複数出現する。

子要素 Name に地域名を記載し、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Intensity/Observation/CodeDefine) で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

1-1-3-2-1. MaxInt【最大震度(地域)】(1 回, 値: “3”/“4”/“5-”/“5+”/“6-”/“6+”/“7”)

当該地域における最大震度を記載する。

事例

```
<Area>
  <Name>東京都 2 3 区</Name>
  <Code>350</Code>
  <MaxInt>4</MaxInt>
</Area>
```

2. Text【テキスト要素】(0 回/1 回)

自由文形式で追加的に情報を記載する必要がある場合等に、本要素を用いて記載する。例えば、ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType) が“取消”の場合に、取消しの概要等を本要素に記載する。

3. Comments【付加文】(0 回/1 回)

情報の本文に加えて付加的な情報を記載する必要がある場合は、本要素以下に情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType) が“取消”の場合、本要素は出現しない。

3-1. ForecastComment【固定付加文】(0 回/1 回)

津波や緊急地震速報に関する付加的な情報を、固定付加文の形式で子要素 Text に、また、

対応するコードを子要素 Code に記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。@codeType には“固定付加文”を記載する。

**事例**

```
<ForecastComment codeType="固定付加文">  
  <Text>今後の情報に注意してください。</Text>  
  <Code>0217</Code>  
</ForecastComment>
```

**3-2. FreeFormComment【自由付加文】(0 回/1 回)**

その他の付加的な情報を、自由付加文の形式で記載する。

## II. (i)ウ. (イ)地震情報(震源に関する情報)

### Body【内容部】(1 回)

本情報の量的な詳細内容を記載する。

#### 1. Earthquake【地震の諸要素】(0 回/1 回)

地震の諸要素(発生日時、震央地名、震源要素、マグニチュード等)を記載する。  
ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

##### 1-1. OriginTime【地震発生時刻】(1 回)

地震の発生した時刻を記載する。

##### 1-2. ArrivalTime【地震発現時刻】(1 回)

観測点で地震を検知した時刻(発現時刻)を記載する。

##### 1-3. Hypocenter【地震の位置要素】(1 回)

地震の位置に関する要素(震央地名、震源要素等)を記載する。

###### 1-3-1. Area【震源位置】(1 回)

震源の位置に関する情報を記載する。

###### 1-3-1-1. Name【震央地名】(1 回)

震央地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く Code に記載し、その@type にコード種別“震央地名”と記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 事例

```
<Name>駿河湾</Name>  
<Code type="震央地名">485</Code>
```

###### 1-3-1-2. jmx\_eb:Coordinate【震源要素】(1 回)

ISO6709 の規格に従い、震源の緯度、経度を度単位で、深さをメートル単位で記載し、@description に文字列表現を記載する。本要素に記載する深さの値は、深さ 600km より浅いところでは 10,000 メートルの単位で有効であり、@description における深さは 1,000 メートルの位を四捨五入して 10km 単位で表現する。また、@datum に“日本測地系”を記載する。

深さが不明の場合等の例外的な表現については、事例にある例外表現のとおり。

事例

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯39.0度 東経140.9度 深さ10km" datum="日本測地系">+39.0+140.9-10000/</jmx_eb:Coordinate>
```

例外表現1(全要素が不明の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="震源要素不明" />
```

例外表現2(深さの例外表現)

・震源の深さが5kmより浅い場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが0kmの場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが600km以上の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 深さは600km以上" datum="日本測地系">+37.5+138.6-670000/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが不明の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 深さ不明" datum="日本測地系">+37.5+138.6/</jmx_eb:Coordinate>
```

1-4. jmx\_eb:Magnitude【マグニチュード】(1回)

地震のマグニチュードの値を記載する。@type にはマグニチュードの種別を、@description には文字列表現を記載する。

また、マグニチュードが不明の場合 やマグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合は、これらの属性に加えて@condition が出現し、ここにマグニチュードが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。マグニチュードの値には“NaN”を記載する。

事例1(気象庁マグニチュードによる表現)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" description="M 6. 6 ">6.6</jmx_eb:Magnitude>
```

事例2(マグニチュードが不明の場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M不明">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

事例3(マグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M 8 を超える巨大地震">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

## 2. Text【テキスト要素】(0 回/1 回)

自由文形式で追加的に情報を記載する必要がある場合等に、本要素を用いて記載する。例えば、ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合に、取消しの概要等を本要素に記載する。

## 3. Comments【付加文】(0 回/1 回)

情報の本文に加えて付加的な情報を記載する必要がある場合は、本要素以下に情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

### 3-1. ForecastComment【固定付加文】(0 回/1 回)

津波や緊急地震速報に関する付加的な情報を、固定付加文の形式で子要素 Text に、また、対応するコードを子要素 Code に記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。@codeType には“固定付加文”を記載する。

事例1(津波なしの場合)

```
<ForecastComment codeType="固定付加文">  
  <Text>この地震による津波の心配はありません。 </Text>  
  <Code>0215</Code>  
</ForecastComment>
```

事例2(津波予報(若干の海面変動)を発表した場合)

```
<ForecastComment codeType="固定付加文">  
  <Text>この地震により、日本の沿岸では若干の海面変動があるかもしれませんが、
```

```
被害の心配はありません。 </Text>  
  <Code>0212</Code>  
</ForecastComment>
```

### 3-2. FreeFormComment【自由付加文】(0回/1回)

その他の付加的な情報を、自由付加文の形式で記載する。

## II. (i)ウ. (ウ)地震情報(震源・震度に関する情報)

### Body【内容部】(1 回)

本情報の量的な詳細内容を記載する。

#### 1. Earthquake【地震の諸要素】(0 回/1 回)

地震の諸要素(発生日時、震央地名、震源要素、マグニチュード等)を記載する。  
ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

##### 1-1. OriginTime【地震発生時刻】(1 回)

地震の発生した時刻を記載する。

##### 1-2. ArrivalTime【地震発現時刻】(1 回)

観測点で地震を検知した時刻(発現時刻)を記載する。ただし、国外で発生した地震で発現時刻が不明の場合、「地震発生時刻」(Body/Earthquake/OriginTime)の値を記載する。

##### 1-3. Hypocenter【地震の位置要素】(1 回)

地震の位置に関する要素(震央地名、震源要素等)を記載する。

###### 1-3-1. Area【震源位置】(1 回)

震源の位置に関する情報を記載する。

###### 1-3-1-1. Name【震央地名】(1 回)

震央地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く Code に記載し、その@type にコード種別“震央地名”と記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 事例

```
<Name>駿河湾</Name>  
<Code type="震央地名">485</Code>
```

###### 1-3-1-2. jmx\_eb:Coordinate【震源要素】(1 回)

ISO6709 の規格に従い、震源の緯度、経度を度単位で、深さをメートル単位で記載し、@description に文字列表現を記載する。本要素に記載する深さの値は、深さ 600km より浅いところでは 10,000 メートルの単位で有効であり、@description における深さは 1,000 メートルの位を四捨五入して 10km 単位で表現する。

また、国内で発生した地震の場合は、@datum に“日本測地系”を記載するが、国外で発生した地震の震源要素は世界測地系に基づき表現するため、@datum は出現しない。

深さが不明の場合等の例外的な表現については、事例にある例外表現のとおり。

事例1(国内で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯39.0度 東経140.9度 深さ10km" datum="日本測地系">+39.0+140.9-10000/</jmx_eb:Coordinate>
```

事例2(国外で発生した地震の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="南緯17.2度 東経178.6度 深さ570km">-17.2+178.6-570000/</jmx_eb:Coordinate>
```

例外表現1(全要素が不明の場合)

```
<jmx_eb:Coordinate description="震源要素不明" />
```

例外表現2(深さの例外表現)

・震源の深さが5kmより浅い場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが0kmの場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 ごく浅い" datum="日本測地系">+37.5+138.6+0/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが600km以上の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 深さは600km以上" datum="日本測地系">+37.5+138.6-670000/</jmx_eb:Coordinate>
```

・震源の深さが不明の場合

```
<jmx_eb:Coordinate description="北緯37.5度 東経138.6度 深さ不明" datum="日本測地系">+37.5+138.6/</jmx_eb:Coordinate>
```

1-3-1-3. DetailedName【詳細震央地名】(0回/1回)

国外で発生した地震について、震源地の詳細な位置を発表する場合は、その名称を記載す

る。また、これに対応するコードを、後に続く DetailedCode に記載し、その@type にコード種別“詳細震央地名”を記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

事例

```
<DetailedName>チリ中部沿岸</DetailedName>  
<DetailedCode type="詳細震央地名">1135</DetailedCode>
```

1-3-1-4. NameFromMark【震央補助表現】(0 回/1 回)

日本近海で発生し、津波警報・注意報を発表した地震について、震源地の詳細な位置を示すための目印となる地名を記載する。また、これに対応するコードを、後に続く MarkCode に記載し、その@type にコード種別“震央補助”を記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。また、後続の Direction に目印から見た震央の方向を 16 方位で記載し、Distance に目印から震央までの距離を 10km 単位で記載する。その@unit には距離の単位“km”を記載する。

事例

```
<NameFromMark>御前崎の北東 4 0 k m 付近</NameFromMark>  
<MarkCode type="震央補助">305</MarkCode>  
<Direction>北東</Direction>  
<Distance unit="km">40</Distance>
```

1-3-2. Source【震源決定機関】(0 回/1 回)

国外で発生した地震について、気象庁以外の機関で決定された震源要素を採用して情報発表する場合は、震源を採用した機関の略称を記載する。現行の運用では、本要素の取りうる値として、“PTWC”、“WCATWC”、“USGS”がある。

1-4. jmx\_eb:Magnitude【マグニチュード】(1 回)

地震のマグニチュードの値を記載する。@type にはマグニチュードの種別を、@description には文字列表現を記載する。また、マグニチュードが不明の場合 やマグニチュードが 8 を超える巨大地震と推定される場合は、これらの属性に加えて@condition が出現し、ここにマグニチュードが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。マグニチュードの値には“NaN”を記載する。

事例1(気象庁マグニチュードによる表現)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" description="M6. 6">6.6</jmx_eb:Magnitude>
```

```
agnitude>
```

#### 事例2(マグニチュードが不明の場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M不明  
>NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

#### 事例3(マグニチュードが8を超える巨大地震と推定される場合)

```
<jmx_eb:Magnitude type="Mj" condition="不明" description="M8を  
超える巨大地震">NaN</jmx_eb:Magnitude>
```

## 2. Intensity【震度】(0回/1回)

国内で震度が観測された場合は、その震度に関する情報を記載する。

国内で震度が観測されない場合、又はヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

### 2-1. Observation【震度の観測】(1回)

震度の観測に関する諸要素を記載する。

#### 2-1-1. CodeDefine【コード体系の定義】(1回)

「震度の観測」(Body/Intensity/Observation)以下で使用するコード体系を定義する。使用するコードの種類に応じて子要素 Type が出現し、ここにコード種別を記載する。さらに、Type の@xpathとして、定義したコードを使用する要素の相対的な出現位置を記載する。

#### 事例

```
<CodeDefine>  
  <Type xpath="Pref/Code">地震情報／都道府県等</Type>  
  <Type xpath="Pref/Area/Code">地震情報／細分区域</Type>  
  <Type xpath="Pref/Area/City/Code">気象・地震・火山情報／市町村等  
</Type>  
  <Type xpath="Pref/Area/City/IntensityStation/Code">震度観測点  
</Type>  
</CodeDefine>
```

#### 2-1-2. MaxInt【最大震度】(1回, 値:“1”/“2”/“3”/“4”/“5-”/“5+”/“6-”/“6+”/“7”)

本情報で発表する最大の震度を記載する。

### 2-1-3. Pref【都道府県】(1 回以上)

都道府県毎の震度の観測状況を記載する。震度を観測した都道府県の数に応じて、本要素が複数出現する。

子要素 Name に都道府県名を記載し、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Intensity/Observation/CodeDefine) で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 2-1-3-1. MaxInt【最大震度(都道府県)】

(0 回/1 回, 値: “1”/“2”/“3”/“4”/“5-”/“5+”/“6-”/“6+”/“7”)

当該都道府県における最大震度を記載する。当該都道府県内に、基準となる震度以上(当面は震度5弱以上とする)と考えられるが震度の値を入手していない市町村のみしか存在しない場合、本要素は出現しない。

#### 2-1-3-2. Revise【情報の更新(都道府県)】(0 回/1 回)

地震情報の続報において、当該都道府県が新規に追加される場合は本要素を追加し、“追加”と記載する。また、当該都道府県の最大震度が更新された場合も本要素を追加し、“上方修正”と記載する。

事例(続報において、当該都道府県の最大震度が更新された場合)

```
<Pref>
  <Name>福岡県</Name>
  <Code>40</Code>
  <MaxInt>4</MaxInt>
  <Revise>上方修正</Revise>
  <Area> . . .
```

### 2-1-3-3. Area【地域】(1 回以上)

地域毎の震度の観測状況を記載する。震度を観測した地域の数に応じて、本要素が複数出現する。

子要素 Name に地域名を記載し、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Intensity/Observation/CodeDefine) で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

#### 2-1-3-3-1. MaxInt【最大震度(地域)】

(0 回/1 回, 値: “1”/“2”/“3”/“4”/“5-”/“5+”/“6-”/“6+”/“7”)

当該地域における最大震度を記載する。当該地域内に、基準となる震度以上(当面は震度

5弱以上とする)と考えられるが震度の値を入手していない市町村のみしか存在しない場合、本要素は出現しない。

#### 2-1-3-3-2. Revise【情報の更新(地域)】(0回/1回)

地震情報の続報において、当該地域が新規に追加される場合は本要素を追加し、“追加”と記載する。また、当該地域の最大震度が更新された場合も本要素を追加し、“上方修正”と記載する。

##### 事例(続報において、当該地域が追加された場合)

```
<Area>
  <Name>静岡県中部</Name>
  <Code>442</Code>
  <MaxInt>5-</MaxInt>
  <Revise>追加</Revise>
  <City>・・・
```

#### 2-1-3-3-3. City【市町村】(1回以上)

市町村毎の震度の観測状況を記載する。震度を観測した市町村の数に応じて、本要素が複数出現する。

子要素 Name に市町村名を記載し、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Intensity/Observation/CodeDefine) で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

当該市町村の中に、基準となる震度以上と考えられるが震度の値を入手していない震度観測点が存在し、当該市町村の最大震度が基準の震度未満(又は入電なし)の場合は、子要素 Condition を追加し、その旨を記載する。当面は震度5弱を基準とし、当該市町村の最大震度が震度4以下(又は入電なし)の場合に Condition が出現し、ここに“震度5弱以上未入電”を記載する。

##### 2-1-3-3-3-1. MaxInt【最大震度(市町村)】

(0回/1回, 値: “1”/“2”/“3”/“4”/“5-”/“5+”/“6-”/“6+”/“7”)

当該市町村における最大震度を記載する。当該市町村内に、基準となる震度以上(当面は震度5弱以上とする)と考えられるが震度の値を入手していない震度観測点のみしか存在しない場合、本要素は出現しない。

##### 2-1-3-3-3-2. Revise【情報の更新(市町村)】(0回/1回)

地震情報の続報において、当該市町村が新規に追加される場合は本要素を追加し、“追

加”と記載する。また、当該市町村の最大震度が更新された場合も本要素を追加し、“上方修正”と記載する。

事例1(当該市町村内に震度5弱以上未入電の震度観測点があり、当該市町村の最大震度が不明の場合)

```
<City>
  <Name>焼津市</Name>
  <Code>2221200</Code>
  <Condition>震度5弱以上未入電</Condition>
  <IntensityStation> . . .
```

事例2(続報において、当該市町村内に震度5弱以上未入電の震度観測点があり、当該市町村の最大震度が震度4以下の場合)

```
<City>
  <Name>焼津市</Name>
  <Code>2221200</Code>
  <MaxInt>4</MaxInt>
  <Condition>震度5弱以上未入電</Condition>
  <Revise>追加</Revise>
  <IntensityStation> . . .
```

事例3(続報において、当該市町村内に震度5弱以上未入電の震度観測点があり、当該市町村の最大震度が震度5弱以上の場合)

```
<City>
  <Name>焼津市</Name>
  <Code>2221200</Code>
  <MaxInt>5+</MaxInt>
  <Revise>上方修正</Revise>
  <IntensityStation> . . .
```

#### 2-1-3-3-3-3. IntensityStation【震度観測点】(1回以上)

親要素 City に記載した市町村に所属する震度観測点について、観測点毎の震度の観測状況を記載する。震度を観測した観測点の数に応じて、本要素が複数出現する。

子要素 Name に観測点名を記載し、対応するコードを子要素 Code に記載する。対応するコードは、「コード体系の定義」(Body/Intensity/Observation/CodeDefine) で定義されている。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。

子要素 Int に当該観測点における震度を記載する。当該観測点の震度が基準となる震度以上と考えられるが震度の値を入手していない場合に、その旨を記載する。当面は震度5弱以上と基準とし、震度5弱以上と推定されるものの震度が未入電となっている観測点について、“震度5弱以上未入電”と記載する。

地震情報の続報において、当該観測点が新規に追加される場合は子要素 Revise を追加し、“追加”と記載する。また、当該観測点の震度が更新された場合も Revise を追加し、“上方修正”または“下方修正”と記載する。

#### 事例1(震度5弱以上未入電の場合)

```
<IntensityStation>
  <Name>熱海市中央町* </Name>
  <Code>2220531</Code>
  <Int>震度 5 弱以上未入電</Int>
</IntensityStation>
```

#### 事例2(続報において震度が入電した場合)

```
<IntensityStation>
  <Name>熱海市中央町* </Name>
  <Code>2220531</Code>
  <Int>4</Int>
  <Revise>追加</Revise>
</IntensityStation>
```

### 3. Text【テキスト要素】(0回/1回)

自由文形式で追加的に情報を記載する必要がある場合等に、本要素を用いて記載する。例えば、ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合に、取消しの概要等を本要素に記載する。

### 4. Comments【付加文】(0回/1回)

情報の本文に加えて付加的な情報を記載する必要がある場合は、本要素以下に情報を記載する。

ヘッダ部の「情報形態」(Head/InfoType)が“取消”の場合、本要素は出現しない。

#### 4-1. ForecastComment【固定付加文】(0回/1回)

津波や緊急地震速報に関する付加的な情報を、固定付加文の形式で子要素 Text に、また、対応するコードを子要素 Code に記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコ

ード表を参照。@codeType には“固定付加文”を記載する。

複数の固定付加文を記載する場合、Text においては改行し、Code においては xs:list 型によりコードを併記する。

#### 事例1(国内における地震の場合の一例)

```
<ForecastComment codeType="固定付加文">  
  <Text>津波警報等 (大津波警報・津波警報あるいは津波注意報) を発表中です。  
この地震について、緊急地震速報を発表しています。</Text>  
  <Code>0211 0241</Code>  
</ForecastComment>
```

#### 事例2(国外における地震の場合の一例)

```
<ForecastComment codeType="固定付加文">  
  <Text>日本への津波の有無については現在調査中です。  
太平洋の広域に津波発生可能性があります。  
一般的に、この規模の地震が海域の浅い領域で発生すると津波が発生することがあります。</Text>  
  <Code>0229 0221 0228</Code>  
</ForecastComment>
```

#### 4-2. VarComment【固定付加文(その他)】(0回/1回)

その他の付加的な情報を、固定付加文の形式で子要素 Text に、また、対応するコードを子要素 Code に記載する。具体的なコードの値については、別途提供するコード表を参照。  
@codeType には“固定付加文”を記載する。

複数の固定付加文を記載する場合、Text においては改行し、Code においては xs:list 型によりコードを併記する。

#### 事例1(通常の場合)

```
<VarComment codeType="固定付加文">  
  <Text>*印は気象庁以外の震度観測点についての情報です。</Text>  
  <Code>0262</Code>  
</VarComment>
```

#### 事例2(震源要素を訂正する場合)

```
<VarComment codeType="固定付加文">  
  <Text>震源要素を訂正します。
```

```
*印は気象庁以外の震度観測点についての情報です。 </Text>  
  <Code>0256 0262</Code>  
</VarComment>
```

#### 4-3. FreeFormComment【自由付加文】(0回/1回)

その他の付加的な情報を、自由付加文の形式で記載する。

## Ⅱ. (ii)ア. 噴火警報・予報、火山の状況に関する解説情報、火山現象に関する海上警報・海上予報

### Body【内容部】(1 回)

本情報の内容を記載する。

#### 1. Notice【電文に関するお知らせ】(0 回/1 回)

電文に関するお知らせ(訓練文であることなど)を自由文で記載する。

#### 2. VolcanoInfo【防災気象情報事項】(1 回)

ヘッダ部の「見出し防災気象情報事項」と基本的には同様の構造で、何がどこを対象としているかを示す。@type は、噴火警報・予報については、“噴火警報・予報(対象火山)”の場合と“噴火警報・予報(対象市町村等)”及び“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”の場合が、火山現象に関する海上警報・予報については、“噴火警報・予報(対象火山)”の場合と“火山現象に関する海上警報・予報(対象海上予報区)”の場合がある。火山の状況に関する解説情報については、“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”となる。“噴火警報・予報(対象火山)”の場合には、海底火山用の「位置補助情報」を付加する場合がある。

#### 2-1. Item【個々の防災気象情報要素】(1 回以上)

火山に対応する警戒事項等あるいは市町村や海上予報区等に対応する警報等の種別種類又は警戒事項等(警報の種類及び具体的な防災対応)を記載する。ヘッダ部の「個々の防災気象情報要素」と基本的には同様であるが、「位置補助情報」を付加する場合がある。

#### 2-1-2. Kind【防災気象情報要素】(1 回)

##### 2-1-2-1. Name【防災気象情報要素名】(1 回)

噴火警報・予報については、対象火山の場合、噴火警戒レベル導入火山は噴火警戒レベル、レベル未導入火山と海底火山は警戒事項等(キーワード)を記載し、対象市町村等の場合、噴火警報・予報の種別種類又は警戒事項等(警報の種類及び具体的な防災対応)を記載する。火山の状況に関する解説情報については、噴火警戒レベルまた又は警戒事項等(キーワード)を記載する。火山現象に関する海上警報・予報については、対象火山の場合、噴火警戒レベル導入火山は噴火警戒レベル、レベル未導入火山と海底火山は警戒事項等(キーワード)を記載し、対象海上予報区の場合、海上警報・海上予報の種別種類を記載する。噴火に関する火山観測報については、発生した現象を記載する。

##### 2-1-2-2. FormalName【防災気象情報要素名(正式名称)】(0 回/1 回)

噴火警報における警報の正式名称

#### 2-1-2-3. Code【防災気象情報要素コード】(1 回)

上記 Name に対応するコードを記載する。対応関係については別途提供するコード表を参照。噴火警報・予報、火山の状況に関する解説情報、火山現象に関する海上警報・海上予報においてはコードの 51 より小さい数を使用する。

#### 2-1-2-4. Condition【状況】(1 回)

火山に関連する情報については、噴火に関する火山観測報を除き、直前までの状況からの変化を記載する。

VolcanoInfo/@type の値が“噴火警報・予報(対象火山)”又は“火山の状況に関する解説情報(対象火山)”である場合噴火警戒レベル等については、“引上げ”、“引下げ”、“継続”のいずれかを記載する。

VolcanoInfo/@type の値が“噴火警報・予報(対象市町村等)”又は“火山現象に関する海上警報・海上予報(対象海上予報区)”の場合、噴火警報・予報等については、“発表”、“切替”、“解除”のいずれかを記載する。

VolcanoInfo/@type の値が“噴火警報・予報(対象市町村の防災対応等)”の場合は、“発表”、“引上げ”、“切替”、“継続”、“引下げ”、“解除”のいずれかを記載する。

#### 2-1-3. LastKind【直前の防災気象情報要素】(1 回)

##### 2-1-3-1. Name【直前の防災気象情報要素名】(1 回)

##### 2-1-3-2. Code【直前の防災気象情報要素コード】(1 回)

##### 2-1-3-3. Condition【直前の状況】(1 回)

本要素は常に空要素となる。

#### 2-1-4. Areas【対象地域・地点コード種別】(1 回)

@codeType が“火山名”の場合、“気象・地震・火山情報／市町村等”の場合、又は“地方海上予報区”の場合がある。

##### 2-1-4-1. Area【対象地域・地点】(1 回以上)

###### 2-1-4-1-1. Name【対象地域・地点名称】(1 回)

2-1-4-1-2. Code【対象地域・地点コード】(1 回)

2-1-4-1-3. Coordinate【対象火山の位置】(1 回)

Areas/@codeType=“火山名”の場合に対象火山の緯度経度標高を記載。

2-1-4-1-4. AreaFromMark【位置補助情報】(0 回/1 回)

Areas/@codeType=“火山名”で海底火山の場合にその位置の説明を記載。

例 「○○山は△△島の南約 50km にある海底火山。」

3. VolcanoInfoContent【火山関連情報等の内容】(1 回)

3-1. VolcanoHeadline【見出し】(0 回/1 回)

対象火山の概況等について文章で記載する。噴火警戒レベルの状況、警戒事項等の略称も含める。

3-2. VolcanoActivity【火山の活動状況等】(0 回/1 回)

噴火警戒・予報については、火山活動の状況及び予報警戒事項を、火山の状況に関する解説情報については、火山活動の状況及びその推移並びにこれらの解説事項等を記載する。

3-3. VolcanoPrevention【防災上の警戒事項等】(0 回/1 回)

「防災上の警戒事項等」を記載。

3-4. NextAdvisory【次の情報発表日時の予告】(0 回/1 回)

火山の状況に関する解説情報について、次の情報発表日時を記載。

3-5. OtherInfo【その他必要と認める事項】(0 回/1 回)

上記の他必要と認める事項を記載。

3-6. Appendix【補足】(0 回/1 回)

レベルの説明など上記各項目に関する補足事項を記載。

4. Text【テキスト要素】(0 回/1 回)

自由文形式で追加的に情報を記載する必要がある場合等に、本要素を用いて記載する。

【別冊】  
津波関連移行措置用  
XML 電文解説資料

平成 24 年 6 月  
気象庁地震火山部

## はじめに

この「津波関連移行措置用 XML 電文解説資料」（以下「本解説資料」という。）は、平成 25 年 3 月運用開始予定の津波に関連する情報等の変更に伴う移行措置用電文について、新形式電文との違いを説明したものである。

本解説資料は、「地震火山関連 XML 電文解説資料（津波・噴火警報変更対応版）」との重複記載は極力せず、新形式電文との相違点や、使用にあたっての留意事項に特化した事項について記載しており、上記資料と合わせて本解説資料を読むことで全体像を把握していただくという利用を想定している。

## 1 管理部の情報名称

新形式電文においては、管理部の情報名称（Control/Title）を以下の通り変更する。移行措置用電文においては、津波警報・注意報・予報、津波情報については、現行の情報名称をそのまま使用し、沖合の津波観測に関する情報については、“津波情報”により発表する。なお、現行の“津波情報”では沿岸と沖合の津波観測に関する情報をまとめて発表しているが、移行措置用電文においては、同じ“津波情報”でも沿岸と沖合の津波観測に関する情報に分けて発表するので留意が必要である。

電文名	現行	移行措置用	新形式
津波警報・注意報・予報	津波警報・注意報・予報	津波警報・注意報・予報	津波警報・注意報・予報 a
津波情報	津波情報	津波情報	津波情報 a
沖合の津波観測に関する情報	-	津波情報	沖合の津波観測に関する情報

## 2 運用種別情報のバージョン番号

新形式電文においては、スキーマの運用種別情報のバージョン番号（Head/InfoKindVersion）を、以下の通り変更する。

移行措置用電文においては、現行のバージョン番号（1.0\_0）を記載する。

電文名	現行	移行措置用	新形式
津波警報・注意報・予報	1.0_0	1.0_0	1.0_1
津波情報	1.0_0	1.0_0	1.0_1

沖合の津波観測に関する情報	-	1.0_0	1.0_1
---------------	---	-------	-------

### 3 見出し要素

新形式電文の「沖合の津波観測に関する情報」において、新たに見出し防災気象情報事項 (Head/Headline/Information) に大津波警報・津波警報に相当する観測点名称及びコードを記載する。

移行措置用電文においては、見出し防災気象情報事項は記載しない (見出し文 (Head/Headline/Text) は記載する)。

### 4 津波警報等の種類

新形式電文においては、大津波警報の新規発表または切り替えを表現するため、津波警報等の種類 (Body/Tsunami/Forecast/Item/Category/Kind) に記載する名称 (Name) 及びコード (Code) に“大津波警報：発表” (53) を追加する。

移行措置用電文においては、大津波警報の新規発表または切り替えの場合であっても、Code には“53”の代わりに“52”を使用する (Name には“大津波警報：発表”を記載する)。

大津波警報の新規発表または切り替えの場合

要素	現行	移行措置用	新形式
Code	52	52	53
Name	大津波の津波警報	大津波警報：発表	大津波警報：発表

前回の発表に引き続き大津波警報の場合

要素	現行	移行措置用	新形式
Code	52	52	52
Name	大津波の津波警報	大津波警報	大津波警報

### 5 予想される津波の最大波の高さ

#### (1) 高さの定性的表現

新形式電文においては、マグニチュードが8を超える巨大地震と推定されるなど、地震規模推定の不確実性が大きい場合は、予想される津波の高さ

(Body/Tsunami/Forecast/Item/MaxHeight) を定性的に表現するため、以下 (\*) の通り記載する。

移行措置用電文においては、予想される津波の高さが定性的表現となる場合は MaxHeight を記載しない。現行電文においては、津波が減衰して津波警報等の切り替えを行う場合や、解除する場合（津波予報への切り替えを含む）に MaxHeight が出現しなくなるが、これらに加えて地震規模推定の不確実性が大きい場合にも MaxHeight が出現しなくなるので留意が必要である（高さの定性的表現は以下 (\*) の通り津波警報等の種類と対応する）。

#### \* 新形式電文の記載内容

- 子要素 `jmx_eb:TsunamiHeight` に `@condition` が出現し、ここに津波の高さが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。
- 津波の高さの値には“NaN”を記載する。
- `@description` に津波の高さに関する定性的表現を記載する。発表する定性的表現のとりうる値は次の通り。

津波警報等の種類	@description
大津波警報	“巨大”
津波警報	“高い”
津波注意報・津波予報	なし（空属性）

#### (2) 重要事項の表現

新形式電文においては、大津波警報の発表された予報区において、予想される津波の高さが定性表現から定量表現に変化した場合や、高さが上方修正された場合は、子要素 `Condition` が出現し“重要”と記載する。

移行措置用電文においては、“重要”を記載する子要素 `Condition` は使用しない。

## 6 これまでの津波の最大波(観測値)

#### (1) 水位が上昇中であることを示す表現

新形式電文においては、水位が上昇中の場合は、`jmx_eb:TsunamiHeight` に `@condition` が出現し“上昇中”と記載する。

移行措置用電文においては、“上昇中”を記載する `@condition` は使用しない。

#### (2) 重要事項の表現

新形式電文においては、津波観測に関する情報については、観測値が大津波警報の基準を超え、追加あるいは更新された場合、沖合の津波観測に関する情報については、沖合の

津波観測値から推定される沿岸の津波の高さが初めて津波警報相当以上になった場合、それぞれ子要素 Condition が出現し“重要”と記載する。

移行措置用電文においては、“重要”を記載する子要素 Condition は使用しない。

## 7 沖合の津波観測点

### (1)「津波予報区」の記載

新形式電文においては、沖合の津波観測点には所属する津波予報区がないため、津波予報区 (Body/Tsunami/Observation/Item/Area) の Name、Code は常に空要素となる。

移行措置用電文においては、現行の「津波観測に関する情報」と同じ Name (GPS 波浪計)、Code (990) を記載する。

### (2)特殊観測機器名

新形式電文においては、沖合の津波観測点 (Body/Tsunami/Observation/Item/Station) において、子要素 Sensor (特殊観測機器の種類) が出現し、“GPS 波浪計”、“水圧計”等の特殊観測機器名を記載する。

移行措置用電文においては、子要素 Sensor は使用しない。

## 8 第1波の到達時刻(推定値)

現行の「津波観測に関する情報」では、沖合の観測値による沿岸での津波の第1波の推定値 (Body/Tsunami/Estimation/Item/Area/FirstHeight) において、ArrivalTimeFrom、ArrivalTimeTo を用いて幅を持たせた推定到達時刻を記載しているが、新形式電文においては、幅を持たせずに ArrivalTime により記載する。

移行措置用電文においては、ArrivalTimeFrom、ArrivalTimeTo の両方に同じ時刻を記載し、ArrivalTime は使用しない (現行の運用とは異なるので留意が必要である)。

## 9 これまでの最大波(推定値)

### (1)これまでの最大波の推定到達時刻

沖合の観測値による沿岸でのこれまでの最大波の推定値

(Body/Tsunami/Estimation/Item/Area/MaxHeight) において、現行の「津波観測に関する情報」では津波到達推定時刻を記載していないが、新形式電文においては、子要素 DateTime

に「これまでの最大波の推定到達時刻」を記載する。

移行措置用電文においては、子要素 DateTime は使用しない。

### (2) 推定される津波の高さが小さいときの表現

津波警報以上の津波予報区において、推定値が予想される高さに比べ十分に小さい場合は、新形式電文においては、子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に代わって子要素 Condition が出現し“推定中”と記載する（予想される高さが定性的表現で発表されている場合を除く）。

移行措置用電文においては、子要素 Condition は使用しない。

### (3) 推定される津波の高さの定性的表現

新形式電文においては、マグニチュードが8を超える巨大地震と推定されるなど、地震規模推定の不確実性が大きい場合は、推定される津波の高さを定性的に表現するため、以下（\*）の通り記載する。

移行措置用電文においては、推定される津波の高さが定性的表現となる場合は jmx\_eb:TsunamiHeight を記載しない（高さの定性的表現は以下（\*）の通り津波警報等の種類と対応する）。

#### \* 新形式電文の記載内容

- ・子要素 jmx\_eb:TsunamiHeight に@condition が出現し、ここに津波の高さが不明である旨を示す固定値“不明”を記載する。
- ・津波の高さの値には“NaN”を記載する。
- ・@description に津波の高さに関する定性的表現を記載する。発表する定性的表現のとりうる値は次の通り。

津波警報等の種類	@description
大津波警報	“巨大”
津波警報	“高い”
津波注意報	なし（空属性）

### (4) 重要事項の表現

推定値が大津波警報の基準を超え、追加あるいは更新された場合（定性的表現から数値表現に変更された場合も含む）、新形式電文においては、子要素 Condition が出現し“重要”と記載する。

移行措置用電文においては、子要素 Condition は使用しない。

## 10 沖合の津波観測に関する情報における Forecast 要素

現行の「津波観測に関する情報」には Body/Forecast 要素（津波の予測値）を記載しているが、新形式電文の「沖合の津波観測に関する情報」においては、Forecast 要素は記載しない。

移行措置用電文においては、現行の「津波観測に関する情報」と同様に Forecast 要素を記載する。

## 11 付加文

新形式電文においては、警戒等の呼びかけ内容等を変更するため、固定付加文（Body/Comments/WarningComment）に記載する Code、Text を変更する。

移行措置用電文においては、Text には新電文と同じ内容を記載するが、現行電文で使用していない Code は記載しない。結果として記載する Code がなくなる場合は、Code 要素は空要素となる。

(別紙5)

観測関連 XML コード表の変更内容 (見え消し)

- ・ PointAmedas コード表

## アメダス観測所一覧(XML電文用)

別紙5(ame)-1

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	ひらがな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>稚内地方気象台管理</b>															
宗谷	11001	四	宗谷岬	そうやみさき	稚内市宗谷岬	45	31.2	141	56.1	26	10	1.9	昭53.10.30	—	—
宗谷	11016	官	稚内	わっかない	稚内市開運 稚内地方気象台	45	24.9	141	40.7	3	23.4	—	#昭50.4.1	11903	—
宗谷	11046	四	礼文	れぶん	礼文郡礼文町大字香深村字トンナイ	45	18.3	141	2.7	65	6.5	1.5	平15.10.17	—	—
宗谷	11061	官	声間	こえとい	稚内市大字声間村字声間 稚内空港出張所	45	24.2	141	48.0	8	8	—	平18.3.16	11904	日照を除く
宗谷	11076	四	浜鬼志別	はまおにしべつ	宗谷郡猿払村浜鬼志別	45	20.1	142	10.2	13	6.5	2.5	昭53.10.30	11900	—
宗谷	11091	官	本泊	もとどまり	利尻郡利尻富士町鷺泊字本泊 利尻航空気象観測所	45	14.5	141	11.2	30	7.6	—	平18.3.16	—	日照を除く
宗谷	11121	四	沼川	ぬまかわ	稚内市声間村字沼川	45	14.9	141	51.1	23	8	2.8	昭52.10.20	11905	—
宗谷	11151	四	沓形	くつがた	利尻郡利尻町沓形字泉町	45	10.6	141	8.3	14	6.5	2.8	#昭52.10.24	—	—
宗谷	11176	四	豊富	とよとみ	天塩郡豊富町字上サロベツ	45	6.4	141	45.9	16	10	3	(昭50.5.29)昭52.10.25	11910	—
宗谷	11206	四	浜頓別	はまとんべつ	枝幸郡浜頓別町クッチャロ湖畔	45	7.5	142	21.0	18	10	2.5	#昭52.10.19	—	—
宗谷	11276	四	中頓別	なかとんべつ	枝幸郡中頓別町上駒	44	57.9	142	16.8	25	10.2	2.8	(昭50.5.28)昭52.10.19	11915	—
宗谷	11291	官	北見枝幸	きたみえさし	枝幸郡枝幸町本町 北見枝幸特別地域気象観測所	44	56.4	142	35.1	7	16.9	—	#昭51.1.1	11917	—
宗谷	11316	四	歌登	うたのぼり	枝幸郡枝幸町歌登東町	44	50.4	142	28.8	14	10	3	#昭52.10.25	11920	—
宗谷	13011	雨	幌延	ほろのべ	天塩郡幌延町字上幌延	45	0.4	141	51.1	5	—	—	平17.11.15	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>旭川地方気象台管理</b>															
上川	12011	四	中川	なかがわ	中川郡中川町中川	44	49.7	142	4.6	22	10	3.2	昭52.10.19	—	—
上川	12041	四	音威子府	おといねっぶ	中川郡音威子府村音威子府	44	43.6	142	15.9	40	10	3.4	昭52.10.17	12905	—
上川	12066	雨	小車	おぐるま	中川郡美深町字小車	44	36.5	142	17.7	62	—	—	平17.11.9	—	—
上川	12141	四	美深	びふか	中川郡美深町西町	44	28.8	142	20.5	77	10	2.9	#昭52.10.6	12900	—
上川	12181	四	名寄	なよる	名寄市大橋	44	22.2	142	27.4	89	8	2.6	#昭51.4.1	12910	—
上川	12217	雨	西風連	にしふうれん	名寄市風連町西風連	44	17.7	142	21.5	128	—	—	平17.11.8	—	—
上川	12231	四	下川	しもかわ	上川郡下川町西町	44	18.1	142	37.4	140	10	2.4	#昭52.10.14	12925	—
上川	12256	雨	剣淵	けんぶち	上川郡剣淵町旭町	44	6.4	142	21.2	138	—	—	平17.11.10	—	—
上川	12261	四	士別	しべつ	士別市武徳町	44	11.2	142	25.0	135	8	2.7	#昭52.10.13	—	—
上川	12266	四	朝日	あさひ	士別市朝日町中央	44	7.1	142	35.7	225	10	2.4	(昭50.5.27)昭52.10.13	—	—
上川	12301	四	和寒	わつきむ	上川郡和寒町字日ノ出	44	1.7	142	24.6	150	10	2.5	(昭50.5.29)昭52.10.12	12915	—
上川	12386	四	江丹別	えたんべつ	旭川市江丹別町芳野	43	52.2	142	15.6	140	10	3.2	昭52.10.11	—	—
上川	12396	四	比布	びつぶ	上川郡比布町北町	43	52.5	142	28.8	175	10	2.5	(昭50.5.27)昭52.10.11	—	—
上川	12411	四	上川	かみかわ	上川郡上川町栄町	43	50.8	142	45.2	324	10	2.4	#昭52.10.12	12920	—
上川	12442	官	旭川	あさひかわ	旭川市宮前通東 旭川地方気象台	43	45.4	142	22.3	120	46.4	—	平16.9.9	12927	—
上川	12451	四	東川	ひがしかわ	上川郡東川町北町	43	42.1	142	30.5	215	10	2.2	昭52.10.5	—	—
上川	12457	雨	瑞穂	みずほ	旭川市東旭川町瑞穂	43	44.2	142	38.3	289	—	—	昭59.10.8	—	—
上川	12471	雨	層雲峡	そうらんきょう	上川郡上川町層雲峡高山	43	45.2	142	55.8	540	—	—	昭50.5.27	12930	—
上川	12501	官	東神楽	ひがしかぐら	上川郡東神楽町東2線 旭川空港出張所	43	40.2	142	26.8	211	9.4	—	平18.3.16	12932	日照を除く
上川	12512	四	志比内	しひない	上川郡東神楽町志比内	43	38.6	142	34.9	310	10	2.7	平4.4.10.9	—	—
上川	12551	四	美瑛	びえい	上川郡美瑛町原野5線	43	35.3	142	29.6	250	10	2.3	(昭50.5.28)昭52.10.6	12935	—
上川	12596	四	上富良野	かみふらの	空知郡上富良野町大町	43	27.3	142	27.9	220	10	2.1	昭52.10.8	—	—
上川	12607	雨	白金	しろがね	上川郡美瑛町白金	43	28.5	142	38.9	650	—	—	昭59.10.8	—	—
上川	12626	四	富良野	ふらの	富良野市東町	43	20.0	142	24.0	174	9.4	2.2	#昭51.4.1	12940	—
上川	12632	四	麓郷	ろくごう	富良野市麓郷市街地	43	18.1	142	31.3	315	10	2.3	昭53.10.25	—	—
上川	12686	雨	金山	かなやま	空知郡南富良野町金山地先	43	8.3	142	25.0	284	—	—	平17.11.17	—	—
上川	12691	四	幾寅	いくとら	空知郡南富良野町幾寅	43	10.1	142	34.1	350	9.4	2.2	昭52.10.7	12945	—
上川	12746	四	占冠	しむかっぱ	勇払郡占冠村シムカッパ	42	58.7	142	23.7	332	10	2.3	昭52.10.7	12950	—
上川	15041	四	朱鞠内	しゅまりない	雨竜郡幌加内町朱鞠内	44	16.9	142	9.7	255	10	4	昭53.10.24	15900	—
上川	15076	四	幌加内	ほろかない	雨竜郡幌加内町幌加内	44	0.6	142	9.6	159	9.4	4	(昭50.5.28)昭52.10.28	15905	—
留萌	13061	四	天塩	てしお	天塩郡天塩町川口	44	53.6	141	45.7	9	10	2.3	#昭52.10.26	13900	—
留萌	13086	四	遠別	えんべつ	天塩郡遠別町幸和	44	43.1	141	48.4	7	10	2.8	#昭52.10.26	—	—
留萌	13121	四	初山別	しょさんべつ	苫前郡初山別村初山別	44	31.4	141	46.2	27	10	2.3	昭52.10.28	13905	—
留萌	13146	四	焼尻	やぎしり	苫前郡羽幌町焼尻白浜	44	25.7	141	25.3	38	8	2.3	昭52.10.27	—	—
留萌	13181	官	羽幌	はぼろ	苫前郡羽幌町南3条 羽幌特別地域気象観測所	44	21.8	141	42.0	8	21.4	—	#昭51.1.1	13907	—
留萌	13206	雨	古丹別	こたんべつ	苫前郡苫前町古丹別	44	15.9	141	43.3	15	—	—	昭51.8.4	13910	—
留萌	13261	四	達布	たつぷ	留萌郡小平町達布	44	2.9	141	51.4	30	10	3.4	昭52.10.31	—	—
留萌	13277	官	留萌	るもい	留萌市大町 留萌特別地域気象観測所	43	56.7	141	37.9	24	16.1	—	昭55.6.21	13915	—
留萌	13311	四	増毛	ましけ	増毛郡増毛町別荘	43	50.9	141	30.6	20	9.4	2.6	#昭53.10.24	—	—
留萌	13321	四	幌糠	ほろぬか	留萌市幌糠町	43	51.2	141	45.6	20	10	3.1	昭52.10.31	13920	—

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
札幌管区気象台管理															
石狩	14026	四	浜益	はます	石狩市浜益区川下	43	34.9	141	23.2	3	10	2.5	昭52.10.12	-	-
石狩	14071	四	厚田	あつた	石狩市厚田区別狩	43	23.9	141	26.2	5	8	2.5	昭52.10.12	14900	-
石狩	14101	四	新篠津	しんしのつ	石狩郡新篠津村第46線北	43	13.2	141	38.7	9	10	2.6	#昭53.10.23	14910	-
石狩	14116	四	山口	やまぐち	札幌市手稲区手稲山口	43	8.8	141	13.3	5	10	2.6	#昭52.10.11	-	-
石狩	14121	四	石狩	いしかり	石狩市生振	43	11.6	141	22.2	5	10	3	平2.3.6	14905	-
石狩	14136	四	江別	えべつ	江別市江別太	43	6.6	141	36.1	8	8	2.5	平12.10.31	-	-
石狩	14157	雨	手稲山	ていねやま	札幌市手稲区手稲金山	43	5.0	141	12.1	568	-	-	平22.3.24	-	-
石狩	14163	官	札幌	さっぽろ	札幌市中央区北2条西 札幌管区気象台	43	3.6	141	19.7	17	59.5	-	平13.9.26	14913	-
石狩	14191	雨	小金湯	こがねゆ	札幌市南区小金湯	42	57.9	141	13.1 13.0	240 230	-	-	#	14915	-
石狩	14206	四	恵庭島松	えにわしままつ	恵庭市下島松	42	55.5	141	33.9	30	10	2.3	#昭52.10.13	14920	-
石狩	14286	四	支笏湖畔	しこつこはん	千歳市支笏湖温泉番外地	42	46.3	141	24.4	290	10	2.5	#昭52.10.14	-	-
石狩	14296	官	千歳	ちとせ	千歳市美々 新千歳航空測候所	42	46.5	141	41.5	22	9.8	-	平18.3.16	14923	日照を除く
空知	15116	四	石狩沼田	いしかりぬまた	雨竜郡沼田町緑町	43	48.9	141	55.6	63	10	4	#昭51.4.1	-	-
空知	15161	四	深川	ふかがわ	深川市一巳町一巳	43	43.1	142	4.4	55	10	3	#昭52.10.7	15910	-
空知	15197	雨	雨竜	うりゅう	雨竜郡雨竜町字満寿	43	39.6	141	53.5	42	-	-	平17.11.1	-	-
空知	15216	雨	新城	しんじょう	芦別市新城	43	36.7	142	12.2	147	-	-	昭59.10.5	-	-
空知	15231	四	空知吉野	そらちよしの	樺戸郡新十津川町吉野	43	35.7	141	43.9	100	10	4	昭53.11.2	-	-
空知	15241	四	滝川	たきかわ	滝川市南滝の川	43	34.2	141	56.3	50	9.6	3	#昭51.4.1	15930	-
空知	15247	雨	赤平	あかびら	赤平市東豊里町	43	33.2	142	4.0	120	-	-	平17.10.31	-	-
空知	15251	四	芦別	あしべつ	芦別市北1条東	43	31.0	142	11.4	90	17.3	2.5	#昭53.10.25	15915	-
空知	15276	雨	浦臼	うらうす	樺戸郡浦臼町浦臼内	43	25.7	141	48.6	25	-	-	昭58.8.2	-	-
空知	15311	四	月形	つきがた	樺戸郡月形町月ヶ岡	43	19.8	141	37.1	50	10	3	(昭50.5.16)昭52.10.6	-	-
空知	15321	四	美唄	びばい	美唄市北美唄町二区	43	21.8	141	49.6	16	10	3	#昭52.10.5	15920	-
空知	15356	官	岩見沢	いわみざわ	岩見沢市5条東 岩見沢特別地域気象観測所	43	12.7	141	47.1	42	21.9	-	#昭50.4.3	15923	-
空知	15391	雨	栗沢	くりさわ	岩見沢市栗沢町東本町	43	7.3	141	44.7	20	-	-	昭50.6.7	-	-
空知	15431	四	長沼	ながぬま	夕張郡長沼町本町北	43	0.7	141	41.6	13	10	2.5	#昭52.10.5	-	-
空知	15442	四	夕張	ゆうばり	夕張市鹿の谷山手町	43	2.3	141	57.4	293	9.4	3	#昭51.4.1	15925	-
空知	15451	雨	鹿島	かしま	夕張市鹿島富士見町	43	4.8	142	6.0	310	-	-	昭58.8.2	-	-
空知	15491	雨	沼の沢	ぬまのさわ	夕張市沼の沢	42	57.6	142	1.2	161	-	-	昭58.8.2	-	-
後志	16026	四	美国	びくに	積丹郡積丹町美国町字船濶	43	16.3	140	33.8	75	8	3.4	#昭52.10.25	-	-
後志	16061	四	神恵内	かもえない	古宇郡神恵内村大字神恵内村	43	8.7	140	25.4	50	10	2.4	昭52.10.24	-	-
後志	16076	四	余市	よいち	余市郡余市町豊丘町	43	10.9	140	45.5	20	10	2.8	#昭52.10.31	16905	-
後志	16091	官	小樽	おたる	小樽市勝納町 小樽特別地域気象観測所	43	10.9	141	1.0	25	13.4	-	#昭50.12.23	16903	-
後志	16126	雨	赤井川	あかいがわ	余市郡赤井川村赤井川	43	5.0	140	49.2	148	-	-	昭51.5.12	16900	-
後志	16156	四	共和	きょうわ	岩内郡共和町南幌似	42	58.8	140	36.2	15	10	2.5	#昭52.10.24	16910	-
後志	16206	四	蘭越	らんこし	磯谷郡蘭越町蘭越	42	48.6	140	32.5	39	8	2.5	#昭52.10.20	16915	-
後志	16217	官	倶知安	くつちゃん	虻田郡倶知安町南1条東 倶知安特別地域気象観測所	42	54.0	140	45.4	176	31.5	-	平3.8.28	16917	-
後志	16252	官	寿都	すっつ	寿都郡寿都町新栄町 寿都特別地域気象観測所	42	47.7	140	13.4	33	17.4	-	平元.9.22	16918	-
後志	16272	四	二セコ	にせこ	虻田郡二セコ町字宮田	42	46.7	140	40.0	113	-	-	平22.3.11	-	-
後志	16281	雨	真狩	まっかり	虻田郡真狩村美原	42	46.5	140	52.8	440	10	3.3	(昭50.7.1)昭53.10.27	-	-
後志	16286	四	喜茂別	きもべつ	虻田郡喜茂別町伏見	42	47.6	140	56.9	264	8	2.9	#昭52.10.21	16920	-
後志	16321	四	黒松内	くろまつない	寿都郡黒松内町黒松内	42	39.8	140	18.6	27	10	2.5	#昭52.10.20	16925	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
網走地方気象台管理															
ホ-ツ	17036	官	雄武	おうむ	紋別郡雄武町雄武 雄武特別地域気象観測所	44	34.8	142	57.8	14	16.4	—	#昭50.12.1	17903	—
ホ-ツ	17076	四	興部	おこっぺ	紋別郡興部町興部	44	28.2	143	6.5	8	10	2.5	#昭52.10.28	—	—
ホ-ツ	17091	四	西興部	にしおこっぺ	紋別郡西興部村西興部	44	19.9	142	56.2	120	8	2.5	(昭50.7.1)昭52.10.28	17900	—
ホ-ツ	17112	官	紋別	もんべつ	紋別市南が丘町 紋別特別地域気象観測所	44	20.7	143	21.3	16	13.5	—	昭58.1.1	17904	—
ホ-ツ	17116	官	紋別小向	もんべつこむかい	紋別市小向 紋別航空気象観測所	44	18.2	143	24.2	18	10.4	—	平18.3.16	17960	日照を除く
ホ-ツ	17166	四	湧別	ゆうべつ	紋別郡湧別町東	44	12.8	143	37.2	5	9.4	2.5	#昭52.10.26	—	—
ホ-ツ	17196	四	滝上	たきのうえ	紋別郡滝上町滝ノ上原野5線南	44	10.6	143	3.6	165	10	2.5	#昭52.10.27	17905	—
ホ-ツ	17211	雨	上藻別	かみもべつ	紋別市上藻別	44	11.3	143	20.2	85	—	—	#	—	—
ホ-ツ	17246	四	常呂	ところ	北見市常呂町字岐阜	44	6.9	144	2.2	3	10	2.5	#昭52.10.21	—	—
ホ-ツ	17306	四	遠軽	えんがる	紋別郡遠軽町東町	44	3.2	143	32.4	80	6.4	2.5	#昭52.10.24	17910	—
ホ-ツ	17316	四	佐呂間	さろま	常呂郡佐呂間町武士	43	59.1	143	43.4	59	10	2.5	#昭52.10.21	17915	—
ホ-ツ	17341	官	網走	あばしり	網走市台町 網走地方気象台	44	1.0	144	16.7	38	15.6	—	#昭50.4.1	17917	—
ホ-ツ	17351	四	宇登呂	うとろ	斜里郡斜里町ウトロ高原	44	3.1	144	58.9	144	10	2.5	(昭50.5.12)昭53.10.26	17935	—
ホ-ツ	17386	雨	丸瀬布	まるせつぷ	紋別郡遠軽町丸瀬布武利	43	57.2	143	19.7	242	—	—	昭59.10.5	—	—
ホ-ツ	17482	四	白滝	しらたき	紋別郡遠軽町白滝北支湧別	43	51.9	143	9.2	475	10	2.5	(昭50.9.25)平5.1.27	17955	—
ホ-ツ	17501	四	生田原	いくたはら	紋別郡遠軽町生田原	43	55.0	143	31.9	199	10	2.5	#昭52.10.25	—	—
ホ-ツ	17512	雨	仁頃山	にころやま	北見市富里	43	51.6	143	44.8	261	—	—	平17.11.2	—	—
ホ-ツ	17521	四	北見	きたみ	北見市高栄東町	43	48.6	143	52.5	114	9.4	2.5	#昭51.4.1	17925	—
ホ-ツ	17531	官	女満別	めまんべつ	網走郡大空町女満別中央 女満別空港出張所	43	52.8	144	9.8	33	8.6	—	平18.3.16	17965	日照を除く
ホ-ツ	17541	雨	東藻琴	ひがしもこと	網走郡大空町東藻琴	43	50.4	144	17.1	58	—	—	昭53.7.11	—	—
ホ-ツ	17546	四	小清水	こしみず	斜里郡小清水町字泉	43	50.5	144	29.1	52	10	3	#昭52.10.19	—	—
ホ-ツ	17561	四	斜里	しゃり	斜里郡斜里町以久科南	43	53.0	144	42.0	15	10	2.5	#昭52.10.19	17940	—
ホ-ツ	17596	四	留辺蘂	るべしべ	北見市留辺蘂町大和	43	44.5	143	27.0	325	10	2.5	#昭53.11.1	17930	—
ホ-ツ	17607	四	境野	さかいの	常呂郡置戸町豊住	43	42.4	143	38.6	184	10	2.5	昭52.10.25	—	—
ホ-ツ	17631	四	美幌	びほろ	網走郡美幌町福住	43	46.2	144	10.3	60	10.1	3	#昭52.10.20	—	—
ホ-ツ	17642	雨	山園	やまぞの	網走郡大空町東藻琴山園	43	44.6	144	20.2	361	—	—	平22.3.18	—	—
ホ-ツ	17686	雨	置戸常元	おけとつねもと	常呂郡置戸町常元	43	37.2	143	26.4	368	—	—	平17.11.8	—	—
ホ-ツ	17717	四	津別	つべつ	網走郡津別町豊永	43	42.1	144	2.0	100	10	2.5	昭63.10.4	17950	—
ホ-ツ	17776	雨	津別二又	つべつふたまた	網走郡津別町二又	43	35.0	143	51.9	221	—	—	平17.11.4	—	—

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>釧路地方気象台管理</b>															
根室	18038	四	羅臼	らうす	目梨郡羅臼町栄町	44	1.4	145	11.2	15	9.5	1.5	平17.11.1	18925	-
根室	18091	雨	糸櫛別	いとくしべつ	標津郡標津町川北糸櫛別	43	43.3	144	59.3	115	-	-	昭53.7.28	-	-
根室	18136	四	標津	しべつ	標津郡標津町北2条西	43	39.7	145	7.9	3	8	2.2	#昭52.10.18	-	-
根室	18161	四	上標津	かみしべつ	標津郡中標津町字上標津	43	31.2	144	44.8	181	6.5	2.2	平15.10.16	-	-
根室	18171	四	中標津	なかしべつ	標津郡中標津町桜ヶ丘	43	32.6	144	58.7	50	6.5	2.2	#昭52.10.18	18910	-
根室	18174	官	根室中標津	ねむろなかしべつ	標津郡中標津町字中標津 中標津空港出張所	43	34.6	144	57.6	65	9.2 9.6	-	平18.3.16	18930	日照を除く
根室	18256	四	別海	べつかい	野付郡別海町川上町	43	22.9	145	7.1	23	10	2.2	#昭52.10.14	18915	-
根室	18273	官	根室	ねむろ	根室市弥栄町 根室測候所 根室特別地域観測所	43	19.8	145	35.1	25	29	-	平5.8.26	18917	-
根室	18281	四	納沙布	のさっぷ	根室市温根元	43	23.6	145	45.5	12	6.5	1.8	(昭50.5.29)昭52.10.13	-	-
根室	18311	四	厚床	あつとこ	根室市厚床	43	13.9	145	15.5	40	10	2.2	昭52.10.14	18920	-
釧路	19021	四	川湯	かわゆ	川上郡弟子屈町川湯駅前	43	37.0	144	27.4	158	9.5	2	#昭52.10.6	19900	-
釧路	19051	四	弟子屈	てしかが	川上郡弟子屈町弟子屈原野	43	30.6	144	28.0	170	10	2	昭52.10.6	-	-
釧路	19076	四	阿寒湖畔	あかんこはん	釧路市阿寒町阿寒湖温泉	43	26.2	144	5.1	450	9.9	2	#昭52.10.7	19910	-
釧路	19151	四	標茶	しべちゃ	川上郡標茶町開運	43	17.5	144	35.2	20	10	2	#昭52.10.11	19915	-
釧路	19191	四	鶴居	つるい	阿寒郡鶴居村鶴居東	43	13.9	144	19.5	38	6.5	2	昭52.10.5	19920	-
釧路	19261	四	中徹別	なかくしべつ	釧路市阿寒町徹別原野34線	43	11.9	144	8.5	80	10	2	#昭52.10.7	19925	-
釧路	19281	雨	塘路	とうろ	川上郡標茶町塘路	43	8.9	144	29.8	25	-	-	昭58.8.2	-	-
釧路	19301	雨	茶内原野	ちやないげんや	厚岸郡浜中町茶内西13線	43	10.4	144	58.0	70	-	-	昭59.10.1	-	-
釧路	19311	四	榊町	さかきまち	厚岸郡浜中町榊町	43	7.2	145	6.6	2	9.5	2	昭52.10.12	-	-
釧路	19346	雨	阿寒	あかん	釧路市阿寒町中央	43	6.8	144	7.4	40	-	-	#	-	-
釧路	19347	官	鶴丘	つるおか	釧路市鶴丘 釧路空港出張所	43	2.4	144	11.5	95	9.4	-	平18.3.16	19935	日照を除く
釧路	19376	四	太田	おおた	厚岸郡厚岸町太田	43	5.4	144	46.7	85	10	2	昭52.10.11	19930	-
釧路	19406	雨	二俣	ふたまた	釧路市音別町音別原野基線	42	58.3	143	53.5 52.5	45	-	-	昭51.6.29	-	-
釧路	19416	四	白糠	しらぬか	白糠郡白糠町茶路西1線	42	58.2	144	3.7	9	10	2	#昭52.10.5	19940	-
釧路	19432	官	釧路	くしろ	釧路市幸町 釧路地方気象台	42	59.1	144	22.6	5	65.9	-	平12.10.5	19950	-
釧路	19451	四	知方学	ちっぽまない	釧路郡釧路町仙鳳趾村知方学	42	56.3	144	44.1	149	6.6	2	昭53.10.27	-	-
十勝	20047	雨	三股	みつまた	河東郡上士幌町三股	43	30.6	143	8.9	660	-	-	平17.11.9	-	-
十勝	20071	雨	小利別	しょうとしべつ	足寄郡陸別町小利別本通東1条	43	35.3	143	40.8	313	-	-	昭58.8.2	-	-
十勝	20146	四	陸別	りくべつ	足寄郡陸別町陸別原野分線	43	28.1	143	44.3	207	8.2	2	#昭52.10.21	20900	-
十勝	20186	四	糠平 ぬかびら源泉郷	ぬかびら ぬかびらせんきょう	河東郡上士幌町糠平北区 河東郡上士幌町ぬかびら源泉郷北区	43	22.0	143	11.5	540	8.1	2	昭51.4.1	20910	-
十勝	20202	雨	柏倉	かしわくら	足寄郡足寄町喜登牛	43	21.7	143	27.5	378	-	-	昭58.8.2	-	-
十勝	20222	雨	上螺湾	かみらわん	足寄郡足寄町上螺湾	43	19.1	143	48.1	232	-	-	昭58.10.5	-	-
十勝	20266	四	上士幌	かみしほろ	河東郡上士幌町東4線	43	14.1	143	18.2	295	10	2	#昭52.10.20	20920	-
十勝	20276	四	足寄	あしよろ	足寄郡足寄町南1条	43	14.6	143	33.2	90	10	2	#昭52.10.21	-	-
十勝	20331	雨	押帯	おしよつぷ	中川郡本別町押帯	43	6.9	143	26.6	104	-	-	昭58.8.2	-	-
十勝	20341	四	本別	ほんべつ	中川郡本別町新町	43	7.9	143	36.0	67	8	2	#昭51.3.10	20935	-
十勝	20356	四	新得	しんとく	上川郡新得町4条南	43	4.6	142	50.4	178	8.3	2	#昭52.10.24	20930	-
十勝	20361	四	鹿追	しかおい	河東郡鹿追町緑町	43	6.2	142	59.7	206	8	2	#昭53.10.30	-	-
十勝	20371	四	駒場	こまば	河東郡音更町駒場北町	43	3.0	143	11.0	112	10	2	昭52.10.20	-	-
十勝	20421	四	芽室	めむろ	河西郡芽室町西3条南	42	54.0	143	2.6	90	9.5	2.5	#昭52.10.24	20940	-
十勝	20432	官	帯広	おびひろ	帯広市東4条南 帯広測候所	42	55.3	143	12.7	38	-	-	#昭50.4.1	20943	気温、雨
十勝	20432	官	帯広	おびひろ	帯広市東9条南	42	54.5	143	13.4	45	11	-	平10.1.28	-	風、日照
十勝	20441	四	池田	いけだ	中川郡池田町清見	42	55.2	143	27.5	42	10	2	#昭52.10.26	-	-
十勝	20451	雨	留真	るしん	十勝郡浦幌町留真	42	55.0	143	39.7	40	-	-	昭59.10.1	-	-
十勝	20506	四	浦幌	うらほろ	十勝郡浦幌町桜町	42	48.5	143	39.4	20	8.3	2	#昭52.10.27	20945	-
十勝	20551	官	帯広泉	おびひろいずみ	帯広市泉町9線中 帯広空港出張所	42	44.0	143	13.0	149	9.9	-	平18.3.16	20955	日照を除く
十勝	20556	四	糠内	ぬかない	中川郡幕別町五位	42	47.2	143	19.7	70	10	2	#昭53.10.30	-	-
十勝	20601	四	上礼内	かみさつない	河西郡中礼内村元礼内西1線	42	38.5	143	5.8	251	10	2	昭52.10.25	20950	-
十勝	20606	四	更別	さらべつ	河西郡更別村更別南2線	42	38.9	143	11.4	190	10	2	昭52.10.25	-	-
十勝	20631	四	大津	おおつ	中川郡豊頃町大津町	42	41.1	143	38.8	4	6.5	2	昭52.10.27	-	-
十勝	20696	四	大樹	たいき	広尾郡大樹町柏木町	42	30.0	143	16.5	87	10	2	#昭52.10.26	20960	-
十勝	20751	官	広尾	ひろお	広尾郡広尾町並木通東 広尾特別地域気象観測所	42	17.6	143	18.9	32	19.9	-	#昭50.12.19	20965	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>室蘭地方気象台管理</b>															
胆振	21031	雨	安平	あひら	勇払郡安平町安平	42	48.8	141	49.7	32	-	-	#	21900	-
胆振	21111	四	厚真	あつま	勇払郡厚真町朝日	42	43.8	141	53.3	20	10	2	#昭52.10.5	-	-
胆振	21126	四	穂別	ほべつ	勇払郡むかわ町穂別	42	45.7	142	8.6	56	10	2	#昭52.10.5	21905	-
胆振	21161	四	大滝	おおたき	伊達市大滝区本町	42	40.2	141	4.7	390	10	2.5	(昭50.6.3)昭52.10.7	21910	-
胆振	21171	四	森野	もりの	白老郡白老町森野	42	37.8	141	14.8	170	10	2.5	#昭52.10.27	-	-
胆振	21187	官	苫小牧	とまこまい	苫小牧市しらかば町 苫小牧特別地域気象観測所	42	37.4	141	32.8	6	20.1	-	昭63.6.25	21913	-
胆振	21226	四	大岸	おおきし	虻田郡豊浦町大岸	42	35.4	140	38.6	8	10	2.5	#昭52.10.11	21915	-
胆振	21237	雨	洞爺湖温泉	どうやこおんせん	虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉	42	33.9	140	48.4	85	-	-	昭53.12.8	-	-
胆振	21251	雨	カルルス	かるるす	登別市カルルス町	42	31.0	141	6.4	300	-	-	昭60.7.31	-	-
胆振	21261	四	白老	しらおい	白老郡白老町高砂町	42	32.6	141	21.1	6	6.5	2	#昭52.10.6	21920	-
胆振	21276	四	鷗川	むかわ	勇払郡むかわ町豊城	42	35.4	141	56.0	10	6.5	2	#昭53.10.26	-	-
胆振	21297	四	伊達	だて	伊達市梅本町	42	28.4	140	52.6	16	10	2	#昭52.10.11	-	-
胆振	21312	四	登別	のぼりべつ	登別市札内町	42	27.5	141	7.1	197	10	2	#昭58.8.10	21925	-
胆振	21323	官	室蘭	むろらん	室蘭市山手町 室蘭地方気象台	42	18.7	140	58.5	40	18.2	-	#昭60.7.1	21930	-
日高	22036	四	日高	ひだか	沙流郡日高町本町東	42	52.6	142	26.5	280	10	2.3	昭52.10.19	22900	-
日高	22072	雨	仁世宇	にせう	沙流郡平取町仁世宇	42	46.3	142	21.5	150	-	-	昭60.9.25	-	-
日高	22106	雨	旭	あさひ	沙流郡平取町旭地区	42	37.7	142	23.6	245	-	-	昭60.9.26	22906	-
日高	22141	四	日高門別	ひだかもんべつ	沙流郡日高町富川北	42	31.3	142	2.2	10	10	1.8	#昭51.3.11	-	-
日高	22156	四	新和	しんわ	新冠郡新冠町新和	42	32.6	142	20.0	60	10	1.9	#昭52.10.18	-	-
日高	22206	雨	笹山	ささやま	日高郡新ひだか町静内御園	42	26.0	142	28.9	110	-	-	昭62.10.6	-	-
日高	22241	四	静内	しずない	日高郡新ひだか町静内山手町	42	20.6	142	21.7	10	9.6	1.8	#昭52.10.17	22920	-
日高	22291	四	三石	みついし	日高郡新ひだか町三石美野和	42	14.7	142	39.7	10	10	1.9	昭52.10.17	-	-
日高	22306	四	中杵臼	なかきねうす	浦河郡浦河町上杵臼	42	13.4	142	56.9	80	10	2.1	昭53.10.31	22910	-
日高	22327	官	浦河	うらかわ	浦河郡浦河町潮見町 浦河特別地域気象観測所	42	9.7	142	46.6	37	17.9	-	#昭58.3.1	22913	-
日高	22356	雨	目黒	めぐろ	幌泉郡えりも町目黒	42	7.6	143	18.8	17	-	-	昭53.8.30	22915	-
日高	22366	雨	幌満	ほろまん	様似郡様似町幌満	42	4.6	143	2.1	0	-	-	昭53.7.14	-	-
日高	22391	四	えりも岬	えりもみさき	幌泉郡えりも町東洋	41	55.5	143	14.6	63	8	1.7	昭53.12.27	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
函館海洋気象台管理															
渡島	23031	四	長万部	おしゃまんべ	山越郡長万部町栄原	42	31.4	140	22.9	10	10	2.3	#昭52.10.12	23900	—
渡島	23086	四	八雲	やくも	二海郡八雲町本町	42	15.1	140	16.3	8	9.4	2.4	#昭52.10.12	23905	—
渡島	23166	四	森	もり	茅部郡森町姫川	42	4.0	140	35.3	125	8	1.5	平14.3.1	23925	—
渡島	23191	雨	大沼	おおぬま	亀田郡七飯町上軍川	41	58.6	140	42.9	165	—	—	#	23910	—
渡島	23206	四	川汲	かつくみ	函館市川汲町	41	54.3	140	58.2	25	10	2.2	#昭52.10.13	—	—
渡島	23226	四	北斗	ほくと	北斗市本町	41	53.2	140	39.2	25	10	2.2	#昭52.10.13	—	—
渡島	23232	官	函館	はこだて	函館市美原 函館海洋気象台	41	49.0	140	45.2	35	25.6 25.7	—	平4.7.23	23915	—
渡島	23281	官	高松	たかまつ	函館市高松町 函館空港出張所	41	46.2	140	49.3	34	10.1 9.9	—	平18.3.16	23930	日照を除く
渡島	23291	雨	戸井泊	といとまり	函館市泊町	41	43.0	141	0.2	20	—	—	平15.3.20	—	—
渡島	23321	雨	知内	しりうち	上磯郡知内町上雷	41	35.9	140	22.5	24	—	—	平16.10.1	—	—
渡島	23326	四	木古内	きこない	上磯郡木古内町大平	41	41.2	140	26.7	6	10	2.4	(昭50.4.18)昭52.10.14	—	—
渡島	23356	雨	千軒	せんげん	松前郡福島町千軒	41	33.5	140	16.3	100	—	—	昭53.7.19	23920	—
渡島	23376	四	松前	まつまえ	松前郡松前町建石	41	25.4	140	5.2	30	10	2.1	#昭52.10.14	—	—
渡島	24141	四	熊石	くまいし	二海郡八雲町熊石根崎町	42	7.7	139	59.1	12	10	2.1	#昭52.10.18	24905	—
檜山	24041	四	せたな	せたな	せたな町瀬棚区本町	42	27.0	139	51.1	10	10	2.2	#昭52.10.19	—	—
檜山	24051	四	今金	いまかね	瀬棚郡今金町今金	42	25.7	140	0.5	19	10	2.7	#昭52.10.19	24900	—
檜山	24101	四	奥尻	おくしり	奥尻郡奥尻町字稲穂	42	14.9	139	33.4	5	6.5	2.3	平12.1.28	—	—
檜山	24156	官	米岡	よねおか	奥尻郡奥尻町字米岡 奥尻航空気象観測所	42	4.3	139	25.7 25.9	52 49	10.4	—	平18.3.16	—	日照を除く
檜山	24166	雨	潮見	しおみ	爾志郡乙部町潮見	42	2.3	140	5.3	50	—	—	#	—	—
檜山	24201	四	鶉	うずら	檜山郡厚沢部町鶉町	41	55.8	140	18.7	53	10	2.4	昭52.10.18	24910	—
檜山	24217	官	江差	えさし	檜山郡江差町姥神町 江差特別地域気象観測所	41	52.0	140	7.4	4	19.4 19.6	—	昭54.8.30	24915	—
檜山	24236	雨	石崎	いしざき	檜山郡上ノ国町石崎	41	42.0	140	1.7	5	—	—	昭52.10.20	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>青森地方気象台管理</b>															
青森	31001	四	大間	おおま	下北郡大間町大間字狼丁	41	31.6	140	54.7	14	10	2	(昭50.5.24)昭51.11.24	31900	—
青森	31036	雨	湯野川	ゆのかわ	むつ市川内町湯野川	41	18.8	140	57.4	162	—	—	平17.10.21	—	—
青森	31111	官	むつ	むつ	むつ市金曲 むつ特別地域気象観測所	41	17.0	141	12.6	3	10-6 11.1	—	#昭50.12.10	31903	—
青森	31121	四	小田野沢	おだのさわ	下北郡東通村小田野沢字中川目	41	14.1	141	23.8	6	10	1.5	昭51.11.22	—	—
青森	31136	四	今別	いまべつ	東津軽郡今別町今別字中沢	41	10.8	140	28.9	30	10	1.5	(昭50.5.21)昭51.11.16	31905	—
青森	31156	四	脇野沢	わきのさわ	むつ市脇野沢桂沢	41	8.7	140	49.3	15	8-3 10	1.5	昭51.11.25	31940	—
青森	31186	四	市浦	しうら	五所川原市相内	41	3.4	140	20.8	20	10	2	昭51.11.18	—	—
青森	31201	四	蟹田	かにた	東津軽郡外ヶ浜町蟹田鰯ヶ淵	41	2.7	140	38.0	5	7.9	1.5	#昭51.11.17	—	—
青森	31296	四	五所川原	ごしょうがわら	五所川原市松島町	40	48.5	140	27.5	9	10	2	#昭51.11.19	31910	—
青森	31312	官	青森	あおもり	青森市花園 青森地方気象台	40	49.3	140	46.1	3	30-4 31.8	—	平元.12.1	31913	—
青森	31321	雨	大和山	やまとやま	東津軽郡平内町外童子字滝ノ沢	40	50.9	140	59.1	137	—	—	昭50.5.24	—	—
青森	31332	四	野辺地	のへじ	上北郡野辺地町有戸島井平	40	53.1	141	9.6	14	10	2	平20.11.21	31916	—
青森	31336	四	六ヶ所	ろっかしよ	上北郡六ヶ所村倉内字笹崎	40	53.1	141	16.3	80	8.3	2	昭57.9.22	—	—
青森	31366	四	鱒ヶ沢	あじがさわ	西津軽郡鱒ヶ沢町舞戸町字小夜	40	46.6	140	12.3	40	10	2	#昭51.11.22	31945	—
青森	31386	官	青森大谷	あおもりおおたに	青森市大字大谷字小谷 青森空港出張所	40	44.0	140	41.3	198	10	—	平18.3.16	—	日照を除く
青森	31411	雨	七戸	しちのへ	上北郡七戸町鶴児平	40	42.5	141	7.7	57	—	—	昭52.9.22	—	—
青森	31436	官	深浦	ふかうら	西津軽郡深浦町大字深浦字岡町 深浦特別地域気象観測所	40	38.7	139	55.9	66	21.9	—	#昭50.3.22	31923	—
青森	31451	雨	岳	だけ	弘前市常盤野字湯の沢	40	37.7	140	15.8	438	—	—	昭51.7.26	—	—
青森	31461	四	弘前	ひろさき	弘前市和田町	40	36.7	140	27.3	30	10	1.5	#昭51.3.5	31920	—
青森	31466	四	黒石	くろいし	黒石市馬場尻南	40	40.0	140	35.1	30	10	2	#昭51.11.22	—	—
青森	31482	四	酸ヶ湯	すかゆ	青森市荒川字南荒川山国有林酸ヶ湯沢	40	38.9	140	50.9	890	10	6	(昭50.11.27)昭51.11.13	31925	—
青森	31506	四	三沢	みさわ	三沢市東町	40	40.5	141	22.5	39	7.9	1.5	#昭51.11.15	—	—
青森	31551	雨	大鰐	おおわに	南津軽郡大鰐町大字鯖石字浅瀬	40	31.8	140	33.3	63	—	—	平22.12.6	—	—
青森	31562	雨	温川	ぬるかわ	平川市切明津根川森	40	30.9	140	47.0	404	—	—	昭58.9.13	—	—
青森	31586	四	十和田	とわだ	十和田市相坂字相坂	40	35.7	141	14.8	42	10	1.5	#昭51.11.16	31950	—
青森	31602	官	八戸	はちのへ	八戸市湊町字館鼻 八戸特別地域気象観測所	40	31.6	141	31.3	27 27.5	—	—	平19.3.29	31953	気温、雨、日照
青森	31602	官	八戸	はちのへ	八戸市湊町字館鼻	40	31.6	141	31.3	26	27.3	—	平19.3.29	31953	風
青森	31641	雨	大鰐	おおわに	南津軽郡大鰐町早瀬野字小金沢	40	28.8	140	33.2	135	—	—	#	—	—
青森	31646	四	碓ヶ関	いかりがせき	平川市碓ヶ関阿原	40	28.9	140	37.2	135	10	2	#昭51.11.24	31935	—
青森	31662	四	休屋	やすみや	十和田市大字奥瀬字十和田湖畔休屋	40	25.6	140	53.9	414	10	2	昭57.10.15	—	—
青森	31671	雨	戸来	へらい	三戸郡新郷村大字戸来字金ヶ沢坂ノ下	40	28.1	141	10.6	125	—	—	昭53.8.21	—	—
青森	31721	四	三戸	さんのへ	三戸郡三戸町川守田字寺ノ沢	40	23.0	141	15.4	60	10	1.5	#昭51.11.28	31955	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>秋田地方気象台管理</b>															
秋田	32056	四	八森	はちもり	山本郡八峰町八森木戸沢	40	23.3	139	58.9	31	6.5	1.5	(昭50.5.24)昭51.11.27	-	-
秋田	32071	雨	藤里	ふじさと	山本郡藤里町藤琴字大落	40	19.2	140	17.6	68	-	-	昭53.8.22	-	-
秋田	32091	雨	陣場	じんば	大館市長走字陣場	40	24.2	140	36.5	176	-	-	#	-	-
秋田	32096	雨	藤原	ふじわら	鹿角郡小坂町上向字藤原	40	21.3	140	46.9	280	-	-	昭58.9.21	-	-
秋田	32111	四	能代	のしろ	能代市緑町	40	11.9	140	1.9	6	19	2	#昭51.11.30	32900	-
秋田	32126	四	鷹巣	たかのす	北秋田市旭町	40	13.6	140	22.3	29	10.4	2.5	#昭51.4.1	32905	-
秋田	32136	四	大館	おおだて	大館市出川字上野	40	15.1	140	30.3	49	10	2.5	#昭51.11.25	-	-
秋田	32146	四	鹿角	かつの	鹿角市花輪字荒田	40	12.9	140	47.2	123	10	2.5	#昭51.11.26	32910	-
秋田	32181	官	脇神	わきがみ	北秋田市脇神字葉岱 大館能代航空気象観測所	40	11.5	140	22.3	84	9.5	-	平18.3.16	-	日照を除く
秋田	32206	四	湯瀬	ゆぜ	鹿角市八幡平湯瀬字一羽根	40	7.2	140	50.4	214	10	3	#昭51.11.27	-	-
秋田	32266	四	八幡平	はちまんたい	鹿角市八幡平字熊沢外8国有林	40	0.8	140	48.1	578	10	4	昭53.11.7	-	-
秋田	32276	雨	男鹿真山	おがしんざん	男鹿市北浦相川字小屋ヶ沢	39	56.3	139	46.9	84	-	-	昭60.6.11	-	-
秋田	32286	四	男鹿	おが	男鹿市脇本脇本字上野	39	54.7	139	54.0	20	6.5	1.5	(昭50.5.23)昭51.11.24	-	-
秋田	32287	四	大湯	おおがた	南秋田郡大湯村大湯	40	0.0	139	57.0	-3	10	1.5	(昭50.5.23)昭51.11.25	-	-
秋田	32296	四	五城目	ごじょうめ	南秋田郡五城目町上樋口字屋岸	39	56.3	140	6.9	6	6.5	2	#昭51.11.26	32915	-
秋田	32311	四	阿仁合	あにあい	北秋田市阿仁水無字畑町裏	39	59.6	140	24.2	120	6.5	3.5	昭51.12.7	32920	-
秋田	32312	雨	比立内	ひたちない	北秋田市阿仁幸屋渡字山根	39	54.2	140	27.0	210	-	-	昭51.9.28	-	-
秋田	32376	雨	桧木内	ひのきない	仙北市西木町上桧木内字宮田	39	48.7	140	35.1	255	-	-	昭53.10.12	-	-
秋田	32402	官	秋田	あきた	秋田市山王 秋田地方気象台	39	43.0	140	5.9	6	39.9 40.8	-	平元.10.30	32927	-
秋田	32407	四	岩見三内	いわみさんない	秋田市河辺三内字外川原	39	42.4	140	17.2	41	10	2.5	#昭51.11.25	-	-
秋田	32408	雨	仁別	にべつ	秋田市仁別字マンタラメ	39	48.0	140	13.0	179	-	-	昭60.6.14	-	-
秋田	32426	雨	鎧畑	よろいばた	仙北市田沢湖町田沢字中山 仙北市田沢湖町田沢字鎧畑	39	47.4 46.5	140	39.4 39.9	330 281	-	-	昭52.7.5	-	-
秋田	32451	官	雄和	ゆうわ	秋田市雄和椿川字山籠 秋田空港出張所	39	36.9	140	13.1	91	10	-	平18.3.16	-	日照を除く
秋田	32466	四	角館	かくのだて	仙北市角館町小勝田鷲の崎	39	36.2	140	33.4	56	10	2	#昭51.11.18	32930	-
秋田	32476	四	田沢湖	たざわこ	仙北市田沢湖生保内字宮の後	39	41.9	140	43.9	230	6.5	2	#昭51.11.19	-	-
秋田	32496	四	大正寺	だいしょうじ	秋田市雄和新波字寺沢	39	31.6	140	14.0	20	6.5	2	(昭50.5.27)昭51.11.20	32935	-
秋田	32551	四	大曲	おおまがり	大仙市四ツ屋字下古道	39	29.4	140	29.7	30	10	2	#昭51.11.17	-	-
秋田	32571	四	本荘	ほんじょう	由利本荘市埋田字用堰南	39	21.6	140	3.3	11	6.5	1.5	#昭51.11.20	32940	-
秋田	32581	四	東由利	ひがしゆり	由利本荘市東由利老方字後田	39	18.3	140	17.3	117	10	2.5	昭51.11.17	-	-
秋田	32596	四	横手	よこて	横手市横手町大樋	39	19.2	140	33.3	59	10	2.5	#昭51.4.1	32945	-
秋田	32616	四	象潟	きさかた	にかほ市象潟町字琴和喜	39	13.3	139	54.1	5	6.5	1.5	#昭51.11.19	-	-
秋田	32626	四	矢島	やしま	由利本荘市矢島町城内字築館	39	14.1	140	8.2	46	10	2.5	#昭51.11.18	32950	-
秋田	32681	四	笹子	じねご	由利本荘市鳥海町上笹子字川合	39	6.2	140	17.6	200	-	-	昭58.9.14	-	-
秋田	32691	雨	湯沢	ゆざわ	湯沢市金谷字樋ノ口	39	11.2	140	27.8	74	10	2.5	#昭51.11.16	32960	-
秋田	32701	雨	東成瀬	ひがしなるせ	雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下	39	10.7	140	38.9	191	-	-	昭51.7.27	-	-
秋田	32771	四	湯の岱	ゆのたい	湯沢市秋の宮字湯の岱	38	57.6	140	31.7	335	6.5	3	#昭51.11.15	32955	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
盛岡地方気象台管理															
岩手	33006	四	種市	たねいち	九戸郡洋野町種市第21地割	40	24.2	141	42.0	70	6.5	2	#昭51.11.20	-	-
岩手	33026	四	軽米	かるまい	九戸郡軽米町軽米第3地割字中坪	40	19.0	141	28.4	153	10	2.5	#昭51.11.21	-	-
岩手	33071	四	二戸	にのへ	二戸市堀野字馬場	40	17.8	141	17.9	87	6.5	2	#昭51.11.22	33905	-
岩手	33086	雨	大野	おおの	九戸郡洋野町大野	40	16.8	141	40.0	200	-	-	昭50.5.23	-	-
岩手	33136	四	山形	やまがた	久慈市山形町川井	40	8.9	141	34.3	290	10	2.5	昭52.10.31	-	-
岩手	33146	四	久慈	くじ	久慈市川崎町第3地割	40	11.3	141	46.5	5	10	2	#昭51.11.19	33960	-
岩手	33166	四	荒屋	あらや	八幡平市叭田	40	6.2	141	3.0	290	10	2.5	昭51.12.14	-	-
岩手	33176	四	奥中山	おくなかやま	二戸郡一戸町小繋字西田子	40	3.6	141	13.5	430	10	3	昭52.10.27	33915	-
岩手	33186	四	葛巻	くずまき	岩手郡葛巻町葛巻第16地割	40	2.3	141	26.2	390	6.5	2.5	#昭51.12.13	33920	-
岩手	33201	雨	下戸鎖	しもとくさり	久慈市山根町字下戸鎖	40	5.0	141	42.7	239	-	-	昭53.12.21	-	-
岩手	33206	四	普代	ふだい	下閉伊郡普代村第13地割字普代	40	0.2	141	53.0	8	9.4	2	昭51.11.22	-	-
岩手	33226	四	岩手松尾	いわてまつお	八幡平市野駄	39	57.1	141	3.9	275	10	2.5	#昭51.12.1	33910	-
岩手	33296	四	好摩	こうま	盛岡市玉山区好摩字芋田向	39	52.1	141	10.0	205	6.5	2	(昭50.5.22)昭51.12.14	-	-
岩手	33326	四	岩泉	いわいずみ	下閉伊郡岩泉町岩泉字中家	39	50.8	141	47.8	105	10	2	#昭51.11.24	33965	-
岩手	33336	四	小本	おもと	下閉伊郡岩泉町中島字長内	39	50.4	141	57.2	10	10	2	昭52.10.26	-	-
岩手	33351	雨	葛根田	かっこんだ	岩手郡雫石町西根第3地割字篠崎	39	46.5	140	56.7	350	-	-	昭52.7.5	-	-
岩手	33361	雨	滝沢	たきざわ	岩手郡滝沢村滝沢字湯舟沢	39	46.8	141	5.8	210	-	-	平17.10.21	-	-
岩手	33371	四	藪川	やぶかわ	盛岡市玉山区藪川字外山	39	47.0	141	19.7	680	10	2.5	(昭50.11.13)昭51.11.24	-	-
岩手	33421	四	雫石	しずくいし	岩手郡雫石町第40地割字千刈田	39	41.8	140	58.5	195	8.5	2.5	#昭51.11.26	33925	-
岩手	33431	官	盛岡	もりおか	盛岡市山王町 盛岡地方気象台	39	41.9	141	9.9	155	15-2 15.5	-	#昭50.4.1	33927	-
岩手	33441	四	区界	くざかい	宮古市川井田代第2地割字田代	39	39.0	141	21.2	760	6.5	4	平5.10.7	33955	-
岩手	33461	雨	刈屋	かりや	宮古市刈屋第15地割	39	38.5	141	46.4	140	-	-	平23.6.14	-	臨時観測所
岩手	33472	官	宮古	みやこ	宮古市鎌ヶ崎下町 宮古特別地域気象観測所	39	38.8	141	57.9	43	20-1 20.3	-	平2.10.18	33933	-
岩手	33501	四	紫波	しわ	紫波郡紫波町稲藤字七郷	39	32.8	141	7.6	125	10	2	昭52.1.1	-	-
岩手	33526	四	川井	かわい	宮古市川井	39	35.9	141	40.9	192	6.5	2	昭52.12.2	-	-
岩手	33561	四	沢内	さわうち	和賀郡西和賀町沢内川舟	39	28.8	140	47.9	327	6.5	4	昭51.11.17	-	-
岩手	33566	雨	豊沢	とよさわ	花巻市北豊沢山国有林	39	28.8	140	58.1	300	-	-	昭58.11.16	-	-
岩手	33576	官	花巻	はなまき	花巻市葛第3地割 花巻空港出張所	39	25.7	141	8.1	90	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
岩手	33581	四	大迫	おおはさま	花巻市大迫町大迫第13地割	39	28.2	141	16.7	150	10	2	#昭51.11.18	-	-
岩手	33596	雨	附馬牛	つきもうし	遠野市附馬牛町上附馬牛19地割	39	27.4	141	30.4	440	-	-	平17.10.20	-	-
岩手	33611	雨	大槌	おおつち	上閉伊郡大槌町金沢	39	26.3	141	48.4	120	-	-	平12.11.17	-	-
岩手	33616	四	山田	やまだ	下閉伊郡山田町織笠第11地割	39	27.0	141	57.4	24	6.5	2	(昭50.5.22)昭51.11.19	-	-
岩手	33631	四	湯田	ゆだ	和賀郡西和賀町上野々第39地割	39	18.6	140	46.6	250	6.5	4	#昭51.2.26	33935	-
岩手	33671	四	遠野	とおの	遠野市松崎町白岩	39	20.2	141	32.3	273	8.5	2	#昭51.11.22	33930	-
岩手	33686	三	小槌	こづち	上閉伊郡大槌町小槌第22地割	39	21.6	141	52.7	10	5.5	-	平23.6.14	-	臨時観測所
岩手	33711	雨	金ヶ崎	かねがさき	胆沢郡金ヶ崎町西根千貫石	39	13.5	141	0.9	170	-	-	平17.10.19	-	-
岩手	33716	四	北上	きたかみ	北上市芳町	39	17.3	141	6.6	61	6.5	2	#昭51.12.4	33940	-
岩手	33726	雨	米里	よねさと	奥州市江刺区米里字八幡 奥州市江刺区米里字荒田表	39	14.0	141	18.6	160 170	-	-	昭51.9.9	-	-
岩手	33751	四	釜石	かまいし	釜石市港町	39	16.2	141	52.7	5	6-5 10	2	#昭51.11.20	-	-
岩手	33776	四	若柳	わかやなぎ	奥州市胆沢区若柳字下松原	39	7.9	141	3.8	100	10	3	#昭51.11.26	-	-
岩手	33781	四	江刺	えさし	奥州市江刺区愛宕字八日市	39	11.0	141	9.7	42	10	2	#昭51.11.25	-	-
岩手	33801	四	住田	すみた	気仙郡住田町世田米字川向	39	8.5	141	34.4	80	10	2	昭52.10.20	-	-
岩手	33831	雨	祭時	まつるべ	一関市巖美町祭時	39	0.6	140	51.9	350	-	-	昭50.5.21	33945	-
岩手	33841	雨	衣川	ころもがわ	奥州市衣川区懸田	39	3.0	141	2.7	75	-	-	昭50.5.25	-	-
岩手	33856	雨	大東	だいてう	一関市大東町猿沢字上ノ洞	39	2.3	141	17.8	140	-	-	平17.10.18	-	-
岩手	33871	三	陸前高田	りくぜんたかた	陸前高田市高田町鳴石	39	1.5	141	37.8	61	5.5	-	平23.6.14	-	臨時観測所
岩手	33877	官	大船渡	おおふなと	大船渡市大船渡町字赤沢 大船渡特別地域気象観測所	39	3.8	141	42.8	37	22	-	#平2.3.15	33947	-
岩手	33911	四	一関	いちのせき	一関市竹山町	38	56.0	141	7.5	32	6.5	2	#昭51.2.15	33950	-
岩手	33921	四	千厩	せんまや	一関市千厩町千厩字北方	38	55.3	141	19.8	120	6.5	2	#昭51.11.27	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>仙台区気象台管理</b>															
宮城	34012	四	駒ノ湯	こまのゆ	栗原市栗駒沼倉耕英南	38	54.8	140	49.7	525	6.5	2.5	昭51.11.29	34906	—
宮城	34026	四	気仙沼	けせんぬま	気仙沼市館山	38	54.5	141	33.3	62	10	1.5	#昭51.12.2	—	—
宮城	34056	雨	鶯沢	うぐいすざわ	栗原市鶯沢袋宮林	38	48.3	140	56.9	33	—	—	平13.9.27	—	—
宮城	34096	四	川渡	かわたび	大崎市鳴子温泉字蓬田	38	44.6	140	45.6	170	10	2	昭51.12.4	34900	—
宮城	34111	四	築館	つきだて	栗原市築館左足下	38	44.1	141	0.3	25	6.5	2.5	#昭51.2.23	—	—
宮城	34171	四	米山	よねやま	登米市米山町西野字的場	38	37.6	141	11.3	5	6.5	2	(昭50.5.21)昭51.11.30	—	—
宮城	34186	四	志津川	しづがわ	本吉郡南三陸町志津川字城場	38	40.9	141	26.9	39	10	2	#昭51.12.1	—	—
宮城	34206	雨	加美	かみ	加美郡加美町味ヶ袋葉菜原	38	34.3	140	43.6	195	—	—	平17.10.21	—	—
宮城	34216	四	古川	ふるかわ	大崎市古川大崎字富国	38	35.9	140	54.7	28	6.5	1.5	#昭51.12.3	34910	—
宮城	34231	三	桃生	ものう	石巻市桃生町中津山字江下	38	33.6	141	14.7	5	5.5	—	平23.6.14	—	臨時観測所
宮城	34241	雨	雄勝	おがつ	石巻市雄勝町雄勝字寺 石巻市雄勝町雄勝字伊勢畑	38	<del>30.6</del> 31.3	141	<del>27.4</del> 28.2	<del>3</del> 6	—	—	昭50.5.13	—	配信は34243
宮城	34262	雨	泉ヶ岳	いずみがだけ	仙台市泉区福岡岳山	38	24.4	140	43.3	630	—	—	平17.10.26	—	—
宮城	34266	四	大衡	おおひら	黒川郡大衡村松の平	38	28.4	140	53.3	57	10	1.5	#昭51.12.3	—	—
宮城	34276	四	鹿島台	かしまだい	大崎市鹿島台広長字内の浦	38	27.6	141	5.5	3	10	2	#昭51.12.1	—	—
宮城	34286	三	東松島	ひがしまつしま	東松島市矢本字大溜	38	25.6	141	12.8	4	5.5	—	平23.6.14	—	臨時観測所
宮城	34292	官	石巻	いしのまき	石巻市泉町 石巻特別地域気象観測所	38	25.6	141	17.9	43	28.5	—	平2.1.25	34913	—
宮城	34296	三	女川	おながわ	牡鹿郡女川町女川浜字大原	38	27.2	141	26.4	35	5.5	1.5	平23.5.13	—	臨時観測所
宮城	34311	四	新川	にっかわ	仙台市青葉区新川字清水尻	38	18.2	140	38.2	265	10	2	#昭51.11.30	34915	—
宮城	34331	四	塩釜	しおがま	塩釜市伊保石	38	20.3	141	0.8	105	10	1.5	(昭50.5.21)昭51.11.30	—	—
宮城	34361	四	江ノ島	えのしま	牡鹿郡女川町江島字荒藪	38	23.9	141	35.8	40	6.5	1.5	昭53.11.21	—	—
宮城	34392	官	仙台	せんだい	仙台市宮城野区五輪 仙台区気象台	38	15.7	140	53.8	39	<del>52</del> 52.6	—	#昭57.3.1	34917	—
宮城	34431	雨	岩沼	いわぬま	岩沼市里の杜	38	6.4	140	52.6	4	—	—	平23.6.14	—	臨時観測所
宮城	34436	官	名取	なとり	名取市下増田字南原 仙台航空測候所	38	8.3	140	55.0	2	8.2	—	平18.3.16	—	日照を除く
宮城	34461	四	白石	しろいし	白石市福岡長袋字湯殿山	38	0.9	140	36.7	86	10	2	#昭51.11.25	34920	—
宮城	34462	四	蔵王	ざおう	刈田郡蔵王町大字平沢字内屋敷	38	7.6	140	40.8	112	6.5	2	平17.10.27	—	—
宮城	34471	四	亶理	わたり	亶理郡亶理町字油田	38	1.5	140	51.5	4	10	1.5	#昭51.11.29	—	—
宮城	34506	四	丸森	まるもり	伊具郡丸森町館矢間館山字新賢中	37	55.9	140	46.7	18	10	1.5	昭52.11.4	—	—
宮城	34526	雨	筆甫	ひっぽ	伊具郡丸森町筆甫字和田	37	49.6	140	43.7	305	—	—	昭53.11.10	—	—

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>山形地方気象台管理</b>															
山形	35002	四	飛鳥	とびしま	酒田市飛鳥字勝浦乙	39	11.0	139	32.6	58	20.5	1.5	昭62.11.10	-	-
山形	35052	官	酒田	さかた	酒田市亀ヶ崎 酒田特別地域気象観測所	38	54.5	139	50.6	3	<del>26.7</del> 26.6	-	#昭59.2.9	35955	-
山形	35061	雨	上草津	かみくさつ	酒田市草津字芦巻	38	59.7	140	1.7	178	-	-	昭50.5.23	-	-
山形	35071	四	差首鍋	さすなべ	最上郡真室川町差首鍋	38	55.1	140	12.0	88	9	3.5	#昭51.11.30	-	-
山形	35086	官	浜中	はまなか	酒田市浜中字村東 庄内空港出張所	38	48.7	139	47.2	22	10	-	平18.3.16	-	日照を除く
山形	35116	四	金山	かねやま	最上郡金山町金山字本町	38	52.7	140	19.9	170	10	3.5	#昭51.11.29	35900	-
山形	35141	四	鶴岡	つるおか	鶴岡市錦町	38	44.1	139	49.7	16	6.5	1.5	#昭51.12.2	-	-
山形	35146	四	狩川	かりかわ	東田川郡庄内町狩川字矢倉	38	48.0	139	58.4	17	10	3	#昭51.12.2	35905	-
山形	35162	官	新庄	しんじょう	新庄市東谷地田町 新庄特別地域気象観測所	38	45.4	140	18.7	105	<del>30.8</del> 31.6	1.5	#昭60.11.1	35907	-
山形	35171	雨	瀬見	せみ	最上郡最上町大堀	38	45.3	140	24.8	150	-	-	#	-	-
山形	35176	四	向町	むかいまち	最上郡最上町向町	38	45.5	140	31.0	212	10	3.5	(昭49.12.18)昭51.11.2	35950	-
山形	35201	雨	櫛引	くしびき	鶴岡市桂荒俣字上桂	38	40.3	139	50.9	33	-	-	#	35910	-
山形	35216	四	肘折	ひじおり	最上郡大蔵村南山	38	36.4	140	9.8	330	8.5	5	昭51.11.27	35920	-
山形	35231	四	尾花沢	おばなざわ	尾花沢市尾花沢字上新田	38	36.5	140	24.7	106	9	2.5	(昭50.5.23)昭51.3.8	35915	-
山形	35246	四	鼠ヶ関	ねずがせき	鶴岡市鼠ヶ関字横路	38	34.0	139	33.1	18	10	2	(昭50.5.23)昭51.12.3	-	-
山形	35256	雨	荒沢	あらさわ	鶴岡市荒沢字狩籠	38	30.4	139	46.9	273	-	-	昭54.4.11	-	-
山形	35332	四	村山	むらやま	村山市大字大久保字寄込	38	27.6	140	20.9	80	6.5	2	平14.6.4	-	-
山形	35334	官	東根	ひがしね	東根市大字羽入字柏原新林 山形空港出張所	38	24.7	140	22.2	105	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
山形	35361	四	大井沢	おおいさわ	西村山郡西川町大井沢字中村	38	23.4	139	59.6	440	10	4	昭53.12.20	35925	-
山形	35376	四	左沢	あてらさわ	西村山郡大江町本郷字下夕原己	38	22.2	140	11.5	133	6.5	2	#昭51.12.3	35945	-
山形	35426	官	山形	やまがた	山形市緑町 山形地方気象台	38	15.3	140	20.7	153	<del>13.8</del> 14.9	-	#昭50.3.17	35927	-
山形	35456	四	長井	ながい	長井市平山	38	6.3	140	0.9	210	9	3	#昭51.12.10	35930	-
山形	35466	雨	上山中山	かみのやまなかやま	上山市中山字壁屋敷	38	7.0	140	12.8	270	-	-	平17.10.25	-	-
山形	35486	四	小国	おぐに	西置賜郡小国町増岡字下林	38	4.7	139	44.1	140	10	4	#昭51.12.8	35935	-
山形	35511	四	高島	たかはた	東置賜郡高島町安久津字加茂川原	38	0.2	140	12.4	220	10	2.5	昭51.12.9	-	-
山形	35537	雨	中津川	なかつがわ	西置賜郡飯豊町岩倉	37	54.6	139	50.6	390	-	-	昭56.7.1	-	-
山形	35541	四	高峰	たかみね	西置賜郡飯豊町高峰	37	59.9	139	57.4	250	8.5	3.5	#昭51.11.22	-	-
山形	35552	四	米沢	よねざわ	米沢市アルカディア	37	54.7	140	8.6	245	9.4	1.5	平17.12.1	35940	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
福島地方気象台管理															
福島	36056	四	茂庭	もにわ	福島市飯坂町茂庭字滑溝道	37	53.5	140	26.2	200	6.5	3	平4.10.23	36950	—
福島	36066	四	梁川	やながわ	伊達市梁川町粟野字作田	37	51.1	140	35.3	43	8.9	1.5	#昭51.12.6	—	—
福島	36081	三	新地	しんち	相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田	37	52.5	140	55.1	10	5.5	—	平23.6.14	—	臨時観測所
福島	36106	四	桧原	ひばら	耶麻郡北塩原村桧原字墓下	37	43.3	140	3.5	824	8.9	4	昭53.10.26	—	—
福島	36126	官	福島	ふくしま	福島市松木町 福島地方気象台	37	45.5	140	28.2	67	26 26.1	1.5	#昭50.3.13	36955	—
福島	36151	四	相馬	そうま	相馬市成田字五郎右工門橋	37	47.0	140	55.5	9	6.5	1.5	#昭51.12.7	—	—
福島	36176	四	喜多方	きたかた	喜多市字押切	37	39.5	139	51.8	212	10	3.5	#昭51.12.13	—	—
福島	36196	四	鷺倉	わしくら	福島市土湯温泉町字鷺倉山国育林	37	40.1	140	15.6	1220	6.5	3	昭51.11.16	—	—
福島	36221	四	飯館	いいたて	相馬郡飯館村草野字大師堂	37	41.7	140	44.8	446	6.5	1.5	昭51.12.4	—	—
福島	36231	雨	原町	はらまち	南相馬市原町区高見町	37	38.3	140	59.1	10	—	—	#	—	—
福島	36251	四	西会津	にしあいづ	耶麻郡西会津町尾野本字樋ノ口原乙	37	35.3	139	39.4	165	10	3.5	(昭50.5.21)昭51.11.24	36905	—
福島	36276	四	猪苗代	いなわしろ	猪苗代町字下園	37	33.3	140	7.3	522	6.5	2.5	#昭51.11.30	36910	—
福島	36291	四	二本松	にほんまつ	二本松市金色久保	37	35.0	140	25.8	235	10	1.5	#昭51.12.3	—	—
福島	36307	雨	津島	つしま	双葉郡浪江町下津島字町	37	33.6	140	45.2	400	—	—	昭52.3.23	—	—
福島	36342	四	金山	かねやま	大沼郡金山町大字中川字沖根原	37	28.4	139	31.7	296	10	4.5	平19.12.19	36921	—
福島	36361	官	若松	わかまつ	会津若松市材木町 若松測候所 若松特別地域気象観測所	37	29.3	139	54.6	212	13.3 19.1	1.5	#昭50.3.17	36923	—
福島	36391	四	船引	ふねひき	田村市船引町船引字新房院	37	26.1	140	34.6	421	6.5	1.5	#昭51.12.2	—	—
福島	36411	四	浪江	なみえ	双葉郡浪江町川添字北上の原	37	29.5	140	57.9	47	10	1.5	#昭51.12.8	—	—
福島	36426	四	只見	ただみ	南会津郡只見町只見字原	37	20.6	139	18.8	377	10.5	4.5	昭51.7.20	36915	—
福島	36461	雨	湖南	こなん	郡山市湖南町福良字家老	37	23.3	140	5.4	536	—	—	昭57.6.18	—	—
福島	36476	四	郡山	こおりやま	郡山市安積町成田字東丸山	37	22.1	140	19.8	249	6.5	1.5	#昭51.3.12	—	—
福島	36501	四	川内	かわうち	双葉郡川内村上川内字小山平	37	20.2	140	48.5	410	10	1.5	昭51.11.30	—	—
福島	36511	雨	富岡	とみおか	双葉郡富岡町小浜	37	20.8	141	1.0	50	—	—	#	—	—
福島	36536	四	南郷	なんごう	南会津郡南会津町界字梨木平	37	15.9	139	32.2	494	8	4.5	#昭51.11.19	36925	—
福島	36562	四	湯本	ゆもと	岩瀬郡天栄村田良尾字持石	37	16.6	140	3.8	640	9.9	2.5	昭63.10.5	36945	—
福島	36571	雨	長沼	ながぬま	須賀川市長沼字町尻	37	17.3	140	13.1	317	—	—	昭53.8.8	—	—
福島	36581	官	玉川	たまかわ	石川郡玉川村大字北須釜字はばき田 福島空港出張所	37	13.6	140	25.6	372	10	—	平18.3.16	—	日照を除く
福島	36591	四	小野新町	おのにいまち	田村郡小野町小野新町字館廻	37	17.2	140	37.5	433	10	1.5	#昭51.12.1	—	—
福島	36596	雨	川前	かわまえ	いわき市川前町川前字五林	37	12.4	140	45.0	287	—	—	昭53.8.22	—	—
福島	36611	四	広野	ひろの	双葉郡広野町下北迫字大谷地原	37	14.0	141	0.0	43	10	1.5	(昭50.5.22)昭51.12.13	—	—
福島	36641	四	田島	たじま	南会津郡南会津町田島字東下原	37	12.4	139	47.7	544	10	3	#昭51.11.18	36935	—
福島	36667	官	白河	しらかわ	白河市郭内 白河特別地域気象観測所	37	7.9	140	12.9	355	45.4 45.3	1.5	平6.1.28	36937	—
福島	36676	四	石川	いしかわ	石川郡石川町双里字本宮	37	8.8	140	27.6	290	10	1.5	#昭51.11.26	—	—
福島	36716	四	桧枝岐	ひのえまた	南会津郡桧枝岐村下ノ原	37	1.4	139	23.2	930	10	4.5	昭53.10.31	36940	—
福島	36726	雨	館岩	たていわ	南会津郡南会津町松戸原	37	5.5	139	31.9	690	—	—	昭53.8.9	—	—
福島	36766	三	古殿	ふるどの	石川郡古殿町大字松川字横川	37	5.4	140	33.6	353	5.5	—	平23.6.14	—	臨時観測所
福島	36781	雨	平	たいら	いわき市好間町今新田字宮西	37	3.9	140	52.6	12	—	—	#	—	—
福島	36821	四	東白川	ひがししらかわ	東白川郡塙町大字上石井字新田	36	56.3	140	24.5	183	6.5	1.5	#昭51.11.25	—	—
福島	36836	四	山田	やまだ	いわき市山田町大谷	36	56.0	140	44.0	25	10	1.5	平21.3.6	—	—
福島	36846	官	小名浜	おなはま	いわき市小名浜字船引場 小名浜特別地域気象観測所	36	56.8	140	54.2	3	14.9 14.8	—	#昭50.3.17	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
水戸地方気象台管理															
茨城	40041	雨	花園	はなぞの	北茨城市華川町花園	36	52.1	140	38.2	370	—	—	#	—	—
茨城	40046	四	北茨城	きたいばらき	北茨城市関南町関本下字小高 北茨城市関南町関本下	36	50.5 50.0	140	46.3	45 5	8.5 10	1.5	#昭53.1.18	—	—
茨城	40061	四	大子	だいが	久慈郡大子町大子	36	46.7	140	20.7	120	10	1.5	#昭53.1.13	—	—
茨城	40066	雨	徳田	とくだ	常陸太田市徳田町	36	46.7	140	28.9	270	—	—	昭52.7.15	—	—
茨城	40076	雨	大能	おおのう	高萩市大能	36	44.6	140	35.5	395	—	—	昭60.6.5	—	—
茨城	40081	三	高萩	たかはぎ	高萩市高浜町	36	42.4	140	43.1	4	5.4	—	平23.6.14	—	臨時観測所
茨城	40091	四	小瀬 常陸大宮	おせ ひたちおおみや	常陸大宮市上小瀬	36	36.4	140	19.5	95	6.5	1.5	昭53.12.20	—	—
茨城	40126	雨	中野	なかの	常陸太田市中野町	36	30.9	140	28.4	17	—	—	昭52.7.13	—	—
茨城	40136	四	日立	ひたち	日立市助川町	36	35.9	140	39.0	52	10	1.5	(昭50.5.20)昭53.1.18	—	—
茨城	40181	雨	門井	かどい	筑西市門井	36	20.0	140	2.0	40	—	—	昭57.6.23	—	—
茨城	40191	四	笠間	かさま	笠間市石井	36	23.0	140	14.2	65	10	1.5	#昭53.1.31	—	—
茨城	40201	官	水戸	みと	水戸市金町 水戸地方気象台	36	22.8	140	28.0	29	14	—	#昭50.3.3	40900	—
茨城	40221	四	古河	こが	古河市北町	36	12.1	139	43.0	20	10	1.5	#昭53.1.11	—	—
茨城	40231	四	下館	しもだて	筑西市西石田	36	16.9	139	59.3	24	6.5	1.5	平13.12.10	—	—
茨城	40241	雨	柿岡	かきおか	石岡市柿岡	36	14.0	140	11.3	27	—	—	昭50.5.20	—	—
茨城	40251	雨	美野里	みのり	小美玉市部室	36	14.2	140	19.5	25	—	—	昭50.5.20	—	—
茨城	40281	四	下妻	しもつま	下妻市二本紀	36	10.1	139	56.7	20	10	1.5	#昭53.1.11	—	—
茨城	40311	四	鉾田	ほこた	鉾田市安房	36	10.1	140	31.6	32	10	1.5	昭53.1.31	—	—
茨城	40326	雨	坂東	ばんどう	坂東市辺田	36	2.1	139	53.6	16	—	—	#	—	—
茨城	40336	官	つくば	つくば	つくば市長峰 高層気象台	36	3.4	140	7.5	25	20.4	—	平2.3.9	40905	—
茨城	40341	四	土浦	つちうら	土浦市木田余東台	36	6.2	140	13.2	26	10	1.5	#昭53.1.12	—	—
茨城	40391	雨	江戸崎	えどさき	稲敷市江戸崎甲	35	57.6	140	19.2	25	—	—	昭50.3.28	—	—
茨城	40406	四	鹿嶋	かしま	鹿嶋市城山	35	57.8	140	37.3	37	10	1.5	#昭53.1.17	—	—
茨城	40426	四	龍ヶ崎	りゅうがさき	龍ヶ崎市大徳町	35	53.4	140	12.7	4	9.4	1.5	(昭50.5.20)昭53.12.19	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>宇都宮地方気象台管理</b>															
栃木	41011	四	那須	なす	那須郡那須町大島	37	7.4	140	2.1	749	6.6	1.5	#昭52.11.9	41900	-
栃木	41076	四	五十里	いかり	日光市五十里堀割	36	55.3	139	41.7	620	<del>6.6</del> 10	1.5	(昭50.5.20)昭52.11.10	-	-
栃木	41091	四	黒磯	くろいそ	那須塩原市埼玉	36	58.9	140	1.1	343	10	1.5	#昭52.12.26	-	-
栃木	41116	四	土呂部	どろぶ	日光市土呂部	36	53.6	139	34.1	925	<del>8</del> 10	1.5	昭52.11.10	41905	-
栃木	41141	四	大田原	おおたわら	大田原市宇田川	36	50.4	140	2.1	188	10	1.5	#昭51.2.20	-	-
栃木	41166	官	奥日光	おくにっこう	日光市中宮祠 日光特別地域気象観測所	36	44.3	139	30.0	1292	<del>11.1</del> 11.3	-	#昭50.11.27	41910	-
栃木	41171	四	今市	いまいち	日光市瀬川	36	43.6	139	40.6	414	10	1.5	昭53.12.21	-	-
栃木	41181	四	塩谷	しおや	塩谷郡塩谷町大字田所	36	45.4	139	53.0	225	10.5	1.5	昭53.12.21	-	-
栃木	41211	雨	足尾	あしお	日光市足尾町	36	38.8	139	26.9	650	-	-	昭50.5.20	-	-
栃木	41241	雨	高根沢	たかねざわ	塩谷郡高根沢町上高根沢台の原	36	36.4	139	59.9	148	-	-	#	-	-
栃木	41247	四	那須烏山	なすからすやま	那須烏山市森田字小塙前	36	38.5	140	7.0	82	10.5	1.5	平元.2.24	-	-
栃木	41271	四	鹿沼	かぬま	鹿沼市見野	36	35.5	139	44.1	165	10.5	1.5	#昭53.1.9	-	-
栃木	41277	官	宇都宮	うつのみや	宇都宮市明保野町 宇都宮地方気象台	36	32.9	139	52.1	119	49.2	-	平元.12.20	41915	-
栃木	41311	雨	葛生	くずう	佐野市豊代町	36	26.0	139	35.4	120	-	-	#	-	-
栃木	41331	四	真岡	もおか	真岡市下籠谷	36	28.7	139	59.2	91	10	1.5	#昭53.1.10	-	-
栃木	41356	雨	足利	あしかが	足利市上洗垂町	36	18.1	139	28.4	28	-	-	#	-	-
栃木	41361	四	佐野	さの	佐野市小中町 佐野市田沼町	36	<del>20.4</del> 21.8	139	<del>33.6</del> 34.2	<del>39</del> 68	<del>6.6</del> 10.8	1.5	(昭50.5.20)昭53.1.9	-	-
栃木	41371	雨	栃木	とちぎ	栃木市平井町	36	22.4	139	42.2	65	-	-	#	-	-
栃木	41376	四	小山	おやま	小山市出井	36	20.3	139	49.8	44	10	1.5	#昭53.1.10	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>前橋地方気象台管理</b>															
群馬	42046	四	藤原	ふじわら	利根郡みなかみ町藤原字屋倉	36	51.8	139	3.5	700	8.5 10	3.5 4	昭52.11.11	42900	—
群馬	42091	四	みなかみ	みなかみ	利根郡みなかみ町幸知	36	48.0	138	59.5	531	8.5	3	(昭50.5.20)昭52.12.23	42905	—
群馬	42106	雨	片品	かたしな	利根郡片品村鎌田	36	46.3	139	14.3	868	—	—	昭52.7.19	—	—
群馬	42121	四	草津	くさつ	吾妻郡草津町草津	36	37.0	138	35.5	1223	7.5	2.5	#昭52.12.23	42910	—
群馬	42146	四	沼田	ぬまた	沼田市高橋場町	36	39.2	139	3.6	439	17.5	1.5	#昭52.12.21	—	—
群馬	42186	四	中之条	なかのじょう	吾妻郡中之条町伊勢町	36	35.2	138	51.0	354	10	1.5	(昭50.5.20)昭52.12.21	—	—
群馬	42221	四	田代	たしろ	吾妻郡嬭恋村田代	36	27.8	138	27.8	1230	6.5 10	2	#昭52.12.22	—	—
群馬	42241	雨	榛名山	はるなさん	高崎市榛名湖町沼ノ原甲	36	28.3	138	52.4	1088	—	—	#	—	—
群馬	42251	官	前橋	まえばし	前橋市昭和町 前橋地方気象台	36	24.3	139	3.6	112	17.3	—	#昭50.2.27	42915	—
群馬	42261	雨	黒保根	くろほね	桐生市黒保根町水沼	36	30.1	139	17.0	285	—	—	昭53.6.16	—	—
群馬	42266	四	桐生	きりゅう	桐生市広沢町	36	23.0	139	20.7	87	6.5	1.5	#昭51.2.5	—	—
群馬	42286	四	上里見	かみさとみ	高崎市上里見町	36	22.6	138	53.7	183	6.5	1.5	#昭52.12.19	—	—
群馬	42302	四	伊勢崎	いせさき	伊勢崎市宮子町	36	19.9	139	9.9	64	12	1.5	平10.7.27	—	—
群馬	42326	四	西野牧	にしのまき	甘楽郡下仁田町西野牧	36	14.7	138	42.4	375	10	1.5	#昭52.12.20	—	—
群馬	42341	雨	藤岡	ふじおか	藤岡市藤岡	36	15.0	139	4.4	86	—	—	#	—	—
群馬	42366	四	館林	たてばやし	館林市美園町	36	14.0	139	31.9	21	18	1.5	#昭53.12.22	—	—
群馬	42396	四	神流	かんな	多野郡神流町大字黒田字坂井道下	36	6.5	138	53.8	357	8.5	1.5	昭52.11.17	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>熊谷地方気象台管理</b>															
埼玉	43051	四	寄居	よりのい	大里郡寄居町大字折原	36	6.3	139	11.0	128	10	1.5	(昭50.5.17)昭52.12.19	—	—
埼玉	43056	官	熊谷	くまがや	熊谷市桜町 熊谷地方気象台	36	9.0	139	22.8	30	<del>16.8</del> 16.5	—	#昭50.3.3	43905	—
埼玉	43091	雨	上吉田	かみよしだ	秩父市上吉田	36	3.2	138	58.8	275	—	—	昭52.8.25	—	—
埼玉	43121	雨	鴻巣	こうのす	鴻巣市中央	36	3.9	139	31.3	15	—	—	昭50.6.11	—	—
埼玉	43126	四	久喜	くき	久喜市六万部	36	5.2	139	38.1	12	10	1.5	#昭52.12.20	—	—
埼玉	43151	雨	三峰	みつみね	秩父市三峰	35	55.6	138	55.4	975	—	—	昭50.5.16	—	—
埼玉	43156	官	秩父	ちちぶ	秩父市上町 秩父特別地域気象観測所	35	59.4	139	4.4	232	<del>17</del> 17.2	—	#昭50.11.28	43900	—
埼玉	43157	雨	浦山	うらやま	秩父市浦山	35	55.2	139	4.2	400	—	—	昭52.6.28	—	—
埼玉	43162	雨	ときがわ	ときがわ	比企郡ときがわ町大字大野	35	59.4	139	12.4	295	—	—	平12.4.28	—	—
埼玉	43171	四	鳩山	はとやま	比企郡鳩山町赤沼字雷	35	59.1	139	20.1	44	6.5	1.5	昭52.12.22	—	—
埼玉	43231	雨	飯能	はんのう	飯能市征矢町	35	50.3	139	19.3	84	—	—	#	—	—
埼玉	43241	四	さいたま	さいたま	さいたま市桜区大字宿	35	52.5	139	35.2	8	10	1.5	#昭52.12.22	—	—
埼玉	43256	四	越谷	こしがや	越谷市大字北後谷	35	53.0	139	45.4	3	10	1.5	#昭52.12.20	—	—
埼玉	43266	四	所沢	ところざわ	所沢市勝楽寺	35	46.4	139	24.8	119	10	1.5	(昭50.6.11)昭52.12.21	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>東京管区気象台管理</b>															
東京	44046	四	小河内	おごうち	西多摩郡奥多摩町原	35	47.5	139	3.0	530	9.5	1.5	#昭51.12.15	-	-
東京	44051	雨	小沢	おざわ	西多摩郡松原村	35	44.1	139	7.4	420	-	-	昭52.8.2	-	-
東京	44056	四	青梅	おうめ	青梅市新町	35	47.3	139	18.7	155	10	1.5	(昭50.5.16)昭51.12.14	-	-
東京	44076	四	練馬	ねりま	練馬区豊玉上	35	44.1	139	40.1	38	7.9	1.5	(昭50.5.16)昭51.12.17	-	-
東京	44112	四	八王子	はちおうじ	八王子市元本郷町	35	40.0	139	19.0	123	49.8	1.5	昭58.9.30	-	-
東京	44116	四	府中	ふちゅう	府中市幸町	35	41.0	139	28.9	59	9.3	1.5	昭51.12.14	-	-
東京	44126	雨	世田谷	せたがや	世田谷区岡本	35	37.6	139	37.2	35	-	-	#	-	-
東京	44132	官	東京	とうきょう	千代田区大手町 東京管区気象台	35	41.4	139	45.6	6	-	-	平19.11.1	44900	気温、雨
東京	44132	官	東京	とうきょう	千代田区北の丸公園	35	41.5	139	45.1	20	35.1	-	平19.11.1	-	風、日照
東京	44136	四	江戸川臨海	えどがわりんかい	江戸川区臨海町	35	38.3	139	51.8	5	10.2	-	#昭51.12.13	-	-
東京	44166	官	羽田	はねだ	大田区羽田空港 東京航空地方気象台	35	33.2	139	46.8	6	10	-	#平5.10.12	-	日照を除く
東京	44172	官	大島	おおしま	大島町元町字家の上 大島特別地域気象観測所	34	44.9	139	21.7	74	27.1	-	平3.12.18	-	-
東京	44173	官	大島北ノ山	おおしまきたのやま	大島町元町字北の山 大島空港分室	34	46.9	139	21.6	38	9	-	平18.3.16	-	日照を除く
東京	44207	官	新島	にいじま	新島村川原 新島航空気象観測所	34	22.1	139	16.1	29	6	-	平18.3.16	-	日照を除く
東京	44216	官	神津島	こうづしま	神津島村金長 神津島航空気象観測所	34	11.3	139	8.0	138	9.5	-	平15.1.1	-	日照を除く
東京	44226	官	三宅島	みやけじま	三宅島三宅村神着 三宅島特別地域気象観測所	34	7.4	139	31.3	36	12.9	-	#昭50.12.10	-	-
東京	44228	官	三宅坪田	みやけつぼた	三宅島三宅村坪田 三宅島航空気象観測所	34	4.4	139	33.6	20	6.9	-	平12.9.11	-	日照を除く
東京	44262	官	八重見ヶ原	やえみがはら	八丈島八丈町大賀郷 八丈島空港出張所	33	6.9	139	47.1	92	8.8	-	平18.3.16	-	日照を除く
東京	44263	官	八丈島	はちじょうじま	八丈島八丈町大賀郷 八丈島特別地域気象観測所	33	7.3	139	46.7	151	-	-	昭50.3.13	-	気温、雨、日照
東京	44263	官	八丈島	はちじょうじま	八丈島八丈町大賀郷	33	6.2	139	47.0	74	18.1	-	昭50.3.13	-	風
東京	44301	官	父島	ちちじま	小笠原村父島字西町 父島気象観測所	27	5.5	142	11.4	3	15.8	-	昭61.3.18	-	-
東京	44316	雨	母島	ははじま	小笠原村母島字評議平	26	38.1	142	9.7	32	-	-	平19.8.29	-	-
東京	44356	官	南鳥島	みなみとりしま	小笠原村南鳥島 南鳥島気象観測所	24	17.3	153	59.0	7	15.8	-	平22.6.1	-	-
静岡	50066	官	富士山	ふじさん	富士宮市富士山頂 富士山特別地域気象観測所	35	21.6	138	43.6	3775	-	-	平16.8.26	-	気温、日照

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>銚子地方気象台管理</b>															
千葉	45061	四	我孫子	あびこ	我孫子市新木野	35	51.8	140	6.6	20	10	1.5	平22.3.11	-	-
千葉	45081	四	香取	かとり	香取市大根	35	51.5	140	30.1	37	7.9	1.5	平11.10.12	-	-
千葉	45086	雨	東庄	とうのしょう	香取郡東庄町羽計	35	49.3	140	41.1	52	-	-	#	-	-
千葉	45106	四	船橋	ふなばし	船橋市薬円台	35	42.7	140	2.6	28	7.9	1.5	平11.8.3	-	-
千葉	45116	四	佐倉	さくら	佐倉市角来字屋敷前	35	43.7	140	12.7	5	10.4	1.5	(昭50.4.16)昭53.12.18	-	-
千葉	45121	官	成田	なりた	成田市古込字込前 成田航空地方気象台	35	45.8	140	23.1	41	11.1	-	平18.3.16	-	日照を除く
千葉	45147	官	銚子	ちょうし	銚子市川口町 銚子地方気象台	35	44.3	140	51.4	20	28.2	-	昭61.8.22	45900	-
千葉	45181	四	横芝光	よこしばひかり	山武郡横芝光町横芝	35	39.4	140	28.8	6	10	1.5	(昭50.5.16)昭53.1.10	-	-
千葉	45212	官	千葉	ちば	千葉市中央区中央港 千葉測候所 千葉特別地域気象観測所	35	36.1	140	6.2	4	47.9	-	昭56.3.30	45905	-
千葉	45261	四	茂原	もばら	茂原市早野字川中島	35	25.0	140	18.6	9	10	1.5	#昭53.1.11	-	-
千葉	45282	四	木更津	きさらづ	木更津市請西南	35	21.7	139	56.4	60	10.1	1.5	平18.9.22	-	-
千葉	45291	四	牛久	うしく	市原市米沢	35	23.8	140	8.9	30	9.4	1.5	昭53.1.11	-	-
千葉	45326	四	坂畑	さかはた	君津市坂畑	35	14.1	140	5.9	120	10	1.5	昭53.1.12	-	-
千葉	45331	雨	大多喜	おおたき	夷隅郡大多喜町松尾	35	15.1	140	12.9	70	-	-	昭50.5.16	-	-
千葉	45346	雨	鋸南	きよなん	安房郡鋸南町大六	35	7.3	139	50.2	10	-	-	#	-	-
千葉	45361	四	鴨川	かもがわ	鴨川市横渚	35	6.7	140	6.0	5	10	1.5	#昭53.1.13	-	-
千葉	45371	官	勝浦	かつうら	勝浦市墨名 勝浦特別地域気象観測所	35	9.0	140	18.7	12	12.3	-	#昭50.12.7	-	-
千葉	45401	官	館山	たてやま	館山市長須賀 館山特別地域気象観測所	34	59.2	139	51.9	6	21.8	-	#昭50.3.12	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>横浜地方気象台管理</b>															
神奈川県	46001	雨	相模湖	さがみこ	相模原市緑区相模湖町与瀬	35	36.8	139	11.6	188	—	—	#	—	—
神奈川県	46046	雨	相模原中央	さがみはらちゅうおう	相模原市中央区中央	35	34.3	139	22.2	149	—	—	昭50.5.16	—	—
神奈川県	46061	雨	日吉	ひよし	横浜市港北区日吉	35	33.1	139	39.0	57	—	—	昭50.5.16	—	—
神奈川県	46076	雨	丹沢湖	たんざわこ	足柄上郡山北町神尾田	35	24.6	139	2.6	330	—	—	昭51.5.26	—	—
神奈川県	46091	四	海老名	えびな	海老名市中新田	35	26.0	139	23.2	18	6.5	1.5	#昭53.1.17	—	—
神奈川県	46106	官	横浜	よこはま	横浜市中区山手町 横浜地方気象台	35	26.3	139	39.1	39	19.5 19.8	—	#昭50.3.8	46900	—
神奈川県	46136	雨	平塚	ひらつか	平塚市公所	35	20.7	139	18.3	20	—	—	昭50.5.16	—	—
神奈川県	46141	四	辻堂	つじどう	藤沢市辻堂西海岸	35	19.2	139	27.0	5	10	1.5	平4.2.10	—	—
神奈川県	46161	雨	箱根	はこね	足柄下郡箱根町芦ノ湯	35	13.3	139	2.5	855	—	—	#	—	—
神奈川県	46166	四	小田原	おだわら	小田原市扇町	35	16.6	139	9.3	14	10	1.5	(昭50.5.16)昭53.1.17	—	—
神奈川県	46211	四	三浦	みうら	三浦市初声町下宮田	35	10.7	139	37.8	42	10	1.5	#昭53.1.20	—	—

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>長野地方気象台管理</b>															
長野	48031	四	野沢温泉	のざわおんせん	下高井郡野沢温泉村大字豊郷字南原	36	54.7	138	26.5	576	10	3	#昭53.11.16	48900	—
長野	48061	四	信濃町	しなのまち	上水内郡信濃町柏原字小丸山	36	48.5	138	11.9	685	9.5	3	#昭53.11.17	48905	—
長野	48066	四	飯山	いいやま	飯山市大字飯山字大道東	36	52.5	138	22.5	313	8.5	3	#昭53.11.16	48910	—
長野	48097	雨	小谷	おたり	北安曇郡小谷村中土	36	49.3	137	55.8	550	—	—	昭58.10.13	48915	—
長野	48141	四	白馬	はくば	北安曇郡白馬村北城	36	41.9	137	51.7	703	8.5	3	#昭53.11.21	48920	—
長野	48146	雨	鬼無里	きなき	長野市鬼無里	36	41.3	137	57.9	778	—	—	昭52.6.29	—	—
長野	48156	官	長野	ながの	長野市箱清水 長野地方気象台	36	39.7	138	11.5	418	18.8	—	#昭50.3.24	48925	—
長野	48172	雨	笠岳	かさだけ	上高井郡高山村奥山田	36	40.0	138	27.4	1490	—	—	昭54.7.12	—	—
長野	48191	四	大町	おおまち	大町市大町	36	31.4	137	50.0	784	6.5 10	2	#昭53.11.20	48930	—
長野	48196	四	信州新町	しんしゅうしんまち	長野市信州新町牧田中	36	32.9	137	59.8	509	9.5	1.5	#昭53.11.17	—	—
長野	48216	四	菅平	すがだいら	上田市菅平高原	36	31.9	138	19.5	1253	8.5 10	2	(昭50.5.14)昭53.11.15	48935	—
長野	48247	雨	聖高原	ひじりこうげん	東筑摩郡麻績村猿ヶ馬場峰山	36	29.2	138	4.1	985	—	—	昭54.7.19	—	—
長野	48256	四	上田	うえだ	上田市古里	36	24.0	138	15.9	502	6.5	1.5	#昭51.3.16	—	—
長野	48296	四	穂高	ほたか	安曇野市穂高	36	20.6	137	52.9	540	10	1.5	#昭53.11.21	—	—
長野	48321	四	東御	とうみ	東御市新張	36	23.0	138	23.0	958	10	1.5	(昭50.5.14)昭53.12.1	—	—
長野	48331	官	軽井沢	かるいざわ	北佐久郡軽井沢町追分 軽井沢特別地域気象観測所	36	20.5	138	32.8	999	15.1	—	#昭50.12.2	48938	—
長野	48346	雨	上高地	かみこうち	松本市安曇上高地国有林	36	14.8	137	38.0	1510	—	—	昭50.5.14	—	—
長野	48361	官	松本	まつもと	松本市沢村 松本特別地域気象観測所	36	14.7	137	58.2	610	16.1 17.3	—	#昭50.3.12	48936	—
長野	48363	官	松本今井	まつもといまい	松本市大字空港東 松本空港分室	36	10.0	137	55.3	658	9	—	平18.3.16	—	日照を除く
長野	48371	雨	鹿教湯	かけゆ	上田市鹿教湯温泉	36	18.1	138	8.2	721	—	—	#	—	—
長野	48381	四	立科	たてしな	北佐久郡立科町芦田	36	16.3	138	18.8	715	10	1.5	昭53.12.1	—	—
長野	48386	四	佐久	さく	佐久市中込	36	14.8	138	28.6	683	10	1.5	#昭53.12.1	—	—
長野	48436	雨	白樺湖	しらかばこ	茅野市北山	36	6.3	138	13.7	1440	—	—	平16.9.9	—	—
長野	48466	四	奈川	ながわ	松本市奈川	36	5.3	137	41.0	1068	10	2	昭53.11.22	—	—
長野	48491	官	諏訪	すわ	諏訪市湖岸通り 諏訪特別地域気象観測所	36	2.7	138	6.5	760	—	—	昭50.12.4	48937	気温、雨
長野	48491	官	諏訪	すわ	諏訪市高島	36	2.4	138	6.1	759	10.6	—	昭50.12.4	—	風、日照
長野	48516	雨	北相木	きたあいき	南佐久郡北相木村字板置場	36	4.3	138	36.7	1185	—	—	平16.9.8	—	—
長野	48531	四	開田高原	かいだこうげん	木曾郡木曾町開田高原西野	35	56.3	137	36.1	1130	8.5	2	昭53.11.24	48940	—
長野	48541	四	木曾平沢	きそひらさわ	塩尻市大字木曾平沢	35	59.0	137	50.1	900	24.5	1.5	#昭53.11.22	—	—
長野	48546	四	辰野	たつの	上伊那郡辰野町中央	35	58.9	137	59.0	729	10	1.5	昭53.11.30	—	—
長野	48556	雨	高遠	たかとお	伊那市高遠町藤沢	35	57.2	138	6.5	1075	—	—	平16.9.9	—	—
長野	48561	四	原村	はらむら	諏訪郡原村八ツ手	35	58.2	138	13.2	1017	10	1.5	#昭53.11.27	—	—
長野	48571	四	野辺山	のべやま	南佐久郡南牧村野辺山	35	56.9	138	28.3	1350	10	1.5	#昭53.11.15	—	—
長野	48601	雨	御嶽山	おんたけさん	木曾郡王滝村御岳国有林	35	52.3	137	30.2	2195	—	—	昭51.7.1	—	—
長野	48606	四	木曾福島	きそふくしま	木曾郡木曾町福島	35	50.4	137	41.3	750	6.5	1.5	昭51.3.25	—	—
長野	48621	四	伊那	いな	伊那市下新田	35	49.6	137	57.3	628	12	1.5	平5.2.25	—	—
長野	48681	雨	宮田高原	みやたこうげん	上伊那郡宮田村	35	46.4	137	53.1	1660	—	—	#	—	—
長野	48691	雨	杉島	すぎしま	伊那市長谷杉島	35	43.6	138	5.6	905	—	—	昭58.6.23	—	—
長野	48716	雨	須原	すはら	木曾郡大桑村須原殿	35	41.9	137	41.5	535	—	—	#	—	—
長野	48717	四	南木曾	なぎそ	木曾郡南木曾町読書	35	36.6	137	37.2	560	10	1.5	(昭50.5.20)昭53.11.24	—	—
長野	48731	四	飯島	いいじま	上伊那郡飯島町七久保	35	39.2	137	53.9	728	10	1.5	#昭53.11.28	—	—
長野	48737	雨	大鹿	おおしか	下伊那郡大鹿村大河原	35	33.4	138	2.4	718	—	—	昭58.6.14	—	—
長野	48767	官	飯田	いいだ	飯田市高羽町 飯田特別地域気象観測所	35	31.4	137	49.3	516	36	—	平14.5.27	48945	—
長野	48826	四	浪合	なみあい	下伊那郡阿智村浪合	35	22.4	137	41.5	940	10	1.5	昭53.11.28	—	—
長野	48836	雨	阿南	あなん	下伊那郡阿南町南条	35	18.8	137	48.7	610	—	—	昭53.12.26	—	—
長野	48841	四	南信濃	みなみしなの	飯田市南信濃和田字夜川瀬	35	19.3	137	55.9	407	9.5	1.5	昭53.12.1	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>甲府地方気象台管理</b>															
山梨	49036	四	大泉	おおいずみ	北杜市大泉町谷戸	35	51.7	138	23.2	867	10	1.5	(昭50.5.20)昭52.12.23	-	-
山梨	49052	雨	乙女湖	おとめこ	山梨市牧丘町柳平	35	48.4	138	39.3	1465	-	-	平20.10.21	-	-
山梨	49086	四	韭崎	にらさき	韭崎市大草町若尾	35	41.6	138	26.9	341	6.6	1.5	(昭50.5.20)昭52.12.23	-	-
山梨	49142	官	甲府	こうふ	甲府市飯田 甲府地方気象台	35	40.0	138	33.2	273	26.9	-	平5.3.18	49900	-
山梨	49151	四	勝沼	かつぬま	甲州市勝沼町勝沼	35	39.8	138	43.5	394	9.5	1.5	#昭52.12.22	-	-
山梨	49161	四	大月	おおつき	大月市大月	35	36.5	138	56.3	364	10	1.7	#昭52.12.22	-	-
山梨	49171	雨	上野原	うえのはら	上野原市上野原	35	37.3	139	6.8	251	-	-	昭52.7.1	-	-
山梨	49186	雨	八町山	はっちょうやま	南巨摩郡富士川町小室	35	32.6	138	24.7	930	-	-	#	-	-
山梨	49196	四	古関	ふるせき	甲府市古関町	35	31.7	138	36.9	552	10	1.5	#昭53.11.13	-	-
山梨	49236	四	切石	きりいし	南巨摩郡身延町切石	35	28.0	138	26.5	226	10	1.5	昭52.12.26	-	-
山梨	49251	官	河口湖	かわぐちこ	南都留郡富士河口湖町船津 河口湖特別地域気象観測所	35	30.0	138	45.6	860	14.9	-	#昭50.12.6	49905	-
山梨	49256	四	山中	やまなか	南都留郡山中湖村梨ヶ原	35	26.2	138	50.2	992	6.5	1.5	#昭52.12.27	-	-
山梨	49316	四	南部	なんぶ	南巨摩郡南部町南部	35	17.3	138	26.7	141	9.3	1.5	#昭52.12.26	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>静岡地方気象台管理</b>															
静岡	50056	雨	白糸	しらいと	富士宮市原	35	18.7	138	34.7	530	-	-	#	-	-
静岡	50106	四	井川	いかわ	静岡市葵区井川	35	13.0	138	13.3	755	10	1.5	昭53.12.25	-	-
静岡	50111	雨	梅ヶ島	うめがしま	静岡市葵区入島	35	14.2	138	20.5	430	-	-	昭51.9.20	-	-
静岡	50136	四	御殿場	ごてんば	御殿場市萩原	35	18.3	138	55.6	472	10	1.5	#昭51.11.29	-	-
静岡	50196	四	富士	ふじ	富士市厚原	35	11.1	138	39.8	66	10	1.5	#昭53.12.26	-	-
静岡	50206	官	三島	みしま	三島市東本町 三島特別地域気象観測所	35	6.8	138	55.5	21	15.8	-	#昭50.12.13	-	-
静岡	50226	四	佐久間	さくま	浜松市天竜区佐久間町浦川	35	3.4	137	45.7	150	10	1.5	(昭50.5.13)昭53.12.20	-	-
静岡	50231	雨	越木平	こしきだいら	浜松市天竜区春野町越木平	35	0.6	137	58.8	552	-	-	昭57.9.29	-	-
静岡	50241	四	川根本町	かわねほんちょう	榛原郡川根本町田代	35	6.1	138	7.7	290	8.5	1.5	#昭53.12.22	-	-
静岡	50247	雨	鍵穴	かぎあな	静岡市葵区鍵穴字小瀬戸 静岡市葵区鍵穴	35	2.9	138	14.8	160	-	-	平3.3.26	-	-
静岡	50261	四	清水	しみず	静岡市清水区興津中町	35	3.2	138	31.3	3	8.5	1.5	昭53.1.18	-	-
静岡	50281	官	網代	あじろ	熱海市網代 網代特別地域気象観測所	35	2.7	139	5.5	67	12.5	-	#昭50.12.16	-	-
静岡	50296	雨	熊	くま	浜松市天竜区熊	34	57.5	137	44.0	375	-	-	昭51.6.25	-	-
静岡	50317	雨	高根山	たかねさん	藤枝市瀬戸谷	34	58.5	138	11.8	415	-	-	平21.12.18	-	-
静岡	50331	官	静岡	しずおか	静岡市駿河区曲金 静岡地方気象台	34	58.5	138	24.2	14	<del>16.3</del> 16	-	#昭50.3.23	-	-
静岡	50371	雨	三ヶ日	みっかび	浜松市北区三ヶ日町三ヶ日	34	48.1	137	33.4	2	-	-	昭50.5.13	-	-
静岡	50386	四	天竜	てんりゅう	浜松市天竜区船明	34	53.4	137	48.8	61	10	1.5	#昭53.12.21	-	-
静岡	50391	雨	三倉	みくら	周智郡森町三倉	34	53.7	137	56.4	114	-	-	昭57.9.29	-	-
静岡	50416	雨	土肥	とい	伊豆市小下田	34	52.6	138	45.6	103	-	-	平2.7.10	-	-
静岡	50426	雨	湯ヶ島	ゆがしま	伊豆市市山	34	54.0	138	55.5	165	-	-	#	-	-
静岡	50427	雨	天城山	あまぎさん	伊豆市菅引字天城山菅引入	34	52.3	139	1.4	1070	-	-	#	-	-
静岡	50456	官	浜松	はままつ	浜松市中区三組町 浜松特別地域気象観測所	34	42.5	137	43.1	32	13.7	-	#昭50.3.19	-	-
静岡	50466	雨	掛川	かけがわ	掛川市富部	34	46.8	137	58.0	23	-	-	昭50.5.13	-	-
静岡	50476	四	菊川牧之原	きくがわまきのほら	菊川市倉沢	34	47.1	138	8.3	191	6.5	1.5	昭53.12.21	-	-
静岡	50477	官	静岡空港	しずおかくこう	牧之原市坂口 静岡空港出張所	34	47.7	138	11.3	132	9.5	-	平21.6.4	-	日照を除く
静岡	50491	四	松崎	まつざき	賀茂郡松崎町江奈	34	45.3	138	47.0	4	6.5	1.5	#昭53.12.27	-	-
静岡	50506	四	稲取	いなとり	賀茂郡東伊豆町稲取	34	46.9	139	2.9	130	8.5	1.5	#昭53.12.27	-	-
静岡	50536	四	磐田	いわた	磐田市南島	34	41.5	137	52.8	1	10	1.5	昭53.1.19	-	-
静岡	50551	官	御前崎	おまえざき	御前崎市御前崎 御前崎測候所 御前崎特別地域気象観測所	34	36.2	138	12.7	45	<del>16.3</del> 15.8	-	#昭50.12.11	-	-
静岡	50561	官	石廊崎	いろうざき	賀茂郡南伊豆町石廊崎石室山 石廊崎特別地域気象観測所	34	36.2	138	50.5	55	12.3	-	#昭50.3.26	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>名古屋地方気象台管理</b>															
愛知	51011	雨	一宮	いちのみや	一宮市千秋町佐野字辻田	35	17.9	136	51.2	11	-	-	#	-	-
愛知	51031	四	愛西	あいさい	愛西市江西町川原	35	13.0	136	41.9	5	10.4	1.5	昭54.1.11	-	-
愛知	51056	雨	小原	おばら	豊田市小原町上平	35	13.7	137	17.1	290	-	-	昭52.7.1	-	-
愛知	51071	四	稲武	いなぶ	豊田市稲武町スソガエト	35	12.7	137	30.4	505	10	1.5	(昭50.5.12)昭54.1.9	-	-
愛知	51077	雨	茶臼山	ちやうすやま	北設楽郡豊根村大字坂宇場字御所平	35	13.2	137	39.5	1216	-	-	平17.12.8	-	-
愛知	51096	雨	蟹江	かにえ	海部郡蟹江町蟹江本町クノ割	35	8.2	136	47.5	2	-	-	昭50.5.12	-	-
愛知	51106	官	名古屋	なごや	名古屋市千種区日和町 名古屋地方気象台	35	10.0	136	57.9	51	17.9 17.8	-	#昭50.3.19	51900	-
愛知	51116	四	豊田	とよた	豊田市高町東山	35	7.9	137	10.6	75	6.7	1.5	#昭54.1.9	-	-
愛知	51161	四	東海	とうかい	東海市中央町	35	1.4	136	54.1	10	6.5	1.5	#昭54.3.22	-	-
愛知	51192	雨	阿蔵	あぞう	豊田市阿蔵町猫田	35	4.7	137	24.8	613	-	-	平17.12.5	-	-
愛知	51226	四	岡崎	おかざき	岡崎市美合町地蔵野	34	55.1	137	11.6	47	6.4	1.5	#昭54.1.9	-	-
愛知	51241	雨	作手	つくで	新城市作手高里字木戸口	34	58.6	137	25.5	532	-	-	#	-	-
愛知	51247	四	新城	しんしろ	新城市富沢字広瀬	34	54.4	137	31.0	53	6.4	1.5	平14.12.25	-	-
愛知	51261	官	セントレア	せんとれあ	常滑市セントレア 中部航空地方気象台	34	51.5	136	48.3	4	10	-	平18.3.16	-	日照を除く
愛知	51271	雨	一色	いっしき	幡豆郡一色町一色伊那跨 西尾市一色町一色伊那跨	34	48.7	137	1.7	12	-	-	#	-	-
愛知	51281	四	蒲郡	がまごおり	蒲郡市神ノ郷町上名取	34	50.7	137	13.0	55	10	1.5	昭54.1.10	-	-
愛知	51311	四	南知多	みなみちた	知多郡南知多町大字豊丘字浜見台	34	44.4	136	56.3	16	6.5	1.5	(昭50.5.12)昭54.1.10	-	-
愛知	51331	四	豊橋	とよはし	豊橋市神野新田町レノ割	34	45.0	137	20.5	3	6.6	1.5	平17.12.6	-	-
愛知	51346	官	伊良湖	いらこ	田原市福江町字金五郎坂 伊良湖特別地域気象観測所	34	37.7	137	5.6	6	10.7	-	#昭50.12.16	-	-
愛知	51356	雨	田原	たはら	田原市加治町東天神 田原市高松町尾村崎	34	39.7 37.6	137	15.4 13.3	25 45	-	-	#	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>岐阜地方気象台管理</b>															
岐阜	52041	四	河合	かわい	飛騨市河合町角川	36	18.3	137	6.0	471	10	2.8	昭53.11.18	52900	-
岐阜	52051	四	神岡	かみおか	飛騨市神岡町殿	36	19.3	137	18.5	455	10	2	昭53.11.20	52905	-
岐阜	52081	四	白川	しらかわ	大野郡白川村鳩谷字北長	36	16.4	136	53.8	478	10	3	昭53.11.17	52910	-
岐阜	52111	四	栴尾	とちお	高山市奥飛騨温泉郷今見	36	14.9	137	30.2	765	10	1.5	(昭50.5.30)昭53.11.20	-	-
岐阜	52131	雨	御母衣	みぼろ	大野郡白川村牧	36	8.8	136	54.5	640	-	-	昭57.6.22	-	-
岐阜	52137	雨	清見	きよみ	高山市清見町大谷	36	10.8	137	2.7	740	-	-	平2.12.21	-	-
岐阜	52146	官	高山	たかやま	高山市桐生町 高山特別地域気象観測所	36	9.3	137	15.2	560	17.7 18.1	-	#昭50.4.1	52913	-
岐阜	52152	雨	丹生川	にゅうかわ	高山市丹生川町瓜田	36	11.3	137	22.3	910	-	-	平2.12.26	-	-
岐阜	52173	雨	ひるがの	ひるがの	郡上市高鷺町ひるがの	36	0.6	136	53.7	885	-	-	平2.12.20	-	-
岐阜	52181	四	六廐	むまや	高山市莊川町六廐	36	3.6	137	2.0	1015	10	2.8	昭53.11.16	-	-
岐阜	52192	雨	船山	ふなやま	高山市久々野町無数河	36	2.1	137	15.6	880	-	-	平14.10.8	-	-
岐阜	52196	四	宮之前	みやのまえ	高山市朝日町宮之前	36	0.9	137	23.3	930	9.4	2	昭53.11.21	-	-
岐阜	52221	四	長滝	ながたき	郡上市白鳥町長滝字三味	35	55.5	136	49.9	430	10	2.8	昭53.11.11	52915	-
岐阜	52286	四	萩原	はぎわら	下呂市萩原町羽根	35	53.3	137	12.4	425	10	1.5	#昭51.3.3	-	-
岐阜	52321	雨	関市板取	せきしいたどり	関市板取	35	43.4	136	47.0	351	-	-	平17.12.5	-	-
岐阜	52331	四	八幡	はちまん	郡上市八幡町旭田尻	35	45.4	136	58.7	250	10	1.5	#昭53.11.16	-	-
岐阜	52346	四	宮地	みやじ	下呂市宮地	35	45.8	137	17.3	450	10	1.5	(昭50.6.1)昭53.11.21	-	-
岐阜	52381	四	樽見	たるみ	本巣市根尾神所	35	38.3	136	36.2	190	10	2.2	#昭53.11.14	52920	-
岐阜	52406	四	金山	かなやま	下呂市金山町大船渡	35	39.8	137	9.6	233	10	1.5	#昭53.11.22	-	-
岐阜	52421	雨	付知	つけち	中津川市付知町	35	39.4	137	25.6	465	-	-	昭57.6.11	-	-
岐阜	52461	四	美濃	みの	美濃市前野中川原	35	33.4	136	54.6	68	10	1.5	(昭50.5.29)昭53.11.15	-	-
岐阜	52476	雨	伽藍	がらん	加茂郡八百津町伽藍谷	35	30.9	137	13.8	650	-	-	#	-	-
岐阜	52482	四	黒川	くろかわ	加茂郡白川町黒川	35	35.9	137	19.1	517	9.4	1.5	平10.9.29	-	-
岐阜	52511	四	揖斐川	いびがわ	揖斐郡揖斐川町三輪	35	29.1	136	34.0	45	10	1.5	昭53.11.14	-	-
岐阜	52536	四	美濃加茂	みのかも	美濃加茂市西町	35	26.7	137	0.3	74	10	1.5	#昭53.11.15	-	-
岐阜	52556	四	恵那	えな	恵那市長島町永田大洞	35	26.8	137	24.2	315	10	1.5	#昭51.3.8	-	-
岐阜	52557	四	中津川	なかつがわ	中津川市手賀野	35	28.6	137	29.2	378	10	1.5	平22.3.25	-	-
岐阜	52571	四	関ヶ原	せきがはら	不破郡関ヶ原町関ヶ原	35	21.8	136	28.0	130	10	1.5	#昭53.11.13	52935	-
岐阜	52581	四	大垣	おおがき	大垣市禾森町	35	20.8	136	37.2	6	10	1.5	#昭53.11.13	-	-
岐阜	52586	官	岐阜	ぎふ	岐阜市加納二之丸 岐阜地方気象台	35	24.0	136	45.7	13	22.8 23	-	#昭50.4.1	52940	-
岐阜	52606	四	多治見	たじみ	多治見市光ヶ丘	35	20.8	137	6.5	120	10	1.5	(昭50.5.29)昭53.11.24	-	-
岐阜	52641	雨	上石津	かみいしづ	大垣市上石津町下多良	35	17.7	136	28.3	100	-	-	昭50.5.29	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>津地方気象台管理</b>															
三重	53016	雨	北勢	ほくせい	いなべ市北勢町其原	35	8.6	136	32.3	125	—	—	#	—	—
三重	53041	四	桑名	くわな	桑名市江場字正金縄	35	3.0	136	41.6	3	10	1.5	#昭54.1.12	—	—
三重	53061	官	四日市	よっかいち	四日市市日永 四日市特別地域気象観測所	34	56.4	136	34.8	55	10.7	—	#昭50.12.13	—	—
三重	53091	四	亀山	かめやま	亀山市椿世町	34	52.2	136	27.2	70	10	1.5	#昭54.1.12	—	—
三重	53112	官	上野	うえの	伊賀市緑ヶ丘本町 上野特別地域気象観測所	34	45.7	136	8.5	159	21.9	—	昭60.1.30	—	—
三重	53121	雨	笠取山	かさとりやま	津市榊原	34	43.5	136	18.5	810	—	—	#	—	—
三重	53132	官	津	つ	津市島崎町 津地方気象台	34	44.0	136	31.1	3	39.6 15	—	昭62.9.1	53900	気温、雨
三重	53132	官	津	つ	津市末広町	34	44.3	136	31.5	2	15	—	昭62.9.1	53900	風、日照
三重	53141	雨	名張	なばり	名張市蔵持町原出	34	38.1	136	6.7	199	—	—	#	—	—
三重	53151	雨	白山	はくさん	津市白山町南家城	34	37.5	136	19.3	60	—	—	昭54.3.30	—	—
三重	53196	四	小俣	おばた	伊勢市小俣町明野	34	31.7	136	39.9	10	10	1.5	#昭54.1.16	—	—
三重	53231	四	粥見	かゆみ	松阪市飯南町粥見	34	26.9	136	23.4	120	10	1.5	#昭54.1.16	—	—
三重	53257	四	鳥羽	とば	鳥羽市鳥羽	34	28.9	136	49.5	2	9	1.5	平6.2.7	—	—
三重	53287	雨	藤坂峠	ふじさかとうげ	度会郡大紀町永会字中河内	34	19.4	136	29.3	560	—	—	#	—	—
三重	53296	四	南伊勢	みなみいせ	度会郡南伊勢町船越	34	20.7	136	40.9	6	10	1.5	(昭53.6.15)昭54.1.17	—	—
三重	53307	雨	阿児	あご	志摩市阿児町鶴方	34	19.7	136	49.9	15	—	—	昭57.6.1	—	—
三重	53321	雨	宮川	みやがわ	多気郡大台町久豆	34	16.7	136	12.5	205	—	—	昭53.6.1	—	—
三重	53326	四	紀伊長島	きいながしま	北牟婁郡紀北町紀伊長島区長島	34	12.5	136	19.6	3	10	1.5	昭54.1.17	—	—
三重	53378	官	尾鷲	おわせ	尾鷲市南陽町 尾鷲特別地域気象観測所	34	4.2	136	11.6	15	28.4	—	昭60.5.29	—	—
三重	53401	四	熊野新鹿	くまのあたしか	熊野市新鹿町	33	55.9	136	8.3	23	6.4	1.5	平13.12.18	—	—
三重	53416	雨	御浜	みはま	南牟婁郡御浜町上野	33	51.1	135	58.8	130	—	—	昭60.6.11	—	—

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
新潟地方気象台管理															
新潟	54011	四	粟島	あわしま	岩船郡粟島浦村内浦	38	27.7	139	15.1	4	22	1.5	(昭50.5.14)昭53.12.1	-	-
新潟	54041	四	弾崎	はじきざき	佐渡市鷺崎字弾崎	38	19.8	138	30.7	58	8.1	1.5	平9.3.31	-	-
新潟	54056	雨	高根	たかね	村上市高根	38	19.8	139	36.3	80	-	-	昭53.6.1	-	-
新潟	54086	四	村上	むらかみ	村上市三之町	38	13.6	139	28.7	10	8.4	2.7	#昭53.11.28	-	-
新潟	54097	雨	三面	みおもて	村上市荃太	38	14.8	139	36.3	45	-	-	昭56.5.20	-	-
新潟	54157	官	相川	あいかわ	佐渡市相川三町目新浜町 相川特別地域気象観測所	38	1.7	138	14.4	6	<del>33.6</del> 33.8	-	平7.7.7	54900	-
新潟	54166	四	両津	りょうつ	佐渡市両津湊	38	4.4	138	26.4	2	18.8	1.5	#昭53.11.24	-	-
新潟	54167	官	秋津	あきつ	佐渡市秋津 佐渡航空気象観測所	38	3.6	138	24.8	30	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
新潟	54181	四	中条	なかじょう	胎内市新和町	38	3.6	139	24.5	27	11.9	2.6	昭53.11.28	-	-
新潟	54191	四	下関	しもせき	岩船郡関川村下関	38	5.5	139	33.8	33	10	2.8	(昭50.5.2)昭53.11.27	54905	-
新潟	54232	官	新潟	にいがた	新潟市中央区幸西 新潟地方気象台	37	54.7	139	2.8	2	-	-	昭50.4.1	54907	気温、雨
新潟	54232	官	新潟	にいがた	新潟市中央区女池南	37	53.3	139	2.9	0	15	-	平14.11.21	-	風、日照
新潟	54236	官	松浜	まつはま	新潟市東区松浜町 新潟空港出張所	37	57.3	139	6.7	1	8.4	-	平18.3.16	-	日照を除く
新潟	54271	四	羽茂	はもち	佐渡市羽茂本郷	37	50.5	138	18.8	11	10	1.5	(昭50.6.1)昭53.11.24	-	-
新潟	54296	四	新津	にいづ	新潟市秋葉区小戸上組	37	47.5	139	5.2	3	<del>6.5</del> 10	2.5	#昭53.11.21	54910	-
新潟	54311	雨	赤谷	あかだに	新発田市上赤谷字大禮原	37	50.1	139	24.9	135	-	-	昭51.7.30	-	-
新潟	54341	四	巻	まき	新潟市西蒲区巻甲	37	46.1	138	54.8	2	10	2.3	#昭53.12.22	-	-
新潟	54387	四	寺泊	てらどまり	長岡市寺泊二の関	37	38.4	138	46.0	44	7.9	1.5	平13.8.10	-	-
新潟	54396	四	三条	さんじょう	三条市西裏館	37	38.4	138	57.3	9	12.5	2.5	#昭53.11.20	-	-
新潟	54406	四	村松	むらまつ	五泉市愛宕	37	41.8	139	11.3	25	-	-	#	-	-
新潟	54421	雨	津川	つがわ	東蒲原郡阿賀町津川	37	40.3	139	26.8	100	8	3	#昭53.11.21	54915	-
新潟	54462	雨	宮寄上	みやよしかみ	加茂市宮寄上	37	34.8	139	8.4	125	-	-	昭58.6.29	-	-
新潟	54472	雨	室谷	むろや	東蒲原郡阿賀町神谷丙	37	33.0	139	22.2	200	-	-	平4.3.27	-	-
新潟	54501	四	長岡	ながおか	長岡市緑町	37	27.0	138	49.4	23	9.5	3	#昭51.2.24	54920	-
新潟	54506	雨	栃尾	とちお	長岡市栃尾大町	37	28.5	138	59.5	83	-	-	#	-	-
新潟	54541	四	柏崎	かしわざき	柏崎市小城町	37	21.1	138	33.2	7	10	2.5	#昭53.11.15	54925	-
新潟	54566	四	入広瀬	いりひろせ	魚沼市穴沢	37	21.4	139	4.3	230	16.7	4.5	(昭50.5.21)昭53.11.17	54930	-
新潟	54586	四	大潟	おおがた	上越市大潟区湯町 上越市大潟区土底浜	37	<del>13.9</del> 13.5	138	<del>20</del> 19.5	<del>34</del> 13	<del>15.4</del> 10	2.3	昭53.11.14	-	-
新潟	54606	雨	小国	おぐに	長岡市小国町新町	37	17.5	138	42.1	83	-	-	昭52.6.21	-	-
新潟	54616	四	小出	こいで	魚沼市日渡新田	37	14.3	138	57.7	98	8.5	4	#昭53.11.17	54935	-
新潟	54621	雨	大湯	おおゆ	魚沼市下折立	37	12.3	139	3.7	240	-	-	昭56.5.22	-	-
新潟	54651	官	高田	たかだ	上越市大手町 高田特別地域気象観測所	37	6.4	138	14.8	13	<del>16.6</del> 17	1.5	#昭53.3.11	54937	-
新潟	54661	四	安塚	やすづか	上越市安塚区和田	37	6.4	138	27.4	126	6.5	3.5	#昭53.11.15	54940	-
新潟	54666	雨	川谷	かわだに	上越市吉川区川谷字宮田	37	12.0	138	31.0	206	-	-	昭60.6.14	-	-
新潟	54671	雨	松代	まつだい	十日町市松代	37	7.9	138	36.4	210	-	-	昭52.6.21	-	-
新潟	54676	四	十日町	としかまち	十日町市小泉字北原	37	8.6	138	43.6	170	10	4	#昭53.11.16	54945	-
新潟	54711	四	糸魚川	いといがわ	糸魚川市一の宮	37	2.3	137	51.7	10	18.3	2.5	#昭53.11.13	-	-
新潟	54721	四	能生	のう	糸魚川市大字平	37	5.0	138	1.4	55	<del>6.5</del> 10.2	<del>3</del> 3.5	#昭53.11.13	54950	-
新潟	54737	雨	筒方	どうがた	上越市板倉区筒方	37	1.8	138	20.6	255	-	-	昭60.6.14	-	-
新潟	54761	雨	塩沢	しおざわ	南魚沼市塩沢	37	2.3	138	50.8	195	-	-	昭58.6.14	-	-
新潟	54816	四	関山	せきやま	妙高市大字関山字原田	36	56.0	138	13.3	350	10	4.3	(昭50.5.14)昭53.11.14	54955	-
新潟	54836	四	津南	つなん	中魚沼郡津南町中深見乙	36	59.8	138	41.0	452	<del>8.5</del> 10	<del>4.5</del> 4.9	#昭53.11.16	54965	-
新潟	54841	四	湯沢	ゆざわ	南魚沼郡湯沢町湯沢字中島川原	36	56.5	138	48.6	340	10	4	#昭53.11.18	54960	-
新潟	54876	雨	平岩	ひらいわ	糸魚川市山之坊	36	53.2	137	51.8	260	-	-	昭53.11.10	-	-
新潟	54892	雨	樽本	たるもと	妙高市大字樽本乙	36	53.4	138	16.5	625	-	-	昭60.6.13	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>富山地方気象台管理</b>															
富山	55021	四	泊	とまり	下新川郡朝日町東草野	36	57.1	137	33.1	13	20.8	1.6	#昭53.11.16	55900	—
富山	55041	四	氷見	ひみ	氷見市七分一	36	51.8	136	57.6	7	10.2	1.6	昭53.11.18	55915	—
富山	55056	四	魚津	うおづ	魚津市六郎丸	36	49.3	137	25.7	48	10	1.8	#昭53.11.16	55905	—
富山	55063	雨	宇奈月	うなづき	黒部市宇奈月町内山	36	50.8	137	33.4	160	—	—	昭59.6.21	—	—
富山	55091	官	伏木	ふしき	高岡市伏木古国府 伏木特別地域気象観測所	36	47.5	137	3.3	12	15.4 15.3	—	#昭50.12.12	55907	—
富山	55102	官	富山	とやま	富山市石坂 富山地方気象台	36	42.5	137	12.1	9	20	—	昭61.1.30	55908	—
富山	55141	四	砺波	となみ	砺波市五郎丸	36	36.6	136	57.3	69	6.5	2.1	#昭51.4.1	55910	—
富山	55151	官	秋ヶ島	あきがしま	富山市秋ヶ島 富山空港出張所	36	38.9	137	11.2	24	8.6	—	平18.3.16	—	日照を除く
富山	55156	雨	大山	おおやま	富山市花崎	36	36.5	137	17.0	128	—	—	昭59.6.28	—	—
富山	55166	四	上市	かみいち	中新川郡上市町東種	36	40.2	137	25.4	296	10	2.8	昭53.11.15	—	—
富山	55191	四	南砺高宮	なんとたかみや	南砺市高宮	36	32.7	136	52.3	91	10	2.4	#昭53.11.17	—	—
富山	55206	四	八尾	やつお	富山市八尾町鏡町	36	34.7	137	7.9	78	19.5	2.5	#昭51.2.27	—	—
富山	55217	雨	立山芦峯	たてやまあしくら	中新川郡立山町芦峯寺	36	34.6	137	23.1	379	—	—	平22.3.29	—	—
富山	55252	雨	五箇山	ごかやま	南砺市下梨中の平	36	25.8	136	56.5	357	—	—	平16.10.19	—	—
富山	55267	雨	猪谷	いのたに	富山市猪谷	36	28.4	137	14.2	215	—	—	平8.10.28	55920	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>金沢地方気象台管理</b>															
石川	56036	四	珠洲	すず	珠洲市正院町正院	37	26.8	137	17.2	4	7.5	2	#昭53.11.20	56900	-
石川	56052	官	輪島	わじま	輪島市鳳至町畠田 輪島測候所 輪島特別地域気象観測所	37	23.5	136	53.7	5	28.3 28.1	-	昭61.6.20	56903	-
石川	56081	雨	門前	もんぜん	輪島市門前町北川	37	15.7	136	43.7	10	-	-	#	-	-
石川	56093	官	三井	みい	輪島市三井町洲衛 能登空港出張所	37	17.6	136	57.7	219	12	-	平15.7.7	-	日照を除く
石川	56116	四	志賀	しか	羽咋郡志賀町富来領家町甲	37	8.6	136	43.5	6	8.5	2	#昭53.11.21	-	-
石川	56146	四	七尾	ななお	七尾市万行町43の部	37	1.8	136	59.5	58	10	1.5	#昭53.11.21	56905	-
石川	56176	四	羽咋	はくい	羽咋市旭町	36	53.6	136	46.6	15	19.5	2	#昭53.11.22	-	-
石川	56186	四	かほく	かほく	かほく市内日角井	36	42.7	136	41.5	42	10	2	#昭53.11.22	-	-
石川	56192	雨	宝達志水	ほうだつしみず	羽咋郡宝達志水町坪山	36	47.3	136	46.1	90	-	-	平15.8.12	-	-
石川	56227	官	金沢	かなざわ	金沢市西念 金沢地方気象台	36	35.3	136	38.0	6	48.4	-	平3.10.23	56907	-
石川	56232	雨	医王山	いおうぜん	金沢市平等本町	36	31.2	136	44.7	420	-	-	平15.7.29	-	-
石川	56276	四	小松	こまつ	小松市今江町	36	22.9	136	26.1	3	10	2	昭53.12.1	-	-
石川	56286	四	白山吉野	はくさんよしの	白山市吉野壬	36	21.7	136	36.8	180	6.5	2	(昭50.5.7)昭53.11.24	56910	-
石川	56301	四	栢野	かやの	加賀市山中温泉栢野町	36	13.5	136	21.5	126	6.5	2	#昭53.11.27	56915	-
石川	56346	雨	白山白峰	はくさんしらみね	白山市白峰	36	10.8	136	37.5	470	-	-	昭52.7.13	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>福井地方気象台管理</b>															
福井	57001	四	三国	みくに	坂井市三国町平山	36	14.6	136	10.4	34	9.9	2	(昭50.6.24)昭53.11.27	-	-
福井	57026	官	春江	はるえ	坂井市春江町江留中 福井航空気象観測所	36	8.5	136	13.4	5	6	-	平18.3.16	-	日照を除く
福井	57051	四	越廼	こしの	福井市居倉町	36	0.7	135	59.4	30	6-5 10	2 1.5	昭53.11.27	-	-
福井	57066	官	福井	ふくい	福井市豊島 福井地方気象台	36	3.3	136	13.3	9	26.1	-	#昭50.3.15	57903	-
福井	57071	雨	美山	みやま	福井市美山町	35	59.9	136	21.5	70	-	-	昭50.5.7	-	-
福井	57082	四	勝山	かつやま	勝山市平泉寺町平泉寺86字岡道北	36	2.3	136	31.3	196	9	3.5	平5.10.18	-	-
福井	57106	雨	武生	たけふ	越前市村国	35	54.4	136	10.5	32	-	-	平17.10.27	57920	-
福井	57121	四	大野	おおの	大野市93字蛇塚	35	58.3	136	29.8	182	6.4	3.5	#昭51.3.2	57905	-
福井	57176	雨	九頭竜	くずりゅう	大野市和泉川合	35	54.3	136	40.2	430	-	-	昭57.6.1	57900	-
福井	57206	四	今庄	いまじょう	南条郡南越前町今庄	35	46.0	136	12.0	128	10	3	#昭53.11.28	57910	-
福井	57248	官	敦賀	つるが	敦賀市松栄町 敦賀特別地域気象観測所	35	39.2	136	3.7	2	27-6 28	-	昭63.2.12	57913	-
福井	57286	四	美浜	みはま	三方郡美浜町久々子	35	36.0	135	55.0	10	10	2	(昭50.5.19)昭53.11.28	-	-
福井	57311	雨	大飯	おおい	大飯郡おおい町本郷	35	28.8	135	37.0	3	-	-	平7.11.10	-	-
福井	57317	四	小浜	おばま	小浜市遠敷	35	29.0	135	46.9	10	24.9	2	平4.11.2	57915	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>彦根地方気象台管理</b>															
滋賀	60026	雨	柳ヶ瀬	やながせ	長浜市余呉町柳ヶ瀬 長浜市余呉町柳ヶ瀬字大門	35	34.9	136	11.3	220	—	—	昭51.4.27	60900	—
滋賀	60051	四	今津	いまづ	高島市今津町弘川	35	24.7	136	1.7	88	10	1.5	#昭53.11.16	60905	—
滋賀	60061	四	長浜	ながはま	長浜市唐国町	35	25.4	136	14.5	95	10	1.5	(昭50.5.7)昭53.11.17	—	—
滋賀	60081	雨	朽木平良	くつきへら	高島市朽木平良	35	18.5	135	49.8	380	—	—	平17.12.6	—	—
滋賀	60102	四	米原	まいばら	米原市朝日字尻屋	35	23.0	136	20.6	147	6.5	—	平13.3.30	60911	—
滋賀	60116	四	南小松	みなみこまつ	大津市南小松	35	14.1	135	57.4	90	10	1.5	#昭53.11.16	—	—
滋賀	60131	官	彦根	ひこね	彦根市城町 彦根地方気象台	35	16.5	136	14.6	87	17.4 19.7	—	#昭50.3.14	60915	—
滋賀	60161	雨	近江八幡	おうみはちまん	近江八幡市桜宮町	35	7.6	136	5.8	88	—	—	#	—	—
滋賀	60196	四	東近江	ひがしおうみ	東近江市桜川東町	35	3.7	136	11.4	128	6.5	1.5	(昭50.5.2)昭53.12.20	—	—
滋賀	60216	四	大津	おおつ	大津市萱野浦	34	59.5	135	54.7	86	10	1.5	昭52.12.22	—	—
滋賀	60226	四	信楽	しがらき	甲賀市信楽町牧	34	54.8	136	4.8	265	10	1.5	(昭50.5.2)昭53.12.20	—	—
滋賀	60236	四	土山	つちやま	甲賀市土山町北土山	34	56.3	136	16.7	248	10	1.5	#昭53.12.21	—	—

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>京都地方気象台管理</b>															
京都	61001	四	間人	たいざ	京丹後市丹後町間人	35	44.2	135	5.2	42	7.9	1.5	(昭50.5.2)昭52.2.28	-	-
京都	61031	雨	峰山	みねやま	京丹後市峰山町荒山	35	37.1	135	4.3	23	-	-	#	61900	-
京都	61076	四	宮津	みやづ	宮津市上司	35	33.0	135	14.1	2	10.5	1.5	#昭53.11.15	-	-
京都	61111	官	舞鶴	まいづる	舞鶴市字下福井 舞鶴海洋気象台	35	27.0	135	19.0	2	41.4	-	#昭50.3.26	61905	-
京都	61132	雨	三岳	みたけ	福知山市一の宮	35	22.0	135	3.0	118	-	-	昭57.5.27	-	-
京都	61151	雨	故屋岡	こやおか	綾部市故屋岡町三反田	35	23.1	135	27.4	190	-	-	昭52.6.28	-	-
京都	61187	四	福知山	ふくちやま	福知山市宇荒河	35	18.7	135	6.8	17	9.6	1.5	平17.12.8	-	-
京都	61191	雨	綾部	あやべ	綾部市上野町上野	35	17.6	135	15.5	51	-	-	昭57.5.28	-	-
京都	61192	雨	三和	みわ	福知山市三和町千束	35	13.0	135	13.9	105	-	-	昭57.6.2	-	-
京都	61201	雨	本庄	ほんじょう	船井郡京丹波町本庄西畑	35	15.6	135	23.7	95	-	-	昭50.5.2	-	-
京都	61206	四	美山	みやま	南丹市美山町静原松野	35	16.5	135	33.0	200	10	1.5	昭53.11.15	61910	-
京都	61241	雨	須知	しゅうち	船井郡京丹波町富田蒲生野	35	10.6	135	25.2	150	-	-	昭57.5.26	-	-
京都	61242	四	園部	そのべ	南丹市園部町黒田	35	6.5	135	27.3	134	9.3	1.5	平14.3.6	-	-
京都	61251	雨	京北	けいほく	京都市右京区京北比賀江町院谷	35	10.8	135	39.7	260	-	-	昭50.4.24	-	-
京都	61286	官	京都	きょうと	京都市中京区西ノ京笠殿町 京都地方気象台	35	0.9	135	43.9	41	-	-	#昭50.4.1	61915	気温、雨、日照
京都	61286	官	京都	きょうと	京都市中京区西ノ京船塚町	35	0.7	135	44.1	36	17.5	-	平20.3.27	-	風
京都	61306	雨	長岡京	ながおかきょう	長岡京市天神 長岡京市光風台	34	<del>55.6</del> 55.8	135	<del>41.3</del> 43.7	<del>30</del> 71	-	-	昭50.5.20	-	-
京都	61326	四	京田辺	きょうたなべ	京田辺市薪西浜	34	49.8	135	45.6	20	10	1.5	#昭53.12.19	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>大阪管区気象台管理</b>															
大阪	62016	四	能勢	のせ	豊能郡能勢町地黄	34	56.9	135	27.3	235	10	1.5	#昭52.3.7	-	-
大阪	62037	雨	茨木	いばらき	茨木市大字桑原	34	51.6	135	33.6	78	-	-	平21.12.18	-	-
大阪	62046	四	枚方	ひらかた	枚方市星丘	34	48.5	135	40.3	26	10	1.5	(昭50.5.31)昭52.3.2	-	-
大阪	62051	官	豊中	とよなか	豊中市蛍池西町 大阪航空測候所	34	47.0	135	26.3	12	10	-	#昭52.3.9	-	日照を除く
大阪	62078	官	大阪	おおさか	大阪市中央区大手前 大阪管区気象台	34	40.9	135	31.1	23	-	-	平11.2.24	62900	気温、雨、日照
大阪	62078	官	大阪	おおさか	大阪市中央区大阪城	34	41.1	135	31.6	31	22.9	-	平11.2.24	-	風
大阪	62081	四	生駒山	いこまやま	東大阪市山手町	34	40.5	135	40.6	626	9.3	1.5	#昭51.2.12	-	-
大阪	62091	四	堺	さかい	堺市堺区百舌鳥夕雲町	34	33.3	135	29.1	20	10.1	1.5	(昭50.5.30)昭52.3.3	-	-
大阪	62096	官	八尾	やお	八尾市空港 八尾空港出張所	34	35.8	135	36.0	10	7.5	-	平18.3.16	-	日照を除く
大阪	62101	官	関空島	かんくうじま	泉南郡田尻町泉州空港中 関西航空地方気象台	34	26.0	135	13.9	5	10.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
大阪	62111	雨	河内長野	かわちながの	河内長野市日野	34	25.4	135	32.6	160	-	-	#	-	-
大阪	62131	四	熊取	くまとり	泉南郡熊取町朝代西	34	23.1	135	21.0	68	10	1.5	#昭52.3.4	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>神戸海洋気象台管理</b>															
兵庫	63016	四	香住	かすみ	美方郡香美町香住区森	35	37.5	134	37.6	5	9.3	1.5	#昭51.4.1	63900	—
兵庫	63032	雨	温泉	おんせん	美方郡新温泉町桐岡字穴町	35	31.7	134	28.8	233	—	—	平18.12.5	—	—
兵庫	63051	官	豊岡	とよおか	豊岡市桜町 豊岡特別地域気象観測所	35	32.1	134	49.3	3	15	—	#昭50.3.29	63905	—
兵庫	63071	四	兎野高原	うわのこうげん	美方郡香美町村岡区宿字菟臥野	35	25.9	134	35.0	540	6.5	1.5	平17.12.14	63911	—
兵庫	63111	雨	大屋	おおや	養父市大屋町山路	35	19.9	134	39.9	150	—	—	昭50.5.2	—	—
兵庫	63116	雨	八鹿	ようか	養父市八鹿町高柳字篠尾	35	23.9	134	44.4	183	—	—	平17.7.4	—	—
兵庫	63121	四	和田山	わだやま	朝来市和田山町枚田	35	19.4	134	50.9	80	10	1.5	#昭52.12.20	63915	—
兵庫	63201	四	生野	いくの	朝来市生野町口銀谷	35	10.0	134	47.5	320	10.8	1.5	#昭53.11.13	—	—
兵庫	63216	四	柏原	かいばら	丹波市柏原町母坪	35	8.9	135	2.8	95	11.9	1.5	#昭53.12.20	—	—
兵庫	63241	雨	佐用	さよう	佐用郡佐用町円応寺	35	1.0	134	22.1	120	—	—	昭51.12.20	—	—
兵庫	63251	四	一宮	いちのみや	宍粟市一宮町東市場	35	5.8	134	35.1	195	10	1.5	#昭53.11.13	—	—
兵庫	63321	四	福崎	ふくさき	神崎郡福崎町福崎新	34	57.0	134	44.9	72	13.9	1.5	(昭50.5.2)昭52.12.19	—	—
兵庫	63331	四	西脇	にしわき	西脇市上比延町	34	59.9	134	59.8	72	6.5	1.5	(昭50.5.1)昭53.12.21	—	—
兵庫	63346	雨	後川	しつかわ	篠山市後川上	35	1.5	135	17.6	330	—	—	#	—	—
兵庫	63366	四	上郡	かみごおり	赤穂郡上郡町与井	34	51.5	134	22.4	20	10	1.5	昭53.12.26	—	—
兵庫	63383	官	姫路	ひめじ	姫路市神子岡 姫路特別地域気象観測所	34	50.3	134	40.2	38	16.3	—	平20.11.21	—	—
兵庫	63411	四	三田	さんだ	三田市下深田	34	53.7	135	12.7	150	21.6	1.5	(昭50.5.2)昭53.12.20	—	—
兵庫	63461	四	三木	みき	三木市志染町広野	34	46.6	135	0.8	145	10	1.5	昭52.12.19	—	—
兵庫	63477	雨	西宮	にしのみや	西宮市奥畑	34	45.0	135	20.1	38	—	—	平18.3.6	—	—
兵庫	63491	四	家島	いえしま	姫路市家島町真浦字御室寺	34	40.3	134	31.6	88	6.5	1.5	昭53.12.25	—	—
兵庫	63496	四	明石	あかし	明石市二見町南二見	34	41.2	134	52.6	3	28.6	1.5	平4.3.23	—	—
兵庫	63517	官	神戸空港	こうべくこう	神戸市中央区神戸空港 神戸空港出張所	34	37.9	135	13.4	7	10.2	—	平18.3.16	—	日照を除く
兵庫	63518	官	神戸	こうべ	神戸市中央区脇浜海岸通 神戸海洋気象台	34	41.8	135	12.7	5	—	—	平19.3.28	—	気温、雨
兵庫	63518	官	神戸	こうべ	神戸市中央区港町 神戸市中央区港島	34	40.9	135	13.2	3	16	—	平19.3.28	—	風、日照
兵庫	63551	四	郡家	ぐんげ	淡路市多賀	34	28.0	134	50.9	5	9.3	1.5	(昭50.5.2)昭53.12.22	—	—
兵庫	63576	官	洲本	すもと	洲本市小路谷 洲本特別地域気象観測所	34	20.3	134	54.3	109	15.4	—	#昭50.12.10	—	—
兵庫	63588	四	南淡	なんたん	南あわじ市阿万塩屋町	34	13.1	134	43.2	5	9.6	1.5	平16.1.30	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>奈良地方気象台管理</b>															
奈良	64036	官	奈良	なら	奈良市半田開町 奈良地方気象台	34	41.6	135	49.6	104	11.1	-	#昭50.3.19	-	-
奈良	64041	四	針	はり	奈良市針町	34	36.3	135	57.2	468	10	1.5	#昭53.12.22	-	-
奈良	64056	雨	田原本	たわらもと	磯城郡田原本町	34	33.3	135	47.1	50	-	-	#	-	-
奈良	64076	雨	曾爾	そに	宇陀郡曾爾村太良路	34	31.3	136	9.5	610	-	-	#	-	-
奈良	64091	雨	葛城	かつらぎ	葛城市寺口	34	29.3	135	42.2	141	-	-	昭56.8.24	-	-
奈良	64101	四	大宇陀	おおうだ	宇陀市大宇陀区下竹 宇陀市大宇陀下竹	34	29.3	135	55.9	349	10	1.5	#昭53.12.22	-	-
奈良	64127	四	五條	ごじょう	五條市三在町	34	22.8	135	43.8	190	9.5	1.5	平17.12.19	-	-
奈良	64136	雨	吉野	よしの	吉野郡吉野町宮滝	34	22.7	135	54.0	188	-	-	平3.1.16	-	-
奈良	64161	雨	天川	てんかわ	吉野郡天川村大字洞川	34	16.2	135	53.0	840	-	-	平22.3.25	-	-
奈良	64206	四	上北山	かみきたやま	吉野郡上北山村小椽	34	8.2	136	0.3	334	6.5	1.5	(昭50.5.1)昭53.12.26	-	-
奈良	64227	四	風屋	かぜや	吉野郡十津川村風屋	34	2.7	135	47.2	301	6.5	1.5	昭52.12.20	-	-
奈良	64261	雨	玉置山	たまきやま	吉野郡十津川村玉置山	33	55.6	135	49.8	1077	-	-	#	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>和歌山地方気象台管理</b>															
和歌山	65021	雨	葛城山	かつらぎさん	紀の川市那賀町切畑	34	20.8	135	26.2	840	-	-	#	-	-
和歌山	65026	四	かつらぎ	かつらぎ	伊都郡かつらぎ町妙寺	34	18.6	135	31.7	142	9.4	1.5	昭54.1.8	-	-
和歌山	65036	四	友ヶ島	ともがしま	和歌山市加太苔ヶ沖島	34	16.8	135	0.0	43	9.4	1.5	平10.3.18	-	-
和歌山	65042	官	和歌山	わかやま	和歌山市男野芝丁 和歌山地方気象台	34	13.7	135	9.8	14	38.8	-	平5.12.1	-	-
和歌山	65061	四	高野山	こうやさん	伊都郡高野町高野山	34	13.3	135	35.4	795	10	1.5	#昭54.1.8	-	-
和歌山	65106	雨	湯浅	ゆあさ	有田郡湯浅町湯浅	34	2.1	135	10.9	8	-	-	昭50.5.8	-	-
和歌山	65121	四	清水	しみず	有田郡有田川町清水	34	5.2	135	25.5	240	6.5	1.5	(昭50.5.30)昭54.1.9	-	-
和歌山	65127	雨	護摩壇山	ごまだんさん	田辺市龍神村五百原	34	2.4	135	34.0	1130	-	-	平22.3.25	-	-
和歌山	65162	四	龍神	りゅうじん	田辺市龍神村湯ノ又字上湯ノ又	33	56.7	135	33.4	410	6.5	1.5	平6.3.8	-	-
和歌山	65201	四	川辺	かわべ	日高郡日高川町和佐	33	53.6	135	13.0	84	9.4	1.5	平11.3.4	-	-
和歌山	65226	雨	本宮	ほんぐう	田辺市本宮町本宮	33	50.2	135	46.4	60	-	-	昭50.8.18	-	-
和歌山	65256	四	栗栖川	くりすがわ	田辺市中辺路町栗栖川	33	47.5	135	30.8	160	10	1.5	(昭50.5.2)昭54.1.11	-	-
和歌山	65276	四	新宮	しんぐう	新宮市佐野	33	41.2	135	58.2	18	9.4	1.5	#昭54.3.13	-	-
和歌山	65288	官	南紀白浜	なんきしらはま	西牟婁郡白浜町 南紀白浜空港出張所	33	39.7	135	21.8	89	8.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
和歌山	65306	四	西川	にしかわ	東牟婁郡古座川町西川	33	38.3	135	42.6	150	10	1.5	昭54.1.12	-	-
和歌山	65311	雨	色川	いろかわ	東牟婁郡那智勝浦町大野	33	40.5	135	50.9	275	-	-	昭52.7.14	-	-
和歌山	65321	雨	日置川	ひきがわ	西牟婁郡白浜町安居	33	36.3	135	28.8	17	-	-	#	-	-
和歌山	65356	官	潮岬	しのおみさき	東牟婁郡串本町潮岬 潮岬特別地域気象観測所	33	27.0	135	45.6 45.4	73 68	15.1 14.9	-	#昭50.3.13	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>岡山地方気象台管理</b>															
岡山	66046	四	上長田	かみながた	真庭市蒜山上長田	35	17.8	133	43.5	430	6.5	1.5	昭53.12.6	66900	—
岡山	66056	雨	恩原	おんばら	苫田郡鏡野町上斎原	35	18.0	133	59.2	734	—	—	昭56.6.2	—	—
岡山	66091	四	千屋	ちや	新見市千屋	35	6.2	133	26.1	525	10	1.5	昭53.12.8	66910	—
岡山	66112	雨	富	とみ	苫田郡鏡野町富西谷	35	10.7	133	48.3	480	—	—	平17.12.10	—	—
岡山	66127	四	奈義	なぎ	勝田郡奈義町荒内西字大池	35	6.7	134	10.2	212	6.5	1.5	昭52.2.25	—	—
岡山	66136	四	今岡	いまおか	美作市今岡	35	5.9	134	19.5	207	6.5	1.5	#昭53.11.16	66915	—
岡山	66171	四	久世	くせ	真庭市中島	35	4.1	133	45.2	144	10	1.5	昭53.11.17	—	—
岡山	66186	官	津山	つやま	津山市林田 津山特別地域気象観測所	35	3.8	134	0.5	146	11.7	—	#昭50.12.15	66920	—
岡山	66221	四	新見	にいみ	新見市足見堂の下	34	56.6	133	31.1	393	10	1.5	昭53.11.20	—	—
岡山	66226	雨	下皆部	しもあざえ	真庭市下皆部	34	57.9	133	37.7	180	—	—	昭50.4.24	—	—
岡山	66237	雨	旭西	あさひにし	久米郡美咲町西	34	57.7	133	48.7	230	—	—	平22.3.18	—	—
岡山	66251	雨	赤磐	あかいわ	赤磐市黒本	34	55.1	134	4.9	56	—	—	#	—	—
岡山	66276	雨	陣山	じんやま	高梁市松原町字松岡陣山	34	49.7	133	31.4	529	—	—	#	—	—
岡山	66287	雨	吉備中央	きびちゅうおう	加賀郡吉備中央町北	34	49.0	133	42.3	340	—	—	平17.12.14	—	—
岡山	66296	四	福渡	ふくわたり	岡山市北区建部町福渡	34	52.0	133	54.2	63	7.9	1.5	#昭54.1.9	—	—
岡山	66306	四	和気	わけ	和気郡和気町吉田	34	48.9	134	11.0	35	10	1.5	#昭54.1.9	—	—
岡山	66336	四	高梁	たかはし	高梁市落合町近似	34	47.5	133	36.6	60	10	1.5	(昭50.4.24)昭54.1.10	—	—
岡山	66346	官	日応寺	にちおうじ	岡山市北区日応寺 岡山空港出張所	34	45.4	133	51.3	239	7.2	—	平18.3.16	—	日照を除く
岡山	66381	雨	佐屋	さや	井原市芳井町佐屋	34	41.1	133	26.7	390	—	—	#	—	—
岡山	66391	雨	矢掛	やかげ	小田郡矢掛町東三成	34	37.0	133	37.1	18	—	—	#	—	—
岡山	66408	官	岡山	おかやま	岡山市北区桑田町 岡山地方気象台	34	39.6	133	55.0	3	70.8	—	平8.3.25	66930	—
岡山	66421	四	虫明	むしあげ	瀬戸内市邑久町虫明	34	40.9	134	12.4	10	10	1.5	#昭54.1.19	—	—
岡山	66446	四	倉敷	くらしき	倉敷市中央	34	35.4	133	46.1	3	10	1.5	#昭54.1.9	—	—
岡山	66481	四	笠岡	かさおか	笠岡市カブト東町	34	30.1	133	29.7	0	6.5	1.5	昭54.1.10	—	—
岡山	66501	四	玉野	たまの	玉野市宇野	34	29.2	133	57.0	2	6.5	1.5	#昭51.4.1	—	—

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
広島地方気象台管理															
広島	67016	四	高野	たかの	庄原市高野町新市	35	2.0	132	54.1	570	10	1.5	(昭50.4.1)昭53.11.22	67900	-
広島	67026	雨	道後山	どうごやま	庄原市西城町三坂	35	3.4	133	11.3	729	-	-	平17.11.29	-	-
広島	67052	雨	君田	きみた	三次市君田町櫃田宇市井谷	34	55.7	132	49.8	304	-	-	平17.12.5	-	-
広島	67106	四	三次	みよし	三次市三次町	34	48.7	132	51.0	159	10	1.5	#昭53.11.22	-	-
広島	67116	四	庄原	しょうばら	庄原市東本町	34	51.6	133	1.4	300	15.4	1.5	#昭51.4.1	-	-
広島	67126	雨	東城	とうじょう	庄原市東城町川東	34	53.7	133	16.6	310	-	-	昭50.4.28	-	-
広島	67136	雨	八幡	やわた	山県郡北広島町東八幡原	34	42.5	132	10.4	774	-	-	昭53.7.5	67905	-
広島	67151	四	大朝	おおあさ	山県郡北広島町大朝字大坪	34	46.1	132	27.8	385	10	1.5	#昭52.12.23	67910	-
広島	67161	雨	美土里	みどり	安芸高田市美土里町横田	34	43.3	132	39.3	318	-	-	平17.12.8	-	-
広島	67191	四	油木	ゆき	神石郡神石高原町安田伊ノ平谷	34	45.8	133	16.7	510	10	1.5	昭53.12.12	-	-
広島	67211	雨	王泊	おおどまり	山県郡北広島町細見	34	41.9	132	18.7	525	-	-	昭53.6.7	-	-
広島	67212	四	加計	かけ	山県郡安芸太田町加計字神田	34	36.6	132	19.2	210	10	1.5	#昭53.11.24	-	-
広島	67217	雨	都志見	つしみ	山県郡北広島町都志見	34	38.8	132	26.6	400	-	-	平17.12.6	-	-
広島	67231	雨	甲田	こうだ	安芸高田市甲田町高田原	34	41.7	132	45.6	185	-	-	昭50.4.28	-	-
広島	67251	雨	上下	じょうげ	府中市上下町上下	34	41.6	133	7.0	384	-	-	#	-	-
広島	67271	雨	内黒山	うちぐろやま	山県郡安芸太田町大字横川字横川東平	34	35.8	132	10.6	987	-	-	#	-	-
広島	67292	四	三入	みいり	広島市安佐北区三入	34	32.7	132	31.8	70	6.4	1.5	平13.12.20	-	-
広島	67306	雨	安宿	あすか	東広島市豊栄町安宿	34	34.0	132	50.3	363	-	-	平22.1.28	-	-
広島	67316	四	世羅	せら	世羅郡世羅町大字東神崎字大田	34	35.0	133	3.0	350	8	1.5	#昭52.2.23	-	-
広島	67326	四	府中	ふちゅう	府中市土生町	34	33.7	133	13.9	70	9.5	1.5	(昭50.4.28)昭54.1.11	-	-
広島	67351	雨	佐伯湯来	さえきゆき	広島市佐伯区湯来町大字和田字中須賀	34	29.9	132	17.4	206	-	-	平17.12.2	-	-
広島	67371	雨	志和	しわ	東広島市志和町志和堀	34	29.9	132	39.6	215	-	-	昭52.6.30	-	-
広島	67376	四	東広島	ひがしひろしま	東広島市八本松町原	34	25.0	132	42.0	224	10	1.5	#昭54.1.17	-	-
広島	67386	官	本郷	ほんごう	三原市本郷町善入寺平岩 広島空港出張所	34	26.1	132	55.1	331	10.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
広島	67401	官	福山	ふくやま	福山市松永町 福山特別地域気象観測所	34	26.8	133	14.8	2	13.7	-	#昭50.12.16	-	-
広島	67421	四	廿日市津田	はつかいちつた	廿日市市津田	34	21.9	132	11.4	317	10	1.5	昭53.12.6	-	-
広島	67437	官	広島	ひろしま	広島市中区上八丁堀 広島地方気象台	34	23.9	132	27.7	4	95.4	-	昭63.1.1	67920	-
広島	67461	四	竹原	たけはら	竹原市忠海町 竹原市忠海床浦	34	19.8	132	58.9	5	10	1.5	#昭54.1.12	-	-
広島	67471	四	生口島	いくちじま	尾道市瀬戸田町御寺	34	16.7	133	7.4	3	10	1.5	#昭54.1.12	-	-
広島	67496	四	大竹	おおたけ	大竹市立戸	34	13.3	132	13.2	1	25.1	1.5	#昭54.1.16	-	-
広島	67511	官	呉	くれ	呉市宝町 呉特別地域気象観測所	34	14.4	132	33.0	4	27.3	-	#昭50.12.10	-	-
広島	67566	雨	倉橋	くらはし	呉市倉橋町本浦 呉市倉橋町須川	34	<del>6.2</del> 5.5	132	<del>30.2</del> 29.3	5 3	-	-	#	-	-
広島	67576	四	呉市蒲刈	くれしかまがり	呉市蒲刈町大浦字前沖浦	34	9.9	132	44.9	48	10	1.5	平21.2.25	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
松江地方気象台管理															
島根	68022	官	西郷	さいごう	隠岐郡隠岐の島町西町大城の一 西郷特別地域気象観測所	36	12.2	133	20.0	27	17.5 17	-	昭62.10.14	68955	-
島根	68046	官	西郷岬	さいごうみさき	隠岐郡隠岐の島町岬町 隠岐航空気象観測所	36	10.7	133	19.4	80	10	-	平18.3.16	-	日照を除く
島根	68056	四	海士	あま	隠岐郡海士町海士	36	5.8	133	5.8	3	9.3	1.5	昭53.11.17	-	-
島根	68091	四	鹿島	かしま	松江市鹿島町北講武	35	31.2	133	1.3	5	10	1.5	#昭53.12.1	-	-
島根	68121	官	斐川	ひかわ	簸川郡斐川町大字沖洲字反 出雲市斐川町沖洲 出雲空港出張所	35	24.8	132	53.4	2	8.5	-	平18.3.16	-	日照を除く
島根	68132	官	松江	まつえ	松江市西津田 松江地方気象台	35	27.4	133	3.9	17	26.7	-	昭54.11.1	68960	-
島根	68156	四	出雲	いずも	出雲市芦渡町	35	19.9	132	43.8	20	10	1.5	昭53.11.20	-	-
島根	68166	雨	大東	だいとう	雲南市大東町下阿用	35	19.1	132	57.9	56	-	-	#	-	-
島根	68181	雨	伯太	はくた	安来市伯太町母里	35	21.0	133	16.4	23	-	-	昭51.5.20	-	-
島根	68206	雨	佐田	さだ	出雲市佐田町大呂	35	13.3	132	43.4	100	-	-	昭50.4.28	-	-
島根	68246	四	大田	おおだ	大田市大田町大田	35	11.4	132	29.8	30	10.2	1.5	#昭53.11.21	-	-
島根	68261	四	掛合	かけや	雲南市掛合町掛合	35	11.9	132	49.0	215	7.9	1.5	#昭53.11.16	-	-
島根	68276	四	横田	よこた	仁多郡奥出雲町福原	35	10.4	133	6.2	369	10	1.5	#昭53.11.16	68900	-
島根	68286	雨	福光	ふくみつ	大田市温泉津町福光	35	4.2	132	19.9	8	-	-	昭53.12.21	-	-
島根	68306	四	赤名	あかな	飯石郡飯南町下赤名	35	0.1	132	42.7	444	10	1.5	昭53.12.5	68905	-
島根	68346	雨	桜江	さくらえ	江津市桜江町川戸	34	57.2	132	20.0	32	-	-	昭51.5.18	-	-
島根	68351	四	川本	かわもと	邑智郡川本町川本	34	58.6	132	29.5	132	10	1.5	#昭53.11.22	-	-
島根	68376	官	浜田	はまだ	浜田市大辻町 浜田特別地域気象観測所	34	53.8	132	4.2	19	14.8	-	#昭50.3.20	-	-
島根	68401	四	瑞穂	みずほ	邑智郡邑南町淀原	34	51.2	132	31.8	327	10	1.5	(昭51.5.19)昭53.11.22	68910	-
島根	68421	雨	三隅	みすみ	浜田市三隅町三隅	34	47.3	131	57.5	11	-	-	昭53.7.3	-	-
島根	68431	四	弥栄	やさか	浜田市弥栄町長安本郷	34	46.6	132	6.5	380	9.5	1.5	昭53.12.1	68915	-
島根	68436	雨	波佐	はざ	浜田市金城町波佐	34	46.8	132	11.8	370	-	-	昭52.7.21	-	-
島根	68456	官	高津	たかつ	益田市内田町 石見航空気象観測所	34	40.5	131	47.4	54	10.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
島根	68462	四	益田	ますだ	益田市あけぼの東町	34	40.6	131	50.6	4	12.4	1.5	昭53.11.24	-	-
島根	68501	雨	匹見	ひきみ	益田市匹見町匹見	34	34.3	132	1.0	259	-	-	昭52.7.26	-	-
島根	68516	四	津和野	つわの	鹿足郡津和野町森村口	34	27.7	131	46.2	165	10	1.5	#昭53.11.24	-	-
島根	68541	四	吉賀	よしか	鹿足郡吉賀町七日市	34	23.5	131	53.6	250	10	1.5	平18.10.31	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>鳥取地方気象台管理</b>															
鳥取	69006	官	境	さかい	境港市東本町 境特別地域気象観測所	35	32.6	133	14.1	2	11.6	—	#昭50.12.18	69910	—
鳥取	69021	四	塩津	しおつ	西伯郡大山町塩津	35	31.4	133	34.0	15	6.5	1.5	昭52.12.21	—	—
鳥取	69041	四	青谷	あおや	鳥取市青谷町青谷	35	31.2	133	59.8	13	10	1.5	#昭53.11.14	—	—
鳥取	69052	官	湖山	こやま	鳥取市湖山町西 鳥取空港出張所	35	31.8	134	9.9	15	10.2	—	平18.3.16	—	日照を除く
鳥取	69061	四	岩井	いわい	岩美郡岩美町宇治字前田	35	33.5	134	21.6	19	10	1.5	#昭53.11.13	—	—
鳥取	69076	官	米子	よなご	米子市博労町 米子特別地域気象観測所	35	26.0	133	20.3	6	18.1	—	#昭50.3.13	69930	—
鳥取	69101	四	倉吉	くらよし	倉吉市大塚字隈ヶ坪	35	28.4	133	50.3	8	10	1.5	#昭53.11.14	69900	—
鳥取	69111	雨	鹿野	しかの	鳥取市鹿野町河内	35	24.8	134	1.0	210	—	—	昭57.7.1	—	—
鳥取	69122	官	鳥取	とっとり	鳥取市吉方 鳥取地方気象台	35	29.2	134	14.3	7	<del>33</del> 33.2	—	昭52.10.31	69940	—
鳥取	69152	雨	大山	だいせん	西伯郡大山町大山字立の坂上	35	23.6	133	32.2	875	—	—	昭57.6.17	69905	—
鳥取	69161	雨	関金	せきがね	倉吉市関金町大鳥居 倉吉市関金町安歩	35	<del>22.8</del> 22.7	133	<del>45.3</del> 45.4	<del>148</del> 150	—	—	昭52.7.26	—	—
鳥取	69181	雨	佐治	さじ	鳥取市佐治町加瀬木	35	19.7	134	6.8	210	—	—	昭57.6.11	—	—
鳥取	69196	雨	若桜	わかさ	八頭郡若桜町大字大炊	35	20.0	134	24.3	231	—	—	昭52.7.26	—	—
鳥取	69222	雨	江尾	えび	日野郡江府町小江尾	35	17.3	133	29.0	155	—	—	昭57.6.23	—	—
鳥取	69246	四	智頭	ちず	八頭郡智頭町智頭沖代	35	15.8	134	14.4	182	6.5	1.5	#昭53.11.13	69915	—
鳥取	69271	四	茶屋	ちゃや	日野郡日南町茶屋大じゃふ田	35	11.2	133	13.8	490	10	1.5	昭53.11.15	—	—

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>徳島地方気象台管理</b>															
徳島	71066	四	池田	いけだ	三好市池田町シンヤマ	34	1.4	133	47.8	205	10	1.5	#昭53.1.29	-	-
徳島	71087	四	穴吹	あなぶき	美馬市穴吹町口山初草	34	2.4	134	9.4	160	9.4	1.5	平13.3.13	-	-
徳島	71106	官	徳島	とくしま	徳島市大和町 徳島地方気象台	34	4.0	134	34.4	2	17.4	-	#昭50.4.1	-	-
徳島	71136	雨	半田	はんだ	美馬郡つるぎ町半田字下尾尻	33	59.4	134	2.2	228	-	-	昭53.12.1	-	-
徳島	71191	四	京上	きょうじょう	三好市東祖谷京上	33	52.0	133	54.2	560	6.5	1.5	昭53.3.23	-	-
徳島	71211	雨	福原旭	ふくはらあさひ	勝浦郡上勝町大字旭字蔭	33	52.7	134	23.3	290	-	-	昭51.5.27	-	-
徳島	71231	四	蒲生田	がもうだ	阿南市樺町蒲生田	33	50.2	134	44.5	10	10	1.5	昭53.1.13	-	-
徳島	71251	四	木頭	きとう	那賀郡那賀町木頭出原クボラ	33	46.3	134	12.3	330	6.5	1.5	昭54.1.24	-	-
徳島	71266	四	日和佐	ひわさ	海部郡美波町日和佐浦	33	43.9	134	32.3	3	15.4	1.5	#昭51.2.14	-	-
徳島	71291	四	海陽	かいはう	海部郡海陽町四方原字杉谷	33	36.7	134	21.3	5	10	1.5	#昭53.1.14	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>高松地方気象台管理</b>															
香川	72061	四	内海	うちのみ	小豆郡小豆島町西村甲	34	28.3	134	16.4	20	9.4	1.5	#昭53.1.10	-	-
香川	72086	官	高松	たかまつ	高松市伏石町 高松地方気象台	34	19.0	134	3.2	9	16.6	-	#昭50.4.1	72900	-
香川	72111	官	多度津	たどつ	仲多度郡多度津町家中 多度津特別地域気象観測所	34	16.5	133	45.1	4	12.1	-	#昭50.12.18	-	-
香川	72121	四	滝宮	たきのみや	綾歌郡綾川町滝宮大字北	34	14.2	133	55.4	60	10	1.5	#昭53.1.11	-	-
香川	72126	官	香南	こうなん	高松市香南町由佐 高松空港出張所	34	12.8	134	0.9	185	10.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
香川	72146	四	引田	ひけた	東かがわ市南野	34	12.8	134	24.4	12	10	1.5	#昭53.1.12	-	-
香川	72161	四	財田	さいた	三豊市財田町財田上	34	7.2	133	46.3	65	9.3	1.5	昭53.1.11	-	-
徳島	72176	雨	竜王山	りゅうおうざん	徳島県美馬市美馬町字入倉	34	6.8	134	3.0	1040	-	-	#	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>松山地方気象台管理</b>															
愛媛	73001	四	大三島	おおみしま	今治市大三島町宮浦地先	34	15.0	133	0.4	9	10	1.5	#昭53.1.19	-	-
愛媛	73071	雨	玉川	たまがわ	今治市玉川町三反地甲	34	1.1	132	56.4	67	-	-	#	-	-
愛媛	73076	四	今治	いまばり	今治市大新田町	34	4.6	132	59.4	2	6.5	1.5	(昭50.10.1)昭51.2.18	-	-
愛媛	73126	四	西条	さいじょう	西条市周布	33	54.9	133	4.8	4	10.2	1.5	(昭50.5.1)昭53.1.18	-	-
愛媛	73136	四	新居浜	にいほま	新居浜市一宮町	33	57.6	133	16.9	6	34.5	1.5	#昭53.1.17	-	-
愛媛	73151	四	四国中央	しこくちゅうおう	四国中央市妻鳥町乙	33	58.9	133	34.9	75	10	1.5	#昭53.1.17	-	-
愛媛	73152	雨	富郷	とみさと	四国中央市富郷町寒川山	33	54.9	133	30.6	310	-	-	昭53.6.29	-	-
愛媛	73166	官	松山	まつやま	松山市北持田町 松山地方気象台	33	50.6	132	46.6	32	-	-	#昭50.4.1	-	気温、雨
愛媛	73166	官	松山	まつやま	松山市持田町	33	50.5	132	46.8	33	23.6	-	#昭50.4.1	73900	風、日照
愛媛	73168	官	松山南吉田	まつやまみなみよしだ	松山市南吉田町 松山空港出張所	33	49.6	132	41.9	4	10.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
愛媛	73231	雨	上林	かみはやし	東温市上林湧水	33	44.3	132	53.4	460	-	-	#	-	-
愛媛	73247	雨	成就社	じょうじゆしゃ	西条市西之川下谷甲	33	47.7	133	7.9	1280	-	-	昭55.5.16	-	-
愛媛	73256	四	長浜	ながはま	大洲市長浜甲	33	37.0	132	28.8	4	6.9	1.5	#昭53.1.31	-	-
愛媛	73271	雨	中山	なかやま	伊予市中山町中山丑	33	38.3	132	42.5	163	-	-	#	-	-
愛媛	73276	四	久万	くま	上浮穴郡久万高原町入野	33	39.8	132	53.7	511	6.5 10	1.5	#昭53.1.20	-	-
愛媛	73306	四	大洲	おおず	大洲市阿蔵字フルカワ甲	33	30.5	132	32.1	20	10	1.5	(昭50.5.1)昭53.1.31	-	-
愛媛	73321	雨	獅子越峠	ししごえとうげ	喜多郡内子町本川防体野	33	32.6	132	49.9	1000	-	-	#	-	-
愛媛	73341	四	瀬戸	せと	西宇和郡伊方町塩成	33	26.8	132	15.4	143	6.6	1.5	平9.8.8	-	-
愛媛	73351	雨	八幡浜	やわたはま	八幡浜市五反田	33	26.9	132	26.0	8	-	-	#	-	-
愛媛	73406	四	宇和	うわ	西予市宇和町神領	33	22.0	132	30.2	200	10	1.5	(昭50.5.1)昭53.1.23	-	-
愛媛	73442	官	宇和島	うわじま	宇和島市住吉町 宇和島特別地域気象観測所	33	13.6	132	33.1	2	33.2	-	平5.2.1	-	-
愛媛	73446	四	近永	ちかなが	北宇和郡鬼北町近永	33	15.2	132	40.5	129	8.1	1.5	昭54.1.17	-	-
愛媛	73516	四	御荘	みしょう	南宇和郡愛南町御荘平城	32	57.8	132	34.2	12	10.1	1.5	#昭53.1.23	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>高知地方気象台管理</b>															
高知	74056	四	本川	ほんがわ	吾川郡いの町脇の山字根藤	33	45.9	133	20.3	550	10.4	1.5	昭54.1.18	-	-
高知	74071	四	本山	もとやま	長岡郡本山町本山	33	45.2	133	34.5	252	9.4	1.5	#昭53.1.1	-	-
高知	74101	雨	池川	いけがわ	吾川郡仁淀川町土居甲	33	36.5	133	10.1	150	-	-	昭52.7.28	-	-
高知	74126	雨	繁藤	しげとう	香美市土佐山田町繁藤	33	40.7	133	41.1	346	-	-	#	-	-
高知	74136	四	大栃	おおどち	香美市物部町大栃上西の川	33	41.9	133	52.5	210	6.5	1.5	昭52.12.20	-	-
高知	74151	雨	魚梁瀬	やなせ	安芸郡馬路村魚梁瀬	33	36.9	134	6.5	450	-	-	昭53.10.25	-	-
高知	74166	雨	佐川	さかわ	高岡郡佐川町丙	33	30.7	133	16.3	80	-	-	#	-	-
高知	74181	官	高知	こうち	高知市比島町 高知地方気象台	33	34.0	133	32.9	1	15.3	-	#昭50.12.16	-	-
高知	74187	四	後免	ごめん	南国市廿枝	33	35.4	133	38.6	12	6.5	1.5	昭52.12.20	-	-
高知	74188	官	南国日章	なんこくにっしょう	南国市物部国 高知空港出張所	33	32.7	133	40.1	9	8.3	-	平18.3.16	-	日照を除く
高知	74237	雨	船戸	ふなと	高岡郡津野町船戸	33	25.0	133	5.3	426	-	-	#	-	-
高知	74238	雨	鳥形山	とりがたやま	吾川郡仁淀川町大植	33	28.8	133	5.0	835	-	-	平22.3.17	-	-
高知	74271	四	安芸	あき	安芸市伊尾木	33	29.3	133	56.0	6	6.5	1.5	#昭52.12.19	-	-
高知	74276	雨	田野	たの	安芸郡田野町	33	25.6	134	0.4	17	-	-	昭50.4.28	-	-
高知	74296	四	構原	ゆすはら	高岡郡構原町川西路	33	23.4	132	55.3	415	6.5	1.5	(昭50.4.23)昭52.12.22	-	-
高知	74311	四	須崎	すさき	須崎市西町	33	23.1	133	16.6	4	6.5	1.5	#昭52.12.22	-	-
高知	74336	雨	佐喜浜	さきはま	室戸市佐喜浜町	33	23.6	134	12.3	12	-	-	#	-	-
高知	74361	四	窪川	くぼかわ	高岡郡四万十町新開町	33	12.4	133	7.7	205	6.5	1.5	#昭52.12.23	-	-
高知	74372	官	室戸岬	むろとみさき	室戸市室戸岬町 室戸岬特別地域気象観測所	33	15.1	134	10.6	185	-	-	平18.11.28	-	気温、雨、日照
高知	74372	官	室戸岬	むろとみさき	室戸市室戸岬町	33	14.8	134	10.5	161	21.8	-	平18.11.28	-	風
高知	74381	四	江川崎	えかわさき	四万十市西土佐用井	33	10.2	132	47.5	72	10	1.5	昭52.12.26	-	-
高知	74391	雨	大正	たいしょう	高岡郡四万十町大正	33	11.6	132	58.3	150	-	-	#	-	-
高知	74436	四	佐賀	さが	幡多郡黒潮町佐賀	33	4.7	133	6.1	3	6.5	1.5	昭52.12.23	-	-
高知	74447	官	宿毛	すくも	宿毛市片島 宿毛特別地域気象観測所	32	55.2	132	41.7	2	17.8	-	昭57.4.1	-	-
高知	74456	四	中村	なかむら	四万十市入田字長善寺前	32	59.4	132	55.2	8	6.5	1.5	#昭51.2.17	-	-
高知	74506	雨	三崎	みさき	土佐清水市三崎	32	47.7	132	52.3	9	-	-	平17.10.17	-	-
高知	74516	官	清水	しみず	土佐清水市足摺岬 清水特別地域気象観測所	32	43.3	133	0.6	31	14.7	-	#昭50.3.20	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>下関地方気象台管理</b>															
山口	81011	四	須佐	すさ	萩市須佐字野中	34	36.9	131	37.4	50	6.5	1.5	#昭52.3.7	-	-
山口	81071	官	萩	はぎ	萩市大字土原字川島沖田 萩特別地域気象観測所	34	24.6	131	24.3	2	11	-	#昭50.4.1	-	-
山口	81116	四	油谷	ゆや	長門市油谷新別名字稲毛取山	34	22.2	131	3.3	20	10	1.5	(昭50.4.25)昭52.3.8	-	-
山口	81141	雨	篠生	しのぶ	山口市阿東生雲東分	34	18.2	131	34.6	205	-	-	昭55.11.14	-	-
山口	81151	四	徳佐	とくさ	山口市阿東徳佐中	34	23.9	131	43.5	310	6.5	1.5	#昭52.3.4	-	-
山口	81167	雨	羅漢山	らかんざん	岩国市美和町秋掛字羅漢山	34	21.0	132	3.8	945	-	-	昭51.6.3	-	-
山口	81196	四	秋吉台	あきよしだい	美祢市秋吉町秋吉	34	14.1	131	18.4	240	10	1.5	#昭52.3.10	-	-
山口	81228	雨	鹿野	かの	周南市大字鹿野下字サヤ段	34	13.5	131	48.9	368	-	-	平22.3.9	-	-
山口	81231	四	広瀬	ひろせ	岩国市錦町広瀬	34	15.7	131	57.1	97	6.4	1.5	#昭51.2.24	-	-
山口	81266	四	豊田	とよた	下関市豊田町大字稲光字土橋	34	11.2	131	4.6	40	6.5	1.5	#昭52.3.11	-	-
山口	81271	雨	東厚保	ひがしあつ	美祢市東厚保町山中字内田 美祢市東厚保町山中	34	7.1	131	10.9	56	-	-	平22.3.26	-	-
山口	81286	官	山口	やまぐち	山口市周布町 山口測候所 山口特別地域気象観測所	34	9.6	131	27.2	17	+15.4 15.4	-	#昭50.12.18	-	-
山口	81301	雨	和田	わだ	周南市大字埵	34	8.9	131	44.1	140	-	-	昭53.6.29	-	-
山口	81321	四	岩国	いわくに	岩国市川西	34	9.3	132	10.7	70	10	1.5	(昭50.4.25)昭52.2.22	-	-
山口	81371	四	防府	ほうふ	防府市大字植松	34	2.4	131	32.0	4	10	1.5	#昭52.3.2	-	-
山口	81386	四	下松	くだまつ	下松市西豊井字御屋敷山	34	1.3	131	52.4	52	7.9	1.5	昭52.3.1	-	-
山口	81397	四	玖珂	くが	岩国市玖珂町	34	5.7	132	4.5	68	7.8	1.5	(昭50.4.1)昭52.2.28	-	-
山口	81428	官	下関	しものせき	下関市竹崎町 下関地方気象台	33	56.9	130	55.5	3	-	-	平8.6.27	81905	気温、雨
山口	81428	官	下関	しものせき	下関市名池町	33	57.4	130	56.3	46	14.4	-	平8.6.27	-	風、日照
山口	81436	官	宇部	うべ	宇部市沖宇部地先 山口宇部空港出張所	33	55.8	131	16.7	5	9.7	-	#平13.12.12	-	日照を除く
山口	81481	四	柳井	やない	柳井市南浜	33	57.5	132	6.8	3	7.9	1.5	(昭50.4.25)昭52.2.25	-	-
山口	81486	四	安下庄	あげのしょう	大島郡周防大島町東安下庄	33	54.2	132	17.5	5	10	1.5	#昭52.2.24	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
福岡管区気象台管理															
福岡	82046	四	宗像	むなかた	宗像市田熊	33	48.5	130	32.3	7	6.5	1.5	(昭50.4.25)昭52.2.15	-	-
福岡	82056	四	八幡	やはた	北九州市八幡西区鷹の巣	33	51.1	130	44.6	20	10	1.5	#昭52.2.17	-	-
福岡	82068	官	空港北町	くこうきたまち	北九州市小倉南区空港北町 北九州空港出張所	33	50.7	131	2.1	7	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
福岡	82096	雨	頂吉	かぐめよし	北九州市小倉南区頂吉	33	44.5	130	50.6	180	-	-	昭50.4.25	-	-
福岡	82097	雨	東谷	ひがしたに	北九州市小倉南区大字木下	33	46.7	130	51.9	55	-	-	平24.2.15	-	-
福岡	82101	四	行橋	ゆくはし	行橋市西泉	33	42.7	130	58.5	7	10	1.5	#昭52.2.18	-	-
福岡	82136	官	飯塚	いづか	飯塚市川島字甘木 飯塚特別地域気象観測所	33	39.1	130	41.6	37	11	-	#昭50.12.16	-	-
福岡	82171	四	前原	まえばる	糸島市前原西	33	33.6	130	11.5	2	10	1.5	#昭52.3.4	-	-
福岡	82182	官	福岡	ふくおか	福岡市中央区大濠 福岡管区気象台	33	34.9	130	22.5	3	-	-	平22.2.18	82900	気温、雨、日照
福岡	82182	官	福岡	ふくおか	福岡市中央区六本松	33	34.9	130	22.6	3	34.6	-	平22.2.18	-	風
福岡	82186	官	博多	はかた	福岡市博多区大字臼井字屋敷 福岡航空測候所	33	35.0	130	27.1	9	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
福岡	82191	四	太宰府	だざいふ	太宰府市向佐野	33	30.8	130	30.0	27	10	1.5	昭52.3.2	-	-
福岡	82206	四	添田	そえだ	田川郡添田町大字野田字大野ノ原	33	33.6	130	51.2	120	6.5	1.5	(昭50.5.25)昭52.2.21	-	-
福岡	82241	雨	早良脇山	さわらわきやま	福岡市早良区脇山	33	29.3	130	21.2	83	-	-	平22.3.2	-	-
福岡	82261	四	朝倉	あさくら	朝倉市三奈木町	33	24.3	130	41.7	36	8.4	1.5	#昭52.2.18	-	-
福岡	82272	雨	英彦山	ひこさん	田川郡添田町大字英彦山	33	29.3	130	55.4	823	-	-	昭63.9.8	-	-
福岡	82306	四	久留米	くるめ	久留米市津福本町	33	18.1	130	29.5	7	13	1.5	昭52.3.1	-	-
福岡	82316	雨	耳納山	みのうさん	久留米市草野町字柵形	33	17.5	130	37.5	607	-	-	#	-	-
福岡	82317	四	黒木	くろぎ	八女市黒木町本分	33	13.4	130	38.8	144	6.5	1.5	#昭52.2.25	-	-
福岡	82331	雨	柳川	やながわ	柳川市本城町	33	9.6	130	24.2	7	-	-	昭50.4.25	-	-
福岡	82361	四	大牟田	おおむた	大牟田市笹原町	33	0.4	130	28.0	40	10	1.5	#昭52.2.23	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>大分地方気象台管理</b>															
大分	83021	四	国見	くにみ	国東市国見町中	33	40.5	131	35.4	14	6.5	1.5	昭52.2.15	-	-
大分	83046	四	中津	なかつ	中津市大字上宮永	33	35.1	131	11.1	11	16.2	1.5	#昭52.2.17	-	-
大分	83051	四	中津	なかつ	中津市大字定留	33	35.2	131	14.7	12	10	1.5	平23.3.15	-	-
大分	83061	四	豊後高田	ぶんごたかだ	豊後高田市呉崎	33	34.2	131	26.0	5	6.5	1.5	#昭52.2.16	-	-
大分	83096	雨	耶馬溪	やばけい	中津市耶馬溪町大島	33	26.7	131	6.9	100	-	-	昭50.5.8	-	-
大分	83106	四	院内	いんない	宇佐市院内町山城	33	25.2	131	19.0	90	13.3	1.5	(昭50.4.24)昭52.2.21	-	-
大分	83121	四	杵築	きつき	杵築市大字本庄	33	25.0	131	35.8	5	10.1	1.5	昭53.1.10	-	-
大分	83126	官	武蔵	むさし	国東市武蔵町大字系原字大海田 大分空港出張所	33	28.7	131	44.2	5	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
大分	83137	官	日田	ひた	日田市三本松 日田特別地域気象観測所	33	19.3	130	55.7	83	22	-	#昭50.12.13	-	-
大分	83191	四	玖珠	くす	玖珠郡玖珠町大字大隈 玖珠郡玖珠町大字帆足	33	16.1 17.5	131	9.8 9.3	346 331	12.8 10	1.5	(昭50.4.24)昭52.2.22	-	-
大分	83201	四	湯布院	ゆふいん	由布市湯布院町川南屋敷下	33	15.2	131	20.8	435	6.5	1.5	#昭52.2.23	-	-
大分	83216	官	大分	おおいた	大分市長浜町 大分地方気象台	33	14.1	131	37.1	5	19.7	-	#昭50.3.21	-	-
大分	83226	雨	佐賀関	さかのせき	大分市大字佐賀関字太田	33	14.9	131	51.9	1	-	-	#	-	-
大分	83242	雨	樺ヶ鼻	つばきがはな	日田市前津江町大野字ウスギ	33	11.5	130	54.9	840	-	-	平16.11.4	-	-
大分	83286	雨	臼杵	うすき	臼杵市大字臼杵	33	7.4	131	48.3	2	-	-	昭50.4.24	-	-
大分	83341	四	犬飼	いぬかい	豊後大野市犬飼町田原	33	3.9	131	37.9	100	6.8	1.5	#昭52.3.3	-	-
大分	83371	四	竹田	たけた	竹田市大字会々	32	58.4	131	22.8 23.9	290 261	6.7 10	1.5	#昭52.3.2	-	-
大分	83401	四	佐伯	さいき	佐伯市字剣崎	32	57.0	131	54.1	2	10	1.5	#昭52.3.1	-	-
大分	83431	四	宇目	うめ	佐伯市宇目大字重岡	32	50.7	131	40.5	200	10	1.5	昭52.3.2	-	-
大分	83476	四	蒲江	かまえ	佐伯市蒲江蒲江浦	32	47.7	131	55.4	2	10	1.5	#昭52.2.28	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>長崎海洋気象台管理</b>															
長崎	84012	四	鱒浦	わにうら	対馬市上対馬町鱒浦字カキセ	34	41.9	129	26.7	63	8	1.5	平7.8.2	-	-
長崎	84072	官	厳原	いづはら	対馬市厳原町東里 厳原特別地域気象観測所	34	11.8	129	17.5	4	36	-	平3.9.1	-	-
長崎	84076	官	美津島	みつしま	対馬市美津島町?知乙 対馬空港出張所	34	17.1	129	19.8	63	10.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
長崎	84121	四	芦辺	あしべ	壱岐市芦辺町国分東触	33	48.0	129	43.3	97	10	1.5	昭52.3.11	-	-
長崎	84122	官	石田	いしだ	壱岐市石田町筒城東触 壱岐航空気象観測所	33	44.9	129	47.1	12	10.2	-	平18.3.16	-	日照を除く
長崎	84171	官	平戸	ひらど	平戸市岩の上町 平戸特別地域気象観測所	33	21.6	129	33.0	58	12.4	-	#昭50.12.11	-	-
長崎	84182	四	松浦	まつうら	松浦市今福町浦免字宮崎	33	21.0	129	46.0	5	8.4	1.5	平11.9.7	-	-
長崎	84183	四	松浦	まつうら	松浦市志佐町里免字辻ノ尾台	33	20.5	129	42.7	14	10	1.5	平23.3.15	-	-
長崎	84236	官	小値賀	おぢか	北松浦郡小値賀町前方郷 小値賀航空気象観測所	33	11.4	129	5.4	8	6.4	-	平18.3.16	-	日照を除く
長崎	84266	官	佐世保	させぼ	佐世保市干尽町 佐世保特別地域気象観測所	33	9.5	129	43.6	4	34.7 35	-	平14.3.27	-	-
長崎	84286	官	頭ヶ島	かしらがしま	南松浦郡新上五島町友住郷 上五島航空気象観測所	33	0.8	129	11.5	80	7	-	平18.3.16	-	日照を除く
長崎	84341	四	有川	ありかわ	南松浦郡新上五島町有川郷字上原	32	58.9	129	7.1	11	8.4	1.5	平11.12.22	-	-
長崎	84356	四	大瀬戸	おおせと	西海市大瀬戸町多以良外郷先野元	32	56.9	129	38.0	43	8	1.5	#昭52.2.21	-	-
長崎	84361	雨	長浦岳	ながうらだけ	長崎市神浦北大中尾町上アマサキ	32	54.5	129	44.3	510	-	-	#	-	-
長崎	84371	官	大村	おおむら	大村市箕島町 長崎空港出張所	32	55.0	129	54.8	3	9.9	-	(昭51.4.22)平8.3.25	-	日照を除く
長崎	84441	雨	諫早	いさはや	諫早市馬渡町	32	50.6	130	1.5	15	-	-	#	-	-
長崎	84496	官	長崎	ながさき	長崎市南山手町 長崎海洋気象台	32	44.0	129	52.0	27	18.6	-	#昭50.3.21	-	-
長崎	84519	官	雲仙岳	うんぜんだけ	雲仙市小浜町雲仙 雲仙岳特別地域気象観測所	32	44.2	130	15.7	678	-	-	平14.11.26	-	気温、雨、日照
長崎	84519	官	雲仙岳	うんぜんだけ	雲仙市小浜町雲仙笠山	32	44.1	130	15.0	870	10.5 10.4	-	平14.11.26	-	風
長崎	84523	四	島原	しまばら	島原市平成町	32	44.5	130	22.4	9	6	1.5	平18.3.15	-	-
長崎	84536	官	福江	ふくえ	五島市木場町 福江特別地域気象観測所	32	41.6	128	49.6	25	10.2	-	#昭50.3.18	-	-
長崎	84537	官	上大津	かみおおづ	五島市上大津町 福江空港出張所	32	39.9	128	49.9	77	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
長崎	84561	四	口之津	くちのつ	南島原市口之津町 南島原市口之津町丁	32	36.7	130	11.6	13	10	1.5	(昭50.4.23)昭51.4.1	-	-
長崎	84596	四	野母崎	のもぎき	長崎市野母町	32	34.7	129	44.4	190	15.4	1.5	平3.3.29	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>佐賀地方気象台管理</b>															
佐賀	85033	四	唐津	からつ	唐津市ニ夕子	33	27.5	129	57.3	23	10	1.5	平22.2.25	-	-
佐賀	85046	雨	北山	ほくさん	佐賀市富士町大字関屋字中島	33	24.8	130	13.2	339	-	-	平22.3.17	-	-
佐賀	85106	雨	鳥栖	とす	鳥栖市田代外町	33	23.1	130	31.0	25	-	-	平22.3.4	-	-
佐賀	85116	四	伊万里	いまり	伊万里市立花町	33	16.0	129	52.7	25	10	1.5	(昭50.9.1)昭52.3.3	-	-
佐賀	85142	官	佐賀	さが	佐賀市駅前中央 佐賀地方気象台	33	15.9	130	18.3	6	56.1	-	平7.10.19	-	-
佐賀	85161	四	嬉野	うれしの	嬉野市嬉野町大字下野丙	33	7.0	129	59.7	81	10	1.5	#昭52.2.24	-	-
佐賀	85166	四	白石	しろいし	杵島郡白石町大字福田	33	11.0	130	8.9	2	10	1.5	#昭52.3.2	-	-
佐賀	85176	官	川副	かわそえ	佐賀市川副町大字犬井道字国造搦 佐賀空港出張所	33	8.9	130	18.1	2	8.5	-	平18.3.16	-	日照を除く

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>熊本地方気象台管理</b>															
熊本	86006	四	鹿北	かほく	山鹿市鹿北町岩野	33	6.9	130	41.5	119	10	1.5	#昭52.2.9	-	-
熊本	86066	四	南小国	みなみおぐに	阿蘇郡南小国町赤馬場	33	6.2	131	4.0	448	10	1.5	#昭52.2.14	-	-
熊本	86086	四	岱明	たいめい	玉名市岱明町中土	32	54.9	130	30.7	15	10	1.5	#昭52.2.10	-	-
熊本	86101	四	菊池	きくち	菊池市木柑字字上辻	32	56.8	130	46.9	83	6.5	1.5	#昭52.2.10	-	-
熊本	86111	四	阿蘇乙姫	あそおとひめ	阿蘇市乙姫	32	56.4	131	2.4	497	10.2	1.5	昭53.1.11	-	-
熊本	86141	官	熊本	くまもと	熊本市京町 熊本地方気象台	32	48.8	130	42.4	38	23.7 21.6	-	#昭50.3.26	-	-
熊本	86146	官	益城	ましき	上益城郡益城町大字小谷字上大道 熊本空港出張所	32	50.2	130	51.3	193	7.5	-	平18.3.16	-	日照を除く
熊本	86156	官	阿蘇山	あそさん	阿蘇郡南阿蘇村大字中松字古坊中 阿蘇山特別地域気象観測所	32	52.8	131	4.4	1142	10	-	#平2.3.15	86900	-
熊本	86161	四	高森	たかもり	阿蘇郡高森町大字高森	32	49.3	131	7.5	555	10.3	1.5	#昭52.2.15	-	-
熊本	86181	雨	宇土	うと	宇土市馬之瀬町	32	42.0	130	39.4	6	-	-	平17.12.6	-	-
熊本	86197	雨	山都	やまと	上益城郡山都町原突角	32	42.7	130	57.5	574	-	-	平22.3.4	-	-
熊本	86216	四	三角	みすみ	宇城市三角町波多	32	36.7	130	28.7	60	10	1.5	(昭50.4.23)昭52.2.23	-	-
熊本	86236	四	甲佐	こうさ	上益城郡甲佐町大字豊内	32	38.7	130	48.5	35	6.6	1.5	#昭52.2.16	-	-
熊本	86271	四	松島	まつしま	上天草市松島町阿村	32	30.9	130	26.8	2	8.1	1.5	#昭52.2.24	-	-
熊本	86316	四	本渡	ほんど	天草市本渡町本戸馬場	32	28.1	130	10.8	30	10	1.5	#昭52.2.25	-	-
熊本	86336	四	八代	やつしろ	八代市平山新町	32	28.4	130	36.4	8	10	1.5	#昭52.2.22	-	-
熊本	86351	雨	五木	いつき	球磨郡五木村西谷字北西谷	32	26.5	130	51.3	323	-	-	昭56.2.18	-	-
熊本	86396	雨	田浦	たのうら	葦北郡芦北町大字田浦町字八幡の元	32	21.8	130	30.5	3	-	-	昭50.4.25	-	-
熊本	86407	雨	山江	やまえ	球磨郡山江村大字万江字屋形	32	18.1	130	44.8	218	-	-	平2.12.7	-	-
熊本	86411	雨	五木	いつき	球磨郡五木村甲字下手	32	23.7	130	49.6	310	-	-	平24.3.7	-	-
熊本	86451	四	水俣	みなまた	水俣市南福寺	32	12.3	130	24.4	6	6.5	1.5	(昭50.4.23)昭52.2.21	-	-
熊本	86461	雨	一勝地	いっしょうち	球磨郡球磨村大字一勝地丙字永崎	32	14.7	130	38.7	120	-	-	平17.12.7	-	-
熊本	86467	官	人吉	ひとよし	人吉市城本町 人吉特別地域気象観測所	32	13.0	130	45.3	146	14.5	-	#昭50.12.13	-	-
熊本	86477	四	上	うえ	球磨郡あさぎり町上北	32	13.5	130	54.3	166	6.6	1.5	(昭50.4.23)昭52.3.22	-	-
熊本	86478	雨	多良木	たらぎ	球磨郡多良木町大字黒肥地字祓川	32	17.7	130	57.0	210	-	-	平17.12.8	-	-
熊本	86481	雨	湯前横谷	ゆのまえよこたに	球磨郡湯前町猪鹿倉山	32	15.8	131	2.7	680	-	-	昭51.4.26	-	-
熊本	86491	官	牛深	うしぶか	天草市牛深町 牛深特別地域気象観測所	32	11.8	130	1.6	3	20.5	-	#昭50.12.19	-	-

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>宮崎地方気象台管理</b>															
宮崎	87041	四	高千穂	たかちほ	西臼杵郡高千穂町大字押方字宮野原	32	42.7	131	17.4	350	8	1.5	#昭52.2.7	-	-
宮崎	87066	四	古江	ふるえ	延岡市北浦町古江	32	42.7	131	49.2	14	10.2	1.5	昭52.2.8	-	-
宮崎	87071	四	鞍岡	くらおか	西臼杵郡五ヶ瀬町大字鞍岡	32	38.6	131	9.4	590	6.5	1.5	昭54.1.12	-	-
宮崎	87086	雨	日之影	ひのかげ	西臼杵郡日之影町大字七折字滝上下	32	40.9	131	24.4	262	-	-	平22.2.18	-	-
宮崎	87127	雨	諸塚	もろつか	東臼杵郡諸塚村大字家代	32	31.0	131	20.1	150	-	-	昭54.1.10	-	-
宮崎	87136	雨	北方	きたかた	延岡市北方町川水流卯	32	33.7	131	31.5	30	-	-	昭62.2.26	-	-
宮崎	87141	官	延岡	のべおか	延岡市天神小路 延岡特別地域気象観測所	32	34.9	131	39.4	19	19.2	-	#昭50.12.11	-	-
宮崎	87156	雨	上椎葉	かみしいば	東臼杵郡椎葉村大字下福良	32	27.9	131	9.4	420	-	-	昭62.3.6	-	-
宮崎	87157	雨	椎葉	しいば	東臼杵郡椎葉村大字下福良	32	28.5	131	6.2	517	-	-	平23.12.20	-	-
宮崎	87181	四	日向	ひゆうが	日向市大字塩見字出兼	32	24.5	131	36.0	20	9.3	1.5	#昭52.2.9	-	-
宮崎	87206	四	神門	みかど	東臼杵郡美郷町南郷区神門	32	23.1	131	19.9	250	6.5	1.5	昭54.1.11	-	-
宮崎	87231	四	西米良	にしめら	児湯郡西米良村大字村所	32	13.8	131	9.1	250	6.5	1.5	昭54.1.10	-	-
宮崎	87251	雨	都農	つの	児湯郡都農町大字川北	32	17.0	131	32.5	61	-	-	平22.2.17	-	-
宮崎	87292	四	高鍋	たかなべ	児湯郡高鍋町大字蚊口浦	32	7.4	131	31.6	4	8	1.5	#昭51.4.1	-	-
宮崎	87301	四	加久藤	かくとう	えびの市大字永山	32	2.8	130	48.6	228	6.5	1.5	#昭52.2.1	-	-
宮崎	87331	四	西都	さいと	西都市大字黒生野	32	3.7	131	24.8	8	10	1.5	#昭52.2.10	-	-
宮崎	87346	雨	えびの	えびの	えびの市大字末永	31	56.7	130	50.4	1150	-	-	#	-	-
宮崎	87352	四	小林	こばやし	小林市南西方	32	0.0	130	57.3	276	9.3	1.5	平12.9.26	-	-
宮崎	87356	雨	高原	たかはる	西諸県郡高原町大字西麓	31	55.7	131	0.4	211	-	-	平23.3.2	-	臨時観測所
宮崎	87361	雨	野尻	のじり	小林市野尻町大字紙屋	31	57.4	131	9.4	182	-	-	#	-	-
宮崎	87371	雨	国富	くにとみ	東諸県郡国富町大字須志田	32	0.4	131	17.8	66	-	-	#	-	-
宮崎	87376	官	宮崎	みやざき	宮崎市霧島 宮崎地方気象台	31	56.3	131	24.8	9	25.5	-	#昭50.3.31	-	-
宮崎	87391	雨	山田	やまだ	都城市山田町山田	31	48.8	131	2.3	165	-	-	平23.3.2	-	臨時観測所
宮崎	87411	四	青島	あおしま	宮崎市青島西	31	48.2	131	27.5	8	9.5	1.5	#昭52.2.7	-	-
宮崎	87412	官	赤江	あかえ	宮崎市大字赤江 宮崎空港出張所	31	52.6	131	26.9	6	7.6	-	平18.3.16	-	日照を除く
宮崎	87426	官	都城	みやこのじょう	都城市菖蒲原町 都城特別地域気象観測所	31	43.8	131	4.8	154	12.4	-	#昭50.12.16	-	-
宮崎	87461	雨	深瀬	ふかせ	日南市大字酒谷甲	31	38.2	131	15.0	130	-	-	昭52.6.30	-	-
宮崎	87492	官	油津	あぶらつ	日南市油津 油津特別地域気象観測所	31	34.7	131	24.4	3	-	-	平21.3.10	-	気温、雨、日照
宮崎	87492	官	油津	あぶらつ	日南市平山字仮屋下	31	35.8	131	24.5	5	10	-	平21.3.10	-	風
宮崎	87501	四	串間	くしま	串間市大字西方字平山	31	27.9	131	13.2	20	6.5	1.5	#昭52.2.3	-	-

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>鹿児島地方気象台管理</b>															
鹿児島	88061	官	阿久根	あくね	阿久根市赤瀬川 阿久根特別地域気象観測所	32	1.6	130	12.0	40	12.5	-	#昭50.12.10	-	-
鹿児島	88066	雨	出水	いずみ	出水市緑町	32	5.6	130	21.1	11	-	-	昭50.4.24	-	-
鹿児島	88081	四	大口	おおくち	伊佐市大口原	32	2.8	130	37.6	175	6.5	1.5	#昭52.2.14	-	-
鹿児島	88101	雨	紫尾山	しびさん	薩摩郡さつま町平川大洞国有林	31	58.8	130	22.0	1060	-	-	#	-	-
鹿児島	88107	四	さつま柏原	さつまかしわばる	薩摩郡さつま町柏原	31	55.0	130	27.3	59	6.5	1.5	#昭51.4.1	-	-
鹿児島	88131	四	中甕	なかこしき	薩摩川内市上甕町中甕	31	50.1	129	51.9	10	6.5	1.5	#昭52.2.19	-	-
鹿児島	88151	四	川内	せんだい	薩摩川内市中郷	31	50.1	130	18.9	5	6.4	1.5	#昭52.2.15	-	-
鹿児島	88166	官	溝辺	みぞべ	霧島市溝辺町麓 鹿児島航空観測所	31	48.2	130	43.1	272	8	-	#平7.3.22	-	日照を除く
鹿児島	88166	官	溝辺	みぞべ	霧島市溝辺町麓 鹿児島航空観測所	31	48.2	130	43.1	272	8	-	#平7.3.22	-	日照を除く
鹿児島	88211	雨	八重山	やえやま	薩摩川内市入来町浦之名字大谷	31	44.8	130	26.3	533	-	-	#	-	-
鹿児島	88261	四	東市来	ひがしいちき	日置市東市来町湯田	31	40.1	130	19.6	40	6.5	1.5	#昭52.2.16	-	-
鹿児島	88286	四	牧之原	まきのはら	霧島市福山町福山	31	39.7	130	50.6	387	10	1.5	(昭50.4.24)昭52.2.9	-	-
鹿児島	88317	官	鹿児島	かごしま	鹿児島市東郡元町 鹿児島地方気象台	31	33.2	130	32.8	4	44.8	-	平6.2.25	-	-
鹿児島	88331	四	輝北	きほく	鹿屋市輝北町市成	31	35.3	130	51.3	360	6.5	1.5	昭52.3.10	-	-
鹿児島	88341	雨	大隅	おおすみ	曾於市大隅町境木町	31	34.8	131	0.3	170	-	-	昭52.3.17	-	-
鹿児島	88371	四	加世田	かせだ	南さつま市加世田東本町	31	24.9	130	19.5	9	8.8	1.5	#昭52.2.21	-	-
鹿児島	88392	雨	吉ヶ別府	よしがべつぷ	鹿屋市下高隈町吉ヶ別府	31	27.6	130	51.6	100	-	-	昭52.6.6	-	-
鹿児島	88406	四	志布志	しぶし	志布志市志布志町志布志杉の下	31	28.7	131	5.7	70	6.5	1.5	(昭50.4.24)昭52.2.16	-	-
鹿児島	88432	四	喜入	きいれ	鹿児島市喜入中名町	31	23.2	130	32.4	4	8.9	1.5	#昭52.2.23	-	-
鹿児島	88442	四	鹿屋	かのや	鹿屋市寿	31	23.4	130	51.8	80	10	1.5	(昭50.4.24)昭52.2.25	-	-
鹿児島	88447	四	肝付前田	きもつきまえだ	肝属郡肝付町前田	31	20.4	130	56.3	31	9.3	1.5	昭52.8.10	-	-
鹿児島	88466	官	枕崎	まくらぎき	枕崎市高見町 枕崎特別地域気象観測所	31	16.3	130	17.6	30	10.5	-	#昭50.3.24	-	-
鹿児島	88486	四	指宿	いぶすき	指宿市十町	31	14.9	130	38.2	5	10	1.5	#昭52.2.24	-	-
鹿児島	88506	四	内之浦	うちのうら	肝属郡肝付町北方	31	16.6	131	3.3	8	10	1.5	#昭52.2.15	-	-
鹿児島	88536	四	田代	たしろ	肝属郡錦江町田代麓	31	11.9	130	50.6	182	6.5	1.5	昭52.2.14	-	-
鹿児島	88551	雨	佐多	さた	肝属郡南大隅町佐多伊座敷	31	5.6	130	41.4	27	-	-	昭52.6.28	-	-
鹿児島	88612	官	種子島	たねがしま	西之表市西之表 種子島特別地域気象観測所	30	43.2	130	58.9	25	29.7	-	#昭50.3.26	-	-
鹿児島	88621	官	種子島	なかつたね	熊毛郡中種子町砂中 種子島空港出張所	30	36.3	130	59.5	234	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
鹿児島	88666	四	上中	かみなか	熊毛郡南種子町中之下	30	24.4	130	54.0	150	6.5	1.5	#昭52.2.18	-	-
鹿児島	88686	官	屋久島	やくしま	熊毛郡屋久島町小瀬田 屋久島特別地域気象観測所	30	23.1	130	39.5	37	10	-	#昭50.12.19	-	-
鹿児島	88706	四	尾之間	おのあいだ	熊毛郡屋久島町尾之間浜道	30	14.0	130	33.3	60	6.5	1.5	#昭52.3.4	-	-
鹿児島	88736	四	中之島	なかのしま	鹿児島郡十島村中之島	29	50.3	129	52.0	220	6.5	1.5	平14.12.18	-	-
鹿児島	88821	官	笠利	かさり	奄美市笠利町大字和野字長浜金久 奄美空港出張所	28	25.8	129	42.7	4	9.8	-	平18.3.16	-	日照を除く
鹿児島	88836	官	名瀬	なぜ	奄美市名瀬町 名瀬観測所	28	22.7	129	29.7	3	20.7	-	#昭50.3.17	-	-
鹿児島	88851	官	喜界島	きかいじま	大島郡喜界町大字中里西牧 喜界航空気象観測所	28	19.2	129	55.6	5	10.1	-	(昭53.11.9)平12.3.16	-	日照を除く
鹿児島	88901	四	古仁屋	こにや	大島郡瀬戸内町古仁屋船津	28	8.6	129	18.9	2	6.5	1.5	(昭50.5.9)昭52.2.21	-	-
鹿児島	88931	官	天城	あまぎ	大島郡天城町大字浅間字湾屋 徳之島航空気象観測所	27	50.1	128	52.8	2	6.4	-	平18.3.16	-	日照を除く
鹿児島	88956	四	伊仙	いせん	大島郡伊仙町面縄	27	40.6	128	58.4	44	6.5	1.5	昭52.2.24	-	-
鹿児島	88971	官	沖永良部	おきのえらぶ	大島郡和泊町国頭字手付 沖永良部特別地域気象観測所	27	25.9	128	42.3	27	10	-	#昭50.4.10	-	-
鹿児島	88986	官	与論島	よろんじま	大島郡与論町立長大熊兼母 与論航空気象観測所	27	2.6	128	24.1	14	7.6	-	(昭53.10.3)平12.3.16	-	日照を除く

アメダス観測所一覧(XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ(m)	風速計の 高さ(m)	温度計の 高さ(m)	観測開始年月日	備考1	備考2
						度	分	度	分						
<b>沖縄気象台管理</b>															
沖縄	91011	四	伊是名	いぜな	島尻郡伊是名村字内花	26	56.9	127	56.4	14	10	1.5	昭52.3.16	-	-
沖縄	91021	四	奥	おく	国頭郡国頭村奥	26	50.1	128	16.3	232	10	1.5	#昭52.2.28	-	-
沖縄	91046	雨	国頭	くにがみ	国頭郡国頭村比地	26	43.7	128	10.7	8	-	-	平17.12.20	-	-
沖縄	91066	雨	本部	もとぶ	国頭郡本部町謝花	26	41.1	127	53.9	25	-	-	昭56.7.1	-	-
沖縄	91081	雨	東	ひがし	国頭郡東村平良 国頭郡東村字平良	26	37.9	128	9.3 9.2	24	-	-	昭56.7.1	-	-
沖縄	91096	官	粟国	あぐに	島尻郡粟国村字浜 粟国航空気象観測所	26	35.5	127	14.4	12	6.5	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	91107	官	名護	なご	名護市宮里 名護特別地域気象観測所	26	35.6	127	57.9	6	25.5	-	昭62.7.1	-	-
沖縄	91121	雨	読谷	よみたん	中頭郡読谷村字座喜味	26	24.3	127	44.5	99	-	-	#	-	-
沖縄	91141	官	北原	きたはら	島尻郡久米島町字北原 久米島航空気象観測所	26	21.8	126	42.8	7	6.9	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	91146	官	久米島	くめじま	島尻郡久米島町字謝名堂 久米島特別地域気象観測所	26	20.2	126	48.2	5	15	-	昭52.3.23	-	-
沖縄	91161	雨	胡屋	ごや	沖縄市胡屋	26	19.6	127	48.3	86	-	-	#	-	-
沖縄	91166	四	宮城島	みやぎじま	うるま市与那城上原阪上	26	21.8	127	58.4	100	10	1.5	平19.12.19	-	-
沖縄	91181	四	渡嘉敷	とかしき	島尻郡渡嘉敷村渡嘉敷	26	12.6	127	21.8	220	10	1.5	昭52.3.23	-	-
沖縄	91197	官	那覇	なは	那覇市樋川 沖縄気象台	26	12.4	127	41.1	28	47.7 47.8	-	昭62.6.10	-	-
沖縄	91216	官	慶良間	けらま	島尻郡座間味村字慶留間 慶良間航空気象観測所	26	10.1	127	17.6	48	6.7	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	91236	官	安次嶺	あしみね	那覇市字安次嶺 那覇航空測候所	26	11.7	127	38.7	3	7	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	91241	四	糸数	いとかず	南城市玉城字糸数西赤津川原	26	9.2	127	45.9	186	10	1.5	#昭52.3.3	-	-
沖縄	92001	官	北大東	きただいとう	島尻郡北大東村字南 北大東航空気象観測所	25	56.6	131	19.6	22	7.1	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	92011	官	南大東	みなみだいとう	島尻郡南大東村在所 南大東島地方気象台	25	49.7	131	13.6	15	21.9	-	昭54.3.14	-	-
沖縄	92012	官	旧東	きゆうとう	島尻郡南大東村字旧東 南大東航空気象観測所	25	50.8	131	15.8	48	7	-	平18.3.16	-	日照を除く
<b>宮古島地方気象台管理</b>															
沖縄	93012	官	下地	しもじ	宮古島市伊良部字佐和田 下地島空港出張所	24	49.6	125	8.6	8	9.8	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	93041	官	宮古島	みやこじま	宮古島市平良字下里 宮古島地方気象台	24	47.6	125	16.6	40	13.5	-	昭52.3.16	-	-
沖縄	93042	官	鏡原	かがみはら	宮古島市平良字下里 宮古空港出張所	24	46.9	125	17.7	43	9.8	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	93051	雨	城辺	ぐすくべ	宮古島市城辺字新城	24	44.6	125	24.6	55	-	-	昭53.1.30	-	-
沖縄	93062	官	仲筋	なかつじ	宮古郡多良間村仲筋 多良間航空気象観測所	24	39.2	124	40.5	10	9.8	-	平18.3.16	-	日照を除く
<b>石垣島地方気象台管理</b>															
沖縄	94001	四	伊原間	いばるま	石垣市伊原間	24	30.5	124	16.8	15	6.5	1.5	昭52.3.10	-	-
沖縄	94011	官	所野	ところの	八重山郡与那国町字与那国 与那国航空気象観測所	24	28.0	122	58.6	16	6.6	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	94017	官	与那国島	よなぐにじま	八重山郡与那国町与那国 与那国島特別地域気象観測所	24	28.0	123	0.6	30	14.3	-	昭53.4.25	-	-
沖縄	94036	雨	川平	かひら	石垣市川平	24	28.0	124	8.4	7	-	-	昭53.3.13	-	-
沖縄	94062	官	西表島	いりおもてじま	八重山郡竹富町字上原宇那利崎 西表島特別地域気象観測所	24	25.6	123	45.9	10	10.1	1.5	平15.3.12	-	-
沖縄	94081	官	石垣島	いしがきじま	石垣市登野城 石垣島地方気象台	24	20.2	124	9.8	6	28.9	-	昭52.3.8	-	-
沖縄	94082	官	真栄里	まえざと	石垣市字真栄里東原 石垣空港出張所	24	20.6	124	11.2	26	8	-	平18.3.16	-	日照を除く
沖縄	94101	四	大原	おおはら	八重山郡竹富町南風見	24	15.9	123	52.3	33	10	1.5	昭53.3.14	-	-
沖縄	94116	四	波照間	はてるま	八重山郡竹富町波照間	24	3.3	123	46.1	38	6.5	1.5	昭54.3.2	-	-
沖縄	94121	官	志多阿原	したあばる	八重山郡竹富町字波照間志多阿原 波照間航空気象観測所	24	3.5	123	48.2	13	9.6	-	平18.3.16	-	日照を除く

アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

別紙5(SNOW)-1

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	ひらがな名	所在地	緯度		経度		海面の上 の高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
宗谷	11900	雪	浜鬼志別	はまおにしべつ	宗谷郡猿払村浜鬼志別	45	20.1	142	10.2	13	昭58.10.5
宗谷	11903	官	稚内	わっかない	稚内市開運 稚内地方気象台	45	24.9	141	40.7	3	平11.3.1
宗谷	11904	官	声間	こえとい	稚内市大字声間村字声間 稚内空港出張所	45	24.2	141	48.0	8	平18.11.29
宗谷	11905	雪	沼川	ぬまかわ	稚内市声間村字沼川	45	14.9	141	51.1	23	昭58.10.5
宗谷	11910	雪	豊富	とよとみ	天塩郡豊富町字上サロベツ	45	6.4	141	45.9	16	昭57.10.7
宗谷	11915	雪	中頓別	なかとんべつ	枝幸郡中頓別町上駒	44	57.9	142	16.8	25	昭57.10.7
宗谷	11917	官	北見枝幸	きたみえさし	枝幸郡枝幸町本町 北見枝幸特別地域気象観測所	44	56.4	142	35.1	7	平11.3.1
宗谷	11920	雪	歌登	うたのぼり	枝幸郡枝幸町歌登東町	44	50.4	142	28.8	14	昭57.10.8
上川	12900	雪	美深	びふか	中川郡美深町西町	44	28.8	142	20.5	77	昭58.10.7
上川	12905	雪	音威子府	おといねっぶ	中川郡音威子府村音威子府	44	43.6	142	15.9	40	昭57.10.13
上川	12910	雪	名寄	なよろ	名寄市大橋	44	22.2	142	27.4	89	昭54.10.31
上川	12915	雪	和寒	わっさむ	上川郡和寒町字日ノ出	44	1.7	142	24.6	150	昭57.10.13
上川	12920	雪	上川	かみかわ	上川郡上川町栄町	43	50.8	142	45.2	324	昭57.10.13
上川	12925	雪	下川	しもかわ	上川郡下川町西町	44	18.1	142	37.4	140	昭58.10.7
上川	12927	官	旭川	あさひかわ	旭川市宮前通東 旭川地方気象台	43	45.4	142	22.3	120	平11.3.1
上川	12930	雪	層雲峡	そううんきょう	上川郡上川町層雲峡高山	43	45.2	142	55.8	540	昭59.10.9
上川	12932	官	東神楽	ひがしかぐら	上川郡東神楽町東2線 旭川空港出張所	43	40.2	142	26.8	211	平18.11.29
上川	12935	雪	美瑛	びえい	上川郡美瑛町原野5線	43	35.3	142	29.6	250	昭58.10.11
上川	12940	雪	富良野	ふらの	富良野市東町	43	20.0	142	24.0	174	昭54.11.6
上川	12945	雪	幾寅	いくとら	空知郡南富良野町幾寅	43	10.1	142	34.1	350	昭57.10.13
上川	12950	雪	占冠	しむかっぶ	勇払郡占冠村シムカップ	42	58.7	142	23.7	332	昭57.10.13
上川	15900	雪	朱鞠内	しゅまりない	雨竜郡幌加内町朱鞠内	44	16.9	142	9.7	255	昭56.10.15
上川	15905	雪	幌加内	ほろかない	雨竜郡幌加内町幌加内	44	0.6	142	9.6	159	昭56.10.14
留萌	13900	雪	天塩	てしお	天塩郡天塩町川口	44	53.6	141	45.7	9	昭57.10.13
留萌	13905	雪	初山別	しょさんべつ	苫前郡初山別村初山別	44	31.4	141	46.2	27	昭57.10.13
留萌	13907	官	羽幌	はぼろ	苫前郡羽幌町南3条 羽幌特別地域気象観測所	44	21.8	141	42.0	8	平11.3.1
留萌	13910	雪	古丹別	こたんべつ	苫前郡苫前町古丹別	44	15.9	141	43.3	15	昭58.10.6
留萌	13915	官	留萌	るもい	留萌市大町 留萌特別地域気象観測所	43	56.7	141	37.9	24	平11.3.1
留萌	13920	雪	幌糠	ほろぬか	留萌市幌糠町	43	51.3	141	45.5	20	昭57.10.13
石狩	14900	雪	厚田	あつた	石狩市厚田区別狩	43	23.9	141	26.2	5	昭56.10.12
石狩	14905	雪	石狩	いしかり	石狩市生振	43	11.6	141	22.2	5	昭62.10.22
石狩	14910	雪	新篠津	しんしのつ	石狩郡新篠津村第46線北	43	13.2	141	38.7	9	昭56.10.12
石狩	14913	官	札幌	さっぽろ	札幌市中央区北2条西 札幌管区気象台	43	3.6	141	19.7	17	平11.3.1
石狩	14915	雪	小金湯	こがねゆ	札幌市南区小金湯	42	57.9	141	<del>13.1</del> 13.0	240 243	昭56.10.7
石狩	14920	雪	恵庭島松	えにわしままつ	恵庭市下島松	42	55.5	141	33.9	30	昭56.10.6
石狩	14923	官	千歳	ちとせ	千歳市美々 新千歳航空測候所	42	46.5	141	41.5	22	平18.11.29
空知	15910	雪	深川	ふかがわ	深川市一已町一已	43	43.1	142	4.4	55	昭56.10.14
空知	15915	雪	芦別	あしべつ	芦別市北1条東	43	31.0	142	11.4	90	昭56.10.13
空知	15920	雪	美唄	びばい	美唄市北美唄町二区	43	21.8	141	49.6	16	昭56.10.13
空知	15923	官	岩見沢	いわみざわ	岩見沢市5条東 岩見沢特別地域気象観測所	43	12.7	141	47.1	42	平11.3.1

アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

別紙5(SNOW)-2

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
空知	15925	雪	夕張	ゆうばり	夕張市鹿の谷山手町	43	2.3	141	57.4	293	昭54.10.31
空知	15930	雪	滝川	たきかわ	滝川市南滝の川	43	34.2	141	56.3	50	昭57.10.15
後志	16900	雪	赤井川	あかいがわ	余市郡赤井川村赤井川	43	5.0	140	49.2	148	昭63.10.14
後志	16903	官	小樽	おたる	小樽市勝納町 小樽特別地域気象観測所	43	10.9	141	1.0	25	平11.3.1
後志	16905	雪	余市	よいち	余市郡余市町豊丘町	43	10.9	140	45.5	20	昭56.10.8
後志	16910	雪	共和	きょうわ	岩内郡共和町南幌似	42	58.8	140	36.2	15	昭59.10.8
後志	16915	雪	蘭越	らんこし	磯谷郡蘭越町蘭越	42	48.6	140	32.5	39	昭56.10.9
後志	16917	官	倶知安	くっちゃん	虻田郡倶知安町南1条東 倶知安特別地域気象観測所	42	54.0	140	45.4	176	平11.3.1
後志	16918	官	寿都	すっつ	寿都郡寿都町新栄町 寿都特別地域気象観測所	42	47.7	140	13.4	33	平11.3.1
後志	16920	雪	喜茂別	きもべつ	虻田郡喜茂別町伏見	42	47.6	140	56.9	264	昭56.10.7
後志	16925	雪	黒松内	くろまつない	寿都郡黒松内町黒松内	42	39.8	140	18.6	27	昭56.10.23
林-つ	17900	雪	西興部	にしおこっぺ	紋別郡西興部村西興部	44	19.9	142	56.2	120	昭60.10.15
林-つ	17903	官	雄武	おうむ	紋別郡雄武町雄武 雄武特別地域気象観測所	44	34.8	142	57.8	14	平11.3.1
林-つ	17904	官	紋別	もんべつ	紋別市南が丘町 紋別特別地域気象観測所	44	20.7	143	21.3	16	平11.3.1
林-つ	17905	雪	滝上	たきのうえ	紋別郡滝上町滝ノ上原野5線南	44	10.6	143	3.6	165	昭59.10.9
林-つ	17910	雪	遠軽	えんがる	紋別郡遠軽町東町	44	3.2	143	32.4	80	昭59.10.9
林-つ	17915	雪	佐呂間	さろま	常呂郡佐呂間町武士	43	59.1	143	43.4	59	昭63.10.20
林-つ	17917	官	網走	あばしり	網走市台町 網走地方気象台	44	1.0	144	16.7	38	平11.3.1
林-つ	17925	雪	北見	きたみ	北見市高栄東町	43	48.6	143	52.5	114	昭54.11.5
林-つ	17930	雪	留辺蘂	るべしべ	北見市留辺蘂町大和	43	44.5	143	27.0	325	昭59.10.8
林-つ	17935	雪	宇登呂	うとろ	斜里郡斜里町ウトロ高原	44	3.1	144	58.9	144	昭63.10.13
林-つ	17940	雪	斜里	しゃり	斜里郡斜里町以久科南	43	53.0	144	42.0	15	昭60.10.14
林-つ	17950	雪	津別	つべつ	網走郡津別町豊永	43	42.1	144	2.0	100	昭62.10.9
林-つ	17955	雪	白滝	しらたき	紋別郡遠軽町白滝北支湧別	43	51.9	143	9.2	475	平5.1.27
林-つ	17960	官	紋別小向	もんべつこむかい	紋別市小向 紋別航空気象観測所	44	18.2	143	24.2	18	平20.12.1
林-つ	17965	官	女満別	めまんべつ	網走郡大空町女満別中央 女満別空港出張所	43	52.8	144	9.8	33	平18.11.29
根室	18910	雪	中標津	なかしべつ	標津郡中標津町桜ヶ丘	43	32.6	144	58.7	50	昭60.10.9
根室	18915	雪	別海	べつかい	野付郡別海町川上町	43	22.9	145	7.1	23	昭63.10.11
根室	18917	官	根室	ねむろ	根室市弥栄町 根室測候所 根室特別地域気象観測所	43	19.8	145	35.1	25	平11.3.1
根室	18920	雪	厚床	あつとこ	根室市厚床	43	13.9	145	15.5	40	昭61.10.15
根室	18925	雪	羅臼	らうす	目梨郡羅臼町栄町	44	1.4	145	11.2	15	平17.11.1
根室	18930	官	根室中標津	ねむろなかしべつ	標津郡中標津町字中標津 中標津空港出張所	43	34.6	144	57.6	65	平18.11.29
釧路	19900	雪	川湯	かわゆ	川上郡弟子屈町川湯駅前	43	37.0	144	27.4	158	昭60.10.9
釧路	19910	雪	阿寒湖畔	あかんこはん	釧路市阿寒町阿寒湖温泉	43	26.2	144	5.1	450	昭61.10.15
釧路	19915	雪	標茶	しべちゃ	川上郡標茶町開運	43	17.5	144	35.2	20	昭62.10.7
釧路	19920	雪	鶴居	つるい	阿寒郡鶴居村鶴居東	43	13.9	144	19.5	38	昭60.10.9
釧路	19925	雪	中徹別	なかくてしべつ	釧路市阿寒町徹別原野34線	43	11.9	144	8.5	80	昭63.10.26
釧路	19930	雪	太田	おおた	厚岸郡厚岸町太田	43	5.4	144	46.7	85	昭61.10.13
釧路	19935	官	鶴丘	つるおか	釧路市鶴丘 釧路空港出張所	43	2.4	144	11.5	95	平18.11.29
釧路	19940	雪	白糠	しらぬか	白糠郡白糠町茶路西1線	42	58.2	144	3.7	9	昭61.10.13

アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面の上 高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
釧路	19950	官	釧路	くしろ	釧路市幸町 釧路地方気象台	42	59.1	144	22.6	5	平12.10.5
十勝	20900	雪	陸別	りくべつ	足寄郡陸別町陸別原野分線	43	28.1	143	44.3	207	昭61.10.22
十勝	20910	雪	糠平 ぬかびら源泉郷	ぬかびら ぬかびらげんせんきょう	河東郡上士幌町糠平北区 河東郡上士幌町ぬかびら源泉郷北区	43	22.0	143	11.5	540	昭59.10.26
十勝	20920	雪	上士幌	かみしほろ	河東郡上士幌町東4線	43	14.1	143	18.2	295	昭62.10.27
十勝	20930	雪	新得	しんとく	上川郡新得町4条南	43	4.6	142	50.4	178	昭59.10.26
十勝	20935	雪	本別	ほんべつ	中川郡本別町新町	43	7.9	143	36.0	67	昭60.10.9
十勝	20940	雪	芽室	めむろ	河西郡芽室町西3条南	42	54.0	143	2.6	90	昭62.10.27
十勝	20943	官	帯広	おびひろ	帯広市東4条南 帯広測候所	42	55.3	143	12.7	38	平11.3.1
十勝	20945	雪	浦幌	うらほろ	十勝郡浦幌町桜町	42	48.5	143	39.4	20	昭60.10.9
十勝	20950	雪	上礼内	かみさつない	河西郡中札内村元札内西1線	42	38.5	143	5.8	251	昭59.10.27
十勝	20955	官	帯広泉	おびひろいずみ	帯広市泉町西9線中 帯広空港出張所	42	44.0	143	13.0	149	平18.11.29
十勝	20960	雪	大樹	たいき	広尾郡大樹町柏木町	42	30.0	143	16.5	87	昭60.10.9
十勝	20965	官	広尾	ひろお	広尾郡広尾町並木通東 広尾特別地域気象観測所	42	17.6	143	18.9	32	平11.3.1
胆振	21900	雪	安平	あびら	勇払郡安平町安平	42	48.8	141	49.7	32	昭58.10.18
胆振	21905	雪	穂別	ほべつ	勇払郡むかわ町穂別	42	45.7	142	8.6	56	昭58.10.18
胆振	21910	雪	大滝	おおたき	伊達市大滝区本町	42	40.2	141	4.7	390	昭58.10.18
胆振	21913	官	苫小牧	とまこまい	苫小牧市しらかば町 苫小牧特別地域気象観測所	42	37.4	141	32.8	6	平12.3.1
胆振	21915	雪	大岸	おおきし	虻田郡豊浦町大岸	42	35.4	140	38.6	8	昭58.10.18
胆振	21920	雪	白老	しらおい	白老郡白老町高砂町	42	32.6	141	21.1	6	昭58.10.18
胆振	21925	雪	登別	のぼりべつ	登別市札内町	42	27.5	141	7.1	197	昭63.10.14
胆振	21930	官	室蘭	むろらん	室蘭市山手町 室蘭地方気象台	42	18.7	140	58.5	40	平11.3.1
日高	22900	雪	日高	ひだか	沙流郡日高町本町東	42	52.6	142	26.5	280	昭59.10.11
日高	22906	雪	旭	あさひ	沙流郡平取町旭地区	42	37.7	142	23.6	245	平16.10.29
日高	22910	雪	中杵臼	なかきねうす	浦河郡浦河町上杵臼	42	13.4	142	56.9	80	昭59.10.30
日高	22913	官	浦河	うらかわ	浦河郡浦河町潮見町 浦河特別地域気象観測所	42	9.7	142	46.6	37	平11.3.1
日高	22915	雪	目黒	めぐろ	幌泉郡えりも町目黒	42	7.6	143	18.8	17	昭59.10.12
日高	22920	雪	静内	しずない	日高郡新ひだか町静内山手町	42	20.6	142	21.7	10	昭63.10.13
渡島	23900	雪	長万部	おしゃまんべ	山越郡長万部町栄原	42	31.4	140	22.9	10	昭57.10.5
渡島	23905	雪	八雲	やくも	二世郡八雲町本町	42	15.1	140	16.3	8	昭57.10.6
渡島	23910	雪	大沼	おおぬま	亀田郡七飯町上軍川	41	58.6	140	42.9	165	昭57.10.8
渡島	23915	官	函館	はこだて	函館市美原 函館海洋気象台	41	49.0	140	45.2	35	平11.3.1
渡島	23920	雪	千軒	せんげん	松前郡福島町千軒	41	33.5	140	16.3	100	昭57.10.8
渡島	23925	雪	森	もり	茅部郡森町姫川	42	4.0	140	35.3	125	平14.3.1
渡島	23930	官	高松	たかまつ	函館市高松町 函館空港出張所	41	46.2	140	49.3	34	平18.11.29
渡島	24905	雪	熊石	くまいし	二世郡八雲町熊石根崎町	42	7.7	139	59.1	12	昭57.10.7
檜山	24900	雪	今金	いまかね	瀬棚郡今金町今金	42	25.7	140	0.5	19	昭57.10.6
檜山	24910	雪	鶉	うずら	檜山郡厚沢部町鶉町	41	55.8	140	18.7	53	昭57.10.7
檜山	24915	官	江差	えさし	檜山郡江差町姥神町 江差特別地域気象観測所	41	52.0	140	7.4	4	平11.3.1
青森	31900	雪	大間	おおま	下北郡大間町大間字狼丁	41	31.6	140	54.7	14	昭58.10.7
青森	31903	官	むつ	むつ	むつ市金曲 むつ特別地域気象観測所	41	17.0	141	12.6	3	平10.3.2

アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

別紙5(SNOW) - 4

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
青森	31905	雪	今別	いまべつ	東津軽郡今別町今別字中沢	41	10.8	140	28.9	30	昭54.11.7
青森	31910	雪	五所川原	ごしょがわら	五所川原市松島町	40	48.5	140	27.5	9	昭54.11.6
青森	31913	官	青森	あおもり	青森市花園 青森地方気象台	40	49.3	140	46.1	3	平10.3.2
青森	31916	雪	野辺地	のへじ	上北郡野辺地町有戸鳥井平	40	53.1	141	9.6	14	平20.11.21
青森	31920	雪	弘前	ひろさき	弘前市和田町	40	36.7	140	27.3	30	昭57.10.13
青森	31923	官	深浦	ふかうら	西津軽郡深浦町大字深浦字岡町 深浦特別地域気象観測所	40	38.7	139	55.9	66	平12.3.1
青森	31925	雪	酸ヶ湯	すかゆ	青森市荒川字南荒川山国有林酸ヶ湯沢	40	38.9	140	50.9	890	昭54.11.2
青森	31935	雪	碓ヶ関	いかりがせき	平川市碓ヶ関阿原	40	28.9	140	37.2	135	昭54.11.5
青森	31940	雪	脇野沢	わきのさわ	むつ市脇野沢桂沢	41	8.7	140	49.3	15	昭58.10.7
青森	31945	雪	鱒ヶ沢	あじがさわ	西津軽郡鱒ヶ沢町舞戸町字小夜	40	46.6	140	12.3	40	昭58.10.6
青森	31950	雪	十和田	とわだ	十和田市相坂字相坂	40	35.7	141	14.8	42	昭58.10.5
青森	31953	官	八戸	はちのへ	八戸市湊町字館鼻 八戸特別地域気象観測所	40	31.6	141	31.3	27	平10.3.2
青森	31955	雪	三戸	さんのへ	三戸郡三戸町川守田字寺ノ沢	40	23.0	141	15.4	60	昭58.10.5
秋田	32900	雪	能代	のしろ	能代市緑町	40	11.9	140	1.9	6	昭52.12.1
秋田	32905	雪	鷹巣	たかのす	北秋田市旭町	40	13.6	140	22.3	29	昭52.12.1
秋田	32910	雪	鹿角	かづの	鹿角市花輪字荒田	40	12.9	140	47.2	123	昭52.12.1
秋田	32915	雪	五城目	ごじょうめ	南秋田郡五城目町上樋口字屋岸	39	56.3	140	6.9	6	昭52.12.1
秋田	32920	雪	阿仁合	あにあい	北秋田市阿仁水無字畑町裏	39	59.6	140	24.2	120	昭52.12.1
秋田	32927	官	秋田	あきた	秋田市山王 秋田地方気象台	39	43.0	140	5.9	6	平10.3.2
秋田	32930	雪	角館	かくのだて	仙北市角館町小勝田鶴の崎	39	36.2	140	33.4	56	昭52.12.1
秋田	32935	雪	大正寺	だいしょうじ	秋田市雄和新波字寺沢	39	31.6	140	14.0	20	昭52.12.1
秋田	32940	雪	本荘	ほんじょう	由利本荘市埋田字用堰南	39	21.6	140	3.3	11	昭52.12.1
秋田	32945	雪	横手	よこて	横手市横手町大樋	39	19.2	140	33.3	59	昭52.12.1
秋田	32950	雪	矢島	やしま	由利本荘市矢島町城内字築館	39	14.1	140	8.2	46	昭52.12.1
秋田	32955	雪	湯の岱	ゆのたい	湯沢市秋の宮字湯の岱	38	57.6	140	31.7	335	昭52.12.1
秋田	32960	雪	湯沢	ゆざわ	湯沢市金谷字樋ノ口	39	11.2	140	27.8	74	昭60.12.1
岩手	33905	雪	二戸	にのへ	二戸市堀野字馬場	40	17.8	141	17.9	87	昭58.11.14
岩手	33910	雪	岩手松尾	いわてまつお	八幡平市野駄	39	57.1	141	3.9	275	平3.12.1
岩手	33915	雪	奥中山	おくなかやま	二戸郡一戸町小繫字西田子	40	3.6	141	13.5	430	昭54.11.13
岩手	33920	雪	葛巻	くずまき	岩手郡葛巻町葛巻第16地割	40	2.3	141	26.2	390	昭59.10.29
岩手	33925	雪	雫石	しずくいし	岩手郡雫石町第40地割字千刈田	39	41.8	140	58.5	195	昭58.11.18
岩手	33927	官	盛岡	もりおか	盛岡市山王町 盛岡地方気象台	39	41.9	141	9.9	155	平10.12.26
岩手	33930	雪	遠野	とおの	遠野市松崎町白岩	39	20.2	141	32.3	273	昭59.11.9
岩手	33933	官	宮古	みやこ	宮古市鎌ヶ崎下町 宮古特別地域気象観測所	39	38.8	141	57.9	43	平10.3.2
岩手	33935	雪	湯田	ゆだ	和賀郡西和賀町上野々第39地割	39	18.6	140	46.6	250	昭54.11.13
岩手	33940	雪	北上	きたかみ	北上市芳町	39	17.3	141	6.6	61	昭59.11.26
岩手	33945	雪	祭時	まつるべ	一関市巖美町祭時	39	0.6	140	51.9	350	昭58.11.10
岩手	33947	官	大船渡	おおふなと	大船渡市大船渡町字赤沢 大船渡特別地域気象観測所	39	3.8	141	42.8	37	平10.3.2
岩手	33950	雪	一関	いちのせき	一関市竹山町	38	56.0	141	7.5	32	昭57.11.18
岩手	33955	雪	区界	くざかい	宮古市川井田代第2地割字田代	39	39.0	141	21.2	760	昭60.10.25
岩手	33960	雪	久慈	くじ	久慈市川崎町第3地割	40	11.3	141	46.5	5	昭63.11.25

アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
岩手	33965	雪	岩泉	いわいずみ	下閉伊郡岩泉町岩泉字中家	39	50.8	141	47.8	105	平3.12.1
宮城	34900	雪	川渡	かわたび	大崎市鳴子温泉字蓬田	38	44.6	140	45.6	170	昭54.11.14
宮城	34906	雪	駒ノ湯	こまのゆ	栗原市栗駒沼倉耕英南	38	54.8	140	49.7	525	平9.10.20
宮城	34910	雪	古川	ふるかわ	大崎市古川大崎字富国	38	35.9	140	54.7	28	昭63.10.31
宮城	34913	官	石巻	いしのみき	石巻市泉町 石巻特別地域気象観測所	38	25.6	141	17.9	43	平15.3.1
宮城	34915	雪	新川	にっかわ	仙台市青葉区新川字清水尻	38	18.2	140	38.2	265	昭59.11.9
宮城	34917	官	仙台	せんだい	仙台市宮城野区五輪 仙台管区気象台	38	15.7	140	53.8	39	平10.12.23
宮城	34920	雪	白石	しろいし	白石市福岡長袋字湯殿山	38	0.9	140	36.7	86	昭59.11.8
山形	35900	雪	金山	かねやま	最上郡金山町金山字本町	38	52.7	140	19.9	170	昭57.10.13
山形	35905	雪	狩川	かりかわ	東田川郡庄内町狩川字矢倉	38	48.0	139	58.4	17	昭54.11.2
山形	35907	官	新庄	しんじょう	新庄市東谷地田町 新庄特別地域気象観測所	38	45.4	140	18.7	105	平10.3.2
山形	35910	雪	櫛引	くしびき	鶴岡市桂荒俣字上桂	38	40.3	139	50.9	33	昭57.10.14
山形	35915	雪	尾花沢	おばなざわ	尾花沢市尾花沢字上新田	38	36.5	140	24.7	106	昭54.10.31
山形	35920	雪	肘折	ひじおり	最上郡大蔵村南山	38	36.4	140	9.8	330	昭57.10.13
山形	35925	雪	大井沢	おおいさわ	西村山郡西川町大井沢字中村	38	23.4	139	59.6	440	昭54.11.5
山形	35927	官	山形	やまがた	山形市緑町 山形地方気象台	38	15.3	140	20.7	153	平10.3.2
山形	35930	雪	長井	ながい	長井市平山	38	6.3	140	0.9	210	昭54.11.13
山形	35935	雪	小国	おぐに	西置賜郡小国町増岡字下林	38	4.7	139	44.1	140	昭54.11.7
山形	35940	雪	米沢	よねざわ	米沢市アルカディア	37	54.7	140	8.6	245	昭54.11.8
山形	35945	雪	左沢	あてらざわ	西村山郡大江町本郷字下夕原己	38	22.2	140	11.5	133	昭57.10.12
山形	35950	雪	向町	むかいまち	最上郡最上町向町	38	45.5	140	31.0	212	昭58.10.13
山形	35955	官	酒田	さかた	酒田市亀ヶ崎 酒田特別地域気象観測所	38	54.5	139	50.6	3	平10.3.2
福島	36905	雪	西会津	にしあいづ	耶麻郡西会津町尾野本字樋ノ口原乙	37	35.3	139	39.4	165	昭55.11.6
福島	36910	雪	猪苗代	いなわしろ	猪苗代町字下園	37	33.3	140	7.3	522	昭54.11.9
福島	36915	雪	只見	ただみ	南会津郡只見町只見字原	37	20.6	139	18.8	377	昭54.11.12
福島	36921	雪	金山	かねやま	大沼郡金山町大字中川字沖根原	37	28.4	139	31.7	296	昭55.11.6
福島	36923	官	若松	わかまつ	会津若松市材木町 若松測候所 若松特別地域気象観測所	37	29.3	139	54.6	212	平10.3.2
福島	36925	雪	南郷	なんごう	南会津郡南会津町界字梨木平	37	15.9	139	32.2	494	昭55.11.7
福島	36935	雪	田島	たじま	南会津郡南会津町田島字東下原	37	12.4	139	47.7	544	昭57.10.21
福島	36937	官	白河	しらかわ	白河市郭内 白河特別地域気象観測所	37	7.9	140	12.9	355	平10.11.26
福島	36940	雪	桧枝岐	ひのえまた	南会津郡桧枝岐村下ノ原	37	1.4	139	23.2	930	昭57.10.21
福島	36945	雪	湯本	ゆもと	岩瀬郡天栄村田良尾字持石	37	16.6	140	3.8	640	昭60.12.4
福島	36950	雪	茂庭	もにわ	福島市飯坂町茂庭字滑滝道	37	53.5	140	26.2	200	平4.10.23
福島	36955	官	福島	ふくしま	福島市松木町 福島地方気象台	37	45.5	140	28.2	67	平10.3.2
茨城	40900	官	水戸	みと	水戸市金町 水戸地方気象台	36	22.8	140	28.0	29	平11.1.13
茨城	40905	官	つくば	つくば	つくば市長峰	36	3.4	140	7.5	25	平23.11.1
栃木	41900	雪	那須	なす	那須郡那須町大島	37	7.4	140	2.1	749	平元.11.1
栃木	41905	雪	土呂部	どろぶ	日光市土呂部	36	53.6	139	34.1	925	平元.11.1
栃木	41910	官	奥日光	おくにっこう	日光市中宮祠 日光特別地域気象観測所	36	44.3	139	30.0	1292	平9.3.3
栃木	41915	官	宇都宮	うつのみや	宇都宮市明保野町 宇都宮地方気象台	36	32.9	139	52.1	119	平11.1.15

## アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

別紙5(SNOW) - 6

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面の上 高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
群馬	42900	雪	藤原	ふじわら	利根郡みなかみ町藤原字屋倉	36	51.8	139	3.5	700	平元.11.1
群馬	42905	雪	みなかみ	みなかみ	利根郡みなかみ町幸知	36	48.0	138	59.5	531	平元.11.1
群馬	42910	雪	草津	くさつ	吾妻郡草津町草津	36	37.0	138	35.5	1223	平元.11.1
群馬	42915	官	前橋	まえばし	前橋市昭和町 前橋地方気象台	36	24.3	139	3.6	112	平11.1.12
埼玉	43900	官	秩父	ちちぶ	秩父市上町 秩父特別地域気象観測所	35	59.4	139	4.4	232	平9.3.3
埼玉	43905	官	熊谷	くまがや	熊谷市桜町 熊谷地方気象台	36	9.0	139	22.8	30	平11.1.13
東京	44900	官	東京	とうきょう	千代田区大手町 東京管区気象台	35	41.4	139	45.6	6	平10.12.25
千葉	45900	官	銚子	ちょうし	銚子市川口町 銚子地方気象台	35	44.3	140	51.4	20	平23.4.1
千葉	45905	官	千葉	ちば	千葉市中央区中央港 千葉特別地域気象観測所	35	36.1	140	6.2	4	平22.10.1
神奈川	46900	官	横浜	よこはま	横浜市中区山手町 横浜地方気象台	35	26.3	139	39.1	39	平11.1.14
長野	48938	官	軽井沢	かるいざわ	北佐久郡軽井沢町追分 軽井沢特別地域気象観測所	36	20.5	138	32.8	999	平21.10.1
長野	48900	官	野沢温泉	のざわおんせん	下高井郡野沢温泉村大字豊郷字南原	36	54.7	138	26.5	576	昭55.12.1
長野	48905	雪	信濃町	しなのまち	上水内郡信濃町柏原字小丸山	36	48.5	138	11.9	685	昭56.11.1
長野	48910	雪	飯山	いいやま	飯山市大字飯山字大道東	36	52.5	138	22.5	313	昭58.10.14
長野	48915	雪	小谷	おたり	北安曇郡小谷村中土	36	49.3	137	55.8	550	昭58.10.13
長野	48920	雪	白馬	はくば	北安曇郡白馬村北城	36	41.9	137	51.7	703	昭55.12.1
長野	48925	官	長野	ながの	長野市箱清水 長野地方気象台	36	39.7	138	11.5	418	平9.3.3
長野	48930	雪	大町	おおまち	大町市大町	36	31.4	137	50.0	784	昭56.11.1
長野	48935	雪	菅平	すがだいら	上田市菅平高原	36	31.9	138	19.5	1253	昭56.11.1
長野	48936	官	松本	まつもと	松本市沢村 松本特別地域気象観測所	36	14.7	137	58.2	610	平19.10.1
長野	48937	官	諏訪	すわ	諏訪市湖岸通り 諏訪特別地域気象観測所	36	2.7	138	6.5	760	平10.12.25
長野	48940	雪	開田高原	かいだこうげん	木曾郡木曾町開田高原西野	35	56.3	137	36.1	1130	平3.12.1
長野	48945	官	飯田	いいた	飯田市高羽町 飯田特別地域気象観測所	35	31.4	137	49.3	516	平18.10.1
山梨	49900	官	甲府	こうふ	甲府市飯田 甲府地方気象台	35	40.0	138	33.2	273	平10.12.26
山梨	49905	官	河口湖	かわぐちこ	南都留郡富士河口湖町船津 河口湖特別地域気象観測所	35	30.0	138	45.6	860	平15.10.31
愛知	51900	官	名古屋	なごや	名古屋市千種区日和町 名古屋地方気象台	35	10.0	136	57.9	51	平11.1.20
岐阜	52900	雪	河合	かわい	飛騨市河合町角川	36	18.3	137	6.0	471	昭55.10.27
岐阜	52905	雪	神岡	かみおか	飛騨市神岡町殿	36	19.3	137	18.5	455	昭58.10.12
岐阜	52910	雪	白川	しらかわ	大野郡白川村鳩谷字北長	36	16.4	136	53.8	478	昭58.10.11
岐阜	52913	官	高山	たかやま	高山市桐生町 高山特別地域気象観測所	36	9.3	137	15.2	560	平10.3.2
岐阜	52915	雪	長滝	ながたき	郡上市白鳥町長滝字三味	35	55.5	136	49.9	430	昭56.11.1
岐阜	52920	雪	樽見	たるみ	本巣市根尾神所	35	38.3	136	36.2	190	昭55.10.31
岐阜	52935	雪	関ヶ原	せきがはら	不破郡関ヶ原町関ヶ原	35	21.8	136	28.0	130	平9.11.1
岐阜	52940	官	岐阜	ぎふ	岐阜市加納二之丸 岐阜地方気象台	35	24.0	136	45.7	13	平11.1.21
三重	53900	雪	津	つ	津市島崎町	34	44.0	136	31.1	3	平23.11.1
新潟	54900	官	相川	あいかわ	佐渡市相川三町目新浜町 相川特別地域気象観測所	38	1.7	138	14.4	6	平9.3.3
新潟	54905	雪	下関	しもせき	岩船郡関川村下関	38	5.5	139	33.8	33	昭55.10.29
新潟	54907	官	新潟	にいがた	新潟市中央区幸西 新潟地方気象台	37	54.7	139	2.8	2	平9.3.3
新潟	54910	雪	新津	にいつ	新潟市秋葉区小戸上組	37	47.5	139	5.2	3	昭57.10.7
新潟	54915	雪	津川	つがわ	東蒲原郡阿賀町津川	37	40.3	139	26.8	100	昭55.10.30
新潟	54920	雪	長岡	ながおか	長岡市緑町	37	27.0	138	49.4	23	昭55.11.4

アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面の上 高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
新潟	54925	雪	柏崎	かしわざき	柏崎市元城町	37	21.1	138	33.2	7	昭55.11.6
新潟	54930	雪	入広瀬	いりひろせ	魚沼市穴沢	37	21.4	139	4.3	230	昭55.11.4
新潟	54935	雪	小出	こいで	魚沼市日渡新田	37	14.3	138	57.7	98	昭55.11.5
新潟	54937	官	高田	たかだ	上越市大手町 高田特別地域気象観測所	37	6.4	138	14.8	13	平10.3.2
新潟	54940	雪	安塚	やすづか	上越市安塚区和田	37	6.4	138	27.4	126	昭55.11.6
新潟	54945	雪	十日町	とおかまち	十日町市小泉字北原	37	8.6	138	43.6	170	昭55.11.6
新潟	54950	雪	能生	のう	糸魚川市大字平	37	5.0	138	1.4	55	昭55.11.7
新潟	54955	雪	関山	せきやま	妙高市大字関山字原田	36	56.0	138	13.3	350	昭55.11.7
新潟	54960	雪	湯沢	ゆざわ	南魚沼郡湯沢町湯沢字中島川原	36	56.5	138	48.6	340	昭57.10.8
新潟	54965	雪	津南	つなん	中魚沼郡津南町中深見乙	36	59.8	138	41.0	452	平元.11.1
富山	55900	雪	泊	とまり	下新川郡朝日町東草野	36	57.1	137	33.1	13	昭55.10.29
富山	55905	雪	魚津	うおづ	魚津市六郎丸	36	49.3	137	25.7	48	昭55.10.29
富山	55907	官	伏木	ふしき	高岡市伏木古国府 伏木特別地域気象観測所	36	47.5	137	3.3	12	平9.3.3
富山	55908	官	富山	とやま	富山市石坂 富山地方気象台	36	42.5	137	12.1	9	平9.3.3
富山	55910	雪	砺波	となみ	砺波市五郎丸	36	36.6	136	57.3	69	昭55.10.30
富山	55915	雪	氷見	ひみ	氷見市七分一	36	51.9	136	57.6	7	平元.11.1
富山	55920	雪	猪谷	いのたに	富山市猪谷	36	28.4	137	14.2	215	昭55.10.30
石川	56900	雪	珠洲	すず	珠洲市正院町正院	37	26.8	137	17.2	4	昭55.12.1
石川	56903	官	輪島	わじま	輪島市鳳至町畠田 輪島特別地域気象観測所 輪島測候所	37	23.5	136	53.7	5	平9.3.3
石川	56905	雪	七尾	ななお	七尾市万行町43の部	37	1.8	136	59.5	58	昭55.12.1
石川	56907	官	金沢	かなざわ	金沢市西念 金沢地方気象台	36	35.3	136	38.0	6	平9.3.3
石川	56910	雪	白山吉野	はくさんよしの	白山市吉野壬	36	21.7	136	36.8	180	昭55.12.1
石川	56915	雪	栢野	かやの	加賀市山中温泉栢野町	36	13.5	136	21.5	126	昭55.12.1
福井	57900	雪	九頭竜	くずりゅう	大野市和泉川合	35	54.3	136	40.2	430	昭57.10.12
福井	57903	官	福井	ふくい	福井市豊島 福井地方気象台	36	3.3	136	13.3	9	平9.3.3
福井	57905	雪	大野	おおの	大野市93字蛇塚	35	58.3	136	29.8	182	昭55.10.30
福井	57910	雪	今庄	いまじょう	南条郡南越前町今庄	35	46.0	136	12.0	128	昭55.10.30
福井	57913	官	敦賀	つるが	敦賀市松栄町 敦賀特別地域気象観測所	35	39.2	136	3.7	2	平10.3.2
福井	57915	雪	小浜	おばま	小浜市遠敷	35	29.0	135	46.9	10	昭55.10.29
福井	57920	雪	武生	たけふ	越前市村国	35	54.4	136	10.5	32	平元.11.1
滋賀	60900	雪	柳ヶ瀬	やながせ	長浜市余呉町柳ヶ瀬	35	34.9	136	11.3	220	昭56.11.9
滋賀	60905	雪	今津	いまづ	高島市今津町弘川	35	24.7	136	1.7	88	昭56.11.9
滋賀	60911	雪	米原	まいばら	米原市朝日字尻屋	35	23.0	136	20.6	147	平13.3.30
滋賀	60915	官	彦根	ひこね	彦根市城町 彦根地方気象台	35	16.5	136	14.6	87	平13.3.1
京都	61900	雪	峰山	みねやま	京丹後市峰山町荒山	35	37.1	135	4.3	23	昭56.11.21
京都	61905	官	舞鶴	まいづる	舞鶴市字下福井 舞鶴海洋気象台	35	27.0	135	19.0	2	平13.3.1
京都	61910	雪	美山	みやま	南丹市美山町静原桧野	35	16.5	135	33.0	200	昭56.11.21
京都	61915	官	京都	きょうと	京都市中京区西ノ京笠殿町 京都地方気象台	35	0.9	135	43.9	41	平13.3.1
大阪	62900	官	大阪	おおさか	大阪市中央区大手前 大阪管区気象台	34	40.9	135	31.1	23	平23.4.1
兵庫	63900	雪	香住	かすみ	美方郡香美町香住区森	35	37.5	134	37.6	5	昭56.11.9
兵庫	63905	官	豊岡	とよおか	豊岡市桜町 豊岡特別地域気象観測所	35	32.1	134	49.3	3	平13.3.1

アメダス観測所一覧[種類:雪のみ](XML電文用)

都府県 振興局	観測所 番号	種類	観測所名	かたかな名	所在地	緯度		経度		海面上の 高さ (m)	観測開始 年月日
						度	分	度	分		
兵庫	63911	雪	兎野高原	うわのこうげん	美方郡香美町村岡区宿字菟臥野	35	25.9	134	35.0	540	平17.12.14
兵庫	63915	雪	和田山	わだやま	朝来市和田山町枚田	35	19.4	134	50.9	80	昭56.11.9
岡山	66900	雪	上長田	かみながた	真庭市蒜山上長田	35	17.8	133	43.5	430	平2.11.1
岡山	66910	雪	千屋	ちや	新見市千屋	35	6.2	133	26.1	525	平2.11.1
岡山	66915	雪	今岡	いまおか	美作市今岡	35	5.9	134	19.5	207	平3.12.1
岡山	66920	官	津山	つやま	津山市林田 津山特別地域気象観測所	35	3.8	134	0.5	146	平成14.3.1
岡山	66930	官	岡山	おかやま	岡山市北区桑田町 岡山地方気象台	34	39.6	133	55.0	3	平23.12.20
広島	67900	雪	高野	たかの	庄原市高野町新市	35	2.0	132	54.1	570	平2.11.1
広島	67905	雪	八幡	やわた	山県郡北広島町東八幡原	34	42.5	132	10.4	774	平2.11.1
広島	67910	雪	大朝	おおあさ	山県郡北広島町大朝字大坪	34	46.1	132	27.8	385	平2.11.1
広島	67920	雪	広島	ひろしま	広島市中区上八丁堀	34	23.9	132	27.7	4	平24.3.14
島根	68900	雪	横田	よこた	仁多郡奥出雲町稲原	35	10.4	133	6.2	369	昭56.11.17
島根	68905	雪	赤名	あかな	飯石郡飯南町下赤名	35	0.1	132	42.7	444	昭56.11.17
島根	68910	雪	瑞穂	みずほ	邑智郡邑南町淀原	34	51.2	132	31.8	327	昭59.11.15
島根	68915	雪	弥栄	やさか	浜田市弥栄町長安本郷	34	46.6	132	6.5	380	昭59.11.15
島根	68955	官	西郷	さいごう	隠岐郡隠岐の島町西町大城の一 西郷特別地域気象観測所	36	12.2	133	20.0	27	平20.10.1
島根	68960	官	松江	まつえ	松江市西津田 松江地方気象台	35	27.4	133	3.9	17	平13.3.1
鳥取	69900	雪	倉吉	くらよし	倉吉市大塚字隈ヶ坪	35	28.4	133	50.3	8	昭56.11.8
鳥取	69905	雪	大山	だいせん	西伯郡大山町大山字立の坂上	35	23.6	133	32.2	875	昭56.11.8
鳥取	69910	官	境	さかい	境港市東本町 境特別地域気象観測所	35	32.6	133	14.1	2	平15.3.1
鳥取	69915	雪	智頭	ちず	八頭郡智頭町智頭沖代	35	15.8	134	14.4	182	昭56.11.8
鳥取	69930	官	米子	よなご	米子市博労町 米子特別地域気象観測所	35	26.0	133	20.3	6	平12.3.1
鳥取	69940	官	鳥取	とっとり	鳥取市吉方 鳥取地方気象台	35	29.2	134	14.3	7	平13.3.1
香川	72900	官	高松	たかまつ	高松市伏石町 高松地方気象台	34	19.0	134	3.2	9	平23.12.20
愛媛	73900	雪	松山	まつやま	松山市北持田町	33	50.6	132	46.6	32	平24.2.1
山口	81900	官	山口	やまぐち	山口市周布町 山口特別地域気象観測所	34	9.6	131	27.2	17	平22.10.1
山口	81905	官	下関	しものせき	下関市竹崎町 下関地方気象台	33	56.9	130	55.5	3	平23.12.20
福岡	82900	官	福岡	ふくおか	福岡市中央区大濠 福岡管区気象台	33	34.9	130	22.5	3	平23.4.1
熊本	86900	官	阿蘇山	あそさん	阿蘇郡南阿蘇村大字中松字古坊中 阿蘇山特別地域気象観測所	32	52.8	131	4.4	1143	平12.10.10